KYOCERA

LS-C8008N
LS-C8008DN

カラーレーザプリンタ



ECOSYS®

使用説明書

⚠ 警告

- 標準のペーパーフィーダや両面印刷反転装置を、合計2台以上プリンタに装着する場合は、プリンタの転倒防止のためオプションのキャスタキット(CA-31B)を、必ず取り付けて使用してください。詳しくは付録C オプションについてを参照してください。
- 通気孔や排気ダクトをふさがないでください。火災や感電の原因になることがあります。

⚠ 注意

印刷結果が滲んでいる場合は、一次転写ユニットに結露が発生している可能性があります。この場合はまずプリンタの電源をオフにし、前カバーを開けて給紙ユニットと一次転写ユニットを引き出してください(4-13ページの4.4 紙詰まりの処置参照)。このままの状態で約2時間置くと結露は解消します。

安全に正しくお使いいただくために

この使用説明書および本製品の表示では、本製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のとおりです。

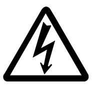
▲ **警告**：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

▲ **注意**：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示

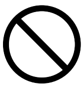
△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。


「注意一般」


「感電注意」


「高温注意」

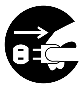
⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

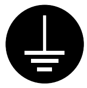

「禁止一般」


「分解禁止」

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。


「強制一般」

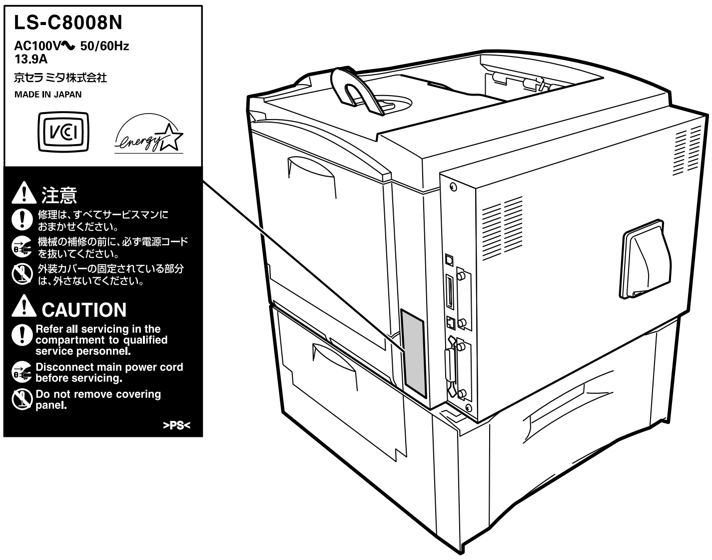

「電源プラグをコンセントから抜け」

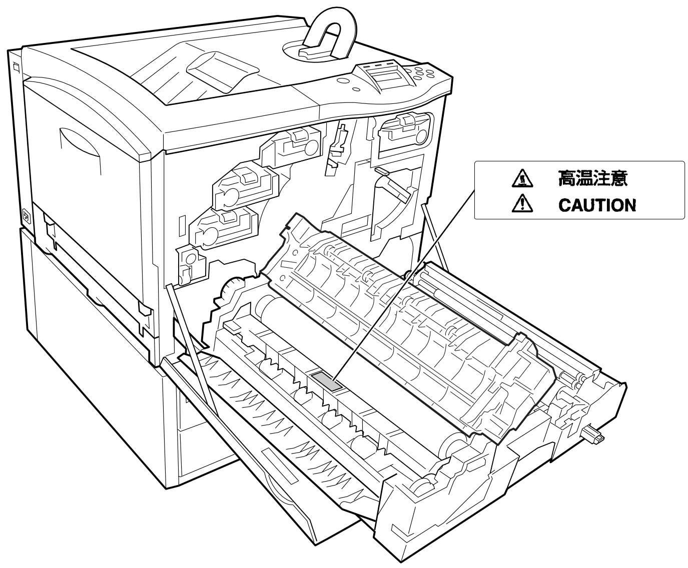

「必ずアース線を接続せよ」

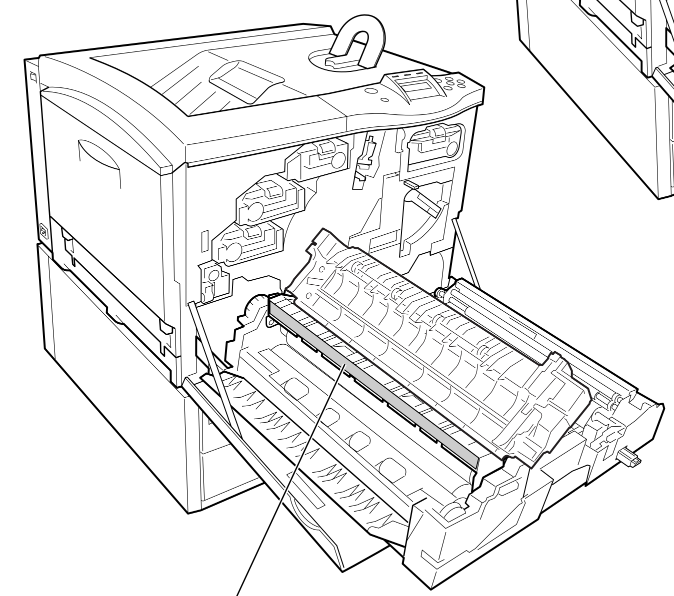
本機は仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

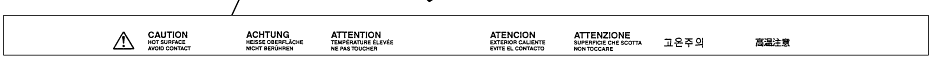
⚠ 注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙詰まり処置時に、火傷などの事故のないようご注意ください。









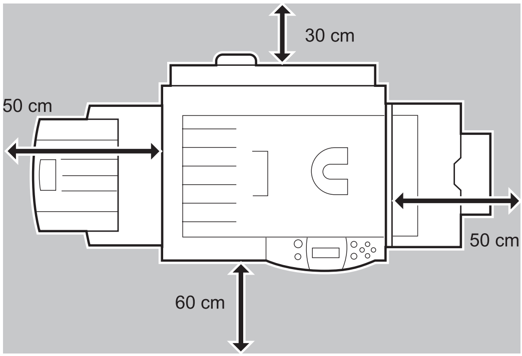
これらの部分は高温になっています。火傷のおそれがありますので、触れないようにしてください。⚠

⚠ 機械を設置する時のご注意

設置環境について

⚠ 注意

- 本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。
- プリンタ装着時にはあやまって手をはさまないよう注意してください。けがの原因になることがあります。
- 狭い部屋で長時間使用するときは、換気にご注意ください。
- 本製品に寄りかかったり、必要以上の力を加えないでください。倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 本製品は揮発性ガス(アルコール、シンナー、ガソリン等)や、可燃性ガスが発生する場所に設置しないでください。引火のおそれがあります。
- プリンタに接続しているコード類には、子供が手を触れないよう十分ご注意ください。感電、けがのおそれがあります。
- 本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。特に機械背面には通気口があり、壁などに近づけないでください。充分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。



その他の注意事項

- 本製品は設置する場所によっては外気条件が加わって、性能が維持できなくなる場合がありますので、常温常湿の室内(室温23 ℃、湿度60 %RH が適当)に設置し、下記のような場所は避けてください。
  - 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
  - 振動の多い場所
  - 急激に温度や湿度が変化する場所
  - 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
  - 通気性、換気性の悪い場所
- 本製品を設置後移動する際に、キャスタにより傷付きやすい床の場合、床材を傷付けるおそれがあります。

設置電源・アースについて

⚠ 警告

- 電源コードは電圧100 V (ボルト)、電源容量は15 A (アンペア)以上のコンセントへ直接差し込んでください。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。
- 必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
- ガス管、電話専用アース線、避雷針、また途中からプラスチックになっている水道管や水道蛇口には、絶対にアース接続しないでください。引火、感電のおそれがあります。

その他の注意事項

- 電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。

ビニールの取り扱いについて

⚠ 警告

- 本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。

取り扱い上のご注意

機械の取り扱いについて

警告

- 本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。
- 本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。
- 本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
- 万一、異物(金属片、水、液体)が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- お客様ご自身では、内部の点検・調整・修理を行わないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 内部の点検・修理は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へ依頼してください。電話番号は最終ページをご覧ください。

注意

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください)
- 本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源を切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。
- 本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品内部の清掃については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
- 本製品のカバーやカセット等の開閉時には、あやまって手をはさまないようご注意ください。けがの原因になることがあります。
- 本製品の排紙ローラ部に、髪の毛や衣服等を近づけないようご注意ください。巻き込まれるおそれがあります。

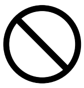
その他の注意事項

- 本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 印字中には次のことをしないでください。
  - カバー類を開ける。
  - 電源を切る。
  - 電源コードを抜く。
- プリンタの使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や大量に印字する場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには部屋の換気をすることをお勧めいたします。
- コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。
- この使用説明書に記載されていないことは行わないでください。

トナーの取り扱いについて

警告

- トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。

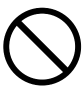


注意

- トナーは吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。誤って口に入った場合は水で胃を薄め、医師の診断を受けてください。皮膚に触れた場合は、石鹸と水で洗ってください。眼に入った場合は、水で洗い流し、医師の診断を受けてください。



- トナーまたはトナーの入った容器を、子供の手に触れさせないでください。



その他の注意事項

- トナーキットの箱や容器の注意文をよくお読みください。
- トナーやトナーの入った容器の廃棄については国や地方自治体の規制にしたがってください。
- 本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

補修用性能部品について

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後5年間です。

レーザ光に関する注意

注意

本体内部のレーザスキャナ・ユニットではレーザ光が放射されています。内部のカバーには、警告ラベルが貼られています（下図参照）。レーザ光にさらされないために以下のことに注意してください。

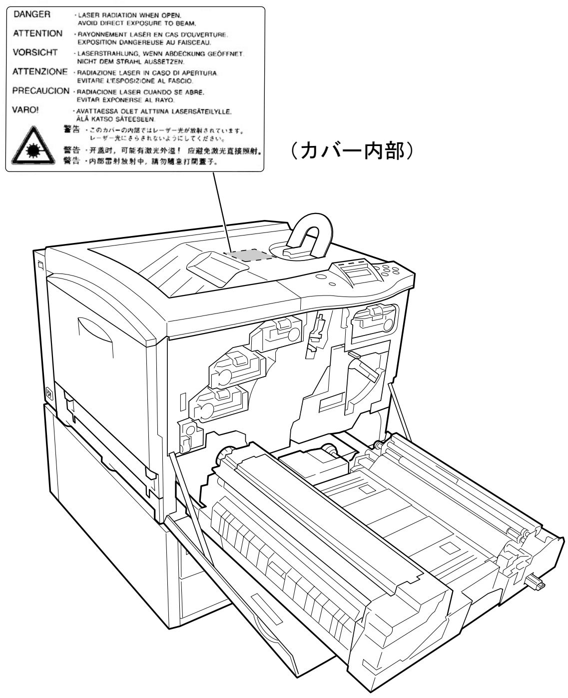
- 本機内部の固定されているカバーは外さないでください。レーザ光がもれるおそれがあります。内部の点検・調整・修理は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



- 本機を改造しないでください。火災、感電、およびレーザ光がもれるおそれがあります。



レーザ光に関する警告ラベル



プリンタケーブルに関する注意

コンピュータとプリンタとの接続は、シールドされたケーブルをお使いください。

ご注意

本書の内容の一部または全部を、無断転載することは禁止します。本書の内容は、改良などのために予告なしに変更することがあります。

本機を使用した結果の影響については、本説明書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた情報技術機器装置および周辺機器の高調波対策ガイドラインに適合しています。

お問い合わせ先

本プリンタの使用方法や技術的なお問合せは、お買い上げの京セラミタジャパン株式会社正規特約店または下記にてうけたまわります。

お客様相談窓口
市内通話料でOK ナビダイヤル
0570-046562
受付時間
● 9:00～12:00 ●13:00～17:00
(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)
市内通話料金でご利用いただけます。

本プリンタは仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE、エコシスおよび ECOSYS は、京セラ株式会社の登録商標です。KPDLは京セラ株式会社の商標です。
- PC-PR201/65Aは日本電気株式会社の製品です。
- 3Mは、3M社の商標です。
- VP-1000 はセイコーエプソン株式会社の製品です。ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Power PCおよびマイクロドライブはIBM社の米国、その他の国における商標です。
- IBM5577は、日本アイ・ビー・エム株式会社の製品です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCLは米国ヒューレット・パッカード社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。
- 本プリンタがエミュレートしているPCL 6は、米国Peerless Groupが開発した互換システムPeerlessPrintXLを使用しています。PeerlessPrintXLは米国Peerless Group (Redondo Beach, CA90278, U.S.A.)の商標です。
- TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- PostScriptはAdobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- 本製品はウインドリバーシステムズ社のリアルタイムOS統合環境Tornade™を用いて開発されました。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

IBMプログラムのご使用条件

お客様がご購入された機器には、International Business Machines Corporation (以下IBMといいます)が所有権を持つ一またはそれ以上の「プログラム」が含まれています。本「IBMプログラムのご使用条件」には、お客様がこれらのプログラムをご使用いただく場合の条件が記載されています。本「IBMプログラムのご使用条件」にご同意いただけない場合、お客様は機器を取得された日から14日以内に返却することで代金全額の返金を受けることができます。機器の取得から14日以内に当該機器の返却が行われない場合、お客様はこのご使用条件にご同意いただいたものとみなされます。

この「プログラム」は使用許諾されるものであって、売買の対象ではありません。IBMもしくはお客様の国のIBMは、お客様に対して「プログラム」を取得された国内における使用権のみを許諾します。お客様はこの使用条件のもとで認められた権利のみを有します。

「プログラム」とは、プログラムの原本およびその全体または部分的複製物(改変複製物または他のプログラムに組み込まれた部分を含みます。)を意味します。IBMは「プログラム」の著作権を所有しているか、もしくは権原者より使用権を取得しています。

1. 使用権

本使用権の下でお客様は「プログラム」が導入された機器と共に「プログラム」を使用し、また「プログラム」の使用権および機器の所有権を第三者に移転することができます。「プログラム」の使用権を移転する場合、お客様は本「IBMプログラムのご使用条件」およびその他のすべての関連資料を当該第三者に移転しなければなりません。その移転に伴いお客様の使用権は終了します。移転先の第三者は「プログラム」を最初にご使用になったことにより本「IBMプログラムのご使用条件」に同意いただいたものとします。

お客様は、1)この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」を使用、複製、改変、結合もしくは、移転すること、２)「プログラム」を逆アセンブルもしくは逆コンパイルすること、3)「プログラム」を再使用許諾、賃貸、貸与することはできません。

2. 保証の内容と制限

「プログラム」は現状するままの状態で提供されます。

この「プログラム」には、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証はありません。国または地域によっては法律の強行規定により、上記の保証の制限が適用されない場合があります。

3. 責任の制限

IBMがこの使用条件で負う全ての責任は以下のものです。

１)本使用権に関する、いかなる形式のいかなる申し立て(契約不履行が含まれます。)に対しても、IBMの賠償責任は実際の直接損害に対してのみ、a)お客様が居住する国の通貨で25,000米国ドル相当額、もしくは、b) 当該「プログラム」のIBM価格のうちの大きい方の金額を限度とする金銭賠償責任に限られます。

この制限は、IBMが法的責任を負うお客様に生じた身体、生命および有体物に対する損害賠償には適用されません。

IBMは、IBMまたはIBM認定再販売者の予見の有無を問わず発生した逸失利益、特別損害、付随的損害、間接損害、あるいはその他の拡大損害について責任を負いません。

IBMは第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害について責任を負いません。

本項の責任の制限は、IBMに「プログラム」を提供した「プログラム」開発者に対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様はIBMおよび「プログラム」開発者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。ここでの「プログラム」開発者とは、この項で利益を受ける者をいいます。国または地域によっては、法律の強行規定により上記の責任の制限の規定が適用されないことがあります。

4. その他

お客様はいつでも使用権の使用を解除できます。お客様が本ご使用条件に違反した場合には、IBMはこの使用契約を解約できます。この場合、お客様は「プログラム」のすべての複製を破棄、滅却しなければなりません。「プログラム」を使用することで発生するいかなる税金のお支払いもお客様の負担とします。この使用契約に基づく請求権は、請求のいかんにかかわらずその原因が発生した日から2年を経過したときに時効により消滅するものとします。お客様が「プログラム」をアメリカ合衆国で取得された場合にはニューヨーク州の法律が適用されます。カナダで取得された場合にはオンタリオ州の法律が適用されます。その他の国で取得された場合には、取得した国の法律が適用されます。

フォントの商標について

- 本プリンタに搭載されている欧文フォントは、すべてAgfa Corporationからのライセンスを受けています。
- AGFA 本製品はAgfa Monotype CorporationからのUFST™ MicroType®のフォントを搭載しています。
- TimesはLinotype-Hell AGの登録商標です。
- DFHSGOTHIC-W5とDFHSMINCHO-W3は平成書体です。これらの書体は(財)日本規格協会と京セラミタ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に製作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- TypeBankG-B、TypeBankM-MおよびTypeBank-OCRはタイプバンク®の商標です。

Agfa Japanライセンス契約

1. 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケーラブル･アウトライン･データならびにUFSTソフトウェアを意味するものとします。
2. お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号(「タイプフェース」)のウェート、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Agfa Japanは、本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
3. Agfa Japanの財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェースへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
4. お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェースを複製またはコピーしないことに同意します。
5. このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェースを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行がAgfa Japanからの通知後30日以内に是正されなかったときは、Agfa Japanは本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェースの複製物ならびに文書をすべてAgfa Japanに返却するか、または破棄するものとします。
6. お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。
7. Agfa Japanは、引渡し後90日間について、本件ソフトウェアがAgfa Japanの発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Agfa Japanは、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。
   当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。
8. 本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するお客様の排他的救済手段およびAgfa Japanの唯一の責任は、欠陥のある部品をAgfa Japanに返却した時点で修理または交換することです。いかなる場合もAgfa Japanは、本件ソフトウェアおよびタイプフェースの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。
9. 本契約はアメリカ合衆国ニューヨーク州の法律に準拠します。
10. お客様は、Agfa Japanの事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび/またはタイプフェースの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。
11. 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の(b)(3)(ii)項または(c)(1)(ii)項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52. 227-19(c)(2)項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。
12. お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。

当社は国際エネルギースター･プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースター･プログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースター･プログラムは、その基準に適合した機器の製造･販売を促進させることにより、効率的なエネルギー活用を促進し、エネルギーの消費にともなう環境汚染を低減させることを基本目的としています。

本プリンタは国際エネルギースター･プログラムの基準に適合した、スリープ･タイマ機能を搭載しています。この機能を使用することにより、プリンタの電力消費を抑えることができます。またプリンタを長時間使用しない場合は、プリンタの電源を切ってください。電源を切った状態では、消費電力は1 Wです。

	スリープモードの初期設定時間	スリープモード時の電力消費量
LS-C8008N	30分(30分)	22 W(35 W)

( )はエネルギースター･プログラムの基準値です。

本製品は、財団法人日本環境協会エコマーク事務局認定エコマーク商品です。

エコマーク認定番号　第02122013号

「製造」「使用」「廃棄」の段階で環境のためにより良い製品です。

本製品は「グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進に関する法律)」の定める「特定調達物品」の判断基準に適合する環境に配慮した製品です。

はじめに

このたびは京セラミタ ECOSYSカラーレーザプリンタをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ECOSYS カラーLS-C8008シリーズは、モノクロで毎分31枚、カラーで毎分8枚の印刷が可能です（A4、レター、A5サイズ）。

LS-C8008シリーズには、次の2モデルが用意されています。

Ecosys Color LS-C8008N

LS-C8008シリーズのベーシックモデルです。2つの給紙カセットに、それぞれ約500枚の用紙を収納できます。

Ecosys Color LS-C8008DN

約500枚の用紙を収納できる1つの給紙カセットと、両面印刷反転装置を装備しています。

本機の特長

本機は以下の特長を備えています。

概要

驚異的な長寿命部品

ドラム、現像ユニット、定着ユニットなど、従来のプリンタでは消耗品であった主要部品が長寿命設計されており、定期的な交換は不要になりました。

高速印刷

A4サイズでモノクロで1分間に31枚、カラーで8枚の印刷が可能です(実際の印刷時間は、印刷の内容によって変わります)。

階調モードによる高品位のカラー印刷

1ピクセル当たりの階調が2 bpp(bits per pixel)の標準モードと、4 bppの高画質モードのどちらかを選択して印刷することができます。また、温度や湿度変化に応じて自動的に色の最適化(キャリブレーション)を行うため、安定した色表現ができます。

多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろん、OHPシートやラベル用紙、その他の特殊用紙にも印刷できます。

スリープモード

一定の時間内にプリンタの操作やデータの受信が行われなかった場合、消費電力を抑えるスリープモードを搭載しています。

ハードウェア

先進的なデータ処理

高性能のCPU、大容量のメモリー、オプションのハードディスクにより、多様なアプリケーションと様々な印刷ニーズに応えます。

ハードウェア拡張スロット

2つの拡張スロットを装備し、ネットワークインタフェースカードおよびハードディスクをプリンタに追加できます。

USB(Universal Serial Bus)インタフェースを装備

Full-Speed USB 2.0 に準拠したUSBインタフェースを装備しています。12 Mbpsの最大通信速度で、高速データ転送を行います。

双方向パラレルインタフェースを採用

IEEE1284に準拠したパラレルインタフェースで、コンピュータとのデータ転送を高速に行います。

メモリーカード（コンパクトフラッシュカード）スロット

メモリーカードをプリンタに装着できます。メモリーカード内のオプションフォント、マクロ、フォームなどを、操作パネルから選択して読み込めます。

大容量給紙カセット

給紙カセットには約500枚の用紙を収納できます。また多目的トレイには約150枚の用紙を収納できます。

ソフトウェア

e-MPS機能

e-MPS（enhanced Multiple Printing System）機能は、電子ソート機能、ジョブリテンション機能および仮想メールボックス機能を実現します。

用紙の自動選択（メディアタイプセレクション）機能

印刷する用紙の種類（普通紙、OHPシート、ラベル紙など）を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことにより、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷することができます。

プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンタ制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォント、図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現します。

KPDL3（Kyocera Printer Description Language3）

Adobe PostScript Level 3と互換の京セラのページ記述言語です。Adobe社のPostScriptフォントと互換性がある136のフォントを搭載しています。また、PCLフォントを80フォント搭載しています。

PDF417二次元スタックシンボル対応

二次元スタックシンボルPDF417（Portable Data File 417）を内蔵しています。

部門管理機能

本機には、部門管理機能†が搭載されています。この機能は、部門ごとの印刷枚数を記録したり、印刷できる枚数を部門ごとにプリンタに設定できる機能で、プリンタの操作パネル上から行えます。

† 部門管理機能については、別冊の説明書をお読みください。詳細はお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

ネットワーク機能

ネットワークインタフェース

TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIおよびEtherTalkプロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWareなどさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

SNMP（Simple Network Management Protocol）

本機はSNMPと互換性があり、ホストPCとの各種情報のやり取りが可能です。

KM-NET VIEWER

KM-NET VIEWERはネットワーク上でプリンタの状態を確認できるユーティリティです。KM-NET VIEWERは、付属のCD-ROMに収録されています。

各部の名称とはたらき

プリンタ前面/側面

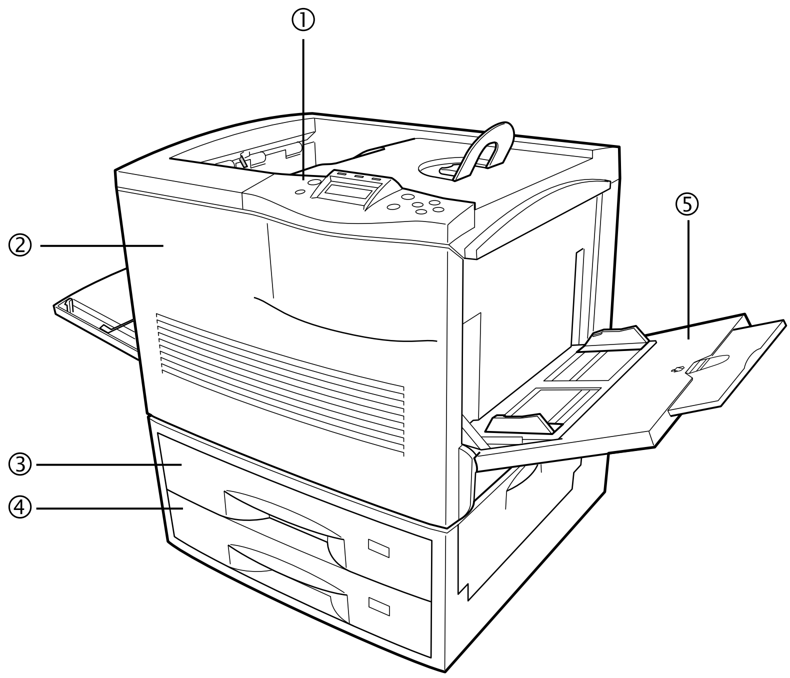


図 1

① **操作パネル**
パネル上のキーでプリンタ機能を選択/設定します。メッセージディスプレイには、動作状態が表示されます。

② **前カバー**
トナーコンテナの交換や、紙詰まりの用紙を除去するときに開きます。

③ **上段給紙カセット（LS-C8008N）/両面印刷反転装置（LS-C8008DN）**
A5サイズからA3サイズまで、約500枚の用紙を給紙できます。LS-C8008Nは、給紙カセットとして、A5サイズからA3サイズまで、約500枚の用紙を給紙できます。LS-C8008DNでは、両面ユニットとなっていて、両面印刷ができます。

④ **下段給紙カセット**
A5サイズからA3サイズまで、500枚の用紙を給紙できます。

⑤ **多目的トレイ**
普通紙で約150枚（160 g/m² 以上の用紙は約30枚）までの用紙を収納できます。OHPシートやラベル用紙、その他特殊な用紙はこのトレイを使います。

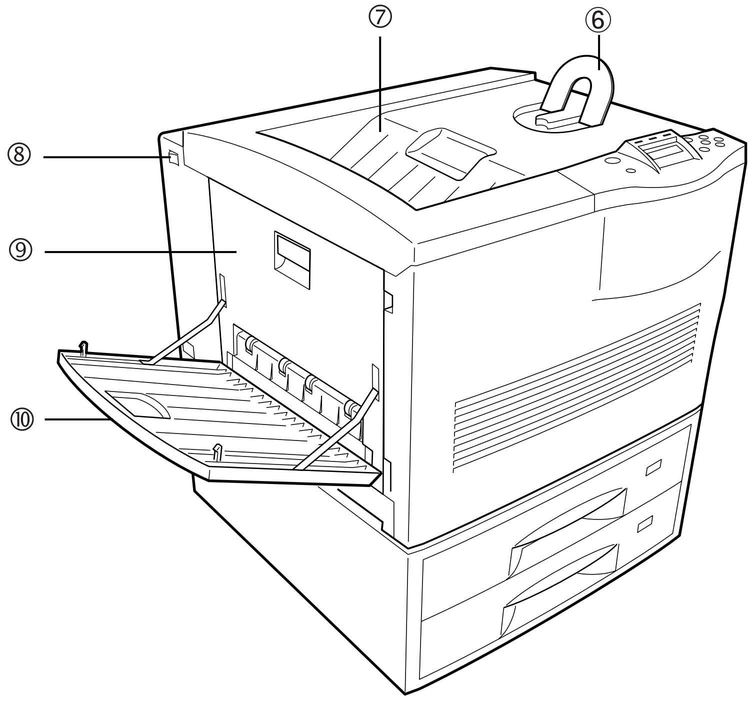


図 2

⑥ **用紙ストッパ**
印刷された用紙の、落下を防ぐストッパです。

⑦ **フェイスダウン排紙トレイ**
印刷された用紙が、印刷面を下に排紙されます。

⑧ **電源スイッチ**
電源のオン、オフに使用します。



本機は、電源を切ったあと、プリンタの品質確保のために約30分間ファンによる冷却を行うことがあります。電源を切ったあとも、電源コードを抜かないでください。

⑨ **左カバー**
紙詰まりの用紙を除去するときに開きます。

⑩ **フェイスアップ排紙トレイ**
印刷された用紙が、印刷面を上に排紙されます。

プリンタ内部

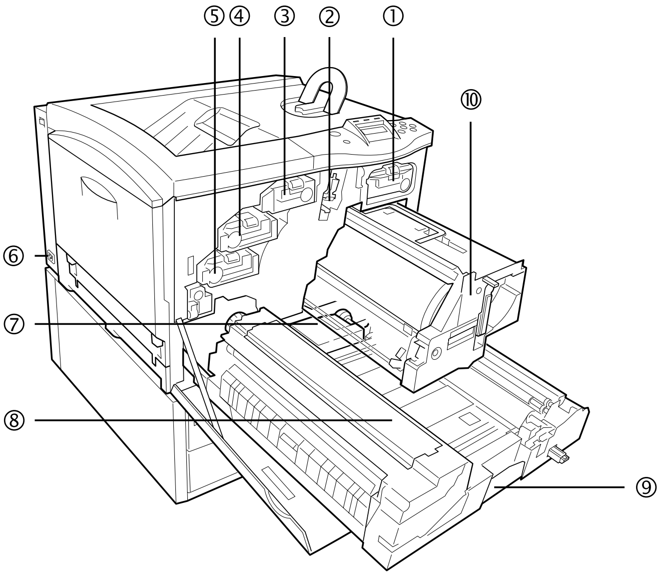


図 3

① **黒色(ブラック)のトナーコンテナ**
黒色のトナーコンテナを入れます。

② **メインチャージャユニット**
ドラムに高圧をかける(チャージ)ユニットです。トナーコンテナを交換するときに掃除してください。詳しくは、3-12 ページの**メインチャージャの清掃**を参照してください。

③ **黄色(イエロー)のトナーコンテナ**
黄色のトナーコンテナを入れます。

④ **マゼンタのトナーコンテナ**
マゼンタのトナーコンテナを入れます。

⑤ **シアンのトナーコンテナ**
シアンのトナーコンテナを入れます。

⑥ **電源コネクタ**
付属の電源コードを差し込みます。


注 意

本機は、電源を切ったあと、プリンタの品質確保のために約30分間ファンによる冷却を行うことがあります。電源を切ったあとも、電源コードを抜かないでください。

⑦ **廃棄トナーボックス**
使用済みのトナー(廃棄トナー)が、このボックスに溜まります。トナーコンテナ交換時に同時に交換してください。

⑧ **定着ユニット**
用紙にトナーを定着させます。

⑨ **給紙ユニット**
用紙をプリンタに送り込みます。

⑩ **一次転写ユニット**
イメージを用紙の表面に転写します。

プリンタ背面/側面

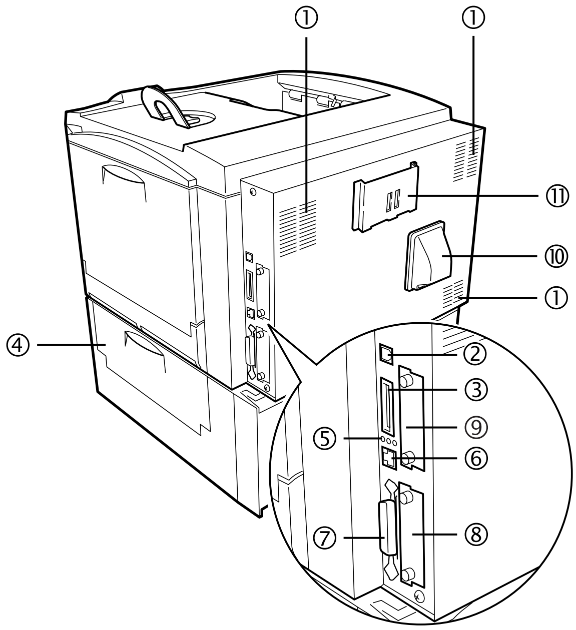


図 4

① **通気孔**
プリンタ内部冷却用の通気孔です。

② **USBインタフェースコネクタ**
Full-Speed USB2.0に準拠したUSBインタフェースです。USBケーブルで、コンピュータのUSBポートに接続します。

③ **メモリーカードスロット**
オプションのメモリーカードを差し込みます。メモリーカードには、オプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込めます。詳しくは、付録C オプションについてを参照してください。

④ **給紙ユニット右カバー**
給紙ユニットでの紙詰まりのときに開きます。

⑤ **ネットワークインジケータ**
ネットワークの通信状況によって、点灯します。
10BaseTインジケータ(10):10Mbpsでネットワークに接続されているときに点灯します。
100BaseTXインジケータ(100):100Mbpsでネットワークに接続されているときに点灯します。
ステータスインジケータ(ST):データの送受信中に点滅します。

⑥ **ネットワークインタフェースコネクタ**
10BaseT/100BaseTXのネットワークケーブルでネットワークへ接続します。

⑦ **パラレルインタフェースコネクタ**
パラレルケーブルで、コンピュータのパラレルポートに接続します。

⑧ **ネットワークインタフェースカードスロット(OPT)**
オプションのネットワークインタフェースカードを差し込みます。詳しくは、付録C オプションについてを参照してください。

⑨ **ハードディスクスロット（HDD）**
オプションのハードディスクを装着します。詳しくは、付録C オプションについてを参照してください。

⑩ **排気ダクト**
プリンタ内部冷却用のダクトです。

⑪ **クイックガイドホルダ**
付属のクイックガイドを置いておくと便利です。

付属マニュアルの紹介

マニュアル	内容
設置手順書（印刷物）	プリンタの設置手順を説明しています。
クイックガイド（印刷物）	トナーキットの交換手順、お手入れ、印刷中に表示されるエラーメッセージと紙詰まりへの対処のしかたを説明しています。
プリンタドライバ操作手順書（CD-ROM収録）	プリンタドライバの操作方法について説明しています。
プリスクライブコマンド・リファレンスマニュアル（CD-ROM収録）	本プリンタの制御言語であるプリスクライブコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。
使用説明書（本書）	機能、操作方法など、本プリンタを使用する上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種のトラブルの対処方法も説明しています。目的や必要に応じて、必要な部分をお読みください。

本書の読みかた

本書には、以下の項目があります。

第1章 操作パネル

操作パネル上にあるメッセージディスプレイ、インジケータ、キーの操作方法について説明しています。

第2章 用紙について

プリンタで使用できる用紙について説明しています。

第3章 日常のメンテナンス

トナーコンテナ、廃棄トナーボックスの交換方法、プリンタの清掃について説明しています。

第4章 困ったときは

紙詰まりなどプリンタに問題が発生したときの処置方法を説明しています。

第5章 プリスクライブコマンド

京セラミタページプリンタ独自のプリンタ制御言語であるプリスクライブコマンドについて説明しています。

第6章 ファームウェアパラメータ

プリスクライブ FRPO コマンドにより、印刷設定に関する各種のパラメータを設定し、内部メモリーに記憶する方法について説明しています。

付録A フォント

本プリンタに搭載されているフォントについて説明しています。

付録B インタフェース

パラレルインタフェースおよび USB インタフェースのピン割り当てや信号の意味などについて説明しています。

付録C オプションについて

本プリンタで使用できるオプションの紹介と、設置方法について説明しています。

付録D プリンタの仕様

本プリンタの仕様を一覧にしています。

付録E 文字コード表

用語集

本書で使われている用語を説明しています。

索引

目次

第2章 用紙について

第3章　日常のメンテナンス

第4章　困ったときは

第5章　プリスクライブコマンド

第6章　ファームウェアパラメータ

付録A　フォント

付録B　インタフェース

付録C　オプションについて

第 1 章　操作パネル

この章では、操作パネルの使用方法を説明します。操作パネルでの設定は、お使いの環境に合わせた初期設定を行うときに使用します。通常は、アプリケーションソフトからのプリンタドライバによる設定が優先されます。

プリンタの各種設定は、操作パネルやプリンタドライバの他に京セラミタプリントモニタなど他のユーティリティを使用することにより、リモートで行うことも可能です。プリンタユーティリティは、プリンタ付属のCD-ROMからインストールできます。

1.1 操作パネルの名称と機能

操作パネルには、メッセージディスプレイ、3つのインジケータ、8個のキーがあります。

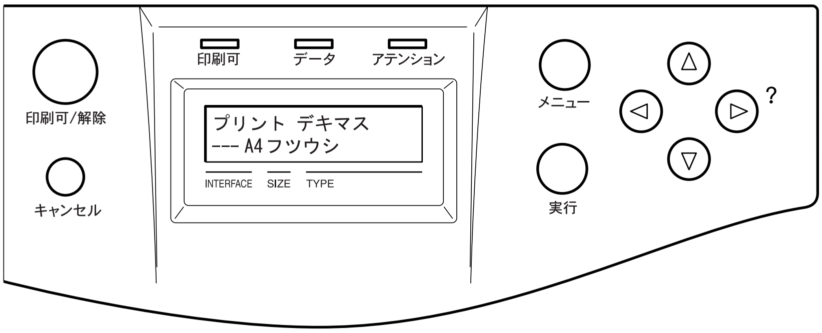


図 1-1 操作パネル

ディスプレイに表示されるメッセージの意味、およびインジケータとキーの機能について、以下で説明します。

メッセージディスプレイ

メッセージディスプレイには、プリンタの各種動作状態を示すメッセージが表示されます。

ステータス情報

以下のメッセージは、通常使用時の状態（ステータス）を表示するメッセージです。

メッセージ表示	意味
Self test	電源投入後のプリンタの自己診断中です。
シバラク オマチクダサイ	プリンタはウォーミングアップ中です。印刷はできません。最初にプリンタの電源を入れた際は、このメッセージがしばらく表示されます。
シバラク オマチクダサイ (カラー チョウセイ チュウ)	自動キャリブレーションシステムがカラーを調整中です。操作パネルからこの機能を実行するには、1-103ページのカラー調整 を参照してください。
プリント デキマス	印刷できます。
データ ショリチュウデス	プリンタは印刷中か、データ処理中です。または、メモリーカードやハードディスクのデータを読み込んでいます。

表 1-1 ステータス情報

メッセージ表示	意味
タイキチュウ	プリンタはスリープモード(省電力モード)です。操作パネルの[**印刷可/解除**]キーを押したり、カバーを開閉したり、または印刷データを受信すると、スリープモードから復帰し、ウォーミングアップ後に印刷できる状態になります。 プリンタがスリープモードへ移行するまでの時間は、1-91ページの**スリープモードの設定**を参照してください。
データ キャンセルチュウ	印刷データをキャンセルしています。印刷データのキャンセルの方法は、1-6ページの**キー**を参照してください。
ページガノコッテイマス	最終ページが印刷されないで残っています。一定時間経過すると自動的に最終ページを印刷します。[**印刷可/解除**]キーを押すと強制的に改ページし、すぐに印刷します。
ジドウカイページチュウ	上記の「**ページガノコッテイマス**」の状態から一定時間経過したため、最終ページを印刷しています。

表 1-1 ステータス情報(つづき)

エラーコード

メッセージディスプレイには、障害が発生した場合のエラーコードも表示されます。エラーコードについては、**第4章 困ったときは**を参照してください。

メッセージディスプレイ内のその他の表示



図 1-2

インタフェース表示(INTERFACE)

本プリンタは各インタフェースからの印刷データを同時受信することができます。このインジケータは、現在データを受信しているインタフェースを表示します。

PAR	パラレルインタフェース
USB	USBインタフェース
NET	ネットワークインタフェース
OPT	ネットワークインタフェース(オプション)
---	すべてのインタフェースは開放されています。

受信完了後もインタフェースはすぐには開放されず、約30秒間はそのインタフェースのデータを優先して処理します。別のインタフェースから受信した印刷データは待機しています。

用紙サイズ表示（SIZE）

待機中（「**プリント デキマス**」）は、現在選択されている給紙カセットの用紙サイズを表示します。表示と各用紙サイズの寸法については以下の表をご覧ください。詳しくは、1-70ページの1.10 用紙の設定を参照してください。

印刷中は、アプリケーションソフトで指定された用紙サイズを表示します。

表示	用紙の寸法
A3	ISO A3（29.7× 42 cm）
A4	ISO A4（21 × 29.7 cm）
A5	ISO A5（14.8 × 21 cm）
A6	ISO A6（10.5 × 14.8 cm）†
B4	JIS B4（25.7 × 36.4 cm）
B5	JIS B5（18.2 × 25.6 cm）
B6	JIS B6（12.8 × 18.2 cm）†
LT	レターサイズ（8-1/2 × 11インチ）
LD	レジャーサイズ（11 × 17インチ）
LG	リーガルサイズ（8-1/2 × 14インチ）
MO	モナーク（3-7/8 × 7-1/2インチ）†
BU	ビジネス/コマーシャル#10（4-1/8インチ）†
DL	ISO DL（11 × 22 cm）†
C4	ISO C4（22.9 × 32.4 cm）†
C5	ISO C5（16.2 × 22.9 cm）†
b5	ISO B5（17.6 × 25 cm）†
EX	エグゼクティブ（7-1/4 × 10-1/2インチ）†
#6	コマーシャル 6-3/4（3-5/8 × 6-1/2インチ）†
#9	コマーシャル 9（3-7/8 × 8-7/8インチ）†
HA	はがき（10 × 14.8 cm）†
OH	往復はがき（20 × 14.8 cm）†
O2	Oficio II（8-1/2 × 13インチ）†
a3	A3ワイド（31 × 43.2 cm）†
ld	レジャーワイド（12-3/16 ×17-5/16インチ）†
8K	8 開（27.3 × 39.4 cm）†
16K	16 開（19.7 × 27.3 cm）†
ST	ステートメントサイズ（5-1/2 × 8-1/2インチ）†
FO	フォリオサイズ（21 × 33 cm）†
Y2	洋形2号（11.4 × 16.2 cm）†
Y4	洋形4号（10.5 × 23.5 cm）†
CU	カスタムサイズ（8 × 14.8 cm ～ 31 × 45.8 cm）†

† 多目的トレイからの給紙のみ可能

用紙種類表示（TYPE）

各給紙カセットには、用紙の種類を指定することができます。現在選択されている給紙カセットに設定された用紙種類を表示します。アプリケーションソフトから用紙の種類を指定して印刷すると、用紙種類に合わせて給紙カセットを自動的に選択できます。用紙種類の設定は1-80ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照してください。

表示と実際の用紙種類は、以下を参照してください。

表示	用紙の種類
表示無し	自動選択
フツウシ	普通紙
OHPシート	OHPシート（フィルム）†
ラベル	ラベル用紙†
サイセイシ	再生紙
ウスガミ	薄紙
カラー	カラー紙
フウトウ・ハガキ	封筒・はがき†
カコウシ	コート紙†
アツガミ	厚紙†
カスタム1（～8）	カスタム1（～8）

† 多目的トレイからの給紙のみ可能

その他の表示

その他のインジケータとその意味を説明します。

表示	表示
印刷可	**点滅：** エラーが発生しています。4-6ページの**4.3 エラーメッセージ**を参照してエラーの処理をしてください。 **点灯：** プリンタはオンライン状態です。受信した印刷データは印刷されます。 **消灯：** プリンタはオフライン状態です。印刷データの受信は可能です。[**印刷可/解除**]キーを押して、オンライン状態となるまで印刷されません。4-6ページの**4.3 エラーメッセージ**を参照してください。
データ	**点滅：** プリンタは印刷データを受信しています。 **点灯：** 印刷処理中、またはハードディスクやメモリーカードにデータを書き込み中です。
アテンション	**点滅：** • 「**シバラク オマチクダサイ**」が表示されている場合、プリンタは準備中です。 • 保守作業が必要です。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。詳しくは、4-6ページの**4.3 エラーメッセージ**を参照してください。 **点灯：** 給紙カセット内の用紙がないなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。

表 1-2

キー

各キーの機能は以下のとおりです。複数の機能を持っています。

参考

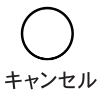
設定する内容は、現在選ばれているインタフェース（1-3ページのインタフェース表示（INTERFACE）を参照）に対して有効になります。

印刷可/解除キー



- プリンタのオンライン、オフラインを切り換えます。
- 印刷待ち最終ページを、強制的に改ページして印刷させます。
- 特定のエラー解除を行います。
- スリープモードから復帰します。

キャンセルキー



- 実行中の印刷を中止します。
- ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めます。
- 入力した数値をリセットしたり、設定を途中で中止します。

印刷のキャンセルのしかた

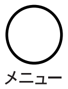
1 メッセージディスプレイに「**データ　ショリチュウデス**」が表示されていることを確認して、[**キャンセル**]キーを押します。

「**インサツ ノ キャンセル？**」が表示され、カレントのジョブと以下のインタフェース名が表示されます。

パラレル
USB
ネットワーク
オプション

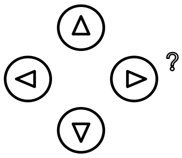
2 [△]または[▽]キーで中止したいジョブまたはインタフェース名を選択して、[**実行**]キーを押してください。メッセージディスプレイに「**データ キャンセルチュウ**」が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。

メニューキー†



- モード選択メニューからプリンタの初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。
- メニュー選択中に押すと、設定を中断して印刷可能状態に戻ります。

矢印キー



目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。[△][▽] キーでメニューを切り換えて、[◁][▷]キーでサブメニューに移ります。

また、紙詰まりなどが発生したときに[▷]キーを押すと、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。オンラインヘルプを中止するときは、もう一度押します。

実行キー†



- モード選択メニューで設定した内容を確定します。
- メッセージディスプレイに「**ダイヨウ キュウシ シマスカ？**」が表示された際に、給紙元を確定します。

† プリンタが「**プリント デキマス**」を表示している状態で、[**実行**]キーを押しながら[**メニュー**]キーを押すと、「**カンリコード**」が表示されます。このメニューは、部門管理機能を使用して行う管理者用の設定メニューで、通常は使用しません。[**メニュー**]キーを押して、「**プリント デキマス**」の表示に戻してください。

1.2　操作パネルの使いかた

ここでは、モード選択メニューについて説明します。

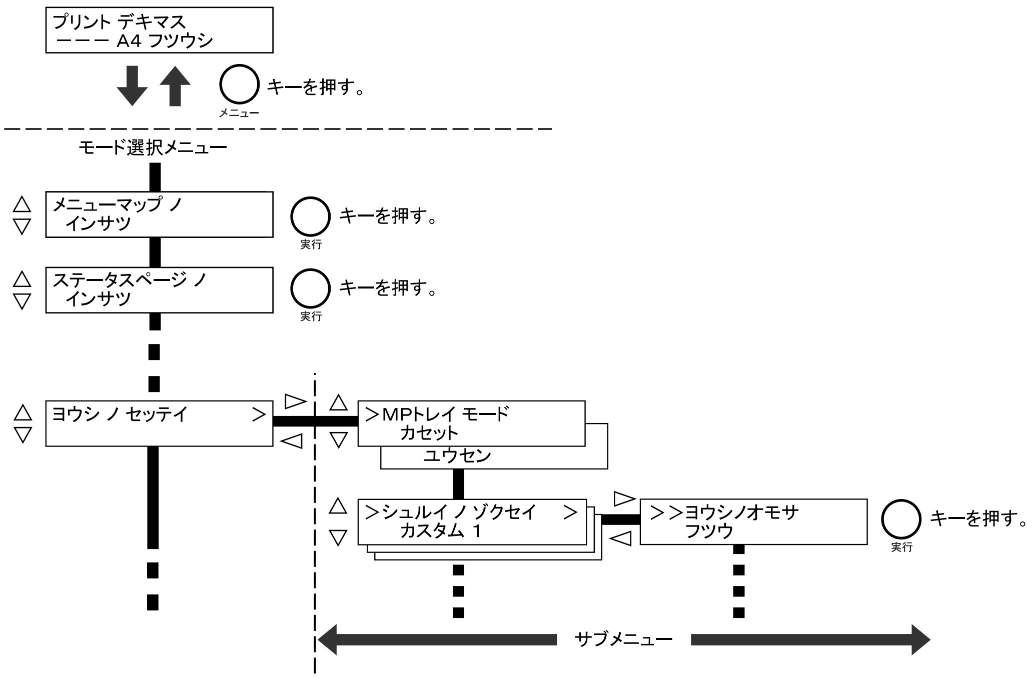
操作パネルの[**メニュー**]キーを使って、印刷枚数やエミュレーションなどプリンタの環境を設定、変更することができます。各設定はプリンタのメッセージディスプレイが「**プリント デキマス**」表示のときに行うことができます。

メニュー選択の基本操作

モード選択メニューへの入りかた

プリンタが「**プリント デキマス**」表示状態のときに [**メニュー**]キーを押してください。

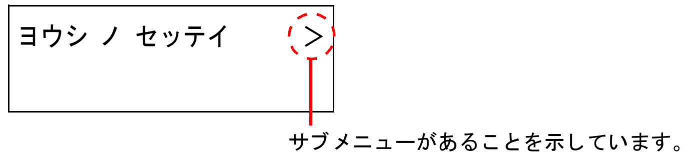
モード選択メニューが表示されます。



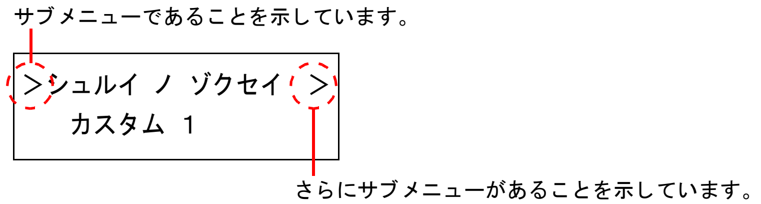
メニューの選択

モード選択メニューは階層構造(ツリー構造)をしています。[△]または[▽]キーを押して、目的のメニューを表示させます。

- 選択したメニューにサブメニューがある場合は、メニュー名に続いて「>」が表示されます。



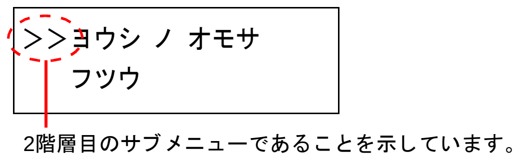
- サブメニュー名の前には「>」が表示されます。



さらにサブメニューがある場合は、サブメニュー名に続いて「>」が表示されます。さらに下の階層へ移動するときは[▷]を押してください。

上の階層に戻るときは[◁]を押してください。

2階層目のサブメニュー名の前には「>>」が表示されます。



メニューの設定

目的のメニューを選択してから[**実行**]キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、[△]または[▽]キーを押して希望の表示を選択し、[**実行**]キーを押して確定してください。

メニュー操作の中断

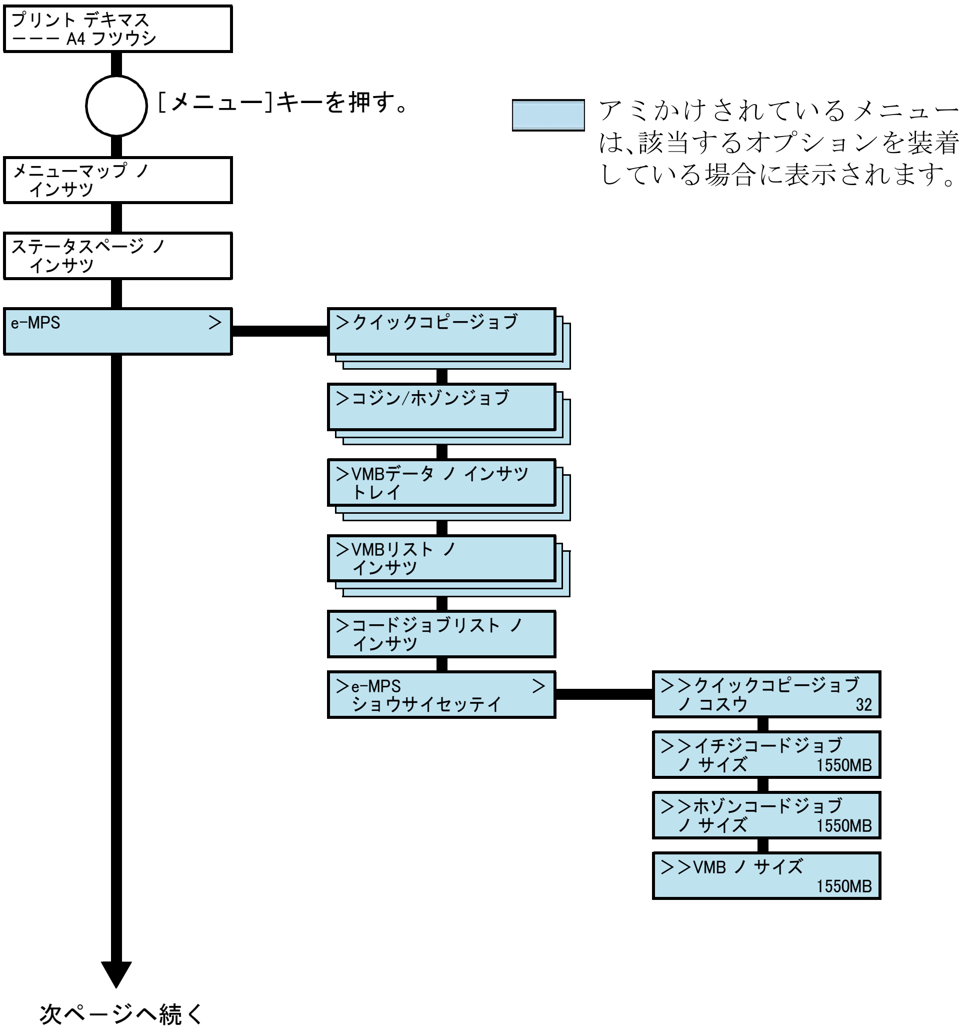
メニュー操作中に[**メニュー**]キーを押すと、「**プリント デキマス**」表示状態に戻ります。

参考

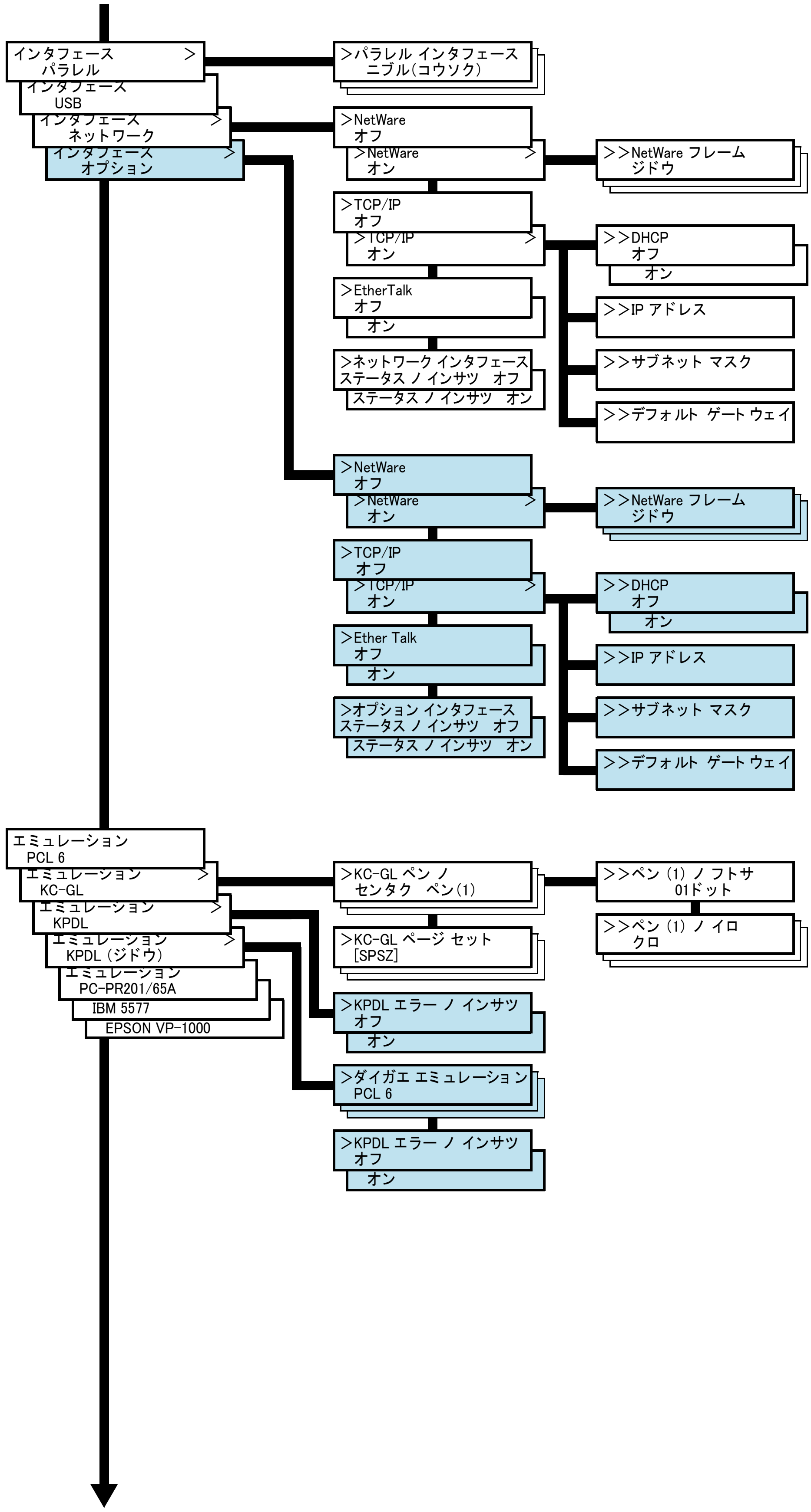
操作パネルの設定よりも、アプリケーションソフトやプリンタドライバからの設定が優先されます。

モード選択メニュー

以下にプリンタのモード選択メニューの階層図を示します。メニューの選択方法については、1-8ページのメニュー選択の基本操作を参照してください。

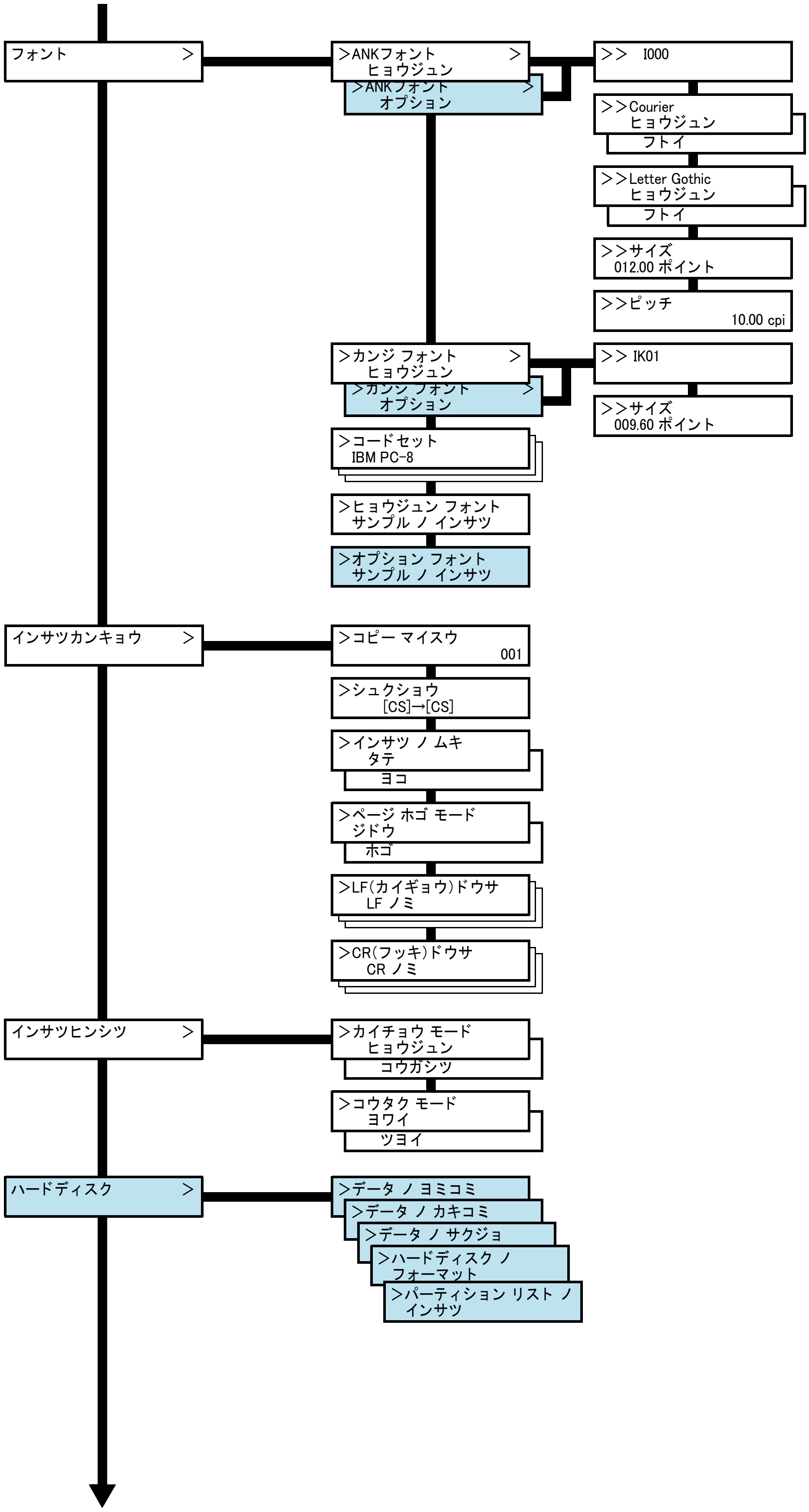


前ページから続く



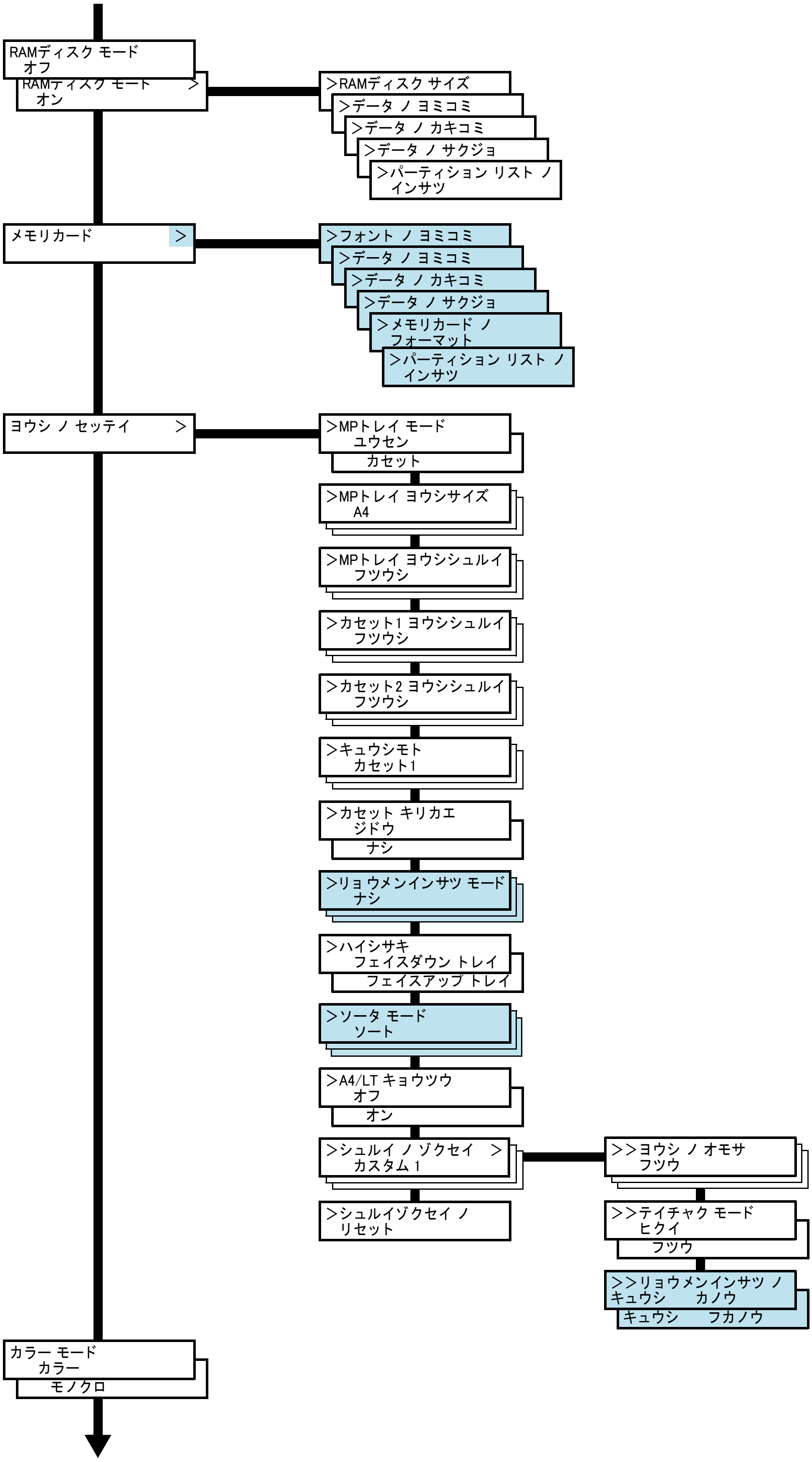
次ページへ続く

前ページから続く



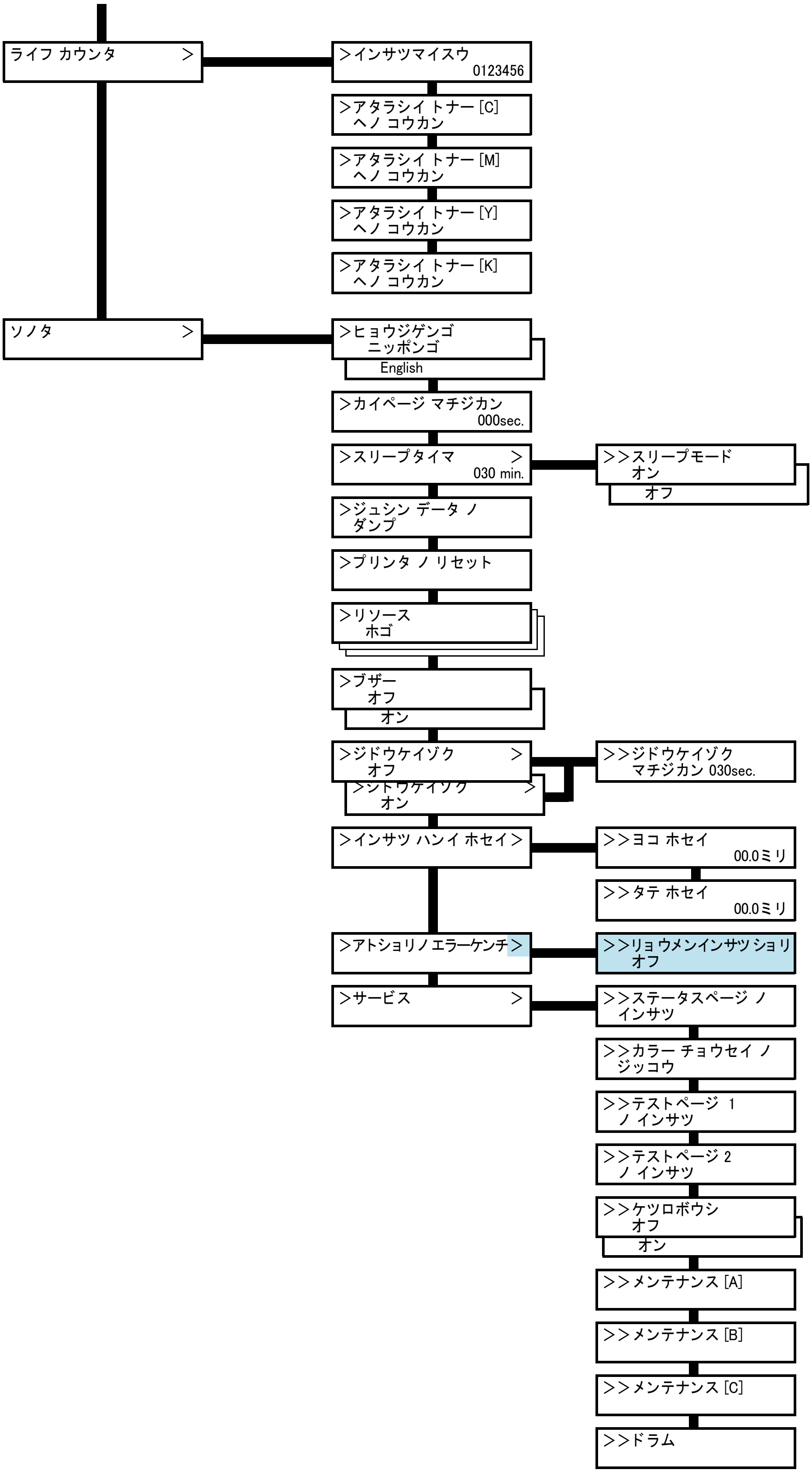
次ページへ続く

前ページから続く



次ページへ続く

前ページから続く


ライフ カウンタ >
>インサツマイスウ
0123456
>アタラシイ トナー [C]
ヘノ コウカン
>アタラシイ トナー [M]
ヘノ コウカン
>アタラシイ トナー [Y]
ヘノ コウカン
>アタラシイ トナー [K]
ヘノ コウカン
ソノタ >
>ヒョウジゲンゴ
ニッポンゴ
English
>カイページ マチジカン
000sec.
>スリープタイマ >
030 min.
>>スリープモード
オン
オフ
>ジュシン データ ノ
ダンプ
>プリンタ ノ リセット
>リソース
ホゴ
>ブザー
オフ
オン
>ジドウケイゾク >
オフ
>ジドウケイゾク >
オン
>>ジドウケイゾク
マチジカン 030sec.
>インサツ ハンイ ホセイ >
>>ヨコ ホセイ
00.0ミリ
>>タテ ホセイ
00.0ミリ
>アトショリノエラーケンチ >
>>リョウメンインサツ ショリ
オフ
>サービス >
>>ステータスページ ノ
インサツ
>>カラー チョウセイ ノ
ジッコウ
>>テストページ 1
ノ インサツ
>>テストページ 2
ノ インサツ
>>ケツロボウシ
オフ
オン
>>メンテナンス [A]
>>メンテナンス [B]
>>メンテナンス [C]
>>ドラム

1.3 モード選択メニューの設定方法

ここではモード選択メニューから行う設定手順について、各メニューごとに説明します。

「プリントデキマス」と表示されているときに[**メニュー**]キーを押すと、モード選択メニューが表示されます。

メニューマップの印刷

モード選択メニューで表示されるすべてのメニューを印刷します。メッセージディスプレイの表示と同じように、オプションの機器の装着状態によって内容が変わります。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 **「メニューマップ ノ インサツ」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
メニューマップ ノ
 インサツ
```

3 [**実行**]キーを押してください。**「？」**が表示されます。

```
メニューマップノ
 インサツ?
```

4 [**実行**]キーを押してください。**「データ ショリチュウデス」**が表示され、メニューマップを印刷します。



図 1-3

ステータスページの印刷

ステータスページを印刷して、プリンタの現在の設定状況、使用可能メモリー、装着しているオプション機器などの情報を確認することができます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ステータスページ ノ インサツ**」が表示されるまで、[△]キーまたは[▽]キーを押してください。

```
ステータスページ ノ
 インサツ
```

3 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
ステータスページ ノ
 インサツ?
```

4 もう一度、[**実行**]キーを押すと、「**データ ショリチュウデス**」が表示され、ステータスページを印刷します。

ステータスページに記載されている各項目の説明は、次ページの**ステータスページの内容**を参照してください。

ステータスページの内容

以下はステータスページの印刷例です。各項目については次ページに説明があります。

参考

プリンタのファームウェアのバージョンにより、ステータスページに印刷される項目や値が異なる場合があります。

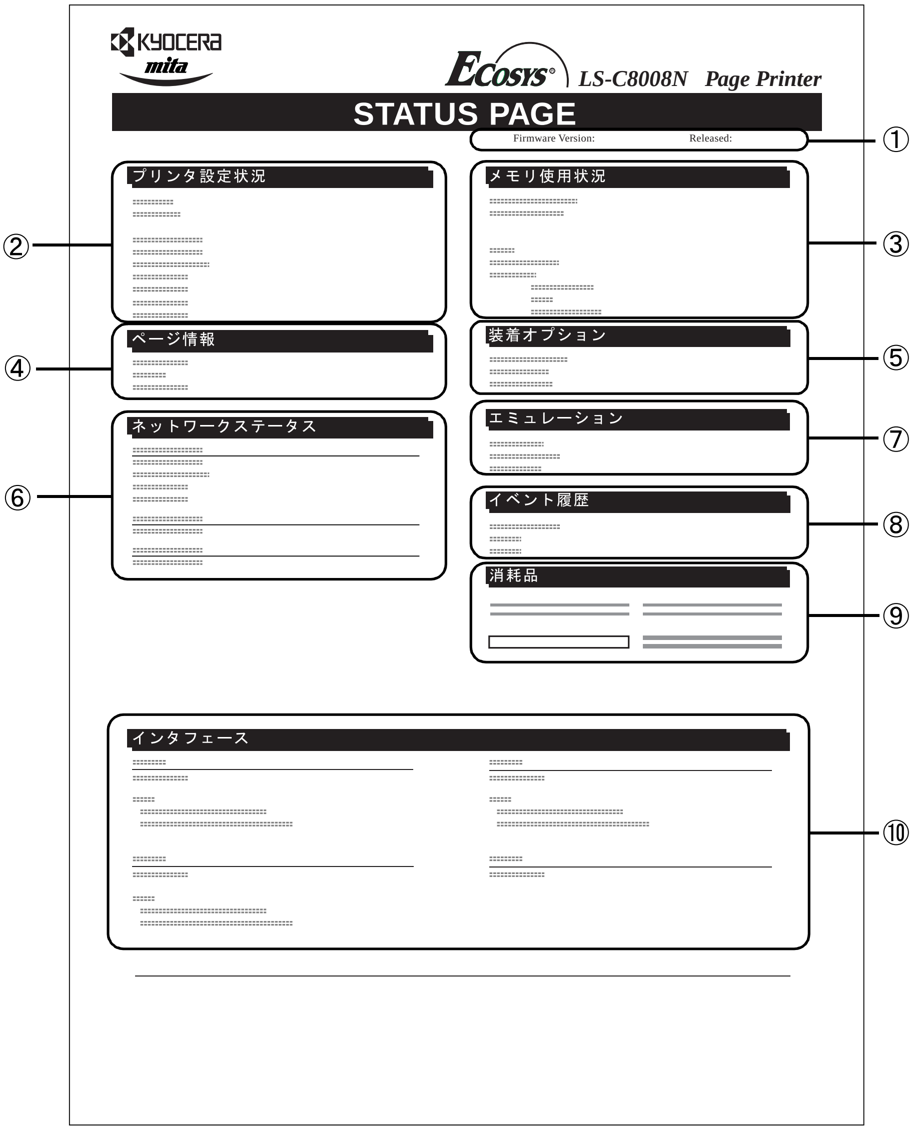


図 1-4

① Firmware Version

ファームウェアのバージョンと発行日です。

② **プリンタ設定状況**

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、プリンタの主な設定項目についての情報を表示します。

③ **メモリー使用状況**

プリンタに装着されている総メモリーと、現在使用可能なメモリー、および現在のRAMディスクの状態が表示されます。

④ **ページ情報**

現在の解像度、設定印刷枚数、総印刷枚数を表示します。

⑤ **装着オプション**

プリンタのオプション機器の装着状態を表示します。

⑥ **ネットワークステータス**

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP 欄には、IP アドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

⑦ **エミュレーション**

設定できる全エミュレーションを表示します。出荷時にはPCL 6エミュレーションが設定されています。

⑧ **イベント履歴**

KPDL エラー、メモリー関連のエラー、およびメモリーカード、ハードディスク、RAMディスク関連のエラーが発生した場合に、順番に3 つまでが表示されます。最後に起きたエラーはエラーログの先頭行に表示されます。エラーの処置方法については、第4章 困ったときはを参照してください。プリンタの電源を切ると、エラー情報は消去されます。

⑨ **消耗品**

トナーコンテナ内の、およそのトナー残量を表示します。100から0に近づくほどトナーの残量が少なくなります。

⑩ **インタフェース**

プリンタに装着されているすべてのインタフェースと、それぞれのインタフェースに設定されているフォントおよびエミュレーションを表示します。

1.4 e-MPS機能について

注 意

- e-MPS 機能を使用するには、オプションのハードディスクをプリンタに装着する必要があります。
- 試し刷り後、保留モードとプライベートプリントモードは、RAM ディスクでも使用できます。

e-MPS（enhanced-Multiple Printing System）機能は、ジョブリテンション機能、仮想メールボックス機能や電子ソート機能などを実現する印刷機能です。設定はプリンタドライバより行います。プリンタドライバでの設定については、KXプリンタドライバ操作手順書をお読みください。

ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能は、プリンタのハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに印刷することができます。次の4種類のモードがあり、プリンタドライバから選択できます。

ジョブリテンション	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	プリンタの操作パネルから、必要部数を追加印刷できます。	複数部数の印刷の際、1部だけ印刷出力します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷します。キャンセルすることもできるので、用紙のムダが避けられます。	他人に見られたくない文書などを、アクセスコードを入力してから印刷させることができます。	ファックス送信用紙などのフォームをプリンタに保存し、必要なとき必要なものを必要な枚数だけ印刷することができます。
アプリケーションソフトからの印刷終了時	同時に印刷する	同時に1部だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷出力操作	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う
初期印刷枚数	ドライバから設定した枚数(変更可能)	試し刷り後の残り部数(変更可能)	ドライバから設定した枚数(変更可能)	1
最大格納ジョブ数[†]	32（50まで拡張可能）	32（50まで拡張可能）	ハードディスク容量に依存（印刷すると、そのジョブは自動的に消去）	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存
ハードディスク	必要	不要	不要	必要

表 1-3

† 設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は1-21ページのクイックコピーモード、1-23ページの試し刷り後、保留モード、1-24ページのプライベートプリント/ジョブ保留モードを参照してください。

ジョブ保留機能

ファックス送信用紙や、チェック表、オーダーフォームなどよく使うものをプリンタのハードディスクに保存しておいて、印刷することができます。複数部数の印刷の際など、ハードディスクに保存したデータを印刷するため、印刷時間を短縮できます。

コードジョブには以下の2種類があります。

- 保存（恒久保存）コードジョブ
- 一時（一時保存）コードジョブ

一時コードジョブは、ハードディスクの容量がなくなると古いデータから削除されます。保存コードジョブは自動的には削除されません。印刷時に、プリンタドライバで選択します。

参考

プリンタドライバでの設定と印刷（保存）方法については、KXプリンタドライバ操作手順書 をお読みください。

仮想メールボックス機能

仮想メールボックス機能は、ジョブをハードディスクの仮想メールボックスに保存し、後から操作パネルよりメールボックス番号（＝トレイ）を選んで印刷出力する機能です。また、付属のCD-ROMに収録されているKM-NET Printer Disk Managerを使用して印刷することもできます。印刷後はハードディスクから削除されます。

クイックコピーモード

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷するモードです。

プリンタドライバでクイックコピーを設定して文書を印刷すると、同時にハードディスクに保存します。印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷することができます。

ハードディスクに保存できる最大文書数は、初期設定で32個（e-MPS詳細設定で最大50個まで変更可能）です。設定を変えるときは、1-45ページのクイックコピーモードの最大保存件数設定を参照してください。設定された最大数を越えて書類を保存すると、古いジョブから順に新しいジョブに上書きされます。

プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

クイックコピーを使った印刷のしかた

最初にクイックコピーモードでジョブの印刷を行います。設定手順はKXドライバ操作手順書をお読みください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「e-MPS ＞」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS                  >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「＞クイックコピージョブ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。（表示例では「コバヤシ」）

```
>クイックコピージョブ
 コバヤシ?
```

5 [実行]キーを押すと、ユーザ名の前に「?」が点滅します。

```
>クイックコピージョブ
?コバヤシ
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

```
>クイックコピージョブ
?コバヤシ
```

7 [実行]キーを押してください。ユーザ名の下に、文書名（ジョブ名）が表示され、文書名の前に「?」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。

```
>コバヤシ
?メイボ
```

8 [△]または[▽]キーを押して、希望する文書名を表示させてください。

9 [実行]キーを押してください。印刷枚数を増やす場合には[△]キーを、減らす場合には[▽]キーで印刷枚数を変更できます。

```
>メイボ
 コピー            001
```

10 [実行]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

クイックコピー文書の削除

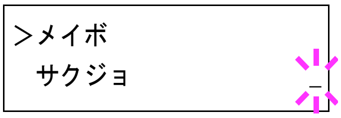
クイックコピーで保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、以下の手順で個別に消去できます。

1 前の項目の1から8の手順を行ってください。

2 削除する文書名を表示させて、[**実行**]キーを押してください。印刷枚数のカーソル(_)が点滅します。



3 印刷枚数に「**サクジョ**」が表示されるまで[▽]キーを押してください。



4 [**実行**]キーを押してください。「**データ ショリチュウデス**」が表示され、指定した文書が削除されます。

試し刷り後、保留モード

プリンタドライバで[**試し刷り後、保留**]を設定し、必要な部数を設定して印刷すると、プリンタは1部だけを出力し、文書データをハードディスクまたはRAMディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷枚数を変更することもできます。

プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

保留されている残り部数の印刷のしかた

印刷手順は、クイックコピーと同じです。1-22ページのクイックコピーを使った印刷のしかたを参照してください。

プライベートプリント/ジョブ保留モード

プライベートプリントは、印刷の際にドライバから設定したアクセスコードと同じ4桁の数字を、操作パネルから入力して印刷出力を可能にする機能です。データは印刷後に消去されます。

ジョブ保留モードはアクセスコードは使用せず、印刷出力後は印刷データをハードディスクまたはRAMディスクに保持します。それぞれのドライバの設定方法は、KXドライバ操作手順書をお読みください。

プライベートプリントおよびジョブ保留の印刷のしかた

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「e-MPS ＞」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS                  >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞コジン/ホゾンジョブ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。(表示例では「**コバヤシ**」と入力した場合)

```
>コジン/ホゾンジョブ
 コバヤシ
```

5 [**実行**]キーを押すと、ユーザ名の前に「**?**」が点滅します。

```
>コジン/ホゾンジョブ
?コバヤシ
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

```
>コジン/ホゾンジョブ
?コバヤシ
```

7 [**実行**]キーを押してください。ユーザ名の下に、文書名(ジョブ名)が表示され、文書名の前に「**?**」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。(表示例では「**ジュウショロク**」と入力した場合)

```
>コバヤシ
?ジュウショロク
```

8 [△]または[▽]キーを押して希望する文書名を表示させてください。

9 [**実行**]キーを押してください。プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、[**実行**]キーを押してください。

```
>ジュウショロク
 ID              0000
```

アクセスコードの入力は[◁]または[▷]キーを押して変更する桁にカーソルを移動させ、[△]または[▽]キーを押して数値を変更してください。

10 印刷枚数を増やす場合には[△]キーを、減らす場合には[▽]キーを押して印刷枚数を変更できます。

```
>ジュウショロク
 コピー           001
```

11 [**実行**]キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

保存ジョブの削除

保存されているジョブは、以下の手順で個別に消去できます。また、プライベートプリントモードで保存されているジョブは、印刷後や電源を切ると自動的に消去されますが、ジョブ保留モードで保存したジョブは消去されません。

1 前の項目の1から8の手順を行ってください。

2 削除する文書名を表示させて、[**実行**]キーを押してください。アクセスコードを入力して、[**実行**]キーを押してください。

```
>ジュウショロク
 コピー           001
```

3 印刷枚数に「**サクジョ**」が表示されるまで[▽]キーを押してください。

```
>ジュウショロク
 サクジョ           _
```

4 [**実行**]キーを押してください。指定した文書が削除されます。

コードジョブ（保存コードジョブ）リストの印刷

ハードディスクに保存されている（恒久）保存コードジョブを印刷することができます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「e-MPS ＞」が表示されるまで、［△］または［▽］キーを押してください。

```
e-MPS                >
```

3 ［▷］キーを押してください。

4 「**＞コードジョブリスト ノ インサツ**」が表示されるまで、［△］または［▽］キーを押してください。

```
>コードジョブリストノ
 インサツ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**？**」が表示されます。

```
>コードジョブリストノ
 インサツ ？
```

6 もう一度、［**実行**］キーを押してください。「**データ ショリチュウデス**」が表示され、以下のようなコードジョブリストが印刷されます。

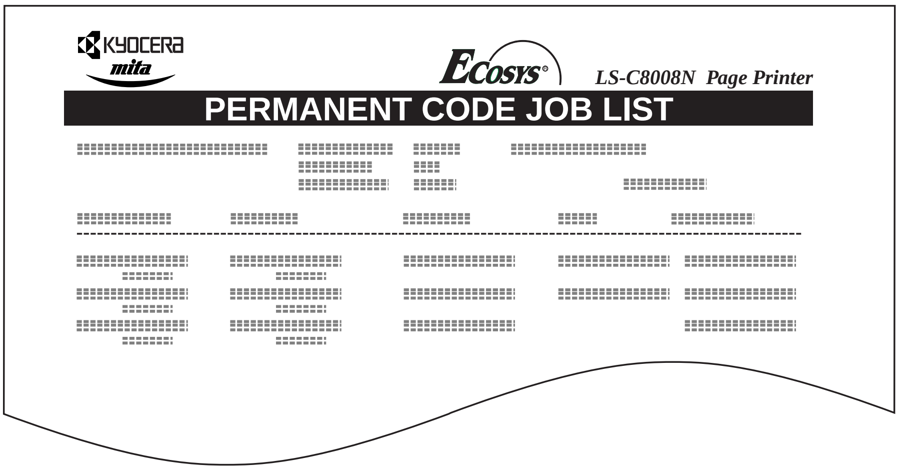


図 1-5

仮想メールボックス（VMB）機能

仮想メールボックス（VMB）機能は、ジョブを仮想のメールボックスに保存する機能です。保存されたジョブは、操作パネルを使用して出力するまでは印刷されません。

また、最大255個まで使用できます。各メールボックスの収納枚数に制限はありません。全メールボックスの合計容量で制限されるため（初期設定は1550 MB）、ハードディスクの容量が許す限り蓄積できます。

仮想メールボックスに蓄積されたデータは、印刷後は消去されます。印刷中に[**キャンセル**]キーを押して印刷を中止した場合は、蓄積されたジョブ全体を印刷しなければ、削除されません。

仮想メールボックス蓄積データの印刷

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「e-MPS ＞」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS                  >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「＞ VMB データ ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。VMBトレイ番号（メールボックス番号）が表示されます。

```
>VMBデータ ノ インサツ
トレイ 010:
```

5 [**実行**]キーを押すと、VMBトレイ番号のあとに「？」が点滅します。

```
>VMBデータ ノ インサツ
トレイ 010?
```

6 [△]または[▽]キーを押して、希望するトレイ番号（メールボックス番号）を表示させてください。

7 [**実行**]キーを押してください。仮想メールボックス内の文書データを印刷します。印刷した文書データは消去されます。

仮想メールボックスリストの印刷

現在設定されている仮想メールボックスのトレイ番号(メールボックス番号)、蓄積データの有無、データサイズなどのリストを印刷します。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「e-MPS >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS            >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「> VMB リスト ノ インサツ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>VMBリストノ
  インサツ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「?」が表示されます。

```
>VMBリストノ
  インサツ?
```

6 もう一度、[**実行**]キーを押してください。仮想メールボックスリストが印刷されます。データが蓄積されている仮想メールボックス(トレイ) には、トレイ番号の前に郵便箱のマーク()が表示されます。

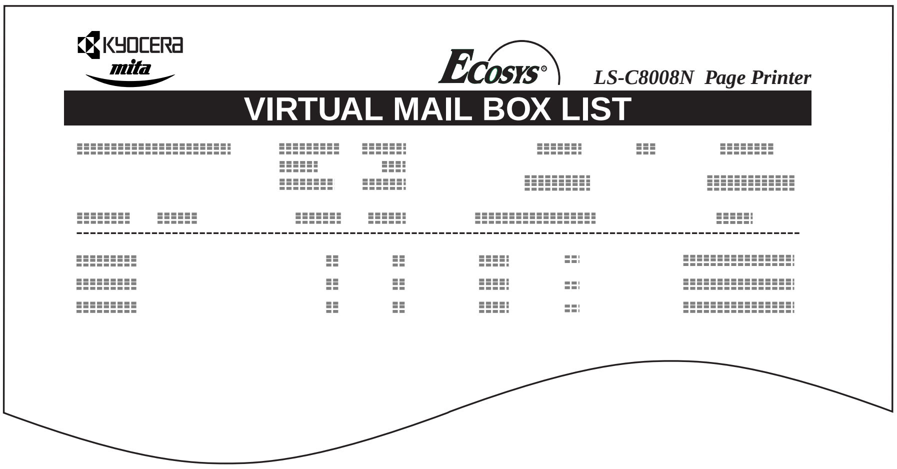


図 1-6

e-MPS詳細設定

ハードディスクに保存できる最大文書件数や、機能ごとに割当てる容量を変更することができます。

- クイックコピーモードの最大保存件数設定
- 一時コードジョブの合計保存容量設定
- 保存コードジョブの合計保存容量設定
- 仮想メールボックス（VMB）の合計保存容量設定

クイックコピーモードの最大保存件数設定

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**e-MPS ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS              >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞e-MPS ショウサイセッテイ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>e-MPS             >
 ショウサイセッテイ
```

5 [▷]キーを押してください。

6 「**＞＞クイックコピージョブ ノ コスウ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>クイックコピージョブ
 ノ コスウ          32
```

7 [**実行**]キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

```
>>クイックコピージョブ
 ノ コスウ          32
```

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～50です。[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の最大保存件数を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

一時コードジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する一時コードジョブの合計容量(上限)を設定します。

ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

1. [**メニュー**]キーを押してください。

2. 「**e-MPS >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS                >
```

3. [▷]キーを押してください。

4. 「**>e-MPS ショウサイセッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>e-MPS               >
  ショウサイセッテイ
```

5. [▷]キーを押してください。

6. 「**>>イチジコードジョブ ノ サイズ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定では、装着したハードディスクの容量の約1/6の値が設定されています。例えば10 GBのハードディスクの場合は、1550 MBになります。

```
>>イチジコードジョブ
  ノ サイズ        1550MB
```

7. [**実行**]キーを押してください。カーソルが(_)が点滅します。

```
>>イチジコードジョブ
  ノ サイズ        1550MB
```

8. [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9. 希望の一時コードジョブの保存容量を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10. [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

保存コードジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する保存(恒久保存)コードジョブの合計容量(上限)を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「e-MPS ＞」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS              >

```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞e-MPS ショウサイセッテイ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>e-MPS             >
 ショウサイセッテイ
```

5 [▷]キーを押してください。

6 「**＞＞ホゾンコードジョブ ノ サイズ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>ホゾンコードジョブ
 ノサイズ      1550MB
```

初期設定では、装着したハードディスクの容量の約1/6の値が設定されています。例えば、10 GBのハードディスクの場合は、1550 MBになります。

7 [**実行**]キーを押してください。カーソル(_)が点滅します。

```
>>ホゾンコードジョブ
 ノサイズ      1550MB
```

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の保存コードジョブの使用領域を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

仮想メールボックス(VMB)の合計保存容量設定

ハードディスクに保存する仮想メールボックスの合計容量(上限)を設定します。最大容量は、ハードディスクの空き容量までです。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
e-MPS                    >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>e-MPS ショウサイセッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>e-MPS                   >
 ショウサイセッテイ
```

5 [▷]キーを押してください。

```
>e-MPS                   >
 ショウサイセッテイ
```

6 「**>>VMB ノ サイズ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定では、装着したハードディスクの容量の約1/6の値が設定されています。例えば10 GBのハードディスクの場合は、1550 MBになります。

```
>>VMBノサイズ
             1550MB
```

7 [**実行**]キーを押してください。カーソル(_)が点滅します。

```
>>VMBノサイズ
             1550MB
```

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は0～9999です。(実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。)[▷]または[◁]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の仮想メールボックス(VMB)の使用領域を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

1.5 インタフェースの各種設定

本プリンタはパラレルインタフェース、USB インタフェース、およびネットワークインタフェースを標準装備しています。さらに必要に応じてオプションのネットワークインタフェースカードを装着することができます。

エミュレーションなどのプリンタの環境は、これらの各インタフェースごとに独立して設定することができます。以下の手順で、設定するインタフェースを選択してください。

参 考

ここでの選択は、データを受信するインタフェースを選ぶものではありません。データを受信するインタフェースは自動的に切り替わります。

パラレルインタフェースモードの設定

本プリンタのパラレルインタフェースは双方向および高速モードに対応しています。通常は、初期設定の「**ニブル(コウソク)**」のままで使用してください。

インタフェースの詳細については**付録B インタフェース**を参照してください。インタフェースの設定を変更した場合は、プリンタをリセットするか、一度電源を切ってください。その後にこの設定が有効になります。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**インタフェース >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「**パラレル**」、「**USB**」、「**ネットワーク**」、または「**オプション**」(ネットワークインタフェース)のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

3 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
インタフェース
? パラレル
```

「**パラレル**」が表示されていない場合は、[△]または[▽]キーを押して「**パラレル**」を表示させてください。

```
インタフェース
? パラレル
```

4 もう一度、[**実行**]キーを押してください。

5 [▷]キーを押してください。メッセージディスプレイに転送モードの設定が表示されます。

6 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>パラレルインタフェース
? ニブル（コウソク）
```

7　[△]または[▽]キーを押して希望するモードを表示させて、[**実行**]キーを押してください。表示されるモードは以下のとおりです。

ニブル（コウソク）（初期設定）
ジドウ
ノーマル
コウソク

8　[**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ネットワークインタフェースの各種設定

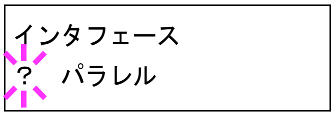
本プリンタは、TCP/IP、NetWare、およびEtherTalkプロトコルに対応しております。さらにプリンタの拡張スロット（OPT）に、オプションのネットワークカードを装着することができます。

オプションのネットワークカードに関する詳細は、ネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

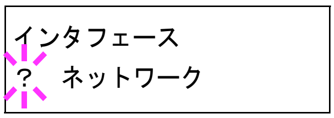
1　[**メニュー**]キーを押してください。

2　「**インタフェース＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「**パラレル**」（初期設定）、「**USB**」、「**ネットワーク**」、または「**オプション**」のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。

3　[**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。



4　[△]または[▽]キーを押して「**ネットワーク**」を表示させてください。オプションのネットワークカードを設定する場合は、「**オプション**」を表示させてください。



5　もう一度、[**実行**]キーを押してください。

6 [▷]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押すごとに以下のように表示が変わります。「設定範囲」の説明を参考にして、設定を行ってください。

```
>NetWare
オフ
```

NetWareネットワークに接続する場合にオンにします。サブメニューの中で、フレームモードを「ジドウ」、「802.3」、「Ethernet II」、「802.3 SNAP」と「802.2」から選択できます。

```
>TCP/IP
オフ
```

TCP/IPでWindowsネットワークなどに接続する場合はオンにします。サブメニューでは、DHCP、IPアドレス、サブネットマスクアドレス、ゲートウェイアドレスの各アドレスが設定できます。（IPアドレスについては、以下の手順8以降を参照してください。）

```
>EtherTalk
オフ
```

EtherTalkでAppleTalkネットワークに接続するには、「EtherTalk」をオンにしてください。

```
>ネットワーク インタフェース
  ステータスノインサツ  オフ
```

「オン」にすると、プリンタのステータスページを印刷したときに、同時にネットワークステータスページが印刷されます。1-15ページを参照してください。

7 ここでは例としてネットワークにプリンタを接続するために、TCP/IPプロトコルを有効にする手順を説明します。同様の手順で「NetWare」や「EtherTalk」を選択することができます。

```
>TCP/IP             >
  オン
```

「TCP/IP」が「**オフ**」の場合は、[**実行**]キーを押し、[△]または[▽]キーで「**オン**」を選択して、もう一度[**実行**]キーを押してください。

8 [▷]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押すごとに以下のように表示が変わります。

```
>>DHCP
  オフ
```

```
>>IP アドレス
  000.000.000.000
```

```
>>サブネット マスク
  000.000.000.000
```

```
>>デフォルト ゲートウェイ
  000.000.000.000
```

9 設定する項目を表示させ[**実行**]キーを押してください。「DHCP」を設定中は、「**?**」が点滅します。「IP **アドレス**」や「**サブネット マスク**」、「**デフォルト ゲートウェイ**」の設定中は、カーソル(__)が点滅します。

```
>>サブネット マスク
  000.000.000.000
```

10 「DHCP」の設定は、[△]または[▽]キーで「**オン**」または「**オフ**」を選択してください。

「IP **アドレス**」や「**サブネット マスク**」、「**デフォルト ゲートウェイ**」の設定は、[△]または[▽]キーで、カーソルが点滅している場所の数字(000から255)を変更してください。[◁]または[▷]キーを使ってカーソルを左右に移動させることができます。

設定するネットワークアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11 [**実行**]キーを押してください。

12 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ネットワークステータスページの印刷

ステータスページを印刷した際に、続けてネットワークステータスページも印刷することができます。ネットワークステータスページでは、ネットワークインタフェースのファームウェアバージョンやネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認することができます。初期設定では**「オフ」**(印刷しない)です。

参 考

オプションのネットワークインタフェースカードによっては、ネットワークステータスページを印刷しない場合があります。詳細はネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

以下の手順で設定してください。

1 **[メニュー]**キーを押してください。

2 **「インタフェース ＞」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
インタフェース　　　　＞
　　パラレル
```

3 **[実行]**キーを押すと、**「？」**が点滅します。

```
インタフェース
？　パラレル
```

4 [△]または[▽]キーを押して、**「ネットワーク」**を表示させてください。

```
インタフェース
？　ネットワーク
```

5 もう一度、**[実行]**キーを押してください。**「？」**が消えます。

```
インタフェース
　　ネットワーク
```

6 [▷]キーを押し、次に[△]または[▽]キーを押して、**「＞ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ」**を表示させてください。現在の状態が表示されます。

```
＞ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ　オフ
```

7 **[実行]**キーを押してください。**「？」**が点滅します。

```
＞ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ？オフ
```

8 [△]または[▽]キーを使って「**オン**」または「**オフ**」を選択してください。

```
>ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ? オン
```

9 [**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ネットワークステータスページの見本

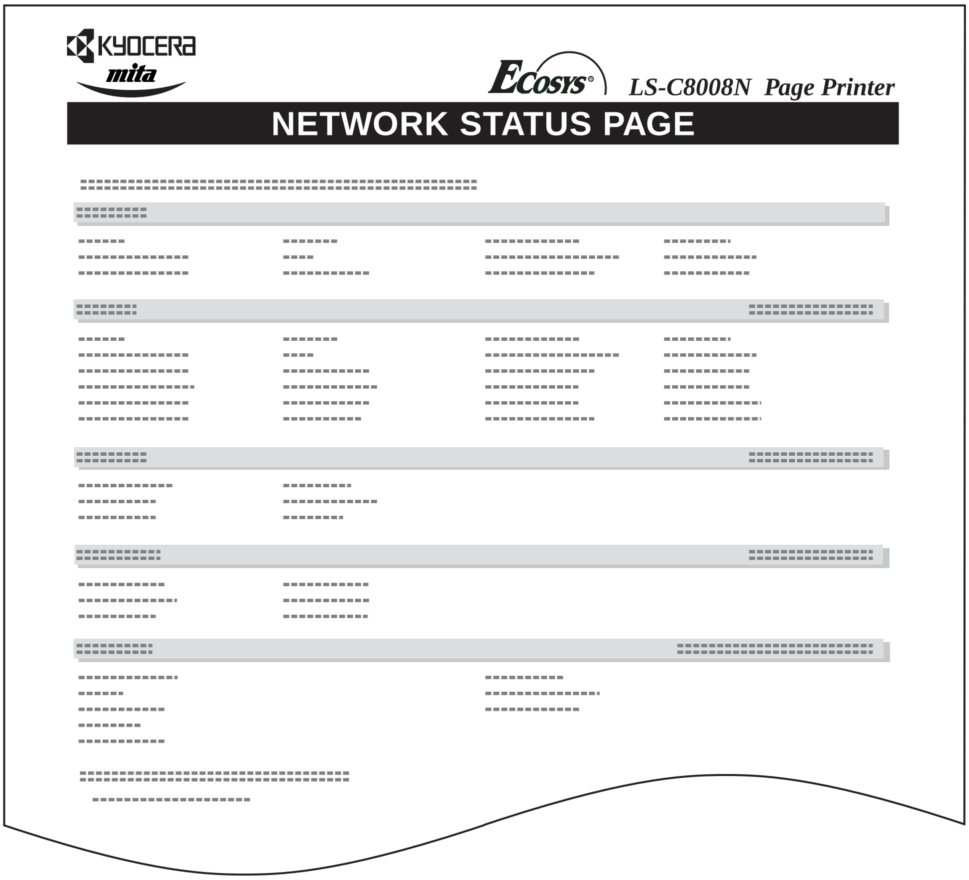


図 1-7

1.6　エミュレーションの設定

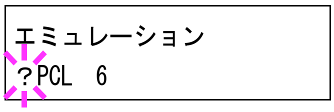
エミュレーションモードの選択

インタフェースごとに異なるエミュレーションを設定することができます。以下の手順で選択してください。

1　[**メニュー**]キーを押してください。

2　「**エミュレーション ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。現在選択されているエミュレーションが表示されます。

3　[**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。



4　[△]または[▽]キーを押して、希望するエミュレーションを表示させてください。以下のエミュレーションが、選択できます。

PCL 6（初期設定）
KC-GL（HPGL 7550A）
KPDL（PostScriptレベル3互換）
KPDL（ジドウ）（自動選択）
PC-PR201/ 65A
IBM 5577
EPSON VP-1000

5　[**実行**]キーを押してください。

6　[**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

KC-GLのペンの太さと色の設定

エミュレーションの選択で「KC-GL」を選択した場合は、サブメニューで、8種類のペンの太さと色、ページのサイズを設定できます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「エミュレーション >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

3 [実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

4 [△]または[▽]キーを押して、「KC-GL」を選択して、[実行]キーを押してください。

```
エミュレーション          >
 KC-GL
```

5 [▷]キーを押してください。「> KC-GL ペン(#)の設定」サブメニューが表示されますので、[実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

```
>KC-GL ペンノ
 センタク ? ペン (1)
```

6 [△]または[▽]キーを押して、設定したいペン(1～8)を選択して[実行]キーを押してください。

7 [▷]キーを押してください。「>>ペン(#) ノ フトサ」と表示されます。[実行]キーを押してください。カーソル(_)が点滅します。

```
>>ペン (1) ノ フトサ
          02 ドット
```

8 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。[◁]または[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動しますので、希望の太さ(ドット)を表示させて、[実行]キーを押してください。設定値は、00～99です。

9 「>>ペン(#)ノ イロ」と表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。[実行]キーを押すと、「?」が点滅します。

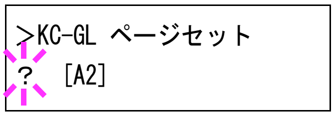
```
>>ペン (1) ノ イロ
? クロ
```

10 [△]または[▽]キーを押して、設定したい色を選択して[**実行**]キーを押してください。以下の8色が選択できます。

クロ
アカ
ミドリ
キイロ
アオ
マゼンタ
シアン
シロ

11 [◁]キーを押してから、「**>> KC-GL ページセット**」と表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。現在設定されているサイズが表示されます。

12 [**実行**]キーを押すと「**?**」が点滅しますので、[△]または[▽]キーを押して、希望するサイズを表示させて[**実行**]キーを押してください。以下のサイズが選択できます。



A2
A1
A0
B3
B2
B1
B0
SPSZ（プリスクライブSPSZコマンドで指定されたサイズ）

13 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

「KPDL（自動）」の代替エミュレーションの選択

「KPDL（ジドウ）」エミュレーションを選択すると、印刷するデータに応じてKPDLと代替エミュレーションを自動的に切り替えます。初期設定の代替エミュレーションは「PCL 6」です。代替エミュレーションの変更は、次の手順で行ってください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**エミュレーション ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
エミュレーション
 PCL 6
```

3 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
エミュレーション
?PCL 6
```

4 [△]または[▽]キーを押して、「**KPDL（ジドウ）**」を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

```
エミュレーション          ＞
 KPDL（ジドウ）
```

5 [▷]キーを押します。[△]または[▽]キーを押して「**＞ダイガエ エミュレーション**」サブメニューを表示させてください。現在設定されている代替エミュレーション名も表示されます。

6 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
＞ダイガエ エミュレーション
?PCL 6
```

7 [△]または[▽]キーを押して、設定したいエミュレーションを選択してください。

8 [**実行**]キーを押してください。

9 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

KPDLエラーの印刷

KPDL エミュレーションモードで印刷中に、エラーが発生した際にその内容を印刷します。初期設定は、印刷しない設定（オフ）です。KPDL エラーを印刷するには、次の手順で設定を変更してください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**エミュレーション ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
エミュレーション
 PCL 6
```

3 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
エミュレーション
?PCL 6
```

4 [△]または[▽]キーを押して、「**KPDL**」または「**KPDL（ジドウ）**」を選択して、[**実行**]キーを押してください。

```
エミュレーション      >
 KPDL
```

5 [▷]キーを押してください。「**＞KPDL エラー ノ インサツ**」が表示されていないときは、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。初期設定は「**オフ**」になっています。

```
>KPDLエラー ノ インサツ
 オフ
```

6 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

7 [△]または[▽]キーを押して、「**オン**」を表示させてから、[**実行**]キーを押してください。

```
>KPDLエラー ノ インサツ
? オン
```

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

初期フォントの設定

現在選択されているインタフェースの初期フォント(ANKフォント・漢字フォント)を選択することができます。プリンタ内蔵フォントだけでなく、プリンタのメモリーにフォントをダウンロードしている場合や、メモリーカードやハードディスクにフォントがある場合は、初期フォントとして設定することができます。また、フォントの太さ、サイズ、ピッチなども設定できます。

ANKフォントの選択

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント             >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ANKフォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。プリンタの内蔵フォントを選択する場合は、「**ヒョウジュン**」を選択してください。

```
>ANKフォント         >
  ヒョウジュン
```

5 [▷]キーを押してください。以下の表示に変わります。

```
>> I000
```

内蔵フォント以外のオプションフォントを選択する場合は、手順4の「**ANKフォント**」表示中に[**実行**]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押して「**オプション**」を表示させ、[**実行**]キーを押してください。その後に[▷]キーを押すと、上記のようにフォント選択表示に変わります。この操作はオプションのフォントがプリンタにある場合のみ行えます。

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの種類によって次のように表示されます。

表示	説明
I	プリンタ内蔵欧文フォント
IJ	プリンタ内蔵日本語フォント
S	欧文ダウンロードフォント
SJ	日本語ダウンロードフォント
M	メモリーカード内の欧文フォント
MJ	メモリーカード内の日本語フォント
H	RAMディスクまたはハードディスク内の欧文フォント
HJ	RAMディスクまたはハードディスク内の日本語フォント

表 1-4

6 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>>?1000
```

7 [△]または[▽]キーを押して、希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号はA-2ページの**内蔵フォント一覧**および1-51ページの**フォントリストの印刷**を参照してください。

8 希望のフォント番号を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

9 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

Courier/Letter Gothicフォントの太さ選択

このメニューでは、Courier/Letter Gothicフォントの太さを、2種類から選択できます。

ここでは、Courierフォントの太さを変える例を説明します。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント            >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ANKフォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ANKフォント        >
  ヒョウジュン
```

5 「**ヒョウジュン**」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。

6 「**>>Courier**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。Letter Gothicフォントの太さを変える場合は、「**>>Letter Gothic**」を表示させてください。

```
>>Courier
   ヒョウジュン
```

7 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>>Courier
?  ヒョウジュン
```

8 [△]または[▽]キーで「**ヒョウジュン**」または「**フトイ**」を選択してください。

9 [**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ANKフォントのサイズ設定

初期フォントに設定したANKフォントのサイズを設定します。初期フォントをCourierフォントまたはLetter Gothicフォントに設定している場合は、このメニューは表示されずに文字ピッチの設定が表示されます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ANKフォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ANKフォント      >
  ヒョウジュン
```

5 [▷]キーを押してください。

6 「**>>サイズ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>サイズ
 012.00 ポイント
```

7 [**実行**]キーを押すと、カーソル(_)が点滅します。

```
>>サイズ
 012.00 ポイント
```

8 カーソルが点滅している位置で、[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.25ポイントごとに4～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◁]または[▷]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

Courier/Letter Gothicフォントの文字ピッチの設定

CourierまたはLetter Gothicフォントの文字ピッチの設定ができます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ANKフォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ANKフォント       >
  ヒョウジュン
```

5 「**ヒョウジュン**」が表示されていることを確認して[▷]キーを押してください。

6 「**>>ピッチ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>ピッチ
        10.00 cpi
```

7 [**実行**]キーを押すと、カーソル(__)が点滅します。

```
>>ピッチ
        10.00 cpi
```

8 カーソルが点滅している位置で、[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.01 cpi毎に0.44～99.99 cpiの範囲で設定できます。[◁]または[▷]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント　デキマス**」に戻ります。

漢字フォントの設定

印刷する漢字フォントの種類を選択できます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント                >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>カンジ フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>カンジ フォント        >
    ヒョウジュン
```

5 プリンタ内蔵フォントを選択する場合は、「**ヒョウジュン**」が選択されていることを確認して[▷]キーを押してください。以下の表示に変わります。「**ヒョウジュン**」が表示されていない場合は、[**実行**]キーを押してから、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。

```
>> IK01
```

オプションのフォントを選択する場合は、「**>カンジ フォント >**」を表示中に、[**実行**]キーを押してください。[△]または[▽]キーを押して「**オプション**」を表示させ、[**実行**]キーを押してください。その後に[▷]キーを押すと、上記のようにフォント選択表示に変わります。この操作は、プリンタにオプションのフォントがある場合のみ可能です。

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの種類によって次のように表示されます。

表示	説明
IK	プリンタ内蔵フォント
SK	ダウンロードフォント
MK	メモリーカード内のフォント
HK	RAMディスクまたはハードディスク内のフォント

表 1-5

6 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

7 [△]または[▽]キーを押して、希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号はA-2ページの**内蔵フォント一覧**および1-51ページの**フォントリストの印刷**を参照してください。

8 希望のフォント番号を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

9 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

漢字フォントサイズの設定

上記で初期フォントに設定した漢字フォントのサイズを設定します。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント              >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>カンジ フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>カンジ フォント      >
    ヒョウジュン
```

5 [▷]キーを押してください。

6 「**>>サイズ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>サイズ
  009.60 ポイント
```

7 [**実行**]キーを押すと、カーソル(_)が点滅します。

```
>>サイズ
  009.60 ポイント
```

8 カーソルが点滅している位置で、[△]または[▽]キーを押すと数値が増減します。0.25ポイント毎に4～999.75ポイントの範囲で設定できます。[◁]または[▷]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

コードセットの設定

PCL 6エミュレーション時、初期フォントとしてプリンタ内蔵のフォントが選択されている場合に、文字コードセットを選択することができます。選択できる文字コードセットは、現在選択されているフォントにより変化します。初期値としてIBM PC-8が設定されています。

1　[**メニュー**]キーを押してください。

2　「**フォント ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント　　　　　＞
```

3　[▷]キーを押してください。

4　「**＞コード セット**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞コード セット
  IBM PC-8
```

5　[**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
＞コード セット
 ?IBM PC-8
```

6　[△]または[▽]キーを押して希望するコードセットを表示させてください。

7　[**実行**]キーを押してください。

8　[**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

フォントリストの印刷

フォント選択の目安となる、フォントリストを印刷できます。オプションフォントのリストも同様の手順で印刷できます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
フォント            >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**ヒョウジュン フォント サンプル ノ インサツ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。オプションのフォントがある場合は、「**オプション フォント サンプル ノ インサツ**」も選択できます。

```
>ヒョウジュン フォント
 サンプル ノ インサツ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
>ヒョウジュン フォント
 サンプル ノ インサツ  ?
```

6 もう一度、[**実行**]キーを押してください。「**データ　ショリチュウデス**」が表示され、フォントサンプルとフォント番号が記載されたフォントリストが印刷されます。印刷後、メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

フォントリストのサンプルは、付録A フォントをご覧ください。

1.7　印刷環境の設定

印刷枚数や縮小印刷、印刷方向など、印刷環境の設定を行います。

印刷枚数の設定

現在選択しているインタフェースから印刷する枚数を設定できます。1～999枚まで設定できます。メッセージディスプレイに**「プリント デキマス」**が表示されているときに設定することができます。

1. [**メニュー**]キーを押してください。
2. **「インサツカンキョウ ＞」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
インサツカンキョウ    ＞
```

3. [▷]キーを押してください。
4. **「＞コピー マイスウ」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞コピー　マイスウ
                001
```

5. [**実行**]キーを押すと、カーソル(__)が点滅します。

```
＞コピー　マイスウ
                001
```

6. [△]または[▽]キーを押して、点滅しているカーソルの位置の数値を増減してください。1～999まで設定できます。[◁]または[▷]キーを押すとカーソルを左右に移動できます。
7. 希望の印刷枚数を表示させて、[**実行**]キーを押してください。
8. [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

縮小印刷の設定

印刷データを縮小して印刷する(縮小印刷)ための設定を行います。元の用紙サイズと縮小後の用紙サイズを設定します。

注意

- 縮小印刷、はモノクロモードでのみ行えます。
- 縮小印刷では、等倍での印刷結果とは異なり、文字の線幅が一定にならない場合や、図形・イメージ・パターンなどの中に線が見られる場合があります。また細い線などは印字されない場合があります。
- バーコードを縮小印刷すると、読み取れない場合があります。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
インサツカンキョウ        >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>シュクショウ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>シュクショウ
    [CS]→[CS]
```

ソース サイズ　ターゲット サイズ

ソースサイズ:縮小前の用紙サイズです。コンピュータからの印刷データに設定されている用紙サイズと同一でなければなりません。

ターゲットサイズ:縮小後のサイズです。給紙カセットの用紙サイズと同じサイズにします。

各ソースサイズに対する設定可能なプリントサイズおよび縮小率については、次の表 1-6を参照してください。

ソースサイズとターゲットサイズの組み合わせ（縮小率は近似値）

ソースサイズ	ターゲットサイズ	縮小率
［CS］	［CS］	100 %
	［CS］98 %	98 %
［LG］ リーガルサイズ （8.5×14 インチ）	［LG］	100 %
	［LG］98 %	98 %
［LT］ レターサイズ （8.5×11 インチ）	［LT］	100 %
	［A4］	94 %
	［LT］98 %	98 %
LD レジャーサイズ （12×15.5 インチ）	［LD］	100 %
	［LD］98 %	98 %
ST（Statement）	［ST］	100 %
O2（Oficio II）	［O2］	100 %
FO（Folio）	［FO］	100 %
8K	［8K］	100 %
16K	［16K］	100 %
［A5］ （14.8×21 cm）	［A5］	100 %
	［A5］98 %	98 %
［B5］ （18.2×25.7 cm）	［B5］	100 %
	［A5］	81 %
	［B5］98 %	98 %
［A4］ （21×29.7 cm）	［A4］	100 %
	［LT］	94 %
	［B5］	86 %
	［A5］	70 %
	［A4］98 %	98 %
［B4］ （25.7×36.4 cm）	［B4］	100 %
	［B5］	70 %
	［A4］	81 %
	［B4］98 %	98 %
［A3］ （29.7×42 cm）	［A3］	100 %
	［A4］	70 %
	［B4］	86 %
	［A3］98 %	98 %
［SF］ ストックフォーム	［B4］	88.4×92.9 %
	［A4］	71.6×75.3 %

表 1-6

5 **[実行]**キーを押すと、ソースサイズの下でカーソル（_）が点滅します。

```
>シュクショウ
    [CS]→[CS]
```

6 カーソルがソースサイズの下にあるときに、[△]または[▽]キーを押すとサイズが変わります。希望のサイズを表示させてください。(ターゲットサイズも同時に変わります。)

```
>シュクショウ
      [B4]→[A4]
```

7 ターゲットサイズを変更するには、[▷]キーを押して、カーソルをターゲットサイズの下に移動させてください。

```
>シュクショウ
      [B4]→[A4]
```

8 ソースサイズと同じように、[△]または[▽]キーを押して希望のターゲットサイズを表示させてください。ターゲットサイズだけが変わります。

```
>シュクショウ
      [B4]→[A4]
```

9 希望のサイズを表示させて、[**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

印刷方向の選択

印刷方向をポートレート(タテ)またはランドスケープ(ヨコ)のどちらか選択できます。メッセージディスプレイに「**プリント デキマス**」が表示されているときに設定できます。

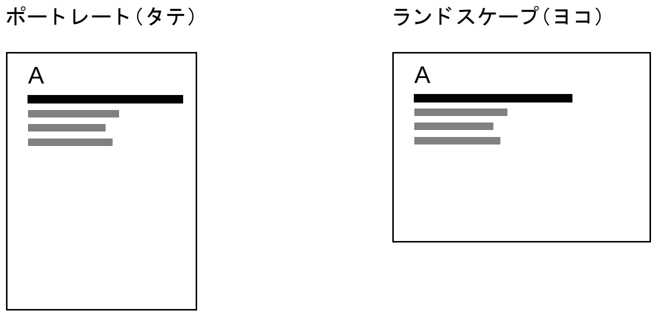


図 1-8

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
インサツカンキョウ    >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>インサツ ノ ムキ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>インサツ ノ ムキ
   タテ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>インサツ ノ ムキ
?  タテ
```

6 [△]または[▽]キーを押して「**タテ**」または「**ヨコ**」を選択してください。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ページ保護モードの設定

プリンタのメモリーを効率よく保持するため、初期設定では「**ジドウ**」に設定されています。通常このメニューは表示されません。プリンタのメモリー不足に起因してプリント オーバーランエラーが発生すると、ページ ホゴ モードが強制的に「**ホゴ**」になります。プリントオーバーランエラーが発生した後は、この設定を必ず「**ジドウ**」に戻しておいてください。設定手順は次のとおりです。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
インサツカンキョウ        >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ページ ホゴ モード**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ページ ホゴ モード
   ホゴ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>ページ ホゴ モード
?  ホゴ
```

6 [△]または[▽]キーを押して**「ジドウ」**を表示させてください。

>ページ ホゴ モード
? ジドウ

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

改行動作（LF）の設定

プリンタが改行コード（文字コード0AH）を受信したときの動作を設定します。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 **「インサツカンキョウ ＞」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

インサツカンキョウ >

3 [▷]キーを押してください。

4 **「＞ LF（カイギョウ）ドウサ」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>LF(カイギョウ) ドウサ
LF ノミ

5 [**実行**]キーを押すと、**「？」**が点滅します。

>LF（カイギョウ） ドウサ
? LF ノミ

6 [△]または[▽]キーを押して希望する改行動作を表示させてください。

LF ノミ：改行を行います（初期設定）。
CR ＋ LF：改行および復帰を行います。
LF ムコウ：改行を行いません。

7 希望する動作を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

復帰動作（CR）の設定

プリンタが復帰コード（文字コード0DH）を受信したときの動作を設定します。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
インサツカンキョウ      ＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞CR（フッキ）ドウサ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞CR（フッキ）ドウサ
  CR ノミ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
＞CR（フッキ）ドウサ
？CR ノミ
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望する復帰動作を表示させてください。

CR ノミ：復帰を行います（初期設定）。
CR + LF：復帰および改行を行います。
CR ムコウ：復帰を行いません。

7 希望する動作を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

1.8　印刷品質の設定

印刷時の階調設定と光沢の強弱を設定します。

階調モードの設定

標準モード（2 bpp）と高画質モード（4 bpp）を切り換えます。標準モードは、文字や比較的シンプルな図形などに適しています。高画質モードでは、各ピクセルを4ビットで処理するので、写真などを滑らかにきめ細かく表現できます。高画質モードは、標準モードよりも画質は優れていますが、印刷速度は標準モードより遅くなります。高画質モードで快適にお使いいただくためには、メモリーの増設をお勧めします。高画質モードでA3またはB4サイズの用紙に両面印刷をする場合は、プリンタの総メモリーは160 MB以上必要です。

階調モードは、以下の手順で設定を切り換えます。初期設定は「**ヒョウジュン**」です。

1　[**メニュー**]キーを押してください。

2　「**インサツヒンシツ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
インサツヒンシツ         ＞
```

3　[▷]キーを押してください。

4　「**＞カイチョウ モード**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞カイチョウ モード
   ヒョウジュン
```

5　[**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
＞カイチョウモード
？ ヒョウジュン
```

6　[△]または[▽]キーを押して、「**ヒョウジュン**」か「**コウガシツ**」を選択してください。

7　[**実行**]キーを押してください。

8　[**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

光沢モードの設定

光沢モードを**「ツヨイ」**に設定すると印刷速度が約半分になり、印刷物の光沢を増すことができます。

注 意

- **光沢モードの「ツヨイ」は、用紙種類が「ラベル」や「OHP シート」以外の設定で有効です（1-70ページの用紙種類の設定 を参照）。**
- **光沢モードで印刷を行うと、用紙の種類や状態によっては用紙にシワが入ることがあります。その場合はシワの入りにくい、厚めの用紙に代えてみてください。**

光沢モードは、次のように切り換えます。初期設定は**「ヨワイ」**です。

1. [**メニュー**]キーを押してください。
2. **「インサツヒンシツ >」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

   ```
   インサツヒンシツ        >
   ```

3. [▷]キーを押してください。
4. **「>コウタク モード」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

   ```
   >コウタク モード
       ヨワイ
   ```

5. [**実行**]キーを押すと、**「？」**が点滅します。

   ```
   >コウタク モード
   ?   ヨワイ
   ```

6. [△]または[▽]キーを押して、**「ヨワイ」**か**「ツヨイ」**を選択してください。
7. [**実行**]キーを押してください。
8. [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

1.9 ハードディスクおよびメモリーカードの操作

本プリンタはメモリーカード、オプションのハードディスク、およびRAMディスクの3種類のストレージ装置を使用できます。メモリーカードやハードディスクは、プリンタの専用スロットに装着して使用します。RAMディスクは、プリンタのメモリーの一部をRAMディスクに割り当てて使用します。なおRAMディスクをオンにするとe-MPSの一部機能を使用でき、ハードディスクを装着すると、e-MPSの全機能を使用できます。e-MPS機能については、1-20ページの1.4 e-MPS機能についてを参照してください。

基本的な操作はいずれの装置も同じです。ここでは、メモリーカードの操作を中心に説明します。

メモリーカードの操作

本プリンタはメモリーカードを使用して、以下の操作が可能です。

- フォントの読み込み
- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- メモリーカードのフォーマット（初期化）
- データ名（パーティション）リストの印刷

メモリーカードの取り扱いについては、C-7ページのメモリーカードを参照してください。

フォントの読み込み

メモリーカードからフォントを読み込むには、以下の手順で行ってください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「メモリカード >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリカード　　　　　>

3 [▷]キーを押してください。

4 「>フォント ノ ヨミコミ」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>フォント ノ ヨミコミ

5　[**実行**]キーを押すと、「**？**」が表示されます。

＞フォント ノ ヨミコミ ？

6　[**実行**]キーを押してください。「**ショリチュウデス**」が表示され、メモリーカードからのフォントの読み込みが開始されます。フォントの読み込みが終了すると、メッセージディスプレイは「**＞フォント ノ ヨミコミ**」に戻ります。

7　[**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

データの読み込み（印刷）

メモリーカードに保存されているデータを読み込んで印刷するには、以下の手順で行ってください。

1　[**メニュー**]キーを押してください。

2　「**メモリカード ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

メモリカード　＞

3　[▷]キーを押してください。

4　「**＞データ　ノ　ヨミコミ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データの名称も表示されます。（以下の表示例は、データ名が「**メイボ**」の場合です。）

＞データ ノ ヨミコミ
　メイボ

5　[**実行**]キーを押すと、データの名称の前に「**？**」が点滅します。

＞データ ノ ヨミコミ
？メイボ

6　[△]または[▽]キーを押して、読み込みたいデータの名称を表示させてください。

7　[**実行**]キーを押してください。「**データ ショリチュウデス**」が表示され、メモリーカードからデータが読み込まれます。

データの書き込み

コンピュータから送られたデータをメモリーカードに書き込むことができます。書き込まれたデータには自動的に名前(パーティション名)がつけられます。1-66ページのデータ名(パーティション)リストの印刷で、書き込まれたデータ名を確認することができます。

メモリーカードへデータを書き込むときは、以下の手順で行ってください。

参考　**挿入したメモリーカードが初期化されていない場合は、「メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ」が表示されます。1-65ページのメモリーカードのフォーマット(初期化)を参照してメモリーカードのフォーマット(初期化)を行ってください。メモリーカードがフォーマットされていないと、データを書き込むことができません。**

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**メモリカード >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
メモリカード           >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>データ ノ カキコミ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>データ ノ カキコミ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
>データ ノ カキコミ ?
```

6 [**実行**]キーを押してください。「**データ　ショリチュウデス**」が表示され、その後「**ページ ガ ノコッテイマス**」に表示が変わります。

7 その状態で、コンピュータからプリンタにデータを送ってください。

データを受信するとプリンタのメッセージディスプレイの表示が「**データ ショリチュウデス**」に変わり、受信が終了すると「**ページ ガ ノコッテイマス**」に変わります。

8 メッセージディスプレイの表示が「**ページ ガ ノコッテイマス**」に変わったことを確認し、[**印刷可/解除**]キーを押してください。

プリンタは今書き込まれたデータの情報を自動的に印刷します(下例)。これによって、書き込まれたデータの名前(パーティション名) や、書き込みが正常に行われたかを確認することができます。

メモリーカードに書き込まれたデータは、DataS001、DataS002、DataS003...と自動的に名前が付けられます。

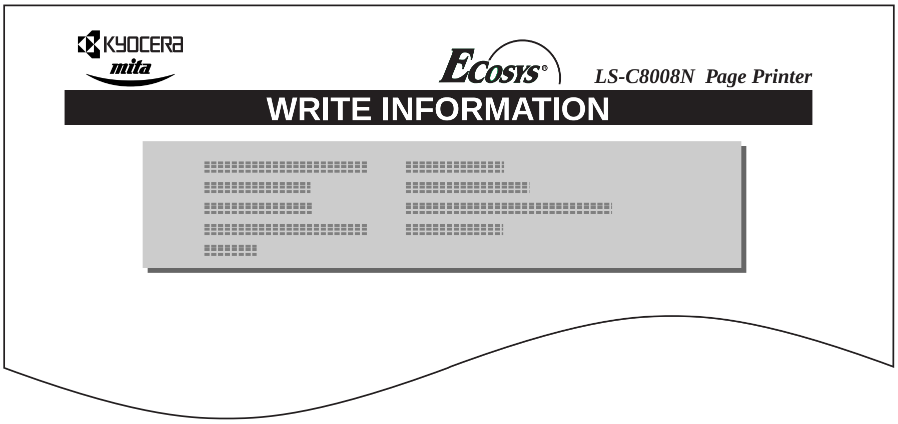


図 1-9

リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Partition Type:書き込まれたデータのタイプ(2のみをサポート)
Partition Name:書き込まれたパーティション(データ)
Write Partition Length:書き込まれたパーティションのデータ量
Others:エラー情報

メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されると、メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

9 上記の手順を繰り返し、すべてのデータの書き込みを行ってください。データを書き込むたびに、メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されます。メモリーカード内全てのデータの情報を確認するときは、1-66ページの**データ名(パーティション)リストの印刷**を参照してください。

データの削除

メモリーカード内のデータを個別に削除することができます。

メモリーカードからデータを削除するときは、以下の手順で行ってください。データが無い場合には、メッセージディスプレイに「**>データ ノ サクジョ**」は表示されません。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**メモリカード >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
メモリカード              >
```

3　[▷]キーを押してください。

4　「**>データ　ノ　サクジョ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。データ名も表示されます。(以下の表示例は、データ名が「**メイボ**」の場合です。)

```
>データ ノ サクジョ
 メイボ
```

5　[**実行**]キーを押すと、データ名の前に「**?**」が点滅します。

```
>データ ノ サクジョ
?メイボ
```

6　[△]または[▽]キーを押して、削除したいデータ名を表示させてください。

7　[**実行**]キーを押してください。「**データ　ショリチュウデス**」が表示され、データがメモリーカードから削除されます。

メモリーカードのフォーマット(初期化)

未使用のメモリーカードを使用するためには、最初にメモリーカードのフォーマットを行う必要があります。初期化すると、メモリーカードへのデータの書き込みが可能になります。

参考

- **すでにデータの書き込まれているメモリーカードに対してフォーマットを行った場合は、そのメモリーカード内のデータはすべて消去されます。**
- **メモリーカードのフォーマットは、必ずプリンタで行ってください。**

メモリーカードをフォーマットするときは、以下の手順で行ってください。未使用のメモリーカードを装着した場合は、「**メモリカード　ノ　フォーマット　ヲ　シテクダサイ**」が表示されます。

1　[**メニュー**]キーを押してください。

2　「**メモリカード　>**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
メモリカード        >
```

3　[▷]キーを押してください。

4　「**>メモリカード　ノ　フォーマット**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>メモリカード ノ
 フォーマット
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が表示されます。

```
>メモリカード ノ
 フォーマット ?
```

6 [**実行**]キーを押してください。

「**データ ショリチュウデス**」が表示され、メモリーカードのフォーマットが実行されます。フォーマットが終了すると、プリンタはメモリーカードのフォーマット情報を自動的に印刷します(下例)。メモリーカードのフォーマットが正しく行われたかを確認することができます。

印刷後、メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

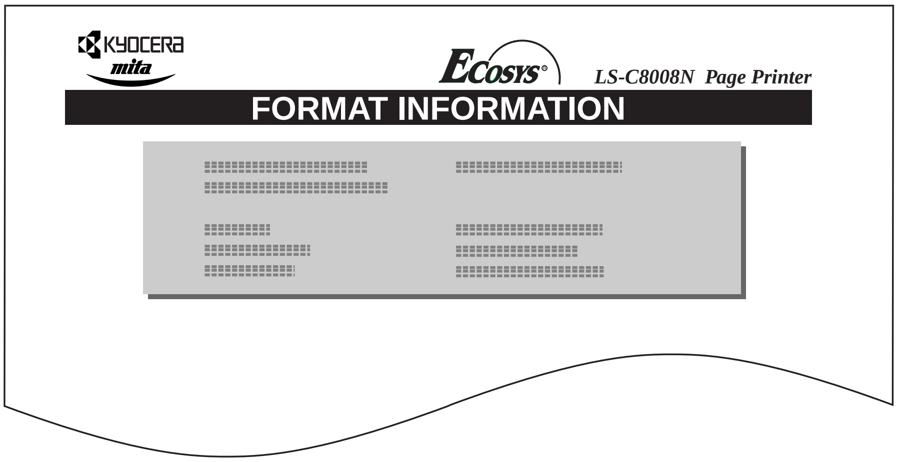


図 1-10

リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Capacity:メモリーカードの全容量
Used Space:システム使用量
Free Space:使用可能なメモリーカードの残容量

データ名(パーティション)リストの印刷

メモリーカードスロットに差し込まれている、メモリーカードの内容(データ名、データサイズ等)をパーティションリストとして印刷します。

メモリーカードのパーティションリストを印刷するときは、以下の手順で行ってください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**メモリカード >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
メモリカード          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>パーティションリスト ノ インサツ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>パーティション リスト ノ
 インサツ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
>パーティション リスト ノ
 インサツ ?
```

6 [**実行**]キーを押してください。「**データ ショリチュウデス**」が表示され、パーティションリストが印刷されます。

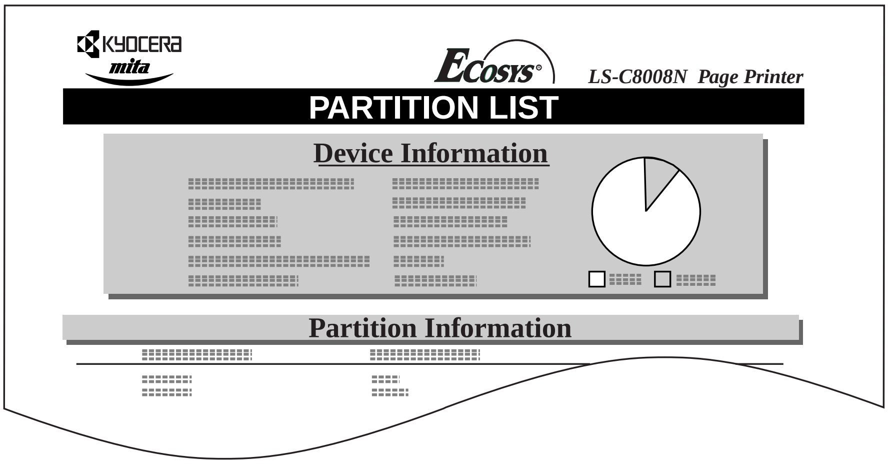


図 1-11

リスト(上記)には以下の情報が記載されています。

Device Name/Number:MEMORY CARD/A(メモリーカードを示す)
Capacity: メモリーカードの全容量
Used Space: メモリーカードの使用量
Free Space: 使用可能なメモリーカードの残容量(システム使用分を含みます)
Partition Name: プリンタによって自動的につけられたデータ(パーティション)名称
Partition Size: 書き込まれたデータのサイズ
Partition Type: 書き込まれたデータの種類(データ/フォントのデータ)

メモリーカードのパーティションリストが印刷されると、メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ハードディスクの操作

オプションのハードディスクを装着すると、次の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- ハードディスクのフォーマット（初期化）
- データ名（パーティション）リストの印刷

ハードディスクのフォーマットは、ハードディスクを初めてプリンタに装着した際に必要な操作です。操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。1-61ページのメモリーカードの操作を参照してください。

なお、ハードディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003...になります。

RAMディスクの操作

本機はRAMディスク機能を搭載しています。RAMディスクはプリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定できます。この機能により電子ソートが可能になり、トータルの印刷時間を短縮することができます。RAMディスクは初期設定では「**オフ**」に設定されています。

RAMディスクを有効にした場合の最大設定値は、現在のプリンタの総メモリーから36 MB差し引いた値になります。例えば、現在のプリンタの総メモリーが128 MB（工場出荷時）の場合は、128 MBから36 MB差し引いた残りの92 MBがRAMディスクの最大設定値になります。初期設定値は50 MBです。

RAMディスク機能を使用する前に、次のセクションで説明する方法でRAMディスクを「**オン**」に設定し、RAMディスクのデータサイズを設定してください。その後、以下の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- データ名（パーティションリストの印刷）

操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。1-61ページのメモリーカードの操作を参照してください。

なお、RAMディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003...になります。

ここでは、RAMディスクのオン、オフとデータサイズ設定についてのみ説明します。

参考

- ハードディスクを装着した場合は、RAMディスク機能は使用できません。
- RAM ディスクは一時的にデータを保存する機能です。プリンタをリセットしたり電源を切った場合は消去されます。
- RAM ディスクはプリンタのユーザ使用可能メモリーの中に割り当てられます。したがって、RAMディスクの設定値によっては、印刷速度が落ちたり、メモリー不足のために正常に印刷されない場合があります。

RAMディスクのデータサイズ設定

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**RAM ディスク モード >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キー を押してください。

```
RAM ディスク モード    >
 オフ
```

3 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。[△]または[▽]キーを押して「**オン**」を選択し、[**実行**]キーを押してください。

```
RAM ディスク モード    >
?オン
```

4 [▷]キーを押し、「**>RAM ディスク サイズ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
RAM ディスク サイズ    >
     0050 MByte
```

5 [**実行**]キーを押してください。カーソル(__)が点滅します。[△]または[▽]キーでRAMディスクのサイズを変更してください。0001～1024の範囲で設定できます。

```
RAM ディスク サイズ    >
     0092 MByte
```

設定できる範囲はプリンタの総メモリーによって変わります。範囲を超えて設定しても、自動的に範囲内に設定されます。

6 希望のRAMディスクサイズを表示させて、[**実行**]キーを押してください。

7 [**メニュー**]キーを押してください。この後プリンタの電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

1.10　用紙の設定

多目的(MP)トレイのモード、各給紙元の用紙サイズと用紙の種類、オプションのソータを装着した際の印刷モード、および排紙先の選択などを設定できます。

用紙種類の設定

用紙種類を設定しておくと、印刷するたびに給紙元を探して選択しなくても、プリンタは自動的に印刷データに合う用紙がある給紙元を選んで、常に最適な印刷を行うことができます。用紙種類の設定は、多目的トレイを含めた給紙元に対して別々に行うことができます。またあらかじめ設定できる用紙種類のほかにも、任意の用紙種類設定をすることもできます(用紙種類のカスタム設定)。ここでは各給紙元に対して、操作パネルから行う設定について説明します。

設定できる用紙の種類は、給紙元によって違います。次の表をご覧ください。用紙について、詳しくは第2章 用紙についてをお読みください

給紙元 用紙種類(メッセージ表示)	多目的(MP)トレイ	給紙カセット
普通紙 [64～90 g/m^2] (**フツウシ**)	○	○
OHP シート (**OHP シート**)	○	×
ラベル用紙 (**ラベル**)	○	×
再生紙 [64～90 g/m^2] (**サイセイシ**)	○	○
薄い用紙 [64 g/m^2未満] (**ウスガミ**)	○	○
カラー紙 [64～90 g/m^2] (**カラー**)	○	○
封筒・ハガキ (**フウトウ・ハガキ**)	○	×
コート紙 (**カコウシ**)	○	×
厚い用紙 [90～200 g/m^2] (**アツガミ**)	○	×
カスタム# (**カスタム#**)	○	○

表 1-7

○:用紙種類を設定できます。　×:用紙種類を設定できません。

参考

給紙カセットから給紙できる用紙のみ、両面印刷が可能です。

多目的（MP）トレイモードの設定

多目的トレイからの給紙では優先モード、カセットモードの2種類のモードから選ぶことができます。多目的トレイには約150枚（A4、厚さ0.11 mm）の用紙を収容できます。

- カセットモード
  約100枚の用紙を連続給紙することができます。工場出荷時は、カセットモードです。
- 優先モード（自動手差し給紙）
  多目的トレイに用紙があれば、他の給紙元が選ばれていても、優先して多目的トレイから給紙します。多目的トレイの用紙が無くなると、本来指定されている給紙元から給紙します。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ       ＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞MPトレイ モード**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞MPトレイ モード
  カセット
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
＞MPトレイ モード
 ?カセット
```

6 [△]または[▽]キーを押して、「**カセット**」または「**ユウセン**」を選択してください。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定

多目的トレイから給紙する用紙に正しく印刷するために、以下の手順で用紙サイズを設定してください。工場出荷時は、A4サイズに設定されています。

多目的トレイから給紙できる用紙サイズについて、詳しくは第2章 用紙についてを参照してください。

参考

本メニューで設定した用紙サイズと同じ用紙サイズの用紙を、多目的トレイにセットしてください。用紙サイズが一致しないと、紙詰まりの原因になります。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ        >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>MPトレイ　ヨウシサイズ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>MP トレイ ヨウシサイズ
   A4
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>MP トレイ ヨウシサイズ
 ?  A4
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望する用紙サイズを表示させてください。表示されるサイズは以下のとおりです。

A4	8K
Executive	16K
Letter-R	ハガキ
Letter	オウフク ハガキ
Legal	Monarch
Ledger	Business
Ledger Wide	Comm. #9
A3	Comm. #6 3/4
A3 Wide	DL
B4	C5
Custom	A6
C4	B6
Oficio II	A5
Statement	B5
Folio	ISO B5
ヨウケイ 2	A4-R
ヨウケイ 4	

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

多目的(MP)トレイの用紙種類設定

多目的トレイをカセットモードで使う場合に、用紙種類を設定できます。工場出荷時の設定は「**フツウシ**」に設定されています。

多目的トレイから給紙できる用紙の種類について、詳しくは第2章 用紙についてを参照してください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ        ＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞MPトレイ ヨウシシュルイ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞MPトレイ ヨウシシュルイ
   フツウシ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
＞MPトレイ ヨウシシュルイ
 ?  フツウシ
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望する多目的トレイ用紙種類を表示させてください。表示されるサイズは以下のとおりです。

フツウシ
OHPシート
ラベル
サイセイシ
ウスガミ
カラー
カコウシ
アツガミ
フウトウ･ハガキ
カスタム 1(～8)††

7 希望の用紙種類を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

†† 任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは1-80 ページの用紙種類のカスタム設定を参照してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

給紙カセットの用紙種類の設定

給紙カセットごとに用紙種類を設定すると、印刷時にアプリケーションソフトから指定した用紙種類に合わせて、自動的に給紙カセットが選択されて給紙します。工場出荷時は「**フツウシ**」に設定されています。

オプションのペーパーフィーダ(PF-30A)を装着している場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットにも、同様の手順で用紙種類を設定できます。

給紙カセットから給紙できる用紙の種類について、詳しくは第2章 用紙についてを参照してください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ      >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>カセット # ヨウシシュルイ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「**#**」はカセットの番号を示します。

```
>カセット# ヨウシシュルイ
   フツウシ
```

参 考　**オプションの両面印刷反転装置(PD-800)を装着した場合は、最上段は両面ユニットになりますので、カセット番号は2からになります。**

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>カセット#ヨウシシュルイ
?  フツウシ
```

6 [△]または[▽]キーを押して、希望するカセットの用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は以下のとおりです。

フツウシ
サイセイシ
ウスガミ
カラー
カスタム 1(〜8)[†††]

††† 任意の用紙種類を定義して、プリンタに登録しておくことができます。詳しくは 1-80 ページの用紙種類のカスタム設定を参照してください。

7　希望の用紙種類を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

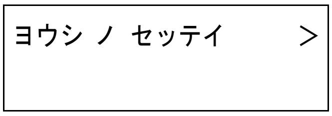
8　[**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

給紙元の選択

給紙元を設定します。アプリケーション(プリンタドライバ)からの印刷で給紙元を指定しないときは、ここで設定した給紙元から給紙されます。給紙カセットや多目的トレイのほかに、オプションのペーパーフィーダを給紙元として設定することもできます。

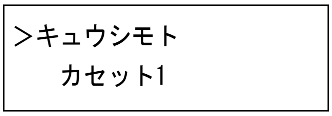
1　[**メニュー**]キーを押してください。

2　「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



3　[▷]キーを押してください。

4　「**>キュウシモト**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。



5　[**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。



6　[△]または[▽]キーを押して希望する給紙元を表示させてください。装着されているオプション機器によって、以下のように表示されます。

カセット1〜2(プリンタの標準カセット)
カセット3〜6(オプションのペーパーフィーダのカセット)
MPトレイ

参考　**両面印刷反転装置(PD-800)を装着している場合、カセット1は使用できません。PD-800のカセットを選ぶには、カセット2を選んでください。**

7　希望の給紙元を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

8　[**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

自動カセット切り換えの設定

自動カセット切り換えは、印刷中の給紙カセットの用紙がなくなった場合、自動的に他の給紙元から連続給紙する機能です。初期設定は自動カセット切り換えを行う**「ジドウ」**です。設定を変更する場合は、以下の手順で行ってください。

参考　**多目的トレイを含めて自動カセット切り替えを実行させる場合は、多目的トレイの設定がカセットモード（初期設定）で、用紙サイズおよび用紙種類が切り替えを行う給紙カセットと一致している必要があります。**

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ      >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>カセット キリカエ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>カセット キリカエ
   ジドウ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>カセット キリカエ
 ?  ジドウ
```

6 [△]または[▽]キーを押して、「**ジドウ**」または「**ナシ**」を表示させてください。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

参考　**自動カセット切り換えは、用紙サイズが同一の給紙カセット間で可能です。印刷の途中で給紙カセットの用紙がなくなった場合、同一の用紙サイズのカセットが他にない場合は、プリンタは「カセット 1 ニヨウシガアリマセン」と表示した後、「カセット 1 カラキュウシシマス」と表示して待機します。この場合は、用紙がなくなった給紙カセットに用紙を補給するか、次の手順で他の給紙元から印刷を行ってください。**

「カセット 1 カラキュウシシマス」を表示中に[△]または[▽]キーを押すと、「ダイヨウキュウシシマスカ（代用給紙しますか）？」と表示されます。[△]または[▽]キーを押すごとに、他の給紙カセットあるいは多目的トレイの現在使用できる給紙サイズが表示されますので、給紙元およびサイズが表示されたら[実行]キーを押してください。印刷が続行されます。

両面印刷モードの設定

オプションの両面印刷反転装置(PD-800)を使用すると、両面印刷が可能になります。両面印刷反転装置の装着手順について、詳しくは付録C オプションについて、または両面印刷反転装置の使用説明書を参照してください。

両面印刷が可能な用紙種類は、「**フツウシ**」、「**サイセイシ**」、「**カラー**」または「**カスタム**」です(1-70ページの用紙種類の設定を参照)。

参 考

- 多目的トレイからも両面印刷が可能です。多目的トレイが優先モード(ユウセン)の場合、用紙サイズや用紙種類は現在給紙元に設定されている給紙カセットの用紙サイズと用紙種類と同一となります。多目的トレイから給紙する用紙が現在の給紙元カセットの用紙サイズや用紙種類と一致しないと紙詰まりの原因となりますのでご注意ください。
- プリンタドライバのブックレット機能と組み合わせると、中とじ製本の可能な、ページ割付けを行って印刷することができます。

製本モードの設定

製本モードには縁の長い側を綴じるロングエッジ(長辺綴じ)と、縁の短い側を綴じるショートエッジ(短辺綴じ)の2種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、プリンタの縦置き(ポートレート)印刷や横置き(ランドスケープ)印刷と組み合わせて選択することができます。したがって、製本の種類および印刷方向によって、製本モードは以下の4通りが設定できます。

(1)縦置きロングエッジ、(2)縦置きショートエッジ、(3)横置きロングエッジ、(4)横置きショートエッジのモードです。

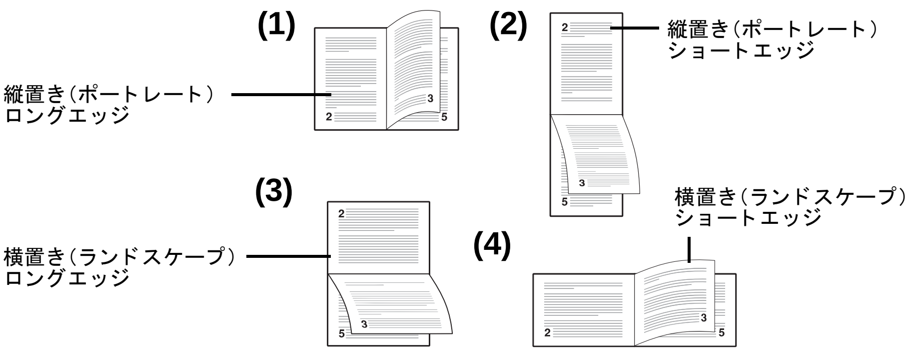


図 1-12

以下の手順で、製本モード（両面印刷モード）を選択してください。この手順はオプションの両面ユニット（PD-800）が装着されている場合のみ設定できます。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ヨウシ ノ セッテイ ＞」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ　　　＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「＞リョウメンインサツモード」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞リョウメンインサツ モード
   ナシ
```

5 [実行]キーを押すと、「？」が点滅します。

```
＞リョウメンインサツ モード
 ?  ナシ
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望する製本モードを表示させてください。表示されるモードは以下のとおりです。

ナシ（初期設定）
ロングエッジ
ショートエッジ

7 希望の製本モードを表示させて、[実行]キーを押してください。

8 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

A4/レターサイズ用紙の共通給紙設定

A4サイズとレターサイズの検知のオン／オフを設定します。この設定をオンにすると、A4サイズとレターサイズを共通サイズとみなし、どちらかの用紙が給紙元にあれば給紙を行います。工場出荷時の設定ではオフ（A4サイズとレターサイズを共通サイズとみなさない）になっています。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ      >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**> A4/LT キョウツウ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>A4/LT キョウツウ
   オフ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>A4/LT キョウツウ
?  オフ
```

6 [△]または[▽]キーを押して「**オン**」または「**オフ**」を選択してください。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

用紙種類のカスタム設定

任意の用紙種類（カスタム）を設定し、それぞれに用紙の厚さや定着モードを指定できます。設定後は、各給紙元の用紙種類の設定に使用できます。カスタムの用紙種類は、「**カスタム1**」〜「**カスタム8**」の最大8個まで登録できます。

用紙種類のカスタム設定は、次の4つのステップで行います。

- ステップ1：設定するカスタム番号（1〜8）の選択（以下の操作手順）
- ステップ2：紙の厚さの設定（1-81ページ参照）
- ステップ3：定着モードの設定（1-81ページ参照）
- ステップ4：両面印刷の有効/無効の設定（両面印刷反転装置を装着している場合：1-82ページ参照）

カスタム設定をリセットするには、1-83ページの**カスタム設定のリセット**を参照してください。

ステップ1：カスタム用紙の選択

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ      >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>シュルイ ノ ゾクセイ>**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>シュルイ ノ ゾクセイ  >
   カスタム1
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>シュルイ ノ ゾクセイ
 ?  カスタム1
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望するカスタム番号（1〜8）を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

7 [▷]キーを押して、紙の厚さのサブメニューへ進んでください。

ステップ2：紙の厚さ設定

紙の厚さ（重さ）を設定します。

1 「**>>ヨウシノ オモサ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>ヨウシ ノ オモサ
  フツウ
```

2 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>>ヨウシ ノ オモサ
? フツウ
```

3 [△]または[▽]キーを押して希望する紙の厚さを表示させてください。表示される紙の厚さは以下のとおりです。

フツウ（初期設定）
オモイ
OHP
カルイ

4 希望の紙の厚さ（重さ）を表示させたら、[**実行**]キーを押してください。

5 [▽]キーを押して、定着モードのサブメニューへ進んでください。

ステップ3：定着ユニットの温度の設定

定着ユニットの温度を選択します。

1 「**>>テイチャク モード**」が表示されていない場合は、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。

```
>>テイチャク
  ヒクイ
```

2 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>>テイチャク
? ヒクイ
```

3 [△]または[▽]キーを押して希望する温度を表示させてください。

ヒクイ（初期設定）
フツウ

参考　両面印刷を行う際は、「ヒクイ」を選択してください。「フツウ」を選択すると、厚紙などの用紙種類にみなされるため、両面印刷できません。

4 希望の温度を表示させたら、[**実行**]キーを押してください。

5 オプションの両面印刷反転装置を装着している場合、または LS-C8008DN をお使いの場合は、[▽]キーを押して、両面印刷の設定のサブメニューへ進んでください。

両面印刷反転装置を使用していない場合は、[**メニュー**]キーを押してください。

ステップ4：両面印刷の有効/無効の設定

両面印刷の有効/無効の設定を、以下の手順で行います。初期設定は「**カノウ**」に設定されています。

1 「**＞＞リョウメンインサツ ノ キュウシ カノウ**」が表示されていない場合は、[△]または[▽]キーを押して表示させてください。

```
＞＞リョウメン インサツノ
キュウシ　　カノウ
```

2 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
＞＞リョウメンインサツノ
キュウシ ？ カノウ
```

3 [△]または[▽]キーを押して「**キュウシ カノウ**」または「**キュウシ フカノウ**」を選択してください。

4 [**実行**]キーを押してください。

5 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

カスタム設定のリセット

1-80ページの**用紙種類のカスタム設定**で設定したカスタム1～8の設定をリセットします。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ      ＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞シュルイゾクセイ ノ リセット**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞シュルイゾクセイ ノ
  リセット
```

5 [**実行**]キーを押してください。「**？**」が表示されます。

```
＞シュルイゾクセイ ノ
  リセット？
```

6 [**実行**]キーを押してください。設定した用紙の厚さ、定着ユニットの温度設定、および両面印刷の有効/無効の設定は、すべて初期設定値にリセットされます。その後メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

排紙先の選択

印刷した用紙をプリンタのフェイスダウントレイに排紙するか、フェイスアップトレイに排紙するか選択します。オプションのスタッカ、ソータ、ドキュメントフィニッシャなどをプリンタに装着した場合は、それらのオプションも排紙先として選択できます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ       >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ハイシサキ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ハイシサキ
   フェイスダウン トレイ
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>ハイシサキ
?  フェイスダウン トレイ
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望する排紙先を表示させてください。表示される排紙先は以下のとおりです。

フェイスダウン トレイ（初期設定）
フェイスアップ トレイ
スタッカ フェイスアップ（オプションのスタッカを装着している場合に表示されます。）
スタッカ フェイスダウン（オプションのスタッカを装着している場合に表示されます。）
フィニッシャ フェイスアップ（オプションのフィニッシャを装着している場合に表示されます。）
フィニッシャ フェイスダウン（オプションのフィニッシャを装着している場合に表示されます。）
ソータ フェイスアップ（オプションのソータを装着している場合に表示されます。）
ソータ（オプションのソータを装着している場合に表示されます。）

7 希望の排紙先を表示させて、[**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ソータのモードの選択

参考

ソータモードの選択は、ソータを装着した場合にのみ表示されます。

オプションのソータ（SO-30）をプリンタに装着すると、ソートモード、コレートモード、およびメールボックスモードのいずれかの方法で、自動的に仕分けを行うことができます。

- ソートモードは、文書を 1 部ずつソータトレイに出力します。同じ文書を複数部必要な場合に便利です。例えばトレイ1に1部目、トレイ2に2部目を出力します。
- コレートモードは、文書をページごとにソータトレイに出力します。例えばトレイ1に1ページ目、トレイ2に2ページ目を出力します。
- メールボックスモードは、ソータトレイの最下段から順に文書を出力します。指定したトレイに文書を出力するには、プリンタドライバで操作します。詳しくは、KXプリンタドライバ操作手順書をお読みください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ      ＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞ソータ モード**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞ソータ モード
   ソート
```

5 [**実行**]キーを押すと、「**？**」が点滅します。

```
＞ソータ モード
？ ソート
```

6 [△]または[▽]キーを押して希望するモードを表示させてください。表示されるモードは以下のとおりです。

ソート（初期設定）
コレート
メールボックス

7 希望するモードを表示させて、[**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

1.11 カラーモードとモノクロモードの選択

カラーモードまたはモノクロモードを選択することができます。初期設定では、カラーモードに設定されています。次の手順で、モードを変更できます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**カラー モード**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
カラー モード
    カラー
```

3 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
カラーモード
?  カラー
```

4 [△]または[▽]キーを押して、希望するモード(「**カラー**」または「**モノクロ**」)を表示させてください。

5 [**実行**]キーを押してください。モードが変更されます。

6 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

1.12　総印刷枚数の確認（ライフカウンタ）

プリンタの総印刷枚数をメッセージディスプレイで確認したり、トナーコンテナ交換時はトナーカウンタのリセットを行います。トナーの残量は、ステータスページで確認できます。

総印刷枚数の確認

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ライフ　カウンタ　＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ライフ カウンタ　　　＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞インサツマイスウ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。「**＞インサツマイスウ**」の下に総印刷枚数が表示されます。

```
＞インサツマイスウ
              0123456
```

5 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

トナーカウンタのリセット

ステータスページには、CMYKそれぞれのトナーの残量がグラフで印刷されます。トナーが少なくなると、プリンタは「**トナーガ スクナクナリマシタ #**」(#は色)を表示し、さらに印刷を行うと、「**トナーヲ コウカンシテクダサイ #**」を表示して停止します。このときにトナーコンテナを交換すると、トナーカウンタは、自動的にリセットされます。

「**トナーヲ コウカンシテクダイ #**」が表示される前に、トナーコンテナを交換したときは、トナーカウンタは自動的にリセットされません。ステータスページのトナー残量表示を正しく印刷するために、次の手順でトナーカウンタをリセットしてください。

トナーコンテナの交換は、トナーキットに付属の使用説明書を読んで正しく行ってください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ライフ　カウンタ　>**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ライフ カウンタ          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 交換したトナーの色が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。以下のメニューが順に表示されます。

アタラシイ トナー[C]ヘノ コウカン（シアン）
アタラシイ トナー[M]ヘノ コウカン（マゼンタ）
アタラシイ トナー[Y]ヘノ コウカン（イエロー）
アタラシイ トナー[K]ヘノ コウカン（ブラック）

5 [**実行**]キーを押してください。「**?**」が表示されます。

```
>アタラシイ トナー [C]
 ヘノ コウカン?
```

6 もう一度、[**実行**]キーを押してください。指定したトナーのカウンタがリセットされます。

7 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

1.13 その他の設定

「**ソノタ**」メニューには、以下のサブメニューがあります。

- 表示言語の選択
- 自動改ページ待ち時間(タイムアウト)の設定
- スリープモードの設定
- 受信データのダンプ
- プリンタのリセット
- リソースの保護
- ブザーの設定
- 自動継続印刷の設定
- 印刷範囲の補正
- 両面印刷のエラー検知設定
- サービスステータスページの印刷(サービスメンテナンス用)
- カラー調整

表示言語の選択

メッセージディスプレイに表示するメッセージの言語を、日本語または英語に設定できます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ヒョウジ ゲンゴ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ヒョウジ ゲンゴ
  ニッポンゴ
```

5 表示言語を変えるときは、[**実行**]キーを押してください。「**?**」が点滅します。

```
>ヒョウジゲンゴ
?  ニッポンゴ
```

6 [△]または[▽]キーを押して、言語を変更してください。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

自動改ページ待ち時間（タイムアウト）の設定

プリンタはコンピュータからの印刷データを受け取る際に、コンピュータからのデータ送信が終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに待機します。あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページして残りのデータを印刷します。初期設定では0秒で、自動改ページは行いません。

改ページ待ち時間は、以下の手順で変更することができます。

1 **[メニュー]**キーを押してください。

2 **「ソノタ ＞」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ             ＞
```

3 [▷]キーを押してください。

4 **「＞カイページ マチジカン」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞カイページ マチジカン
              000sec.
```

5 **[実行]**キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

```
＞カイページ マチジカン
              000sec.
```

6 [△]または[▽]キーを押すと、カーソルが点滅している桁の数値が増減します。希望の時間を設定してください。待ち時間は5秒単位で0〜495秒の間で設定できます。[◁]または[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

7 **[実行]**キーを押してください。

8 **[メニュー]**キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント　デキマス」**に戻ります。

スリープモードの設定

本プリンタは、データの受信や印刷などの処理を行っていないときに電力消費を抑えるスリープモードを搭載しています。データの受信や印刷などを行わない状態がどれだけ続くとスリープモードに切り替わるかを設定することができます。初期設定では、30分になっています。

以下の手順で、スリープモードの「**オン**」と「**オフ**」の設定を切り換えることができます。初期設定は「**オン**」です。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ              >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**＞ スリープタイマ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>スリープタイマ      >
               030 min.
```

5 [▷]キーを押してください。「**＞＞スリープモード**」が表示されます。

```
>>スリープモード
  オン
```

6 [**実行**]キーを押してください。「**？**」が点滅します。

```
>>スリープモード
? オン
```

7 [△]または[▽]キーを押して、「**オン**」または「**オフ**」を選択してください。

```
>>スリープモード
  オン
```

8 [**実行**]キーを押してください。

9 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

スリープタイマの設定

プリンタがスリープモードに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルの[**印刷可/解除**]キーを押すと、プリンタはスリープモードより復帰します。このとき、カラー調整が自動的に実行されることがあります。カラー調整については1-103ページを参照してください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ              >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>スリープタイマ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。初期設定は30分です。

```
>スリープタイマ      >
               030 min.
```

5 [**実行**]キーを押してください。カーソル(_)が点滅します。

```
>スリープタイマ
               030 min.
```

6 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は5分単位で5～240分の間で設定できます。[◁]キーまたは[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

受信データのダンプ

プログラムやファイルのデバッグのため、受信データを16進コードで印刷することができます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

ソノタ　　　　　>

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ジュシン データ ノ ダンプ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

>ジュシン データ ノ ダンプ

5 [**実行**]キーを押してください。「**?**」が表示されます。

>ジュシン データ ノ ダンプ?

6 もう一度[**実行**]キーを押してください。いったん「**データ ショリチュウデス**」が表示された後、「**ページガ ノコッテイマス**」が表示されます。

データ ショリチュウデス

↓

ページガ ノコッテイマス

7 プリンタへデータを送信してください。データ受信中は「**データ ショリチュウデス**」を表示します。

必要なダンプページが出力されたところで[**印刷可/解除**]キーを押してオフラインにし、[**キャンセル**]キーでそれ以上のダンプページの印刷をキャンセルすることもできます。

8 データ受信が終了すると、「**ページガ ノコッテイマス**」が表示されます。[**印刷可/解除**]キーを押すと終了です。

プリンタのリセット

プリンタの一時的な設定（たとえば印刷方向やフォントなど）をリセットし、初期設定に戻します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ソノタ ＞**」が表示されるまで、［△］または［▽］キーを押してください。

```
ソノタ          ＞
```

3 ［▷］キーを押してください。

4 「**＞プリンタ ノ リセット**」が表示されるまで、［△］または［▽］キーを押してください。

```
＞プリンタ ノ リセット
```

5 ［**実行**］キーを押してください。「**？**」が表示されます。

```
＞プリンタ ノ リセット？
```

6 もう一度、［**実行**］キーを押してください。プリンタのリセット中は「**Self test**」が表示されます。その後、表示は「**シバラク オマチクダサイ**」から「**プリント デキマス**」に戻ります。

```
Self test
```

↓

```
シバラク オマチクダサイ
```

↓

```
プリント デキマス
```

リソースの保護

プリンタのエミュレーションをPCL 6から他のエミュレーションに切り換えた場合、プリンタにダウンロードされていたフォントやマクロはすべて失われてしまいます。リソースの保護を「**ホゴ**」または「**ジドウ**」にし、PCL環境を保存しておくことによって、再度PCL 6エミュレーションに戻ったときに、そのリソースを利用することができます。

リソースの保護は、以下のモードから選んで設定することができます。

- **ホゴ**（初期設定）
  エミュレーション切り換え時に、フォント、マクロ、シンボルセットなどのパーマネントPCLリソースをプリンタのメモリー内に保存できます。しかし、一時リソースはすべて失われます。

- **ジドウ**
  エミュレーション切り換え時にPCLのパーマネントと一時リソースの両方がプリンタのメモリー内に保存できます。

- **オフ**
  リソースの保護を行いません。

1. [**メニュー**]キーを押してください。
2. 「**ソノタ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ              >
```

3. [▷]キーを押してください。
4. 「**＞リソース**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>リソース
   ホゴ
```

5. [**実行**]キーを押してください。「**？**」が点滅します。

```
>リソース
?  ホゴ
```

6. [△]または[▽]キーを押して希望のモードを表示させてください。表示は以下の順で変わります。

   ホゴ
   ジドウ
   オフ

7. 希望するモードを表示させて、[**実行**]キーを押してください。
8. [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント　デキマス**」に戻ります。

ブザーの設定

印刷中に起きる用紙切れや紙詰まりなどの状況を、メッセージディスプレイに表示するとともに、ブザーを鳴らしてお知らせする機能です。プリンタが離れた場所にある場合などに便利です。初期設定は「**オフ**」です。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>ブザー**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ブザー
   オフ
```

5 [**実行**]キーを押してください。「**?**」が点滅します。

```
>ブザー
?  オフ
```

6 [△]または[▽]キーを押して「**オン**」または「**オフ**」を選択してください。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

自動継続印刷の設定

継続印刷の可能なエラーが発生した場合、一定時間が経過した後に次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。たとえばネットワークプリンタとしてプリンタを共有している場合、前に印刷していた人がそれらのエラーを発生させても、一定時間後には他の人の印刷を継続して印刷することができます。初期設定は**「オフ」**(自動継続印刷しない)です。

継続印刷可能なエラー:

メモリオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ
プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ
KPDLエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ
RAM ディスクエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
メモリカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ
リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの時間は、次項の自動継続印刷の復帰時間の設定で行ってください。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 **「ソノタ >」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 **「>ジドウケイゾク >」**が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>ジドウケイゾク    >
   オフ
```

5 [**実行**]キーを押してください。**「?」**が点滅します。

```
>ジドウケイゾク
?  オフ
```

6 [△]または[▽]キーを押して**「オン」**または**「オフ」**を選択してください。

7 [**実行**]キーを押してください。

8 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

自動継続印刷の復帰時間の設定

自動継続印刷を「**オン**」に設定した場合、継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの復帰時間を設定できます。以下の手順で設定してください。

1. [**メニュー**]キーを押してください。
2. 「**ソノタ ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ                ＞

```

3. [▷]キーを押してください。
4. 「**＞ジドウケイゾク ＞**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
＞ジドウケイゾク      ＞
   オン
```

5. [▷]キーを押してください。「**＞＞ジドウケイゾク　マチジカン**」が表示されます。

```
＞＞ジドウケイゾク
  マチジカン    030 sec.
```

6. [**実行**]キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

```
＞＞ジドウケイゾク
  マチジカン    030 sec.
```

7. [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は5秒単位で000～495秒の間で設定できます。「**000**」に設定するとエラー発生後もそのまま継続印刷を行います。[◁]キーまたは[▷]キーを押すとカーソルが左右に移動します。
8. 希望の時間を表示させて、[**実行**]キーを押してください。
9. [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

印刷範囲の補正

用紙上の左右上下には、各5ミリの非印字領域があります。(PCLエミュレーション時は、下図のように異なります。)アプリケーションによって、印刷位置が意図したものとは異なる場合は、印刷位置を補正するために、印刷位置を縦横方向にずらす設定ができます。

参 考

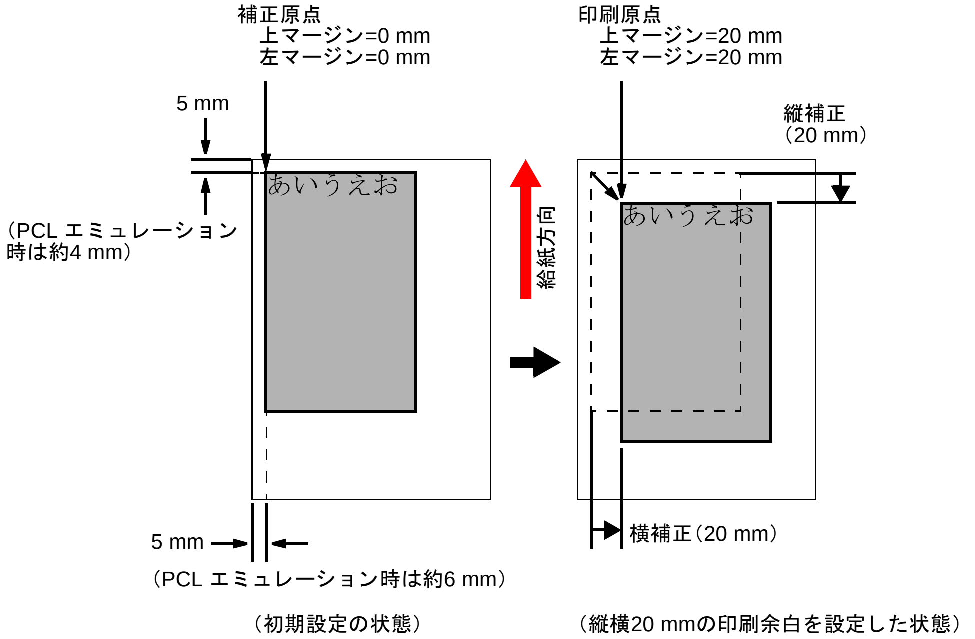
エミュレーションによっては、設定した補正値が有効にならない場合があります。

この機能は、印刷後にパンチ穴を開けたり、ステープルするために意図的にマージンを作る場合にも利用できます。

印刷位置を設定するための補正原点は、給紙方向に対して左上端(上マージン=0ミリ、左マージン=0ミリ)になります。

補正原点より縦横両方に0.1ミリ単位で、±76ミリの範囲で印刷位置を補正することができます。

印刷位置の補正値は、縮小印刷した場合も同じ比率で、変化します。たとえば、縦横10ミリの印刷余白を設定していた場合、70 %の縮小を行うと印刷余白は縦横7ミリになります。設定した補正値は、電源再投入後も有効です。




```
>>ヨコ ホセイ
        +20.0 ミリ
```

```
>>タテ ホセイ
        +20.0 ミリ
```

図 1-13

以下の手順で印刷範囲の補正値を設定してください。

1 [メニュー]キーを押してください。

2 「ソノタ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ            >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「>インサツ ハンイ ホセイ >」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>インサツ ハンイ ホセイ>
```

5 [▷]キーを押してください。

```
>>ヨコ ホセイ
          00.0 ミリ
```

6 横方向の補正値を設定します。[実行]キーを押してください、カーソル(_)が点滅します。

```
>>ヨコ ホセイ
          00.0 ミリ
```

7 [△]または[▽]キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76～+76ミリです。[△]または[▽]キーを押すとカーソルが左右に移動します。

8 希望の補正値を表示させて、[実行]キーを押してください。

9 次に縦方向の補正値を設定します。[▽]キーを押してください。横方向と同じ手順(手順6～8)で縦方向の補正値を設定してください。補正値は0.1ミリ単位で-76～+76ミリです。

```
>>タテ ホセイ
          00.0 ミリ
```

10 [メニュー]キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

両面印刷のエラー検知設定

両面印刷を行う際に印刷する用紙のサイズや種類を検知して、両面印刷できない用紙の場合は、「**リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ**」のエラーメッセージを表示します。初期設定は「**オフ**」(検知しない)です。この設定は、オプションの両面印刷反転装置(PD-800)を装着している場合(LS-C8008DNは標準装備)に行えます。設定を「**オン**」にして、両面印刷時にこのエラーメッセージが表示された場合は、[**印刷可/解除**]キーを押すとエラーを解除して片面で印刷を行います。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ          >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>アトショリノ エラーケンチ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>アトショリノ エラーケンチ>
```

5 [▷]キーを押してください。

6 「**>>リョウメンインサツ ショリ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>リョウメンインサツ ショリ
  オフ
```

7 [**実行**]キーを押してください。「**?**」が点滅します。

```
>>リョウメンインサツ ショリ
? オフ
```

8 [△]または[▽]キーを押して「**オン**」または「**オフ**」を選択してください。

9 [**実行**]キーを押してください。

10 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

サービスステータスページの印刷

サービスステータスページは、通常のステータスページよりも詳細なプリンタ設定情報が印刷されます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて以下の手順で印刷することができます。

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ                    >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>サービス >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>サービス                 >
```

5 [▷]キーを押してください。

6 「**>>ステータスページ ノ インサツ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>ステータスページ ノ
  インサツ
```

7 [**実行**]キーを押してください。「**?**」が表示されます。

```
>>ステータスページ ノ
  インサツ ?
```

8 もう1度[**実行**]キーを押すと、メッセージディスプレイに「**データ ショリチュウデス**」が表示され印刷を開始します。

カラー調整

本プリンタには、プリンタの周囲の温度や湿度、プリンタの経年変化などを補正して最適なカラー印刷を行うよう調整する機能（キャリブレーション）があります。カラー調整は、プリンタの電源を入れるごとに実行されます。また、スリープモードから復帰する際にも自動的に実行されることがあります。手動でカラー調整を行う場合は、次の手順で行ってください。

参考　**カラー調整はカラーモードのみに有効です。**

1 [**メニュー**]キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
ソノタ                >
```

3 [▷]キーを押してください。

4 「**>サービス >**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>サービス              >
```

5 [▷]キーを押してください。

6 「**>>カラー チョウセイ ノ ジッコウ**」が表示されるまで、[△]または[▽]キーを押してください。

```
>>カラー チョウセイ ノ
  ジッコウ
```

7 [**実行**]キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
>>カラー チョウセイ ノ
  ジッコウ?
```

8 [**実行**]キーを押してください。メッセージディスプレイに「**シバラク　オマチクダサイ（カラー チョウセイ チュウ）**」が表示され、カラー調整が実行されます。

```
シバラク オマチクダサイ
(カラー チョウセイ チュウ)
```

9 カラー調整が終了すると、メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

第２章　　用紙について

この章では以下の内容について説明します。

- 用紙の基本仕様
- 適正な用紙の選択
- 特殊な用紙
- 用紙の収納

注意

本プリンタにインクジェットプリンタ用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。

2.1　用紙の基本仕様

本機は、レーザプリンタおよび乾式複写機用のコピー用紙(普通紙)に印刷できるように設計してありますが、本章の制限の範囲内で様々な用紙に印刷することができます。

プリンタに適さない用紙を使用すると、紙詰まりになったり紙にシワがよったりするので、用紙の選択は慎重に行ってください。

OHP シート、ラベル紙、封筒などの用紙は、多目的トレイから給紙してフェイスアップトレイに排紙してください。

参考

- **再生紙は表 2-1 に示した基本仕様のうち、保水度やパルプ含有率などの基本条件が本機に使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。このため、再生紙は少量をご購入になってサンプル印刷を行ってください。印刷結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。**
- **規格に合わない用紙を使用して生じた問題については、当社は責任を負いかねます。**

使用できる用紙

通常のレーザプリンタまたは乾式複写機用のコピー用紙(普通紙)を使用してください。

用紙の品質は、プリンタの印刷品質にも影響を与えます。質の悪い用紙を使うと満足のできる結果が得られません。

用紙の基本仕様

次の表は、本機で使用できる用紙の基本的な仕様です。詳細は以下のページで説明します。

項目	仕様
重さ	給紙カセット: 64 ～ 90 g/m^2 多目的トレイ: 64 ～ 220 g/m^2 †
厚さ	0.086～ 0.110 mm
寸法	表 2-3を参照してください。
寸法誤差	±0.7 mm
四隅の角度	90 ±0.2 °
保水度	4 ～ 6 %
繊維の方向	縦目 (給紙方向)
パルプ含有率	80 % 以上

表 2-1

† 厚さ135 g/m^2 ～ 220 g/m^2はA4またはレターサイズのみです。

用紙の最大サイズと最小サイズ

用紙の最大サイズと最小サイズは次のとおりです。また、着色紙とプレ印刷紙以外は多目的トレイから給紙してください。

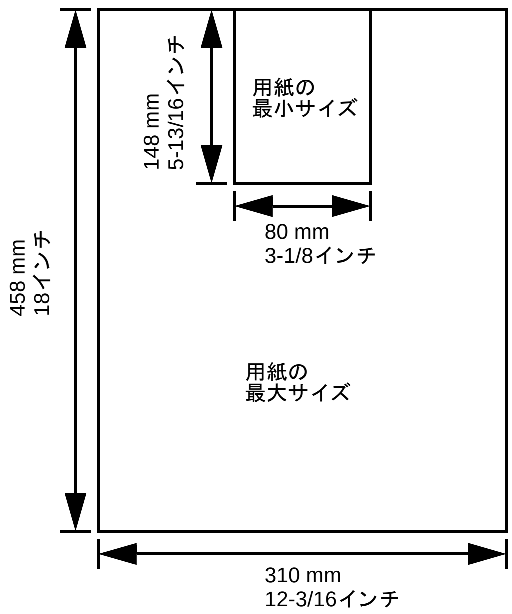


図 2-1

推奨用紙

最適なパフォーマンスで印刷するために、以下の用紙をお勧めします。

サイズ	製品	重さ
レター、リーガル	Hammermill LASER PRINT	90 g/m²（24 lb.）
A4、A3	NEUSIEDLER COLOR COPY	90 g/m²

表 2-2

2.2　適正な用紙の選択

レーザプリンタでは、レーザ照射、静電気放電、静電気転写、加熱などのプロセスを経て印刷されます。質のよい印刷用紙はこれらの条件に耐え、常にクリーンで鮮明な印刷ができます。

ここでは、用紙を選ぶ際のガイドラインについて説明します。

ガイドライン

紙の状態

角の折れているもの、全体が丸まっているもの、汚れているもの、破れているもの、または繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙は避けてください。このような用紙を使用すると仕上がりが悪くなるだけでなく、用紙送りがうまくいかないために紙詰まりを起こし、プリンタの寿命を縮めることになりかねません。用紙表面が滑らかで均一なものを選んでください。ただし、コーティング加工や、その他の表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めますので使用を避けてください。

用紙の成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や、表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。そのような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、またドラムを傷めます。

普通紙は、少なくとも80 %以上のパルプを含むものにしてください。コットンやその他の繊維が用紙成分の20 %を超えないものをご使用ください。

用紙サイズ

次の表に記載したサイズの用紙が給紙カセットまたは多目的トレイで使用できます。詳細については、1-72ページの**多目的（MP）トレイの用紙サイズ設定**を参照してください。

寸法誤差の許容範囲は縦横ともに±0.7 mmです。用紙四隅の角度は、90 ° ±0.2 °のものを使用してください。

多目的トレイ	サイズ	給紙カセットまたは多目的トレイ	サイズ
モナーク	3-7/8 × 7-1/2インチ	レジャーサイズ	11 × 17インチ
ビジネス	4-1/8 × 9-1/2インチ	リーガルサイズ	8-1/2 × 14インチ
コマーシャル#9	3-7/8 × 8-7/8インチ	レターサイズ	8-1/2 × 11インチ
コマーシャル#6-3/4	3-5/8 × 6-1/2 インチ	エグゼクティブ	7-1/4 × 10-1/2インチ
ISO DL	110 × 220 ミリ	Folio	210 × 330ミリ
ISO C5	162 × 229 ミリ	ISO A3	297 × 420ミリ
ISO A6	105 × 148 ミリ	ISO A4	210 × 297ミリ
JIS B6	128 × 182 ミリ	ISO A5	148 × 210ミリ
ISO B5	176 × 250 ミリ	JIS B5	182 × 257ミリ

表 2-3

多目的トレイ	サイズ	給紙カセットまたは多目的トレイ	サイズ
A3ワイド	310 × 432ミリ	JIS B4	257 × 364ミリ
レジャーワイド	12-3/16 × 17-5/16インチ	ISO C4	229 × 324ミリ
Statement	5-1/2 × 8-1/2インチ	Oficio II	8-1/2 × 13インチ
はがき	100 × 148ミリ	8 開	273 × 394ミリ
往復はがき	148 × 200ミリ	16 開	197 × 273ミリ
洋形2号	114 × 162ミリ		
洋形4号	105 × 235ミリ		
Custom	80 × 148～310 × 458ミリ		

表 2-3（つづき）

用紙の特性

滑らかさ

用紙表面は滑らかで均一であることが重要ですが、コーティングされているものは使用しないでください。滑らか過ぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が送られて、紙詰まりの原因になります。

基本重量

基本重量とは、用紙1枚を1 m²の大きさに換算した時の重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙送りの失敗や紙詰まりの原因となるばかりでなく、プリンタの消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定していないと、同時に複数枚の用紙を給紙してしまったり、トナーの定着不良によって印刷がボケるなどの印刷品質の問題を引き起こすことがあります。

用紙の適正な重さは給紙カセットで64～90 g/m²、多目的トレイで64～220 g/m²の範囲です。135～220 g/m²の用紙を使うときは、フェイスアップトレイに排紙してください。

厚さ

ページプリンタで使用する用紙は極端に厚いものや、または薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙詰まりが頻繁に起きたりする場合は紙が薄すぎることが考えられます。反対に紙が厚すぎる場合も、紙詰まりが起こることがあります。適正な用紙の厚さは0.086～0.110 mmの範囲です。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性などに影響を与えます。

用紙の保水度は室内の湿度によって変わります。室内の湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでかさかさになり、コントラストの弱い印刷になります。

波打ったり乾燥していると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は4〜6 %の範囲に収まるようにしてください。

保水度を正しいレベルで維持するために、次の点に留意してください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない紙は、もう一度密封してください。
- 用紙は購入時の箱や梱包紙に封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは十分離してください。
- 長時間放置した用紙は、少なくとも 48 時間は正しいレベルの保水度を満たしてからご使用ください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に紙を放置しないでください。

繊維の方向

用紙が製造されるとき、用紙の長さに対して紙の繊維が垂直（縦目）になるようにカットされているものと、用紙の幅に対して繊維が垂直（横目）になるようにカットされているものがあります。横目の用紙はプリンタの給紙時に問題を起こす原因になりますので、用紙は縦目のものをお使いください。

その他の仕様

多孔性

紙の繊維の密度を表します。

硬さ

柔らかすぎる紙は、プリンタ内部で折れ曲がりやすく紙詰まりの原因になります。

カール

ほとんどの用紙は、開封した状態で放置しておくとどちらかの方向へ自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。これを利用して、給紙カセットにセットする面を考えてカールを打ち消し合うようにすると、仕上がりがより平らになります。

静電気

トナーを付着させるために、印刷の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

用紙の白さ

印刷されたページのコントラストは使用した用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用したほうがシャープで鮮明な印刷がえられます。

品質について

サイズの不揃い、角がきちんととれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因でプリンタが正しく機能しないことがあります。特にご自分で裁断された用紙を使用する場合はご注意ください。

梱包について

きちんと梱包され、さらに箱に詰められている紙をお選びください。梱包紙は内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

特殊処理

次のような処理をほどこした用紙については、基本仕様を満たす用紙であっても使用しないようおすすめします。使用される場合は、多くの量を購入される前にサンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙
- パンチ穴の開いている用紙

2.3　特殊な用紙

ここでは、特殊な用紙に印刷する場合について説明します。

本機には、次のような特殊な用紙を使用することができます。以下にしたがって用紙種類を設定してください。

用紙	用紙種類設定
薄い用紙（60～64 g/m^2）	ウスガミ
厚い用紙（90～200 g/m^2）	アツガミ
OHPシート	OHPシート
ハガキ	フウトウ・ハガキ
封筒	フウトウ・ハガキ
ラベル用紙	ラベル
再生紙	サイセイシ
着色紙	カラー

表 2-4

以上の用紙を使用するときはコピー用またはページプリンタ用として指定されているものをお使いください。また、着色紙と再生紙以外は多目的トレイから給紙してください。詳細については、1-74ページの給紙カセットの用紙種類の設定を参照してください。

特殊な用紙の選択

特殊用紙は次ページ以降で示す条件を満たすものであれば本機で使用することが可能ですが、これらの用紙は構造および品質に大きなばらつきがあるために、規定紙よりも印刷中に問題が発生する可能性が高くなります。

注 意

印刷中に、湿気などが特殊紙に与える影響が原因で、機械または操作員に被害を与えても当社は一切責任を負いかねます。

参 考

特殊用紙はサンプル用紙をプリンタで印刷してみて、満足のいく仕上がりとなるかを確認してからご購入ください。

特殊用紙のそれぞれの仕様は次のとおりです。

OHPシート

OHPシートは、印刷中の定着熱に耐えるものである必要があります。次の製品をお勧めします。

3M CG3700（Letter, A4）

次の表は、本機で使用できるOHPシートの条件です。

項目	仕様
耐熱性	最低190 °Cまでの熱に耐えること。
厚さ	0.100～0.110 mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	±0.7 mm
四隅の角度	90° ±0.2°

表 2-5

トラブルを避けるために、OHPシートは多目的トレイから給紙してください。その際、必ず縦に（用紙の長手方向をプリンタに向けて）セットしてください。また、排紙は、フェイスアップトレイにしてください。

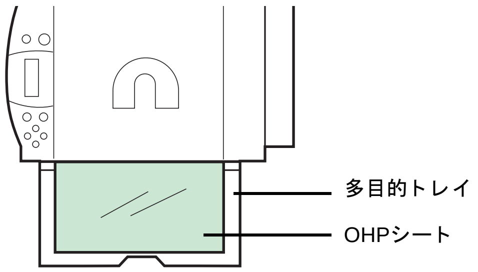


図 2-2

OHPシートが頻繁に紙詰まりを起こす場合は、排紙される際にOHPシートの先を慎重に少しだけ手で引いて見てください。

ラベル用紙

ラベル用紙は、必ず多目的トレイから給紙してください。

ラベル用紙を選択する際は、糊がプリンタのどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。ドラムやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルがプリンタ内に残ると故障の原因になります。

参考：ラベル紙での印刷の場合は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で行ってください。

ラベル用紙は、図のような3層からなる構造をしています。粘着層はプリンタ内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なため、ラベル用紙はトラブルが発生しがちです。

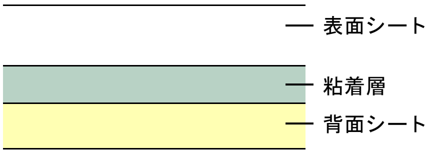


図 2-3

ラベル用紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル用紙には、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙をお使いの場合、印刷が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。

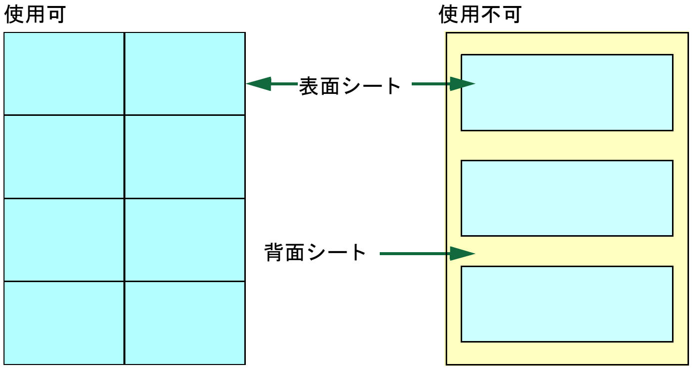


図 2-4

以下の仕様に合ったラベル用紙を選んでください。

項目	仕様
表面シートの重さ	44～74 g/m²
基本重量（用紙全体の重さ）	104～151 g/m²
表面シートの厚さ	0.086 ～0.107 mm
用紙全体の重さ	0.115 ～0.145 mm
保水度	4 ～6 %（混合）

表 2-6

ハガキ

ハガキは、さばいて端を揃えてから、多目的トレイにセットしてください。ハガキに反りがある場合は、まっすぐに直してからセットしてください。反りがあるまま印刷を行うと、紙詰まりの原因になります。

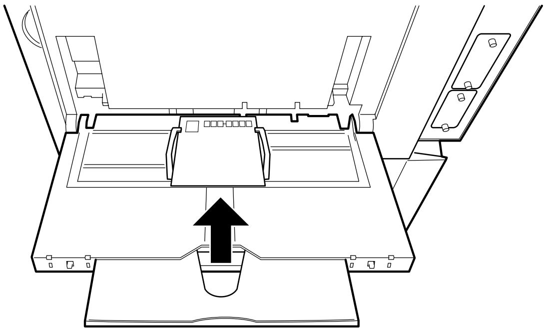


図 2-5

往復ハガキに印刷する場合は、折り目のないものを使用してください。

また、ハガキによっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は、ハガキを平らなところに置き、定規のようなもので軽く1〜2回こするようにして、バリを取り除いてください。

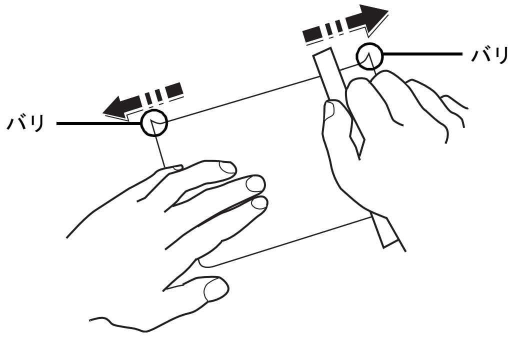


図 2-6

封筒

封筒は必ず多目的トレイから給紙してください。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、プリンタを通り抜ける間にシワになることがあります。封筒を購入する前に、その封筒での印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

封筒は長時間放置しておくとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。

さらに、以下の点に留意してください。

- 糊が露出している封筒はどのような封筒でも使用できません。たとえ露出していなくても、紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式のタイプもご使用になれません。糊をカバーしている小さな台紙が、プリンタ内部ではがれ落ちると大きな故障の原因となります。
- 封筒に特殊加工のあるタイプも使用できません。紐を巻き付ける丸い鳩目の打ってあるものや、窓の開いているもの、窓部にフィルム加工がされているものなどは使用できません。
- 複数の封筒を印字する際は、紙詰まりを避けるため排紙トレイに 10 枚以上残らないようご注意ください。

着色紙

着色紙は2-2ページの表 2-1を満たすものでなければなりません。さらに、用紙に含まれている色素は印刷中の熱（最高200 °C）に耐えるものでなければなりません。

プレ印刷用紙

印刷済み用紙は2-2ページの表 2-1を満たすものでなければなりません。着色に使われているインクはプリンタでの印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる表面加工を施してある紙は使用しないでください。

再生紙

再生紙は、用紙の白さ以外の項目が2-2ページの表 2-1を満たすものでなければなりません。

参考

再生紙を購入する前に、印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

2.4　　用紙の収納

カセットや多目的トレイに用紙を収納する手順について説明します。



注 意

給紙カセットや多目的トレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の先端をよく揃えてください。

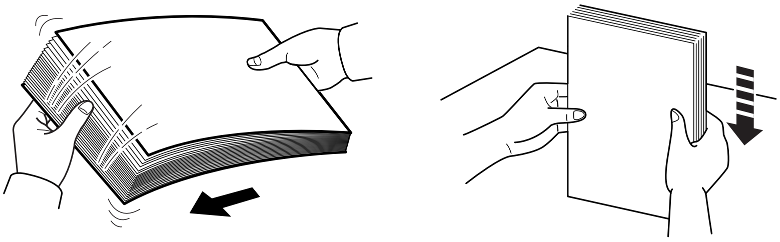


図 2-7

給紙カセットの用紙の収納

給紙カセットに用紙を収納する場合は、次の手順で行ってください。

1　給紙カセットを手前にゆっくり、止まるまで引き出してください。

2　給紙カセットの右側にある給紙ローラ部を、図のように引き起こしてください。

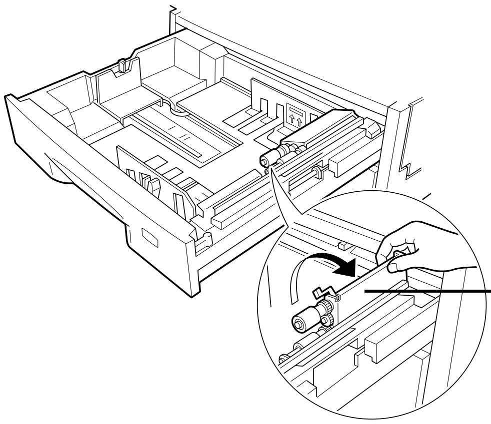


図 2-8

3 給紙カセットの用紙ガイドの位置を調整します。
用紙ガイドのツマミ部分(緑色)を押しながらスライドさせて、ご使用の用紙サイズに合わせてください。(次の手順を参照)

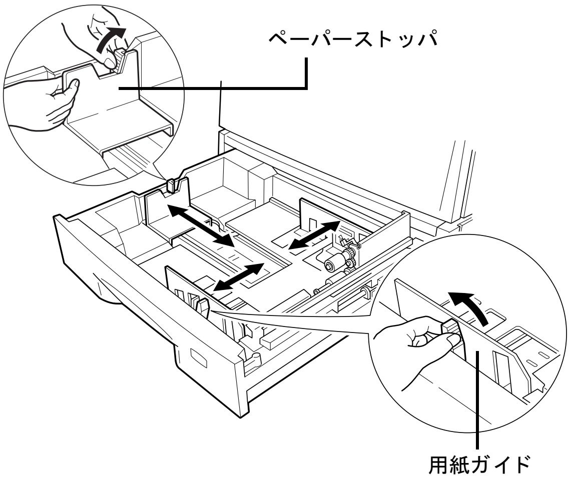


図 2-9

4 給紙カセットの左側にあるペーパーストッパの位置を調整します。ご使用の用紙サイズに合わせてください。(下図参照)

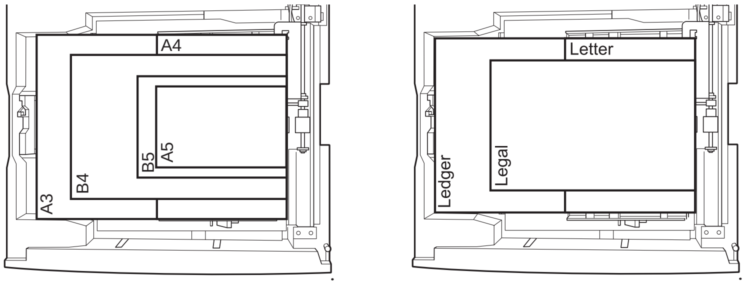


図 2-10

5 用紙の先端をそろえて、図のように給紙カセットに入れてください。必ず用紙上限表示以下になるようにしてください。厚さ0.11 mm/枚の用紙で約500枚まで収納できます。印刷面は、収納した用紙の下面になります。

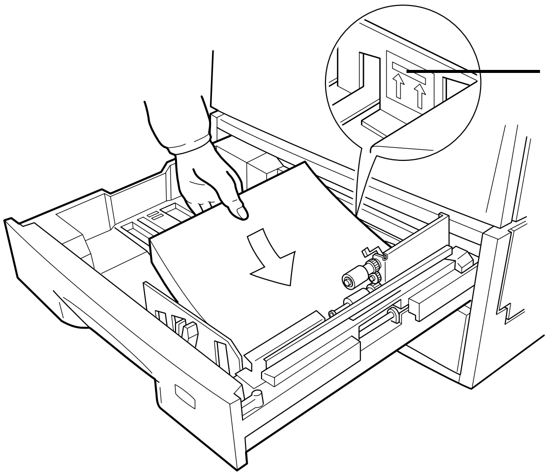


図 2-11

6 給紙ローラ部を元に戻して、給紙カセットを入れてください。

多目的(MP)トレイの用紙の収納

多目的トレイに用紙を収納する場合は、次の手順で行ってください。

1 プリンタ右側にある多目的トレイを開けてください。

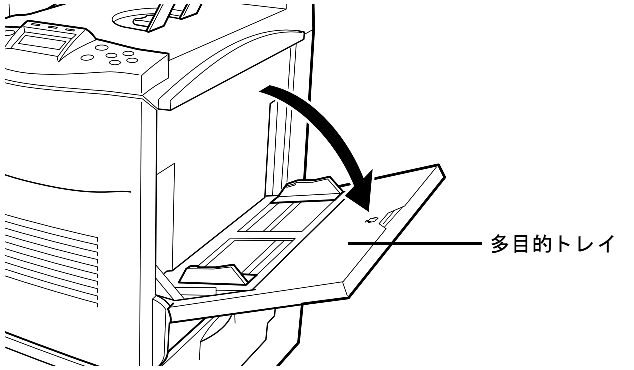


図 2-12

2 多目的トレイの用紙ガイドの位置を調整します。
ご使用の用紙サイズに合わせてください。

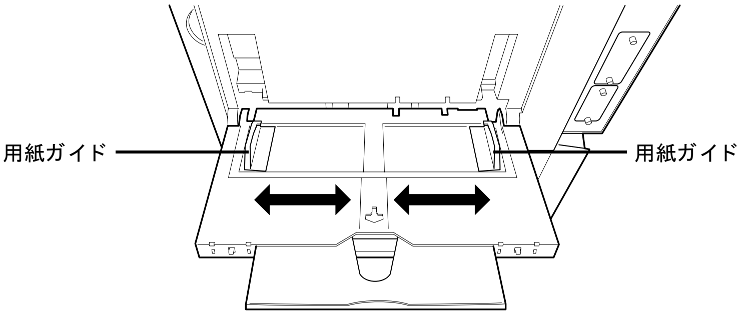


図 2-13

3 用紙の先端をそろえて、多目的トレイに入れてください。

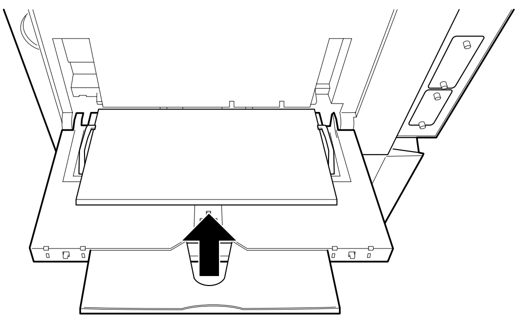


図 2-14

4 プリンタの操作パネルで、多目的トレイの用紙サイズを設定してください。
詳しくは1-72ページの多目的(MP)トレイの用紙サイズ設定を参照してください。

第 3 章　日常のメンテナンス

この章では、トナーコンテナの交換と、プリンタ内部の清掃の方法について説明します。

- トナーコンテナの交換
- 廃棄トナーボックスの交換
- 清掃

3.1　トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに「**トナーガ　スクナクナリマシタ**」が表示されます。このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けることが可能ですが、一定枚数の印字を行うと「**トナーヲ　コウカンシテクダサイ C,M,Y,K**」が表示されて、プリンタは停止します。最初のメッセージが表示されたら早めにトナーキット（TK-801C/M/Y/K）を準備してください。

トナーコンテナの交換時期

トナーコンテナは、ブラック（TK-801K）で約25,000ページ、カラー（TK-801C/M/Y）で約10,000イメージ[†]印刷するごとに交換する必要があります（A4/印刷率約5 %）。

トナーキット（TK-801C/M/Y/K）の内容

- トナーコンテナ
- 廃棄トナーボックス
- 清掃用布
- グリッドクリーナ
- 廃棄用ポリ袋:　2枚（古いトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスを入れてください。）
- 使用説明書

注 意

- トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。
- トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。詳しくは3-9ページの3.3 清掃を参照してください。
- プリンタのトラブル防止や、末永くプリンタをご使用いただくため、純正トナーキットをご使用ください。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリンタの品質を損なうなどのトラブルの原因となります。
- 廃棄トナーボックスは、「ハイキトナー ヲ カクニンシテクダサイ」が表示された際に交換が必要ですので、お手元に保管してください。廃棄トナーボックスの交換については、3-6ページの3.2 廃棄トナーボックスの交換を参照してください。

† 新しいプリンタに付属のトナーコンテナでは、現像ユニット内にトナーを行き渡らせるため、これより少ない印刷枚数になります。（上記と同じ条件でブラック約12,500ページ、カラー約5,000イメージ）。

トナーコンテナの交換方法

トナーコンテナの交換の際は、最初に交換が必要なトナーコンテナの色を確認してください。次の例は、ブラック（黒色）のトナーコンテナの交換手順です。

1 前カバーを開きます。前カバーの左右の角を持ち、止まるまで開いてください。

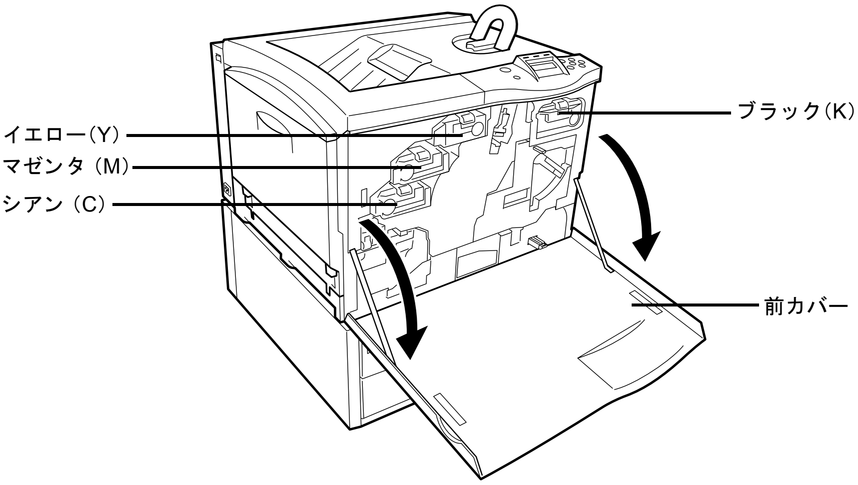


図 3-1

2 ロックレバー（青色）を押しながらロックを外して、プリンタから古いトナーコンテナを静かに取り出してください。

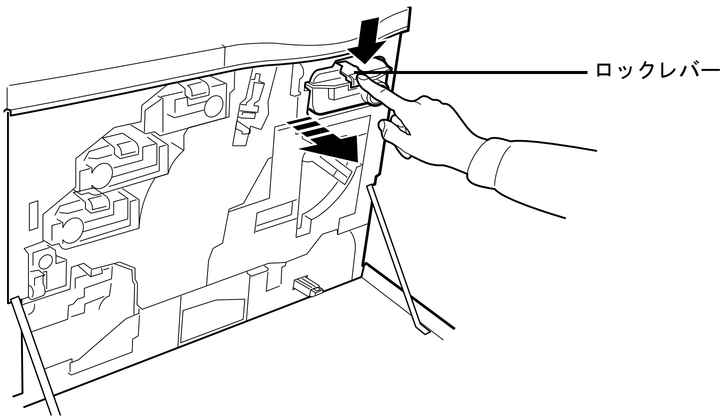


図 3-2

取り出したトナーコンテナは、傾けないようにしてください。

3 取り出した古いトナーコンテナは、トナーが飛散しないよう、トナーキットに付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。

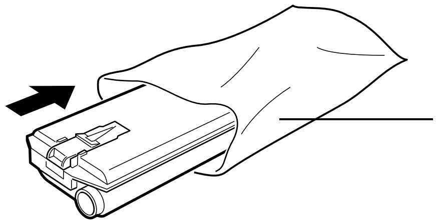


図 3-3

4 新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。

5 内部のトナーが均一になるように、図のように5回以上振ってください。

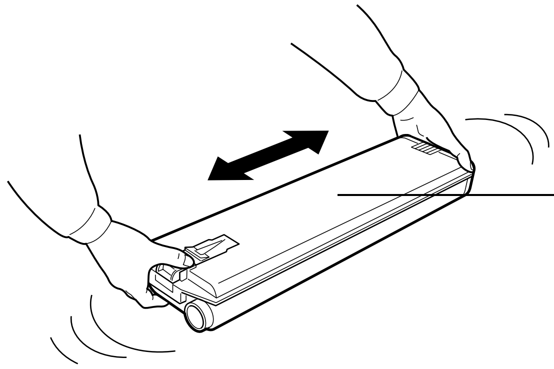


図 3-4

6 新しいトナーコンテナをプリンタに装着します。図のように確実に装着してください。

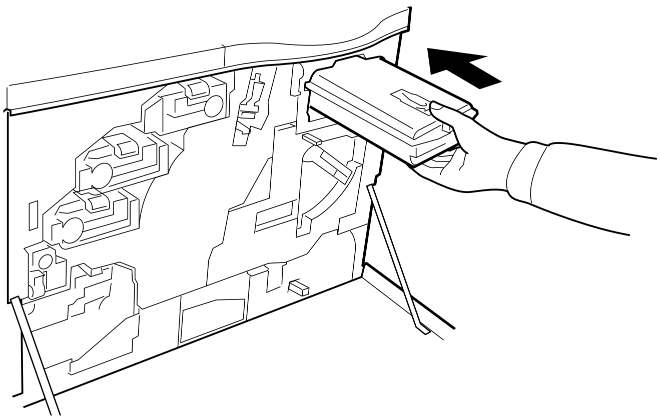


図 3-5

正しく装着されると「カチッ」と音がして、トナーコンテナがロックされます。

7 前カバーを閉じます。前カバーの左右の角を押し、しっかりと閉じてください。

その他の色のカラーコンテナを交換する場合にも、1～7の手順で行ってください。

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。詳しくは3-9ページの3.3 清掃を参照してください。

参考

京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または京セラミタ株式会社のホームページ http://www.kyoceramita.co.jp/support/をご覧ください。

3.2　　廃棄トナーボックスの交換

「ハイキトナーボックス ヲ カクニンシテクダサイ」が表示されたときは、廃棄トナーボックスを交換してください。新しい廃棄トナーボックスはトナーキットに同梱されています。

廃棄トナーボックスの交換方法

1 前カバーを開きます。前カバーの左右の角を持ち、止まるまで開いてください。

2 プリンタから給紙ユニットを引き出し、静かに廃棄トナーボックスを取り外してください。

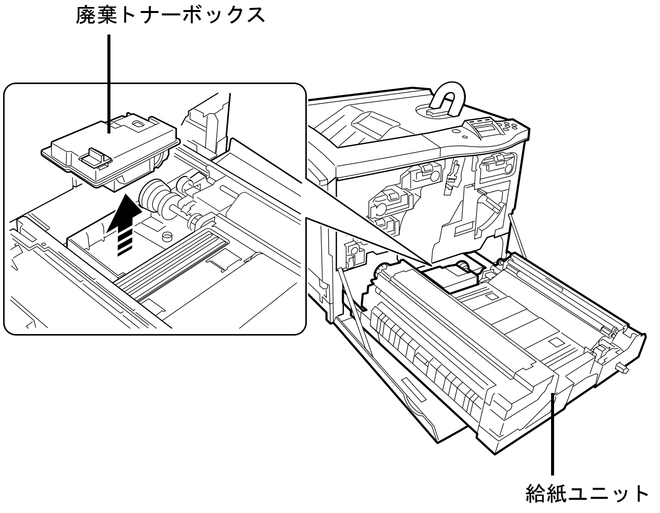


図 3-6

廃棄トナーボックスを取り外す際は、機内にトナーがこぼれないように注意してください。キャップが開いている状態で廃棄トナーボックスを下に向けたりしないでください。

3 古い廃棄トナーボックスには、下図の位置にフタ（黒色）が付属しています。内部の廃棄トナーがこぼれないように、図のようにフタをしてください。

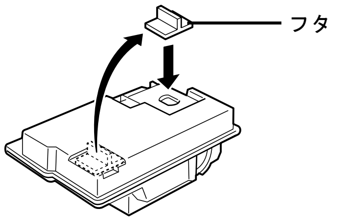


図 3-7

4 取り出した古い廃棄トナーボックスは、トナーが飛散しないよう、トナーキットに付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。

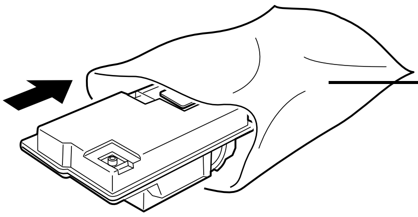


図 3-8

5 新しい廃棄トナーボックスのキャップを開けて、図のように新しい廃棄トナーボックスを装着してください。

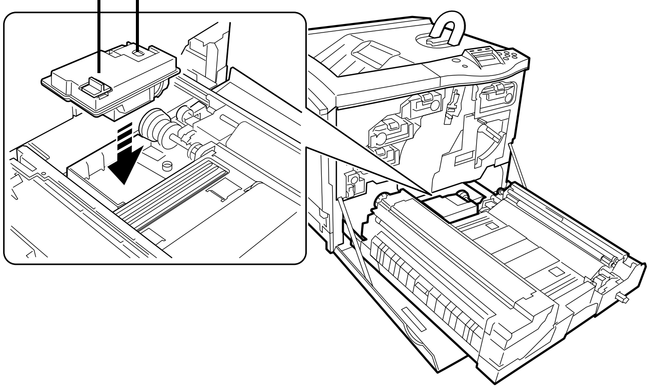


図 3-9

警告

新しい廃棄トナーボックスの開口部には、フタをしないでください。故障の原因になります。

6 廃棄トナーボックスが正しく装着されていることを確認し、給紙ユニットを元に戻してください。

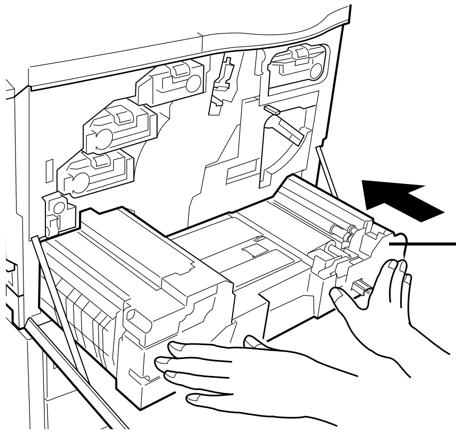


図 3-10

7 前カバーを閉めてください。

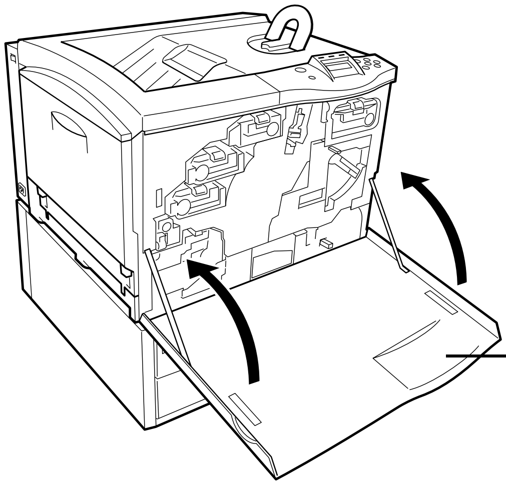


図 3-11

3.3　清掃

トナーコンテナの交換時は、以下に説明する手順でプリンタ内部の給紙ユニットやメインチャージャユニットの清掃をしてください。また、最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外にも月に1回程度はプリンタ内部を清掃することをおすすめします。

給紙ユニットの清掃

給紙ユニットが汚れると、印刷した用紙の裏が汚れるなどの問題が起こる場合があります。給紙ユニットは次の手順で清掃してください。

1　前カバーを開けてください。

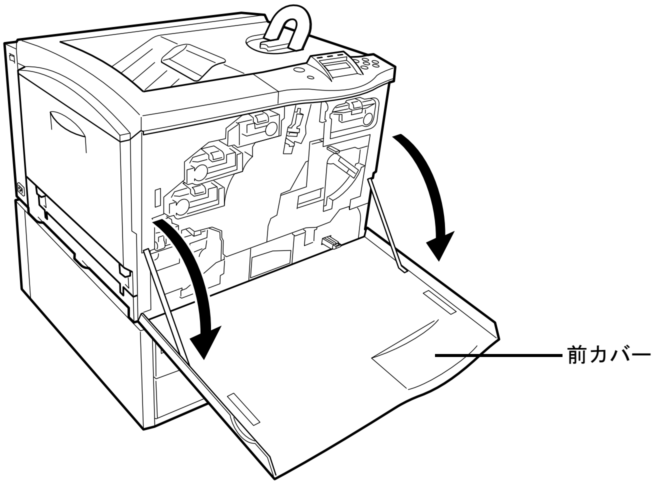


図 3-12

2　給紙ユニットの取っ手を持って、給紙ユニットを引き出してください。

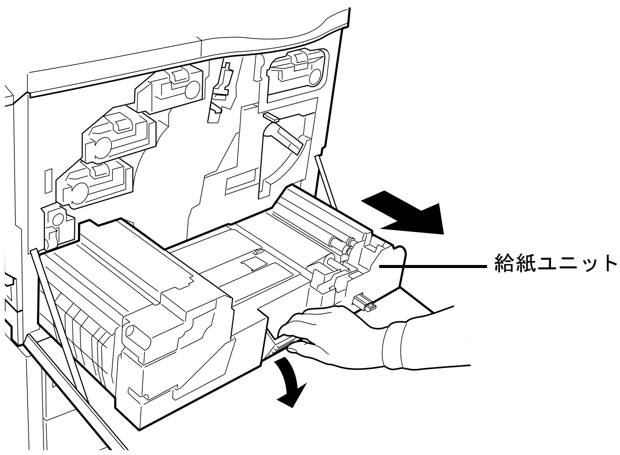


図 3-13

3 トナーキットに付属している清掃用布で、金属のローラに付着している紙粉を拭き取ってください。

注 意

清掃中は転写ベルト（茶色）に触れないようにご注意ください。印刷品質が低下する原因になります。

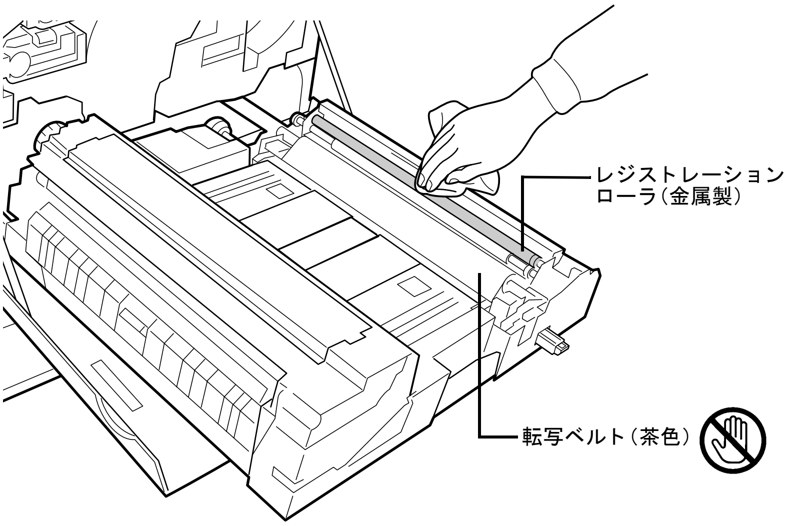


図 3-14

4 また、清掃用布で、搬送ベルト（黒色）上の汚れも拭き取ってください。

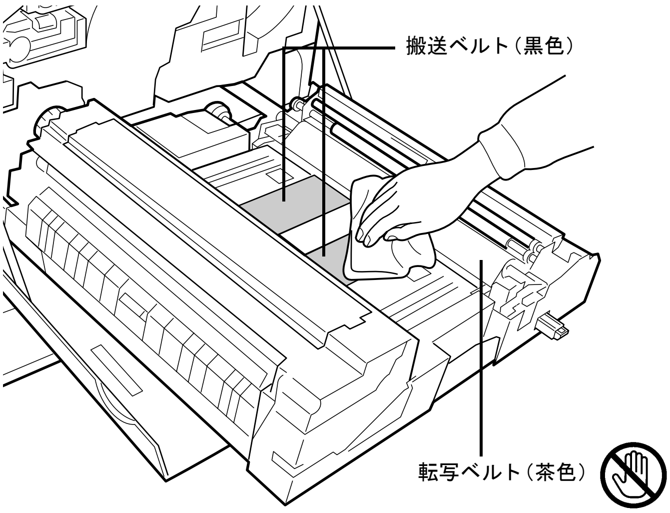


図 3-15

5 チャージャワイヤの清掃が終わったら給紙ユニットを元の位置に戻し、前カバーを閉めてください。

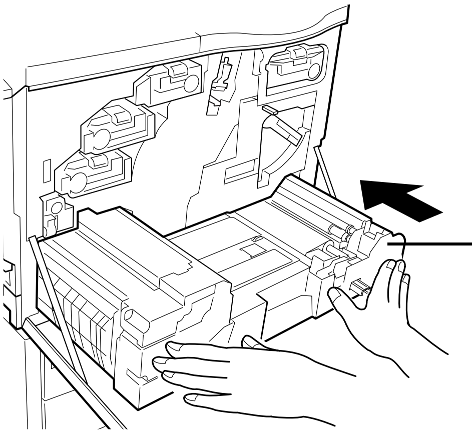


図 3-16

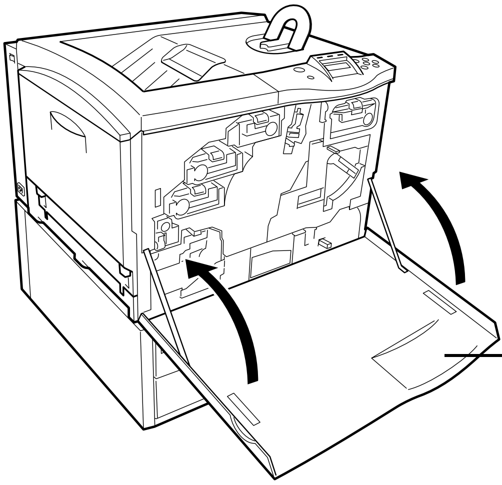


図 3-17

メインチャージャの清掃

メインチャージャを、定期的に次の手順で清掃してください。

1 プリンタの前カバーを開けてください。

2 チャージャユニットにあるクリーニングノブ(緑色)を、ゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を 3 ～ 5 回繰り返してください。チャージャユニット内部のメインチャージャワイヤが清掃されます。

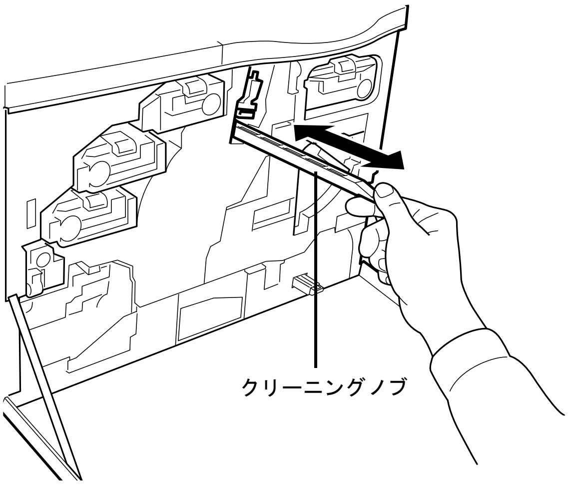


図 3-18

3 次に、チャージャユニットの下側にあるグリッド部をトナーキットに付属のグリッドクリーナ(下図)で清掃します。グリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。

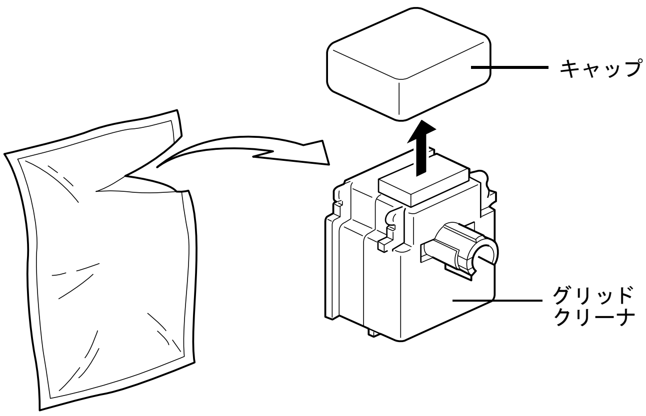


図 3-19

参考

グリッドクリーナのスポンジ部分は水を含んでいます。この部分の乾燥を避けるため、手早く清掃してください。

4 グリッドクリーナのスポンジ部分を上にして、図のように、プリンタに装着してください。

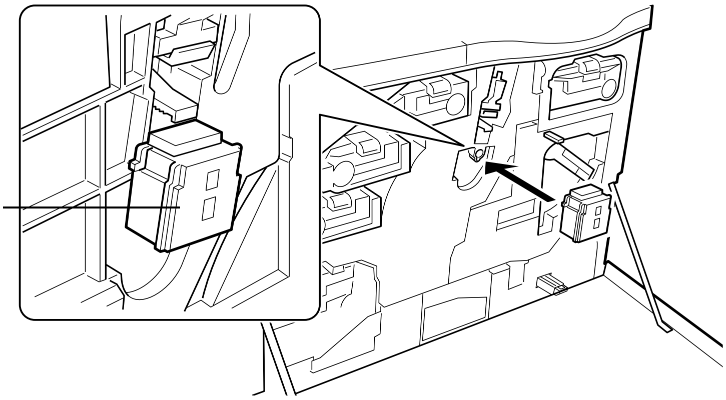


図 3-20

5 図のように、ロックレバーを押し上げながら、チャージャユニットを少し持ち上げてからゆっくりと引き出し、また戻すという動作を2～3回繰り返してください。チャージャユニット下面のグリッド部が清掃されます。

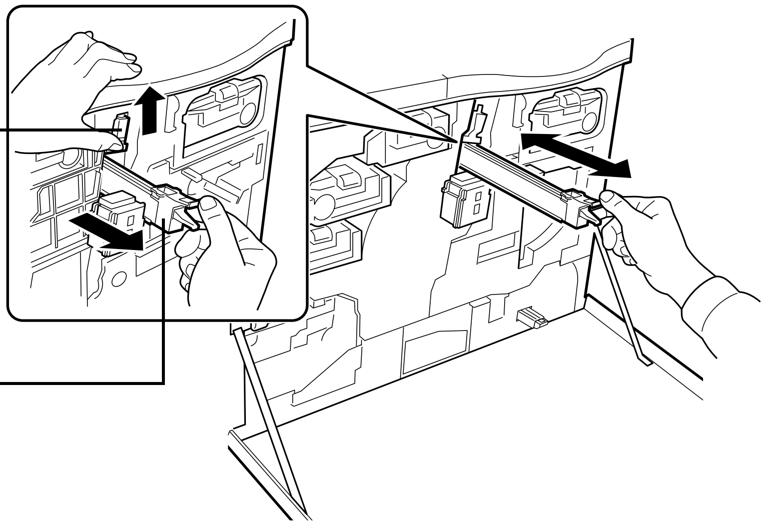


図 3-21

6 グリッドクリーナを取り外します。チャージャワイヤとグリッド部の清掃が終わったら、チャージャユニットを元に戻し、前カバーを閉めてください。
グリッドクリーナは再利用できませんので廃棄してください。

第 4 章　困ったときは

この章では、プリンタに問題が発生した際の対処のしかたを説明します。問題が解決できない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

- 一般的な問題について
- 印刷品質の問題
- エラーメッセージ
- 紙詰まりの処置

4.1　一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。プリンタに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に以下のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷品質が悪い。	4-3ページの4.2 印刷品質の問題を参照してください。	
用紙が詰まった。	4-13ページの4.4 紙詰まりの処置を参照してください。	
電源を入れても、操作パネルに何も表示されない。	電源コードがプリンタとコンセントに差し込まれているか、確認してください。	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。
ファンの回る音もしない。	電源スイッチがON (|) の位置になっているか確認してください。	電源スイッチをONの位置に設定してください。
ステータスページは正常に印刷するが、コンピュータからのデータが正常に印刷されない。	接続しているケーブルを確認してください。	接続しているケーブルを両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。 インタフェースの仕様については、付録B インタフェースを参照してください。
	プログラムファイルやアプリケーションソフトを調べて見てください。	別のファイルを印刷してみてください。または、別のアプリケーションで印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリンタ設定等を確認してください。

表 4-1

さらに、次の点を確認してください。

- プリンタの電源を切ってから、電源を入れてください。
- プリンタに接続しているコンピュータを再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタドライバを使用してください。京セラミタ Web サイト、http://www.kyoceramita.co.jp/download/ からダウンロードできます。

以上のチェックを行ってみても、問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

4.2　印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷のムラから白紙出力までさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

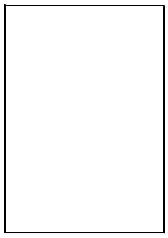
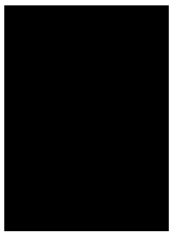
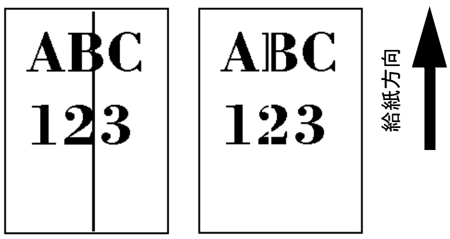
印刷例	処置
何も印刷しない。 	トナーコンテナを確認してください。 プリンタの前カバーを開き、トナーコンテナがプリンタに正しく装着されているかを確認してください。詳しくはプリンタ付属の「設置手順書」を参照してください。
	一次転写ユニットを確認してください。 一次転写ユニットで紙詰まりが起きた場合は、4-21 ページの図 4-17 にしたがって詰まった用紙を取り除いてください。
	アプリケーションソフトが正しく動いているかを確認してください。
全体が真っ黒になる。 	お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
白や黒の縦線が入る。  	操作パネルを確認してください。 「**トナー ガ スクナクナリマシタ #######**」が表示されているときは、新しいカラー用のトナーキットに交換してください。詳しくは3-2 ページの**3.1 トナーコンテナの交換**を参照してください
	メインチャージャを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを使用して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-12 ページの**メインチャージャの清掃**を参照してください。
	定着ユニットについてはサービス担当に確認してください。

表 4-2

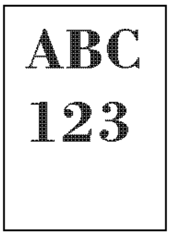
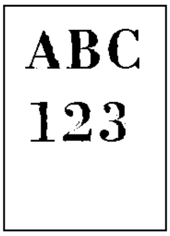
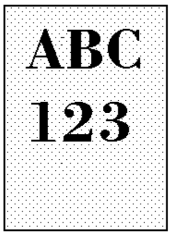
印刷例	処置
画像が薄い、またはぼやける。 	チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを使用して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-12ページの**メインチャージャの清掃**を参照してください。
	一次転写ユニットで紙詰まりが起きた場合は、4-17ページの**プリンタ内部での紙詰まり**に従って詰まった用紙を取り除いてください。
	用紙種類の設定が正しいか確認してください。詳しくは1-74ページの**給紙カセットの用紙種類の設定**を参照してください。
	プリンタのスイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラーの調整を実行してください。詳しくは1-103ページの**カラー調整**を参照してください。
	プリンタドライバを使って色の設定を調節してください。
	操作パネルで階調モードを切り換えてください(標準/高画質)。
	操作パネルを確認してください。 「**トナー ガ スクナクナリマシタ #######**」が表示されているときは、新しいカラー用のトナーキットに交換してください。詳しくは3-3ページの**トナーコンテナの交換方法**を参照してください。
	一次転写ユニットに結露が発生している可能性があります。プリンタの電源をオフにし、前カバーを開けて給紙ユニットと一次転写ユニットを引き出してください(4-13ページの**4.4 紙詰まりの処置**を参照)。この状態で約2時間置くと結露は解消します。
背景が灰色になる。 	チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを使用して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-12ページの**メインチャージャの清掃**を参照してください。
	プリンタのスイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラー調整を実行してください。詳しくは1-103ページの**カラー調整**を参照してください。

表 4-2(つづき)

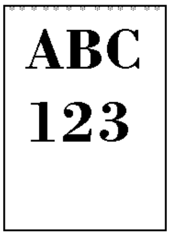
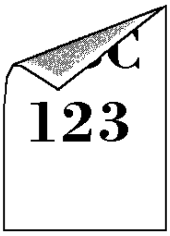
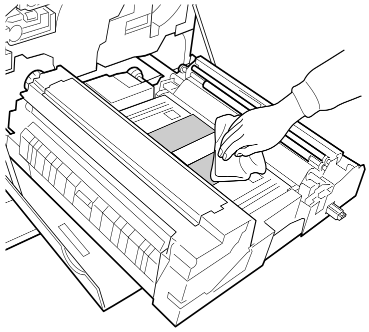
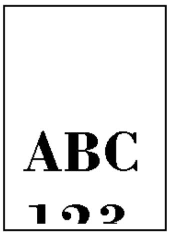
印刷例	処置
用紙の先端や裏側が汚れる。 	ベルトを掃除してください。詳しくは3-9ページの**給紙ユニットの清掃**を参照してください。 
	チャージャワイヤを清掃してください。 プリンタの前カバーを開き、緑色のクリーニングノブを使用して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは3-9ページの3.3 清掃を参照してください。
	給紙ユニット内部を確認してください。給紙ユニットを引き出し、給紙ユニット内部がトナーなどで汚れていないか確認してください。
	転写ベルトを確認してください。転写ベルトが汚れている場合は、数ページ印刷してみてください。
印刷位置がずれる。 	アプリケーションソフトウェアが正しく動いているかを確認してください。

表 4-2（つづき）

4.3 エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。**「サービスヲ オヨビ クダサイ」**または「Call service」が表示された場合はプリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。ブザーを止めるには、[**キャンセル**]キーを押してください。

メッセージ	処置
Call service F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
Call service person F0	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
ID ガチガイマス	プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷時に、入力したアクセスコードとプリンタドライバで設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。
KPDL エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	KPDL（PostScript Level 3互換のページ記述言語）のエラーが起こったので、正しい印刷処理ができません。モード選択メニューから「**>KPDL エラー ノ インサツ**」を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。印刷を再開するために[**印刷可/解除**]キーを押します。印刷を中止する場合は、[**キャンセル**] キーを押します。自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。詳しくは1-97ページを参照してください。
MK ヲ コウカンシテクダサイ [A]†	メンテナンスキットA（ドラムユニット、転写ユニット）の交換が必要です。メンテナンスキットは、約600,000イメージの印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
MK ヲ コウカンシテクダサイ [B]†	メンテナンスキットB（ブラック用の現像ユニット、定着ユニット）の交換が必要です。メンテナンスキットBは、約300,000枚の印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
MK ヲ コウカンシテクダサイ [C]†	メンテナンスキットC（シアン、マゼンタ、イエローの現像ユニットを含む）の交換が必要です。メンテナンスキットCは、約300,000イメージの印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

表 4-3

メッセージ	処置
MPトレイカラ キュウシシマス (用紙サイズ/用紙種類) ††	プリンタに印刷データと一致した給紙カセット(用紙サイズ/用紙種類)がありません。多目的トレイに用紙を入れて[**印刷可/解除**]キーを押すと印刷を再開します。
MPトレイ ニ ヨウシヲ イレテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	多目的(MP)トレイに用紙がありません。用紙を入れて[**印刷可/解除**]キーを押してください。
RAM ディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	RAMディスクエラーが起こりました。「##」にエラーコードが表示されます。詳しくは4-11ページの**記憶装置の エラーコード**を参照してください。[**印刷可/解除**]キーを押してください。
VMB ガ イッパイデス	仮想メールボックスが満杯です。仮想メールボックス内のジョブを出力してください。
インタフェース シヨウチュウ	使用中のインタフェースの設定を、操作パネルで変更しようとしました。このインタフェースのプリントジョブが完了するまで待ってください。
オナジ メモリカード ヲ サシテクダサイ	誤ったメモリーカードを挿入しています。メモリーカードを抜いて、正しいメモリーカードをスロットに入れてください。プリンタはデータの最初から再び読み取ります。
オプション インタフェース エラー ##	オプションスロットのネットワークインタフェースカードにエラーが発生しました。プリンタに装着されているネットワークインタフェースカードを確認してください。
カセット ジュンビチュウ	プリンタは給紙カセットの準備中です。
カセット1 ヲ イレテクダサイ	給紙カセット が入っていません。表示された番号の給紙カセット を正しく 入れてく ださい。カセット の番号は、1～6です。また、両面印刷反転装置を装着し ている 場合は、2～6です。
カセット1カラ キュウシシマス (用紙サイズ/用紙種類)††	印刷データと一致した給紙カセット内(用紙サイズ、用紙種類)に用紙がありません。操作パネルに表示された給紙カセットに用紙を入れて、[**印刷可/解除**]キーを押すと印刷を再開します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。違う給紙元から印刷をしたい場合は、1-75ページの**給紙元の選択**を参照してください。
カセット1 ニ ヨウシガアリマセン	給紙元の用紙がなくなりました。表示された給紙元(給紙カセット、多目的トレイまたはオプションのペーパーフィーダ)に、要求された用紙を補給してください。 プリンタの状態を示すメッセージ(「**プリント デキマス**」、「**シバラク オマチクダサイ**」、「**データ ショリチュウデス**」、「**ページガ ノコッテイマス**」、「**ジドウ カイページチュウ**」)が交互に表示されます。(コピー枚数を2枚以上に設定している場合、「**データ ショリチュウデス**」は、交互表示されません。)
カミヅマリデス ################	紙詰まりが起こりました。紙詰まりの場所は、「#...#」に表示されます。詳しくは4-13ページの**4.4 紙詰まりの処置**を参照してください。

表 4-3(つづき)

メッセージ	処置
サービスヲ オヨビクダサイ F###:0123456	コントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「#」に数字が表示され、プリンタの総印刷枚数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
サービスヲ オヨビクダサイ ####:0123456	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「#」に4桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷枚数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。
スタッカ ノ カバー ヲ トジテクダサイ	オプションのバルクスタッカ(ST-30)のカバーが開いています。カバーを閉じてください。
スタッカ ノ トリツケガ フカンゼンデス	オプションのバルクスタッカ(ST-30)を正しく装着してください。
スタッカ ノ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	オプションのバルクスタッカ(ST-30)のトレイが満杯です。用紙を取り除いてください。
ステープラユニット ガ アリマセン	ドキュメントフィニッシャにステープラユニットが装着されていません。ステープラユニットを装着してください。
スロット ガ チガイマス ソウチャクシナオシテクダサイ	• オプションのハードディスクがネットワークインタフェースカードのスロット(OPT)に装着されています。HDDスロットに装着してください。 • オプションのネットワークインタフェースカードがハードディスクのスロット(HDD)に装着されています。OPTスロットに装着してください。
ソータ ノ カバーヲ トジテクダサイ	オプションのソータ(SO-30)のカバーが開いています。カバーを閉じてください。
ソータ ノ トリツケガ フカンゼンデス	オプションのソータ(SO-30)を正しく装着してください。
ソータ ノ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	オプションのソータ(SO-30)のトレイが満杯です。用紙を取り除いてください。
トナーガ スクナクナリマシタ C,M,Y,K	トナーが少なくなりました。表示されている色の新しいトナーコンテナ(シアン(C)、イエロー(Y)、マゼンタ(M)、ブラック(K))に交換してください。その後、トナーカウンタをリセットしてください(3-2ページ)。
トナーコンテナヲ[#] ソウチャクシテクダサイ	「#」に示される色のトナーキットのトナーコンテナを装着してください。メッセージが表示されている間は、プリンタは動作しません。
トナーヲ コウカンシテクダサイ C,M,Y,K	表示されたの色の新しいトナーキットを使用してトナーコンテナを交換してください。このメッセージが表示されているときは、プリンタは動作しません。例えば、「**トナーヲ コウカンシテクダサイ C,K**」が表示された場合は、シアンとブラックのトナーを交換してください。

表 4-3（つづき）

メッセージ	処置
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクエラーが起こりました。「##」にそのエラーコードが表示されます。詳しくは4-11ページの**記憶装置の エラーコード**を参照してください。ハードディスクエラーを無視する場合は、[**印刷可/解除**]キーを押してください。
ハードディスク ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	プリンタに装着されたハードディスクがフォーマットされていません。ハードディスクをフォーマットしてください。詳しくはハードディスクの使用説明書を参照してください。
ハイキトナーボックス ヲ カクニンシテクダサイ	廃棄トナーボックスが装着されていないか、または廃棄トナーボックスがほぼ一杯です。廃棄トナーボックスを装着または交換してください。
ハリ ヲ ホキュウシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	ドキュメントフィニッシャの針がなくなりました。針を補充して[**印刷可/解除**]キーを押してください。
ヒダリカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの左カバーを開けてから、きちんと閉じてください。
ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	指定した仮想メールボックスのトレイにデータがないか、または指定したトレイがありません。自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。1-97ページを参照してください。
フィニッシャトレイ ## ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	「#」に示されるドキュメントフィニッシャ(DF-31)のトレイに用紙がたまっています。該当するトレイの用紙を取り除いてください。
フィニッシャ ノ カバーヲ トジテクダサイ	オプションのドキュメントフィニッシャ(DF-31)のカバーが開いています。カバーを閉じてください。
フィニッシャ ノ トリツケガ フカンゼンデス	オプションのドキュメントフィニッシャ(DF-31)を正しく装着してください。
フェイスアップ トレイ ヲ アケテクダサイ	フェイスアップトレイが開いていないためフェイスアップトレイに排紙できません。フェイスアップトレイを開けてください。
フェイスダウン トレイ ノ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	フェイスダウントレイに用紙がたまっています。フェイスダウントレイにある用紙をすべて取り除いてください。フェイスダウントレイには約500 枚まで収納できます。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ†††	プリンタに送信されたジョブが複雑なために正常に印刷できませんでした。[**印刷可/解除**]キーを押すと印刷を行いますが、複数ページが出力される場合があります。印刷を中止する場合は、[**キャンセル**] キーを押します。自動継続がオンの場合、一定時間が経過すると自動的に印刷が再開されます。1-97ページを参照してください。
マエカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの前カバーが開いています。カバーを閉じてください。
ミギカバー# ヲ トジテクダサイ	ペーパーフィーダの右カバーが開いています。「#」に表示されているペーパーフィーダ1(上段)～3(下段)のカバーを閉じてください。

表 4-3（つづき）

メッセージ	処置
メモリ ガ フソクシテイマス	プリンタの内部メモリーが不足しています。メモリーを追加してください。または、不必要なフォントやマクロを削除してください。
メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認することができます。 メモリーを増設してください。印刷を再開するには[**印刷可/解除**]キーを押します。印刷を中止する場合は、[**キャンセル**]キーを押します。自動継続がオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。1-97 ページを参照してください。
メモリカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリーカードエラーが起こりました。「##」にエラーコードが表示されています。詳しくは4-12ページの**メモリーカードエラー ##**を参照してください。メモリーカードエラーを無視する場合は、[**印刷可/解除**]キーを押してください。
メモリカード エラー カード ガ ヌカレマシタ	読み取り中にメモリーカードを抜いてしまいました。メモリーカードを読み続ける場合、同じメモリーカードをスロットに入れてください。プリンタがデータの最初から読み取ります。**オナジ メモリカード ヲ サシテクダサイ**も参照してください。
メモリカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	プリンタに装着されたメモリーカードがフォーマットされてないため、データの読み取り・書き込みができません。メモリーカードをフォーマットしてください。詳しくは1-61ページの**メモリーカードの操作**を参照してください。
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ ソータ トレイ##	用紙がソータ(SO-30)に残っています。「##」にトレイ番号が表示されます。用紙を取り除いてください。
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ フィニッシャ トレイ ##	用紙がドキュメントフィニッシャ(DF-31)に残っています。「##」にトレイ番号が表示されます。用紙を取り除いてください。
リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	両面印刷できない用紙サイズまたは用紙種類が選択されているため、両面印刷できません。[**印刷可/解除**]キーを押すと片面で印刷を行います。
リョウメンハンテンユニット ヲ ソウチャクシテクダサイ	両面印刷時に、両面印刷反転装置が装着されていません。両面印刷反転装置を装着してください。
リョウメンハンテンユニット ヲ イレテクダサイ	両面印刷反転装置の上段の両面ユニットが入っていません。正しく入れてください。

表 4-3(つづき)

† このメッセージは「MK ヲ コウカンシテクダサイ[A], [B], [C]」のように交互に表示されます。

†† /で区切られたメッセージは交互に表示されます。

††† このエラーが出ると、自動的にページ保護モードになります。メモリーを最適な状態に戻すには、ページ保護モードをオフにしてください。詳しくは1-56ページの**ページ保護モードの設定**を参照してください。

記憶装置の エラーコード

ハードディスクエラー##

「##」に表示されるエラーコード(数字)を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	ハードディスクのフォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。
02	ディスクシステムがインストールされていません。システムおよび機器に必要な環境を確認してください。
04	ハードディスクに必要な容量が不足しています。ハードディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。
05	指定のファイルが存在しません。
06	ハードディスクに必要なメモリーが不足しています。メモリーの拡張を行ってください。
10	ホストデータがハードディスクにスプールされているので、フォーマットできません。「プリント デキマス」になってからフォーマットしてください。
85	VMB: 仮想メールボックスのトレイの名称が不正です。正しい名称を設定してください。
97	文書データが制限値に達しており、これ以上保存できません。文書データを整理するか、制限値を上げてください。
98	読み取れないページがあります。
99	指定されたIDに対する文書データが存在しません。

表 4-4

メモリーカードエラー##

「##」に表示されるエラーコード(数字)を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	メモリーカードがこのプリンタの仕様に適していません。適応するメモリーカードを挿入してください。詳しくはC-7ページのC.3 その他のオプションを参照してください。
02	メモリーカードが装着されていません。メモリーカードの使用に必要な環境を確認してください。
04	メモリーカードの容量が不足しています。不要なファイルを削除するなどしてください。
05	指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、メモリーカード内のファイルの有無を確認してください。
06	プリンタのメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。

表 4-5

RAM ディスクエラー

「##」に表示されるエラーコード(数字)を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	フォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。
02	RAMディスクモードがオフになっています。RAMディスクモードをオンにしてください。
04	RAMディスクの容量が不足しています。 RAMディスク内のデータを整理してから、再度作業を行ってください。または、RAMディスクの領域を拡大してください。
05	指定のファイルが存在しません。指定のファイル名、RAMディスク内のファイルの有無を確認してください。
06	ディスクシステムで使用できるメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。

表 4-6

4.4　紙詰まりの処置

用紙がプリンタ内で詰まったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどにはプリンタは停止し、紙詰まりのメッセージと紙詰まり発生位置を表示します。詰まった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。

紙詰まりのメッセージが表示された場合、プリンタはオフラインになります。

メッセージと紙詰まり位置の詳細は以下のとおりです。参照ページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

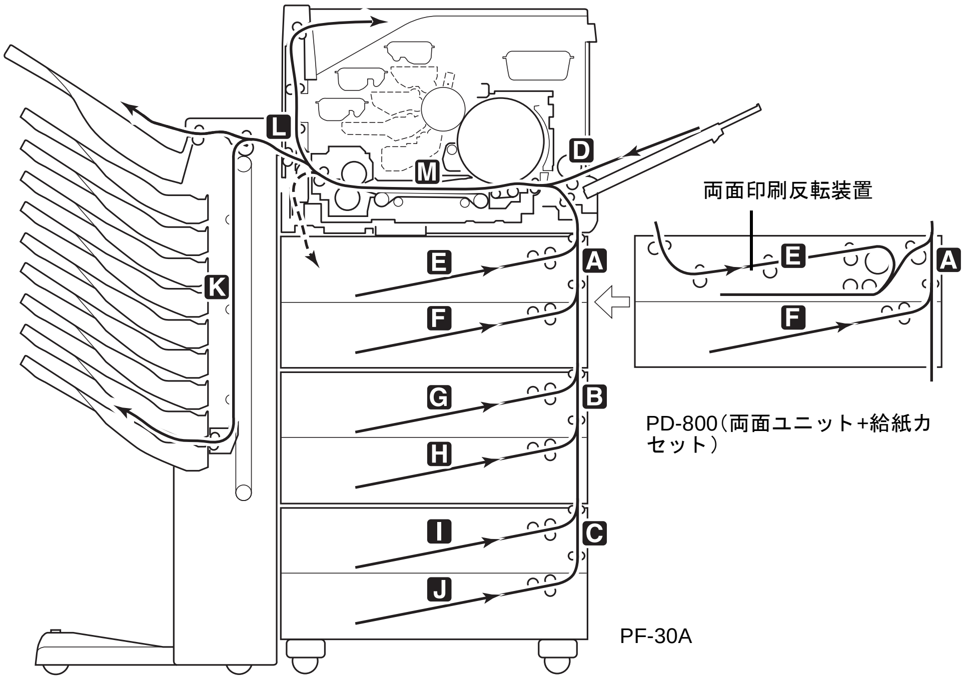


図 4-1

紙詰まり発生位置	内容	参照ページ
A	ペーパーフィーダまたは両面印刷反転装置の給紙カセットで紙詰まりを起こしています。	4-14ページ
B/C	オプションのペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりを起こしています。	4-14ページ
D	多目的トレイで紙詰まりを起こしています。	4-15ページ
E	ペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりを起こしています。または、両面ユニットのカバー内部またはユニット内部で紙詰まりを起こしています。	4-15ページ、4-16ページ
F	ペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりを起こしています。	4-15ページ
G/H/I/J	オプションのペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりを起こしています。	4-15ページ
K	オプションのソータ、スタッカ、またはドキュメントフィニッシャで紙詰まりを起こしています。	4-24ページ、4-23ページ
L	プリンタの左カバー内部で紙詰まりを起こしています。	4-23ページ
M	定着ユニットで紙詰まりを起こしています。	4-17ページ

表 4-7

紙詰まりについて

紙詰まりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本機に合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については第2章 用紙についてを参照してください。詰まった用紙を取り除く際に、紙片が残っていないかを確認してください。用紙を変えて試してみても、紙詰まりがしばしば起こる場合は、プリンタに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

警 告

詰まった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

紙詰まりを起こしたページは、紙詰まりが発生した場所によって再印刷されない場合があります。

オンラインヘルプメッセージ

オンラインヘルプメッセージ機能により、このプリンタではメッセージ表示に紙詰まりの処理方法が表示されます。紙詰まりのメッセージが表示された場合は、[?]キーを押してください。オンラインヘルプメッセージは[▽]キーで次の手順のメッセージが表示され、[△]キーで前の手順に戻ります。

紙詰まりが発生した場合に表示されるオンラインヘルプメッセージを利用して、紙詰まりの処理をしてください。

ペーパーフィーダの給紙カセットでの紙詰まり

プリンタに装着したペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で用紙を取り除いてください。

ペーパーフィーダの右カバーを開いて、詰まった用紙を取り除いてください。

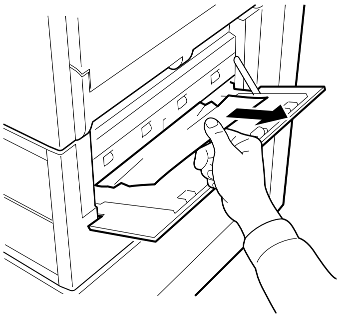


図 4-2

給紙カセットでの紙詰まり

給紙カセットで紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で用紙を取り除いてください。

給紙カセットを引き出し、詰まった用紙を取り除いてください。

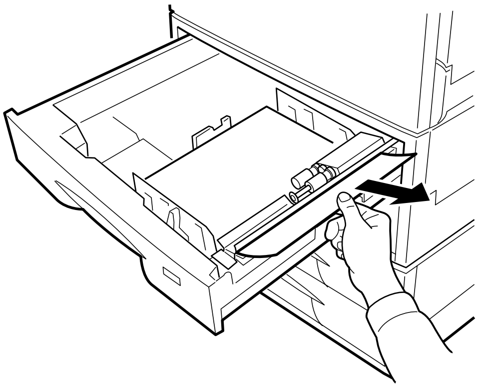


図 4-3

多目的(MP)トレイでの紙詰まり

多目的トレイで紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 多目的トレイに詰まった用紙を取り除いてください。

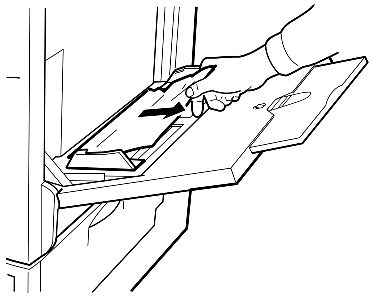


図 4-4

2 多目的トレイに用紙をセットし直してください。

3 プリンタの前カバーを開閉してください。紙詰まりのエラーが解除されます。

両面印刷反転装置での紙詰まり

オプションの両面印刷反転装置で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 両面ユニットを引き出してください。

2 両面ユニットの上部カバーを開き、詰まった用紙を取り除いてください。

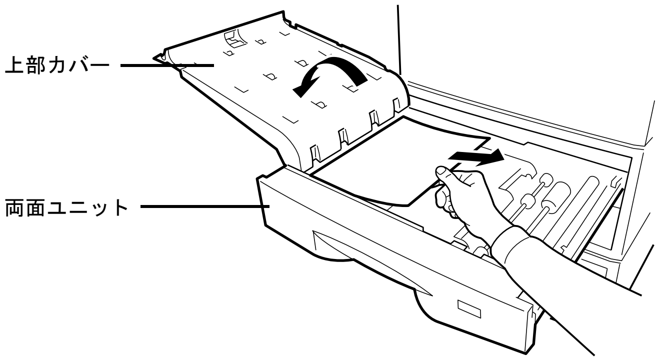


図 4-5

3 両面ユニットの下部カバーを開き、詰まった用紙を取り除いてください。

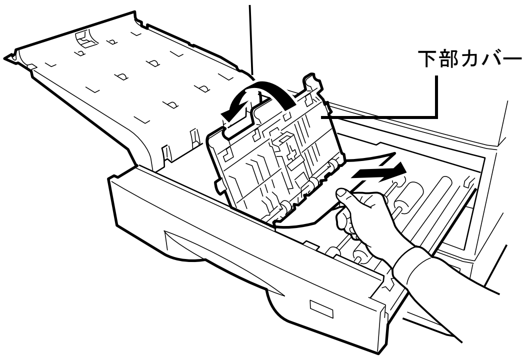


図 4-6

4 詰まった用紙を取り除いてから、両面ユニットの上部カバーと下部カバーを閉じてください。

プリンタ内部での紙詰まり

プリンタ内部で紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。


注 意

用紙を取り除く際に、転写ベルト（茶色）に手を触れないようご注意ください。印刷品質が低下する原因になります。

1 前カバーを開いてください。

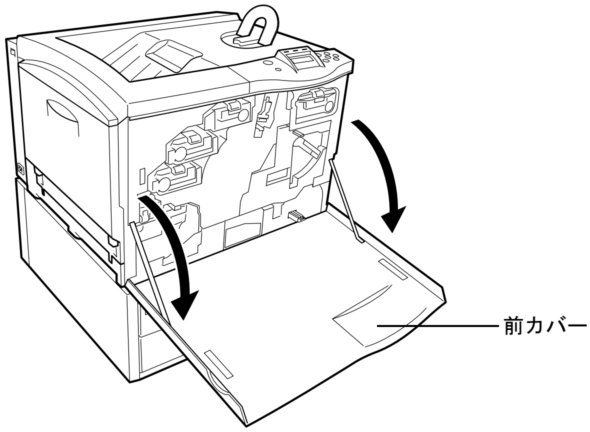


図 4-7

2 給紙ユニットの取っ手を持って給紙ユニットを引き出してください。

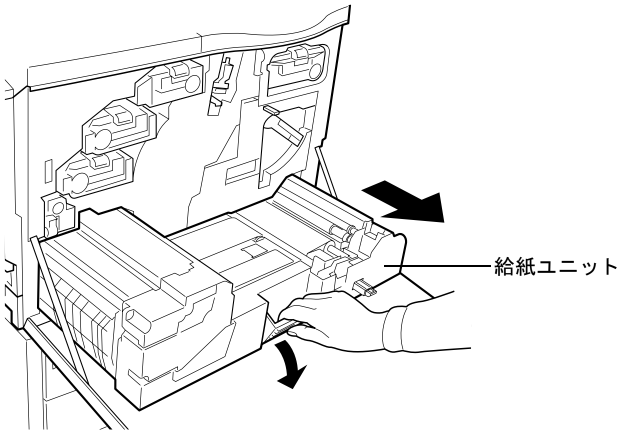


図 4-8

3 図のように緑色のレバーを右に引きながら、詰まった用紙を取り除いてください。

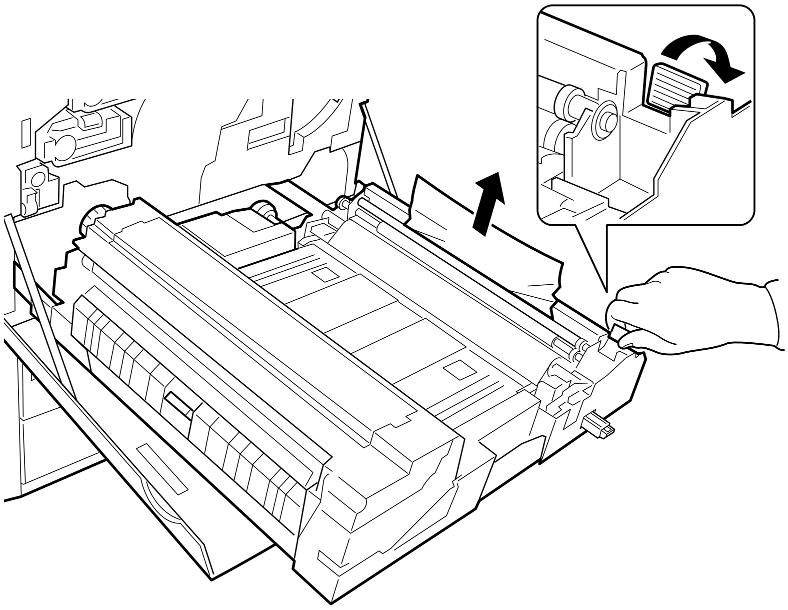


図 4-9

4 給紙装置の中央の搬送ベルト（黒色）で紙詰まりが起きた場合は、図のように用紙を取り除いてください。

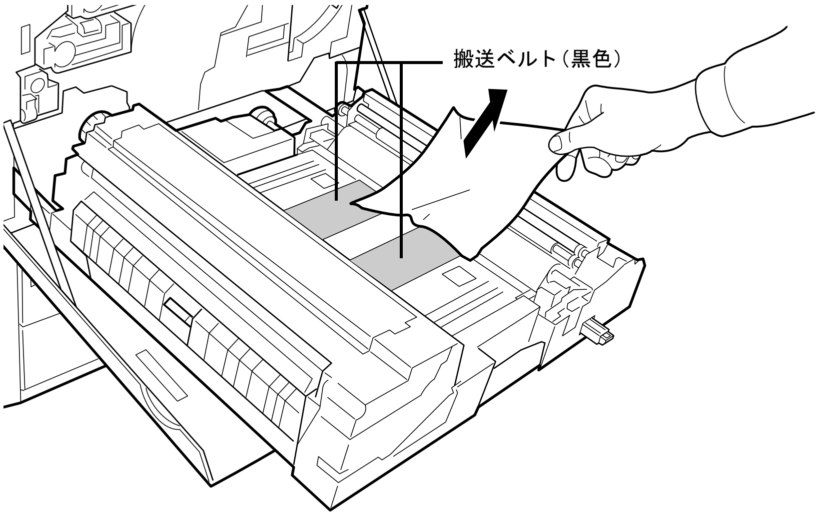


図 4-10

5 定着ユニットで紙詰まりが起きた場合は、緑色のロックレバーを押して、定着ユニットアクセスカバーを開けてください。

注 意

定着ユニットは熱くなっています。しばらく待って温度が下がってから用紙を取り除いてください。

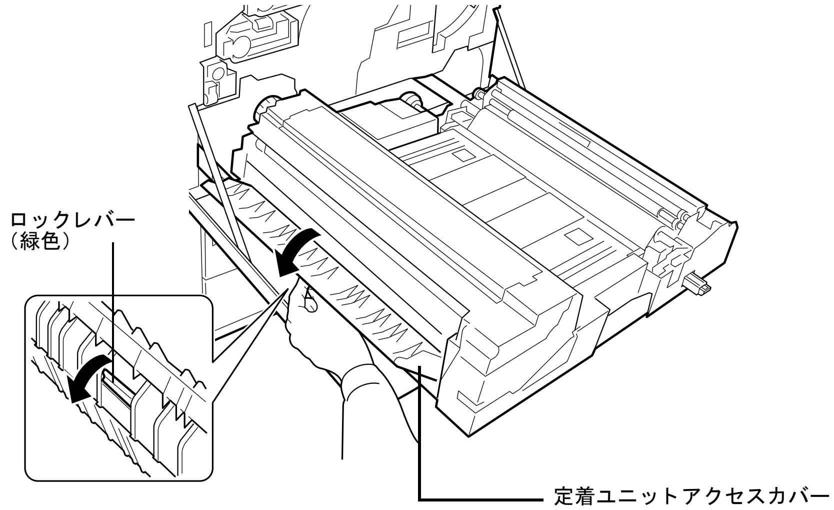


図 4-11

6 定着ユニットの上部カバーを開けてください。詰まった用紙を取り除いてください。

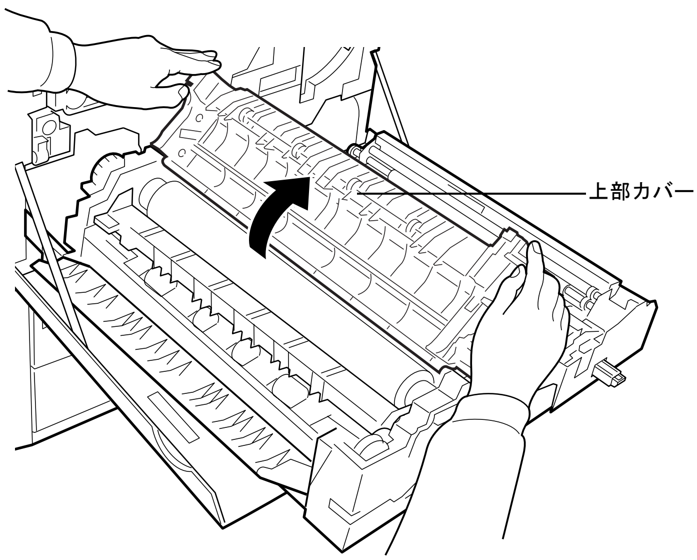


図 4-12

7　用紙を取り除くことがむずかしい場合、「A」と書かれたクリップをつかんでサブカバーを持ち上げながら、用紙を取り除いてください。

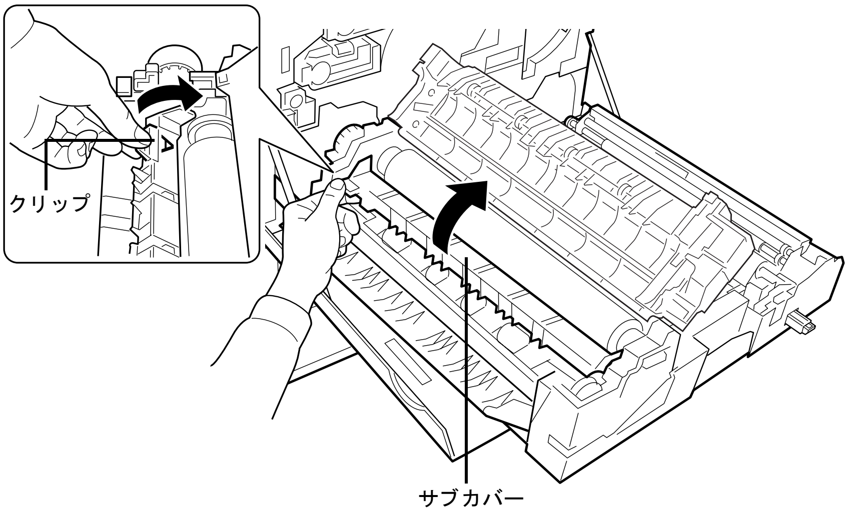


図 4-13

8　ローラ部で紙詰まりが起きた場合は、定着ユニットの左側にあるノブを左に回して、用紙を取り除いてください。

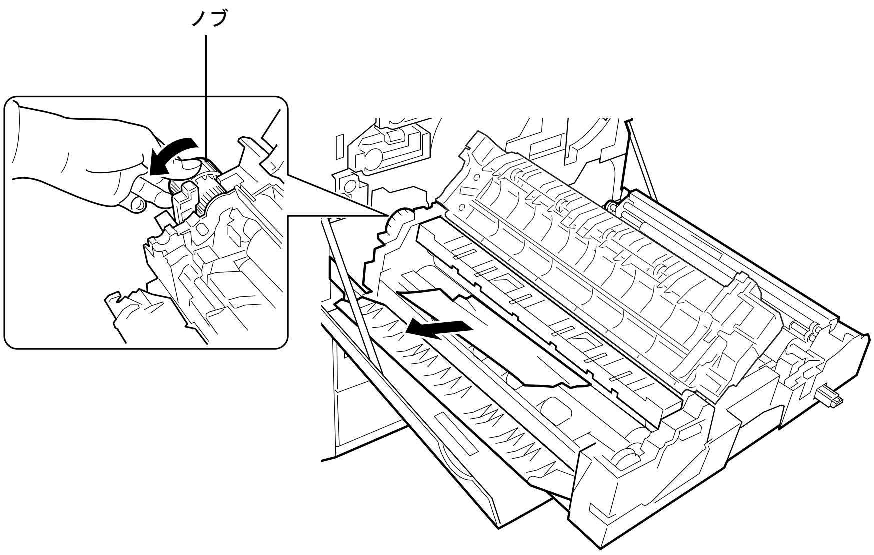


図 4-14

注意　ノブは図の矢印の方向にのみ回すことができます。

9 一次転写ユニット部での紙詰まりを確認します。一次転写ユニットの前面にある緑色のレバーを時計回りに6時の位置にしてください(通常、4時の位置になっています)。一次転写ユニットのロックが外れます。

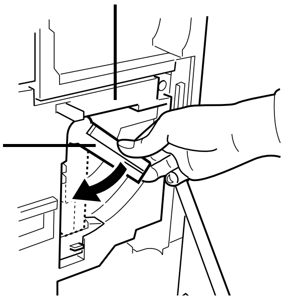


図 4-15

10 一次転写ユニットの取っ手をつかんで、引き出してください。

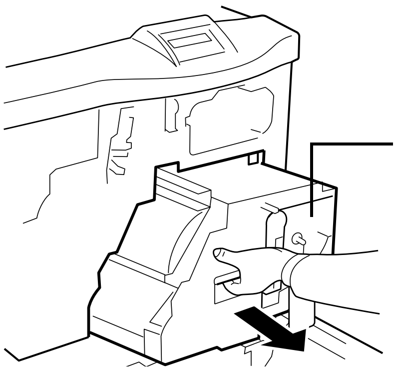


図 4-16

11 一次転写ユニット の右端にある 歯車のついたつまみを 手前に回しながら 、用紙を 取り 除いてく ださい。

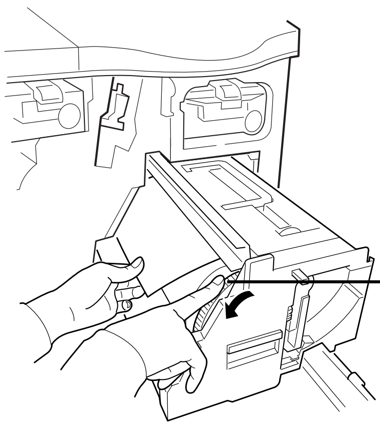


図 4-17



一次転写ユニットのドラム部分に触れないように注意してください。

12 一次転写ユニットを戻します。ロックボタンを押し下げてロックを外し、図のように、緑色のレバーを元の位置(4時)に戻してください。

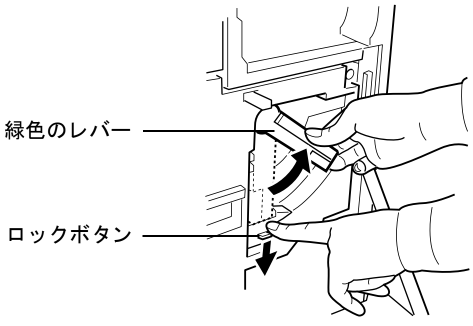


図 4-18

13 定着ユニットのサブカバー、上部カバー、アクセスカバーを閉めて、定着ユニットを中に押し込んでください。

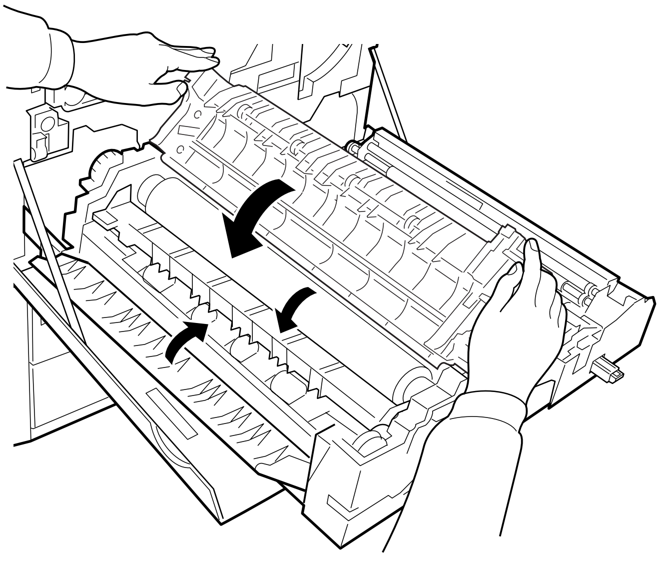


図 4-19

14 前カバーを閉じてください。

左カバーでの紙詰まり

左カバーで紙詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 フェイスアップトレイと左カバーを開いて、詰まった用紙を取り除いてください。

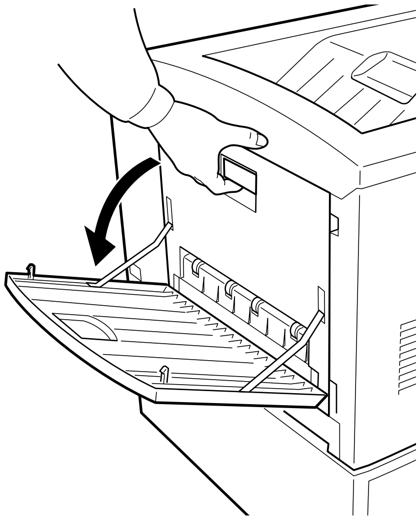


図 4-20

2 ローラ部で紙詰まりが起きた場合は、緑色のノブをつかんでローラを回して、用紙を取り除いてください。

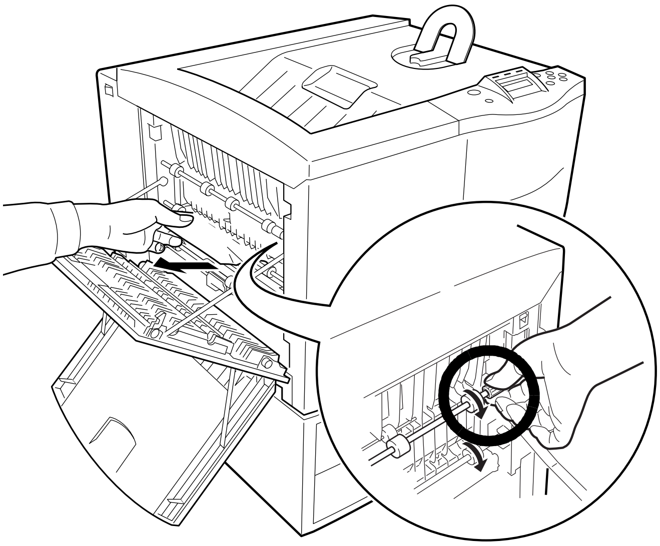


図 4-21

用紙が簡単に除去できない場合は、4-17ページのプリンタ内部での紙詰まりをご覧ください。

3 左カバーを閉じてください。

オプションの装置での紙詰まり

ソータ、スタッカ、ドキュメントフィニッシャなどのオプションで紙詰まりが起きたときは、そのオプションの使用説明書を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

第５章　プリスクライブコマンド

この章では、京セラミタページプリンタ独自のプリンタ制御言語であるプリスクライブ（PRESCRIBE）コマンドを説明します。

プリスクライブコマンドは、行間隔や文字間隔の設定、マージンの設定、フォントの選択、テキスト行の位置決めから印刷枚数の設定など、およそページネーションに必要なほとんどの印刷動作を実現します。

プリスクライブコマンドについては、よりくわしいプリスクライブプログラミング・マニュアルが用意されております（別売）。お買い上げの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

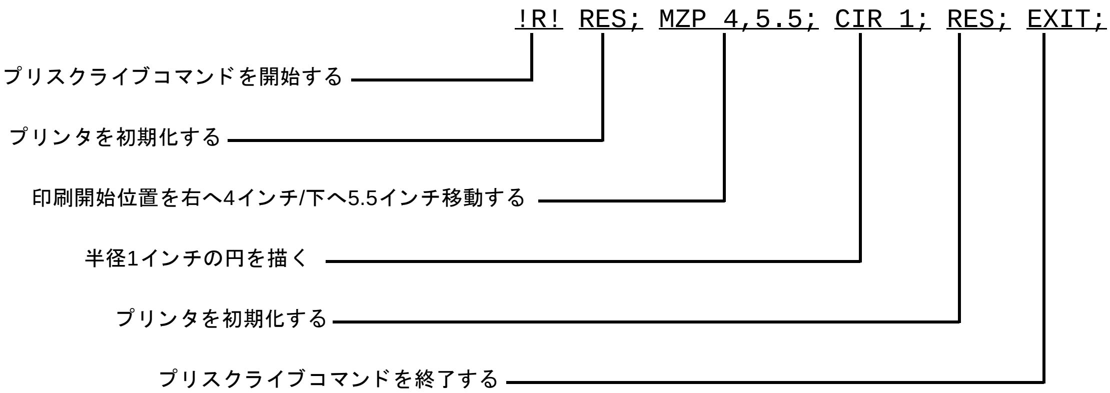
- プリスクライブコマンドの基本
- プリスクライブコマンド一覧
- RES（リセット）コマンド参考：各エミュレーションのリセット状態一覧表
- SETFコマンド参考：代替フォント初期設定一覧表

5.1　プリスクライブコマンドの基本

プリスクライブコマンド例

- プリスクライブコマンドの構文は、!R!からはじまりEXIT;で終わります。それぞれのコマンドはセミコロン(;)で区切ります。セミコロンとコロン(:)は誤りやすいので注意してください。
- コマンドには、半角の英数字を使用してください。

プリスクライブコマンドの構文例を、A4ページの中央に円を書く例で説明します。



コマンド例の最初や最後にRESコマンドを置くことによって、一時的な設定を初期状態に戻しておくことをおすすめします。

5.2　プリスクライブコマンド一覧

以下の一覧は、プリスクライブコマンドとそのパラメータをアルファベット順にまとめたものです。

- 表ではコマンドやパラメータを大文字であらわしていますが、最初の!R!を除いては小文字で書いても有効です。
- [ ]で囲んである内容は、省略できるパラメータです。ドット3つ(...)は、このドットの前のパラメータのくり返しを意味します。

参考　コマンドには、該当するオプション装置などを装着した場合にのみ有効なものがあります。

コマンド一覧の見かた

	コマンド	パラメータの値
コマンド名と簡単な説明	ALTF-代替フォントの選択	
コマンドの書式	ALTF 代替番号;	
	代替番号（書式中のパラメータ）	0から47までの数（パラメータの値）

コマンド		パラメータの値
ACLI-カラーパレットへの色の割り当て		
ACLI #1, #2, #3, #4;		
	#1	インデックス番号(0.0 ～255)
	#2	原色1用の色指定(0.0～32767.0)
	#3	原色2用の色指定(0.0～32767.0)
	#4	原色3用の色指定(0.0～32767.0)
ALTB A-文字コード置換テーブルの割付(Assign)		
ALTB A, #1;		
	#1	文字コード置換テーブルとして割り付けられるユーザ定義テーブル番号
ALTB C-ユーザ定義テーブルにコード変換情報の登録(Convert)		
ALTB C, #1, #2, #3;		
	#1	登録を行うユーザ定義テーブルのID番号(1～65535)
	#2	変換前の文字コード(1バイト系:0～255、2バイト系:0～65535)、$で16進数指定可能
	#3	変換後の文字コード(1バイト系:0～255、2バイト系:0～65535)、$で16進数指定可能
ALTB D-文字コード置換テーブルの削除(Delete)		
ALTB D, #1;		
	#1	削除するユーザ定義テーブル番号
ALTB E-組文字登録の終了(End)		
ALTB E;		

表 5-1

コマンド	パラメータの値
ALTB G-ユーザ定義テーブルの生成および登録(Generate)	
ALTB G, #1, #2;	
#1	ユーザ定義テーブルのID番号(1～65535)
#2	1: 1バイト系テーブル(文字コードとして0～255が使用可能)、$で16進数指定可能 2: 2バイト系テーブル(文字コードとして0～65535が使用可能)、$で16進数指定可能
ALTB R-文字コード置換テーブルの割付け解除(Release)	
ALTB R, #1;	
#1	コード置換テーブルとして割り付けられるユーザ定義テーブル番号、0:全テーブルを解除、省略:現在のレジデント・フォントに対する割り付けを解除
ALTB S-ユーザ定義テーブルに組文字を登録(Store)	
ALTB S, #1, #2 [, #3, #4 [, #5, #6, [#7]]];	
#1	組文字を登録するユーザ定義テーブル番号(1～65535)
#2	組文字を登録する文字コード(1バイト系:0～255、2バイト系:0～65535)、$で16進数指定
#3	可能
#4	作成する組文字の文字幅(内蔵フォントの文字高さを1000ユニットとする)、(1～65535)
#5	作成する組文字の文字高(内蔵フォントの文字高さを1000ユニットとする)、(1～65535)
#6	文字原点のX座標(1000ユニット基準で換算した整数値)
#7	文字原点のY座標(1000ユニット基準で換算した整数値)
	描画モード(0: ノーマル [Fill処理]、0以外:袋文字 [Stroke処理]の線幅 [1～100ユニット]
ALTB T-組文字データの登録(テーブル法)	
ALTB T, #1, #2, #3, #4, #5;	
#1	組み合わせる文字の文字コード(JISコード)、$で16進数指定可能
#2	文字幅(1～ALTB Tで指定した文字幅)
#3	文字高(1～ALTB Tで指定した文字高)
#4	文字原点のX座値(1000ユニット基準で換算した整数値)
#5	文字原点のY座標(1000ユニット基準で換算した整数値)
ALTF-代替フォントの選択	
ALTF代替番号;	
代替番号	0から47までの数
AMCR-フォーム・オーバレイ(マクロの自動実行)	
AMCRモード [=繰り返しページ数], [ページ内繰り返し数]マクロ名,パラメータの値,...;	
モード	E=フォーム・オーバレイの実行(実行前に初期化を行う) T=フォーム・オーバレイの実行(実行前に初期化を行わない) D=フォーム・オーバレイの実行停止
繰り返しページ数	マクロを実行するページ数(省略した場合は、パラメータのモードDで実行停止するまで)
ページ内繰り返し数	マクロを実行する回数
マクロ名	MCROコマンドで定義したマクロ名
パラメータの値	マクロ定義の際に与えた値
ARC-指定パターンで扇形を描く	
ARC内円半径, 外円半径, 始点角度, 終点角度;	
内円半径	弧の内円の半径
外円半径	弧の外円の半径
始点角度	扇形の始まりの角度
終点角度	扇形の終わりの角度

表 5-1(つづき)

コマンド		パラメータの値
ASFN-外字フォントの割付/解除		
ASFN #1, #2;		
	#1	A:外字フォントの割付 R:外字フォントの割付解除
	#2	外字フォントとして扱うユーザ定義フォントの番号(1000～65535) #1がRで#2が0:全外字フォントの割り付けを解除、#2を省略:現在のレジデント・フォントに対する割り付けを解除
BARC-バーコードの印字		
BARCタイプ,フラグ, "文字列" [,短,長 [,バー1,バー2,バー3,バー4,スペース1,スペース2,スペース3,スペース4]];		
	バーコード・タイプ	0=UPC A 1=UPC A 2ディジット 2=UPC A 5ディジット 3=UPC D-1 4=UPC D-2 5=UPC D-3 6=UPC D-4 7=UPC D-5 8=UPC E 9=UPC E 2ディジット 10=UPC E 5ディジット 11=JAN (短縮) EAN-8 12=JAN (標準) EAN-13 13=DUN-14 14=DUN-16 15=MSI(チェックディジットなし) 16=MSI(MOD-10チェックディジット付き) 17=MSI MOD-10 18=MSI MOD-11 19=Code 39 (チェック・ディジットなし) 20=Code 39 (MOD-43チェック・ディジット付き) 21=2 of 5(Interleaved) 22=2 of 5(Identicon) 23=Code 128 24=Code 128(USD-6) 25=Code 11(‘c’チェックサム付き) 26=Code 11(‘c’および‘k’チェックサム付き) 27=Code 93 28=CODABAR 29=2 of 5(Matrix) 30=2 of 5(Datalogic) 31=2 of 5(Industrial) 32=Ames 33=Delta distance (チェックサムなし) 34=Delta distance (チェックサム付き) 35=EAN 8 2ディジット 36=EAN 8 5ディジット 37=EAN 13 2ディジット 38=EAN 13 5ディジット 39=POSTNET 40=FIM 41=2 of 5(Interleaved) 42=UCC/EAN 128

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
	43=カスタマ･バーコード
	44=ワイドギャップCODABAR
フラグ	Y=バーコードの下に文字列を付けて印字
	N=文字列を付けずに印字
文字列	バーコードとなる文字列
短いバー	長短2種類の高さがあるバーコードの短いバーの高さ
	高さが1種類だけのバーコードについては、すべてのバーの高さ
	デフォルトは1.52 cm（0.6インチ、180ドット）
	最小値：0.254 cm（0.1インチ、30ドット）
	最大値：27.9 cm（11インチ、3300ドット）
長いバー	長短2種類の高さがあるバーコードの長いバーの高さ
	デフォルト、最小/最大値は短いバーと同じ
バー1/2/3/4	バー幅
	最小値＝0.0085 cm（0.0034インチ、1ドット）
	最大値＝1.6933 cm（0.6667インチ、200ドット）
スペース1/2/3/4	スペース幅
	最小/最大値はバー幅と同じ
BLK-パターンで塗りつぶし範囲を描く	
BLK 幅, 高さ[, オプション];	
幅	ブロックの幅
高さ	ブロックの高さ
オプション	B=カーソルを動かさない（デフォルト）
	H=カーソルを隣の隅に移動する
	V=カーソルを上または下の隅に移動する
	E=カーソルを対角に移動する
	L=カーソルを1行下へ移動する
	N=カーソルを次行の始めに移動する
BOX-四角形を描く	
BOX 幅, 高さ[, オプション];	
幅	四角形の幅
高さ	四角形の高さ
オプション	B=カーソルを動かさない（デフォルト）
	H=カーソルを隣の隅に移動する
	V=カーソルを上または下の隅に移動する
	E=カーソルを対角に移動する
	L=カーソルを1行下へ移動する
	N=カーソルを次行の始めに移動する
CALL-マクロの呼び出し	
CALL[実行回数]マクロ名, パラメータの値, ...;	
実行回数	マクロを実行する回数
マクロ名	MCROコマンドで定義した名前
パラメータの値	マクロ定義でダミー･パラメータを与えた値
CCPY D-カーボンコピーの終了	
CCPY D;	
CCPY E-カーボンコピーの実行	
CCPY E;[#1;][#2;]TERM; ... ENDC;	
#1	PSRCコマンドによる給紙元指定
#2	AMCRコマンドによるマクロ指定

表 5-1（つづき）

コマンド		パラメータの値	
CDSK-ハードディスクの初期化			
CDSK;			
CID-ユーザ定義のカラーパレットの作成			
CID #1, #2;			
#1	カラースペースの指定		0 = RGB 2=CMY 3 = CIE L*a*b
#2	ピクセルエンコーディングの指定		1 = パレットに色を指定する(テキスト、ベクター系) 2 = 各ピクセルに直接、色を指定する(イメージ、ラスター系)
CIR-円を描く			
CIR 半径;			
半径	円の半径		
CLIP-パスをクリップする			
CLIP[クリップ・モード];			
クリップ・モード	1=EOクリップ 2=Non-zero-windクリップ		
CLPR-クリップ領域の設定			
CLPR[x1座標, y1座標, x2座標, y2座標];			
x1座標	印字領域の左端からクリップ領域左端までの距離		
y1座標	印字領域の上端からクリップ領域上端までの距離		
x2座標	印字領域の左端からクリップ領域右端までの距離		
y2座標	印字領域の上端からクリップ領域下端までの距離		
CLSP-サブパスを閉じる			
CLSP;			
CMNT-注釈			
CMNT 文字列;			
文字列	注釈となる文字列		
CMOD-カラーモードの選択			
CMOD #1;			
#1	モード番号(0～1)		0 = モノクロ 1 = カラー(デフォルト)
COPY-印字枚数の設定			
COPY 枚数;			
枚数	印字枚数(1～999)		

表 5-1(つづき)

コマンド		パラメータの値
CPAL-パレットのコントロール(パレットのコピー、削除)		
CPAL #1[, #2];		
#1	パレットコントロール	- = デフォルト A = すべてのパレットを削除 S = スタックされているすべてのパレットを削除 D = 指定されたIDのパレットを削除 C = 現在有効なパレットを指定されたIDにコピー
#2	パレットID番号 (0～32767)	0 = デフォルト
CPTH-文字パス		
CPTH "文字列";		
文字列	ASCIIコード31(16進1F)以下のコードを除く任意の文字列(ビットマップ・フォントは無効)	
CRES-色調整のリセット(HUE,SATU,LGHT,RGBL,GRAYの各コマンドの調整に対してのみ有効)		
CRES;		
CRKF-漢字フォント・ヘッダの生成		
CRKF フォント番号、文字の高さ、文字の幅、Y軸オフセット、X軸オフセット、セルの幅、センタ、回転;		
フォント番号	フォント識別番号(1000から65535の整数)	
文字の高さ	文字のビット・マップ高さ(0～3999ドット)	
文字の幅	文字のビット・マップ幅(0～3999ドット)	
Y軸オフセット	ベース・ラインから、文字自身のビットマップ上端までの距離	
X軸オフセット	文字セルの左端から、文字自身のビット・マップ左端までの距離 (マイクロドット[1/32]単位:-32768～32767の整数)	
セルの幅	文字セルの幅(マイクロドット単位:0～32767の整数)	
センタ	文字セルの左端から、文字の中心までの距離(マイクロドット単位:0～32767の整数)	
回転	0のみ	

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
CSET-ID番号でシンボル・セットの選択	
CSET シンボル・セットID;	
シンボル・セットID	0D=ISO 60 Norway 0I=ISO 15 Italian 0N=ECMA-94 Latin 1 0O=OCR-A 0S=ISO 11 Swedish 0U=ISO 6 ASCII 1E=ISO 4 U. K. 1F=ISO 69 France 1G=ISO 21 Germany 0O=OCR-B 1U=US Legal 2N=ISO Latin 2† 2S=ISO 17 Spain 5M=PS Math† 5N=ISO Latin 5† 5T=ISO Windows Latin 5† 6J=MS Publishing† 6M=Ventura Math† 7J=Desktop† 8M=Math 8† 8U=HP Roman-8 9E=Windows Latin 2† 9T=PC-Turkish† 9U=Windows 3.0† 10J=PS Text† 10O=OCR-AK 10U=IBM PC-8 11O=OCR-BK 11U=IBM PC-8（D/N） 12J=Macintosh† 12O=OCR-K 12U=IBM PC-850 13J=Ventura International† 14J=Ventura US† 15U=Pi Font† 17U=PC852 19K=Windows 3.1J† 19U=Windows 3.1 Latin1†
CSTK-コレータ・スタッカの選択（ソータ装着時）	
CSTK[トレイ, トレイ, ...];	
トレイ:	ソータのトレイ番号
CTXT-センター揃えテキストの印字	
CTXT["文字列"][,オプション][,Uオプション];	
文字列	印字する文字列
オプション	B=文字列の中心にカーソルを残す E=文字列の終わりにカーソルを移動 L=1行下にカーソルを移動 N=次行の始めにカーソルを移動
Uオプション	アンダーラインを付ける

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
CUOS-ユーザ･オフセット値の設定	
CUOS x座標, y座標;	
x座標 y座標	x,yともオフセット原点(左上端印字限界点)からの距離 オフセット範囲:±76ミリ
DAF-全外部フォントの削除	
DAF;	
DAM-全マクロの削除	
DAM;	
DAP-絶対位置まで線を引く	
DAP x座標, y座標;	
x座標 y座標	左マージンからの距離 上マージンからの距離
DELF-外部フォントの削除	
DELF フォント番号;	
フォント番号	削除するフォントの番号
DELM-マクロの削除	
DELM マクロ名;	
マクロ名	削除するマクロ名
DKJF-外部漢字フォントの削除	
DKJF フォント番号;	
フォント番号	削除する外部漢字フォントの番号
DPAT-破線パターンの設定	
DPAT パターン番号;	
パターン番号	1～10 (プリンタ内蔵パターン) 11～20 (SDPコマンドで登録したパターン)
DRP-相対位置まで線を描く	
DRP x座標, y座標, ...;	
x座標/y座標	現在のカーソル位置からの座標
DRPA-角度指定により相対位置まで線を描く	
DRPA 長さ, 角度;	
長さ 角度	線の長さ 度数(上向きの垂直線から右回り)
DUPX-両面印字モードの選択(両面ユニット装着時)	
DUPXモード;	
モード	0=片面印字 1=両面印字(長辺綴じ) 2=両面印字(短辺綴じ)

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
DXPG-印字面の選択（両面ユニット装着時）	
DXPG印字面; フォームフィードを実行し、次に印字するページを用紙のどちら側にするかを指定。	
印字面	0=次の印字面を選択（改ページをおこなう） 1=表面を選択（現在印字されている印字面が表か裏かに関係なく、次の用紙の表側から印字を開始） 2=裏面を選択（現在の印字面が表ならば裏を、また現在の印字面が裏ならば次の用紙の裏面に印字）
DZP-ゼロ点を基準に線を引く	
DZP x座標, y座標;	
x座標	印字領域左端からの距離
y座標	印字領域上端からの距離
EMCR-給紙元ごとにマクロを指定	
EMCR E, #1[=#2],[#3]#4[,#5 ...];またはEMCR D, #1[=#2];	
#1	給紙カセット番号
#2	印字面、0=表、1=裏
#3	繰り返し回数
#4	マクロ名
#5	マクロのパラメータ
ENDC-カーボンコピー（CCPY）の終了	
ENDC;	
ENDD-ダンプの終了	
ENDD;	
ENDM-マクロ定義の終了	
ENDM;	
ENDR-ラスタ・データ処理の終了	
ENDR;	
EXIT-プリスクライブモードの終了	
EXIT[, E];	
Eオプション	直後の改行/行送りを無視
FDIR-多目的（MP）トレイの給紙方向選択	
FDIR 給紙方向;	
0：縦送り 1：横送り	
FILL-閉パスを埋める	
FILL 描画規則;	
描画規則	1=偶数奇数規則を使用 2=ノンゼロ・ワインド数規則を使用
FLAT-平坦さの設定[7]	
FLAT 平坦さ;	
平坦さ	1～100までの数
FLST-フォントリストの印字	

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
FLST;	
FONT-フォントの選択	
FONTフォント番号;	
フォント番号	選択するフォント番号
FPAT-パターンの生成（8×8ドット）	
FPAT #, #, #, #, #, #, #, #;	
#	0～255までの数
FRPO-ファームウエアの再設定（第6章を参照）	
FRPO パラメータ, 値;	
パラメータ	パラメータの識別コード
値	パラメータの設定値
FRPO INIT-ファームウエアの初期化	
FRPO INIT;	
FSET-属性によってフォント設定を変更	
FSET F/P-ピッチ-高さ-スタイル-太さ-タイプフェース;	
F/P	0=固定ピッチフォント 1=プロポーショナル・フォント （Pターミネータを付加）
ピッチ	0.44～99.99［cpi］（プロポーショナル・フォントでは無視・Hターミネータを付加）
高さ	0.25～999.25ポイント（Vターミネータを付加）
スタイル	0=正体 1=イタリック体（Sターミネータを付加）
太さ	-7=極細～0=通常～7=極太（Bターミネータを付加）
タイプフェース	0 = LinePrinter 3 = Courier 4 = Swiss721 5（または4101［2バイト値］）= Dutch801 6 = LetterGothic 8 = PrestigeElite 52（または4148［2バイト値］）= Swiss742 （Tターミネータを付加）
FTMD-フォント・モード（フォント属性の自動調整）	
FTMDモード;	
モード	0～15の整数 プリンタは各属性を組み合わせて制御するために、次のように指定値を定義しています。 水平移動量（文字間隔）=1 垂直移動量（行間隔）=2 固定ピッチまたはプロポーショナル・ピッチ=4 用紙の縦置きまたは横置き=8
GPAT-灰色パターンの設定	
GPAT灰色レベル;	
灰色レベル	0（黒）～1（白）の間の任意の数値

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
GRAY-指定モードでのグレー処理の実行	
GRAY グレーモード;	
グレーモード	0=グレーをK（黒）で表現する（デフォルト） 1=グレーをCMYで表現する
GRRD-画像データの転送指示	
GRRD モード,幅,高さ;（注1）<プリンタへの画像データ転送（注2）>;ENDG;	
モード	B=Bitmap J=JPEG T=TIFF
画像の幅	0.0～65535
画像の幅	0.0～65535
（注1）：幅0は、高さの指定に自動的に合わせ、高さ0は幅の指定に自動的に合わせます。高さと幅が0の場合は、画像のピクセルをSTRコマンドによる指定ラスタ解像度に合わせます。	
（注2）：GRRDコマンドとパラメータの送信に続けて、MS-DOSの「copy」コマンドなどで、印刷したい画像データをプリンタに転送して、さらにENDGを送信してください。	
HUE-色相（Hue）の調整	
HUE ID,調整量;	
色相調整ID： 色相の調整量	0:色相全体の回転 1=色相Rの回転 2=色相Yの回転 3=色相Gの回転 4=色相Cの回転 5=色相Bの回転 6=色相Mの回転 IDが0の場合=-180～180（デフォルト=0） IDが1～6の場合=-10～10（デフォルト=0）

表 5-1（つづき）

コマンド		パラメータの値
INTL-欧文文字セットの選択		
INTL文字セット[,コードセット];		
	文字セット	0= US ASCII 1= France 2= Germany 3= UK 4= Denmark/Norway 5= Sweden 6= Italy 7= Spain 8= Japan 9= US Legal 10=IBM PC-850（Multilingual） 11=IBM PC-860（Portuguese） 12=IBM PC-863（Canadian French） 13=IBM PC-865（Norwegian） 14=Norway 15=Denmark 2 16=Spain 2 17=Latin America
	コード・セット	0=Epson 1= HP LaserJet 2=Daisywheel 4= IBM Porprinter
JOBD-ジョブの消去（ハードディスク装着時）		
JOBD #1[,#2[,#3]];		
	#1	消去ジョブの種類（省略時全セーブジョブを消去） 1：一時保存ジョブ 2：保存ジョブ 8：メールボックスジョブの消去 9：指定のメールボックスを消去 15：メールボックス機能のリセット
	#2	0：全てのメールボックスを消去 1～255：消去するジョブID/メールボックス番号またはメールボックス名（31バイトまで） #1が2の場合：ジョブ ID
	#3	0：全てのメールボックスを消去 パスワード：メールボックスにパスワードが設定されている場合
JOBL-ジョブ・リストの印字		
JOBL #1;		
	#1	リストの種類 1：一時保存ジョブリスト 2：保存ジョブリスト 8：VMBリスト

表 5-1（つづき）

コマンド		パラメータの値		
JOBO-保存ジョブの印字（ハードディスク装着時）				
JOBO "#1"; （コードジョブ）	#1 #2	1:一時コードジョブの印字 2:保存コードジョブの印字 "ジョブID"		
JOBO #1, #2[, #3]; （仮想メールボックス）	#1 #2 #3	8: メールボックスジョブの印字 1～255: メールボックス番号またはメールボックス名（31バイトまで） パスワード: メールボックスにパスワードが設定されている場合		
JOBP-定義ジョブの設定変更（ハードディスク装着時）				
JOBP #1, #2;	#1	出力オプション	#2	パラメータ
		0:電子ソート出力部数		1～999（部）
		1:バーコード出力有無		0:先頭ページのみ出力 1:全ページ出力 2:バーコード出力なし
		2:両面印字モード		0:片面印字 1:両面印字（ロングエッジ） 2:両面印字（ショートエッジ）
		3:出力オプション		1:フェイスダウン 2:フェイスアップ 3:ソータのトレイ
		4:ステープル		0:オフ 1:手前1個所 2:奥1個所斜め、奥1個所平行（自動切換） 3:中央2個所
		5:バーコードの位置		0～7:バーコードのみ表示 128～135:バーコードとジョブ出力IDを表示
		6:ステープル・カウント		'M' or 'm':ステープル可能最大枚数ごとにステープル n:n枚ごとにステープル（n≦M） 0:Mの枚数を超えるとステープルしない -1:Mの枚数を超えると、残りだけステープル
		16:ジョブオフセットモード		0:オフ 1:オン

表 5-1（つづき）

コマンド			パラメータの値
JOBS-ジョブ定義の開始			
JOBS #1, #2, #3, #4[,#5, #6, #7, #8];			
	#1	スプール・モード	(コードジョブ) 0:電子ソートのみ 1:一時コードジョブとしてセーブ 2:保存コードジョブとしてセーブ (VMB) 8:メールボックス・ジョブ
	#2	電子ソート出力部数(1 ～ 999[部])	
	#3	バーコード出力有無	(コードジョブ) 0:先頭ページのみ出力 1:全ページ出力 2:バーコード出力なし
		排紙開始メールボックス番号	(VMB) 1～255:メールボックス番号またはメールボックス名(31バイトまで)
	#4	バーコード位置	(コードジョブ) 0～7:ID表示なし 128～135:ID表示あり
		排紙開始メールボックス番号	(VMB) 0:#3で指定したメールボックス 1～255:メールボックス番号(ただし、#3より大きい番号)
	#5	(Reserved)	0:(固定)
	#6	ジョブ名	31バイトまで(省略時なし)
	#7	ユーザ名	31バイトまで(省略時なし)
	#8	タイムスタンプ	31バイトまで(省略時なし)
JOBT-ジョブの終了			
JOBT;			
JOG-ジョブの振り分け実行(スタッカまたはドキュメントフィニッシャ装着時)			
JOG;			

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
LDFC-文字の生成	
LDFCフォント番号, 文字コード, 文字の高さ, 文字の幅, y軸オフセット, x軸オフセット, セルの幅, センタ, 回転[, 解像度]; ビットマップ;	
フォント番号	1000〜65535（内蔵フォントまたはメモリにあるフォントの番号をのぞく）
文字コード	ASCIIコード（0〜255）
文字の高さ	文字のビットマップの高さ（ドット単位:0〜3999の整数）
文字の幅	文字のビットマップの幅（ドット単位:0〜3999の整数）
y軸オフセット	ベースラインから文字自身のビットマップ上端までの距離（マイクロドット[1/32ドット]単位で-32768〜32767の整数）、正数は上方向への距離、負数は下方向への距離
x軸オフセット	文字セルの左端から文字自身のビットマップ左端までの距離（マイクロドット単位で-32768〜32767の整数）、正数は左方向への距離、負数は右方向への距離
セルの幅	文字セルの幅プロポーショナル・スペースの場合（マイクロドット単位で0〜65535の整数）
センタ	文字セルの左端から、文字の中心までの距離（マイクロドット単位で0〜65535の整数）
回転	0=正常 1=右回り90度 2=180度 3=左回り90度
解像度	300（dpi）、600（dpi）または1200（dpi）
ビットマップ・データ	文字ドットパターン
LDFN C-文字の生成	
LDFN C, フォント番号, 文字コード, 文字の高さ, 文字の幅, y軸オフセット, x軸オフセット, セルの幅, センタ, 回転; ビットマップ;	
フォント番号	1000〜65535（内蔵フォント番号またはメモリ上にあるフォント番号をのぞく）
文字コード	0〜255（欧文系文字）、または0-65535（和文系文字）
ビットマップの高さ	1〜65535（ドット単位、フォント解像度）
ビットマップの幅	1〜65535（ドット単位、フォント解像度）
ビットマップY軸オフセット	-32768〜32767（1/32ドット単位）、正数は上方向への距離、負数は下方向への距離
ビットマップX軸オフセット	-32768〜32767（1/32ドット単位）、正数は右方向への距離、負数は左方向への距離
文字幅	1〜65535（1/32ドット単位）
ビットマップ・データ	ビットマップの転送データ（BBNフォーマット）
LDFN F-フォント・ヘッダの生成	
LDFN F, フォント番号,フォーマット,フォント名,シンボルセット,スペーシング,ピッチ,高さ,スタイル,ストローク,タイプフェース,フォントタイプ;	
フォント番号	1000〜65635
フォーマット	0=300 dpiビットマップ 1=600 dpiビットマップ
フォント名	一重または二重引用符で囲んだASCII文字列、最大31文字
シンボルセット	1〜65535[619=シフトJIS]（1バイト系）またはJ（2バイト系）
スペーシング	0=固定 1=プロポーショナル
ピッチ	3〜3000ドット（フォントフォーマットの解像度）
高さ	4〜4165ドット（フォントフォーマットの解像度）
スタイル	0〜32767
ストローク	-127〜127
タイプフェース	0〜32767
フォントタイプ	0=文字コード32〜127 1=文字コード32〜127および160〜255 2=文字コード0〜255

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
LDFN S-TrueTypeフォントのダウンロード	
LDFN S,TrueTypeフォーマット,フォント番号,フォント名,データ長[,シンボルセット,スタイル,ストローク,タイプフェース];バイナリィ・データWRED;	
注意	フォントをダウンロードする場合は、フォントの知的所有権の所有者による許諾が必要です。
TrueTypeフォーマット	0=欧文TrueTypeフォント 1=日本語TrueTypeフォント 2=日本語TrueType Collectionフォント 3=外字フォント
フォント番号	1000〜65535
フォント名	一重または二重引用符で囲んだASCII文字列、最大31文字
データ長	バイナリィ・データのバイト数
シンボルセット	1〜65535[619=シフトJIS]
スタイル	0〜32767
ストローク	-127〜127
タイプフェース	0〜32767
バイナリィ・データ	フォント・データ(TrueType形式)
LGHT-明度(明るさ)の調整	
LGHT 調整方法,調整量;	
明度の調整方法	0=明度のガンマの調整 1=明度のコントラストの調整
明度の調整量	-10〜10
MAP-絶対位置へのカーソル移動	
MAP x座標, y座標;	
x座標	左マージンからの距離
y座標	上マージンからの距離
MCRO-マクロ定義	
MCRO 名前[ダミー記号[, 注釈]];	
名前	文字列
ダミー記号	文字(デフォルトは%)
注釈	文字列

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
MDAT-用紙種類属性の設定	
MDAT[メディアタイプ番号[,紙の重さ,定着器温度,両面印字の実行]];	
メディアタイプ番号	1=普通紙 2=OHPシート 4=ラベル 7=薄紙 8=厚紙 13=封筒・ハガキ 21=カスタム1 22=カスタム2 23=カスタム3 24=カスタム4 25=カスタム5 26=カスタム6 27=カスタム7 28=カスタム8
紙の重さ	0=普通（64～90 g/m²） 1=重い（90 g/m²～） 2=軽い（60～64 g/m²）
定着器温度	1（固定）
両面印字	0=可能 1=不可能
MLST-定義マクロ・リストの印字	
MLST;	
MRP-相対位置へのカーソル移動	
MRP x座標, y座標;	
x座標/y座標	現在のカーソル位置を基準とした相対座標
MRPA-角度による相対位置へのカーソル移動	
MRPA距離, 角度;	
距離	移動の距離
角度	度数（垂直線から右回り）
MSTK-メイルボックスの選択	
MSTK[ソータトレイ番号, ソータトレイ番号, ...];	
トレイ番号	0=バルクトレイ 1～9=上から順のソータ・トレイ

表 5-1（つづき）

コマンド		パラメータの値
MTYP-用紙種類の選択		
MTYPメディアタイプ番号;		
	メディアタイプ番号	1=普通紙 2=OHPシート 4=ラベル 7=薄紙 8=厚紙 13=封筒・ハガキ 14=加工紙 21=カスタム1 22=カスタム2 23=カスタム3 24=カスタム4 25=カスタム5 26=カスタム6 27=カスタム7 28=カスタム8 !R! PSRC 100; EXIT; (用紙種類選択が有効)時に有効です。
MZP-ゼロ点からのカーソル移動		
MZP x座標, y座標;		
	x座標	印字領域の左端からの距離
	y座標	印字領域の上端からの距離
NEWP-新しいパスの開始		
NEWP;		
PAGE-新しいページを始める		
PAGE;		
PARC-パス内に弧を描く		
PARC x座標, y座標, 半径, 開始角度, 終了角度;		
	x座標, y座標	弧の中央の座標(左上側から測る)
	半径	弧の半径
	開始角度	正のx軸から反時計回りに測る
	終了角度	正のx軸から反時計回りに測る
PAT-網掛けパターンの選択		
PATパターン番号[, 解像度];		
	パターン番号	1〜60または100〜105の整数
	解像度	300 (dpi) または600 (dpi)
PCRP-パス内で相対的な位置に曲線を描く		
PCRP x1, y1, x2, y2, x3, y3;		
	x1, y1	現在のカーソル位置から測った最初の制御点の座標
	x2, y2	現在のカーソル位置から測った2番目の制御点の座標
	x3, y3	現在のカーソル位置から測った終了点の座標

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
PCZP-パス内でゼロ点からの位置に曲線を引く	
PCZP x1, y1, x2, y2, x3, y3;	
x1, y1	用紙の左上端から測った最初の制御点の座標
x2, y2	用紙の左上端から測った2番目の制御点の座標
x3, y3	用紙の左上端から測った終了点の座標
PDIR-印字方向を設定	
PDIR 角度;	
角度	度単位の角度(反時計回りに90°ずつ増加) 0=ポートレート(縦置き) 90=ランドスケープ(横置き) 180=ポートレート(縦置き)の逆 270=ランドスケープ(横置き)の逆
PDRP-パス内で相対的な位置まで描く	
PDRP x座標, y座標, ...;	
x座標, y座標	現在のカーソル位置から測った座標
PDZP-パス内でゼロ点からの位置まで描く	
PDZP x座標, y座標;	
x座標, y座標	現在のページの左上限から測った座標
PELP-パス内で楕円弧を描く	
PELP x座標, y座標[, x'座標, y'座標, x"座標, y"座標[, オプション]];	
x座標, y座標	バウンディング・ボックスの対角点の現在位置を基準とした相対座標
x'座標, y'座標	楕円弧の開始制御点の現在位置を基準とした相対座標
x"座標, y"座標	楕円弧の終了制御点の現在位置を基準とした相対座標
オプション	N=楕円弧をパス登録 C=楕円弧による弦をパス登録 P=楕円弧によるパイ形のパス登録
PIE-円グラフを描く	
PIE 半径, 起点の角度, 扇形のサイズ, ...;	
半径	円グラフの半径
起点の角度	最初の扇形の起点(0=垂直)
扇形のサイズ比率	各扇形の相対的なサイズ(比率)
PMRA-パス内で角度指定された相対的な位置に移動	
PMRA x座標,y座標,距離,角度;	
x座標, y座標	ページの左上端から測った座標
距離	移動する距離
角度	度単位の角度(正のx軸から反時計回り)
PMRP-パス内で相対位置へのカーソル移動	
PMRP x座標, y座標;	
x座標, y座標	現在のポイント位置を基準とした相対座標
PMZP-パス内でゼロ点を基準としたカーソル移動	
PMZP x座標, y座標;	
x座標	印字領域の左端からの距離
y座標	印字領域の上端からの距離

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
PRBX-パス内で角丸ボックスを描く	
PRBXボックスの幅,ボックスの高さ,角丸の半径;	
ボックスの幅	角丸ボックスの幅
ボックスの高さ	角丸ボックスの高さ
角丸の半径	角丸の半径
PRRC-パス内相対座標で円弧を描く	
PRRC x座標,y座標,半径,開始角度,終了角度;	
x座標,y座標	円弧の中心点のx座標,y座標
半径	円弧の半径
開始角度	円弧の開始点の角度
終了角度	円弧の終了点の角度
PSRC-給紙元を選ぶ	
PSRC番号;	
番号	0=多目的トレイ 1=給紙カセット1（ペーパーフィーダ1の上段給紙カセット） 2=給紙カセット2（ペーパーフィーダ1の下段給紙カセット） 3=給紙カセット3（ペーパーフィーダ2[オプション]の上段給紙カセット） 4=給紙カセット4（ペーパーフィーダ2[オプション]の下段給紙カセット） 5=給紙カセット5（ペーパーフィーダ3[オプション]の上段給紙カセット） 6=給紙カセット6（ペーパーフィーダ3[オプション]の下段給紙カセット） 100=カセット指定を無効にし、用紙種類設定に従って自動給紙
PXPL-ピクセル配置	
PXPL配置モデル;	
配置モデル	0=グリッド交差上（PCL） 1=グリッド格子内（Windows）
!R!-プリスクライブモードの起動	
!コマンド識別文字!	
コマンド識別文字	大文字のR（SCRCまたはFRPO P9コマンドで変更可能）
RDMP-受信データのダンプ	
RDMP;	
RES-プリンタのリセット	
RES;	
RGBL-RGBレベルの調整	
RGBL 色ID,調整量;	
調整色ID	0=R 1=G 2=B
調整量	-10～10（デフォルト=0）
RGST-レジストレーションのオフセット	
RGST水平オフセット,垂直オフセット;	
水平オフセット	物理的給紙方向に対する絶対座標からの水平オフセット（現在の単位を使用、符号有効）
垂直オフセット	物理的給紙方向に対する絶対座標からの垂直オフセット（現在の単位を使用、符号有効）

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
RPCS-保存したコードセットへの復帰	
RPCS;	
RPF-保存したフォントへの復帰	
RPF;	
RPG-直前のグラフィックス状態に戻る	
RPG;	
RPP-保存カーソル位置への復帰	
RPP;	
RPPL-保存パレットへの復帰	
RPPL；	
RPU-現在の単位の復帰	
RPU;	
RTTX-テキストを回転して印字	
RTTX角度,"文字列"[,Uオプション];	
角度	回転角度
文字列	印字する文字列
Uオプション	アンダーラインを付加
RTXT-右揃えテキストの印字	
RTXT["文字列"][,オプション][,Uオプション];	
文字列	印字する文字列
オプション	印字後のカーソル位置を次のように設定 B=文字列の終わり E=文字列の始め L=1行下 N=次行の始め
Uオプション	アンダーラインを付加
RVCD-圧縮データを受け取る	
RVCD[圧縮モード]; 長さ, データ, ... ;	
圧縮モード	0=圧縮なし 1=実行長エンコード 2=TIFF（Tagged Image File Format[タグ付きイメージ・ファイル書式]）rev. 4.0
長さ	ラスタ・データのバイト数(最高255バイト)
データ	バイナリ・ラスタデータ(0H～FFH)
RVCL-カラーラスターデータの受信	
RVCL[#1];#2, #3;	
#1	圧縮モード　0 = なし(デフォルト) 1 = 実行長エンコード 2 = TIFF
#2	データ長
#3	データ(0H～FFH)
RVRD-ラスタ・データ処理の開始	
RVRD;データ数,データ, ...;	
データ数	後に続くラスタセグメントの数を示す1～511の数字

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
RWER D-外付けメディア内のデータの削除	
RWER D, メディア, データ・タイプ, パーティション名;	
メディア	A=メモリカード 0（ゼロ）=ハードディスク
データ・タイプ	2:プリンタブル・データ
パーティション名	最大15バイトの文字列
RWER F-外付けメディアのフォーマット	
RWER F, メディア;	
メディア	A=メモリーカード 0（ゼロ）=ハードディスク
注意	このコマンドはメディア内部のデータをすべて消去します。誤って使用しないよう、注意してください。
RWER I-外付けメディアのパーティション・リストの自動出力	
RWER I, モード;	
モード	E=自動出力を行う D=自動出力を行わない
RWER L-外付けメディア内のパーティション・リストの出力	
RWER L[, メディア];	
メディア	A=メモリーカード 0（ゼロ）=ハードディスク/RAMディスク メディアを省略すると、全メディア内のパーティション・リストを出力
RWER R-外付けメディアからのデータの読み込み	
RWER R, メディア, データ・タイプ[, パーティション名];	
メディア	A=メモリーカード 0（ゼロ）=ハードディスク/RAMディスク
データ・タイプ	2:プリンタブル・データ
パーティション名	最大15バイトの文字列、省略時はすべてのデータを読み込む
RWER T-ターミネータ文字列の設定	
RWER T[, "ターミネータ"];	
ターミネータ	最大4バイトの文字列、引用符（'または"）で囲む
RWER W-外付けメディアへのデータの書き込み	
RWER W, メディア, データ・タイプ[, パーティション名];	
メディア	A=メモリーカード 0（ゼロ）=ハードディスク/RAMディスク
データ・タイプ	2:プリンタブル・データ
パーティション名	最大15バイトの文字列、省略時はプリンタ内部で命名
SATU-彩度（鮮やかさ）の調整	
SATU 彩度の調整量;	
彩度の調整量	-10〜10（デフォルト=0）
SBM-下マージンの設定	
SBM長さ;	
長さ	用紙の上端から下マージン上端までの距離

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
SCAP-線終端の設定	
SCAP線終端タイプ;	
線終端タイプ	1=角終端 2=バット終端(デフォルト) 3=丸終端
SCCS-現在のコードセットの保存	
SCCS;	
SCF-現在のフォントの保存	
SCF;	
SCG-現在のグラフィックス状態の保存	
SCG;	
SCOL-カラー選択(有効なパレットからの色指定)	
SCOL, #1;	
#1	インデックス番号(0～255)　0 = デフォルト
SCP-現在のカーソル位置の保存	
SCP;	
SCPI-1インチあたりの文字数設定	
SCPI値;	
値	1インチあたりの文字数
SCPL-カレント(現在有効な)パレットの保存	
SCPL;	
SCRC-コマンド識別文字の設定	
SCRC文字;	
文字	アポストロフィー(')、引用符(")、セミコロン(;)を除くASCIIコード33 (!)からコード126 (=)
SCRN-スクリーンモードの設定	
SCRN モード;	
スクリーンモード	0=階調(色の変化)表現を優先する(デフォルト) 1=解像度(細かい再現性)を優先する 2=細線表現を優先(表・グラフ・CADなど向き)する
SCS-文字間隔の設定	
SCS距離;	
距離	文字と文字との間隔または0
SCU-現在の単位の保存	
SCU;	
SCSZ-カスタム用紙サイズの設定	
SCSZ 幅, 長さ, 単位;	
幅	用紙の幅(80～310 mm)
長さ	用紙の長さ(148～433 mm)
単位	M=ミリ I=インチ

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
SDP-破線パターンの登録	
SDP パターン番号, 線分長1, 空部分長1, 線分長2, 空部分長2, ..., 線分長10, 空部分長10;	
パターン番号	11から20の登録する破線パターンの番号
線分長1 ... 10	破線の黒部分の長さ
空部分長1 ... 10	破線の白部分の長さ
SEM-エミュレーション･モードの設定	
SEM モード;	
モード	6=PCL 6（デフォルト） 9=KPDL 11=PC-PR201/65A 12=IBM5577 13=VP-1000
SETF-代替えフォントの設定	
SETF 代替番号, フォント番号;	
代替番号	0～47までの番号
フォント番号	0～65535までの数（そのフォントに固有の番号）

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
SFA-フォント属性の設定	
SFA hmi, vmi, F/P[, 回転, シンボルセット, 高さ, U/I, 太さ, 書体][,フォントタイプ];	
hmi	水平移動量(ピッチ固定フォントでは、ある文字の中心から次の文字の中心までの距離。プロポーショナル・フォントでは、スペース文字の幅)
vmi	垂直移動量(行間のスペース)
F/P	F=固定スペース P=プロポーショナル・スペース
回転	0=正体 1=右回り90度 2=180度 3=左回り90度(横置きモードで使用)
シンボルセット	4=ISO 60:Norway 9=ISO 15:Italian 14=ECMA-94 Latin 1[ISO 8859/1] 19=ISO 11:Swedish for Names 21=ISO 6:ASCII 37=ISO 4:United Kingdom 38=ISO 69:French 39=ISO 21:German 53=Legal 83=ISO 17:Spanish 277=Roman-8 341=PC-8 373=PC-8 Danish/Norwegian 405=PC-850
高さ	フォントの最大高さ
U/I	U=正体 I=イタリック体
太さ	-7(細)～+7(太)
書体	0=Line Printer 1=Pica 2=Elite 3=Courier 4=Swiss 721 5=Dutch 801 6=Gothic 7=Script 8=Pret. Elite 9=Caslon 10=Orator
フォントタイプ	0=7ビット, 96 文字(使用可能キャラクタ・コード:32-127) 1=8ビット, 192 文字(使用可能キャラクタ・コード:32-127および160-255) 2=8ビット, 256 文字(キャラクタ・コード内の全文字。ただしPCLトランスペアレンシィ・モード使用)

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
SFNT-現在フォントをフォント名で選択	
SFNT "フォント名" [,高さ[,フォント番号[,シンボルセット,圧縮,文字の傾斜]]];	
フォント名	フォント名
高さ	ポイント単位での文字の高さ。最小0.25から最大999.75ポイント（0.25ポイントごと）
フォント番号	1000～65535までの整数
シンボルセット	4=ISO 60:Danish/Norwegian（0D） 9=ISO 15:Italian（0I） 14=ECMA-94 Latin 1[ISO 8859/1]（0N） 19=ISO 11:Swedish for Names（0S） 21=ISO 6:ASCII（0U） 37=ISO 4:United Kingdom（1E） 38=ISO 69:French（1F） 39=ISO 21:German（1G） 53=Legal（1U） 78=ISO Latin 2（2N）† 83=ISO 17:Spanish（2S） 173=PS Math（5M）† 174=ISO Latin 5（5N）† 180=Windows Latin 5（5T）† 202=Microsoft Publishing（6J）† 205=Ventura Math（6M）† 234=Desktop（7J）† 269=Math-8（8M）† 277=Roman-8（8U） 293=Windows Latin 2（9E）† 308=PC-Turkish（9T）† 309=Windows（9U）† 330=PS Text（10J）† 341=PC-8（10U） 373=PC-8 Danish/Norwegian（11U） 394=Macintosh（12J）† 405=PC-850（12U） 426=Ventura International（13J）† 458=Ventura US（14J）† 501=Pi Font（15U）† 565=PC-852（17U）† 629=Windows Latin 1（19U）†
圧縮	0.3～3（1=通常の文字幅/1>幅の狭い文字/1<幅の広い文字）
文字の傾斜	-1～1（0=通常文字/正の場合には右に傾いたイタリック体/負の場合は左に傾いたイタリック体）
SGPC-KCGLのペン色の設定	
SGPC ペン番号,ペンの色;	
ペンの番号	1～8
ペンの色	0=黒 1=赤 2=緑 3=黄 4=青 5=マゼンタ 6=シアン 7=白

表 5-1（つづき）

コマンド		パラメータの値
SIMG-イメージ・モデルを設定		
SIMG イメージモデル;		
イメージモデル	1～6	
SIMP-シンプル(システム定義)カラーパレットの作成		
SIMP #1;		
#1	パレットの選択	1= 1 プレーンK(ブラック)パレット(デフォルト) 3 = 3 プレーンデバイスRGBパレット
SKCS-漢字間隔の一時的設定		
SKCS水平移動量,垂直移動量;		
水平移動量	横書き時の文字間隔(移動量)	
垂直移動量	縦書き時の文字間隔(移動量)	
SKFS-漢字間隔の設定		
SKFS幅,高さ;		
幅	漢字文字の幅を設定	
高さ	漢字文字の高さを設定	
SKFT-フォント名による漢字スケーラブル・フォントの選択		
SKFT 'フォント名 '[,高さ[, 文字幅,傾き]];		
フォント名	DFHSMINCHO-W3 (明朝体) DFHSGOTHIC-W5 (ゴシック体)	
高さ	ポイント単位の文字の高さ 0.25～999.75ポイント(0.25ポイントごと)	
文字幅	文字の幅を0.3～3の間で指定。通常の文字幅を1とし、水平方向への文字幅の縮小・拡大。	
傾き	文字の傾きを-1～1の間で指定。通常の文字の傾きを0とし、文字方向への傾斜の度合い。	
SLJN-線結合状態の設定		
SLJN 結合タイプ;		
結合タイプ	1=ベヴェルド結合 2=マイタード結合 3=ラウンド結合 4=ノッチド結合	
SLM-左マージンの設定		
SLM 距離;		
距離	左マージンの長さ	
SLPI-1インチあたりの行数設定		
SLPI 値;		
値	1インチあたりの行数	
SLPP-1ページの行数,		
SLPP 値;		
値	1ページの行数	
SLS-行間隔の設定		
SLS 距離;		
距離	行と行の間隔	

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
SMLT-マイター限界を設定	
SMLT 限界値;	
限界値	線分が結合点を通過する長さの線幅に対する比率(デフォルトは10/最小は1)
SMNT-RGBシミュレーションの設定	
SMNT モニタタイプ;	
モニタタイプ	0=なし 2=sRGB(HDTV)
SPAL-パレットの選択	
SPAL #1;	
#1	パレットID番号(0〜32767)　0=デフォルト
SPD-ペン直径を設定	
SPD 直径;	
直径	線の太さ
SPL-ページ長さの設定	
SPL 長さ;	
長さ	上マージンから下マージンまでの距離
SPO-ページ方向の設定	
SPO 方向;	
方向	P=縦置き(ポートレート) L=横置き(ランドスケープ)

表 5-1(つづき)

コマンド	パラメータの値
SPSZ-用紙サイズの設定/縮小	
SPSZ サイズ[,縮小率コード];	
サイズ	0=カセットのサイズ 1=モナーク 2=ビジネス/コマーシャル#10 3=インターナショナルDL 4=インターナショナルC5 5=エグゼクティブ 6=レターサイズ 7=リーガルサイズ 8=ISO A4 9=JIS B5 10=ISO A3 11=JIS B4 12=レジャーサイズ 13=ISO A5 14=ISO A6 15=JIS B6 16=コマーシャル#9 17=コマーシャル#6-3/4 18=ISO B5 19=カスタムサイズ（8×14.8～31×45.8 cm） 20=B4→A4縮小 21=A3→A4縮小 22=A4→A4 98 %縮小 23=ストックフォーム→A4縮小 24=ストックフォーム→B4縮小 30=C4 31=はがき 32=往復はがき 33=Oficio II 36=A3ワイド 37=レジャーワイド 50=Statement 51=Folio 52=洋形2号 53=洋形4号
縮小率コード	0=100 %[カセットサイズ→カセットサイズ] 5=70 %[A3→A4][B4→JIS B5][A4→A5] 6=81 %[B4→A4][JIS B5→A5] 7=86 %[A3→B4][A4→JIS B5] 8=94 %[A4→レター][レター→A4] 9=98 %[A3→A3 98 %][A4→A4 98 %]など
SPW-ページ幅の設定	
SPW 幅;	
幅	左マージンから右マージンまでのページ幅
SRM-右マージンの長さ	
SRM 距離;	
距離	右マージンの長さ

表 5-1（つづき）

コマンド	パラメータの値
SRO-ラスタ領域の設定	
SRO プレゼンテーション・モード[, 幅, 高さ];	
プレゼンテーション・モード	0=物理ラスタ方向 1=論理ラスタ方向
幅	ラスタ領域の幅、1～4200ドット
高さ	ラスタ領域の高さ、1～4200ドット
SROP-ラスタオペレーションの設定	
SROP値;	
値	ROP3値:0～255 (デフォルト=252)
SSTK-ソータ・スタッカの選択(ソータ装着時)	
SSTK[トレイ, トレイ, ...];	
トレイ	トレイ番号(上から順に)
STAK-排紙トレイの選択	
STAK トレイ;	
トレイ	1=本体フェイスダウントレイ(順積) 2=本体フェイスアップトレイ(逆積) 3=ソータ・ユニット
STAT-ステータス・ページの印字	
STAT[モード];	
モード	0=ユーザ用ステータスページ(モードを省略した場合も同様) 1=サービス用ステータスページ
STM-上マージンの設定	
STM 距離;	
距離	上マージンの長さ
STPC-ステープル枚数の設定(ドキュメントフィニッシャ装着時)	
STPC ステープル動作;	
M	最大ステープル枚数(20枚)でステープル(例:50枚の場合なら、20枚、20枚、10枚でステープル)
2～20	指定枚数でステープル。(例:50枚の場合、15を指定すると15枚、15枚、15枚、5枚でステープル)
0	最大ステープル枚数(20)を超える枚数については、ステープルしない。(例:50枚の場合なら、一切ステープルしない)
-1	最大ステープル枚数(20)を超える枚数だけをステープル。(例:50枚の場合、20枚ごとにステープル・トレイから排紙し、最後の10枚のみをステープル)
STPL-ステープルオプション(ドキュメントフィニッシャ装着時)	
STPL ステープル位置;	
ステープル位置	1=手前1個所(デフォルト値) 2=奥1個所斜め、または奥1個所平行(用紙サイズに準ずる) 3=中央2個所給紙方向
STR-ラスタ・グラフィック解像度の設定	
STR 解像度;	
解像度	75, 100, 150, 300, 600, 1200のいずれか

表 5-1(つづき)

コマンド		パラメータの値
STRK-パスの描画		
STRK;		
SULP-アンダーラインの設定		
SULP 距離, 設定;		
	距離	文字からアンダーラインまでの距離
	太さ	アンダーラインの太さ
TEXT-テキストの印刷		
TEXT["文字列"][,オプション][,Uオプション];		
	文字列	印刷する文字列
	オプション	印刷後のカーソル位置: B=文字列の始め E=文字列の終わり L=1行下 N=次行の始め
	Uオプション	アンダーラインを付加
TPRS-テキストのパーシング・モード		
TPRSモード; (PCLのみ)		
	モード	0:ANK (1バイト系) 1:シフトJIS (2バイト系)
UNIT-位置や長さの単位設定		
UNIT コード;		
	コード	I=インチ(デフォルト) C=センチ P=プリンタのポイント D=ドット (1インチ = 2.54センチ = 72ポイント = 300ドットまたは600ドット)
UOM-インチあたり単位		
UOM単位;		
	単位	96, 100, 120, 144, 150, 160, 180, 200, 225, 240, 288, 300 (デフォルト), 360, 400, 450, 480, 600, 720, 800, 900, 1200, 1440, 1800, 2400, 3600, 7200のいずれか
WRED-メモリ・カード書き込みの終了		
WRED;		
XPAT-パターンの生成(16×16ドット)		
XPAT パターン番号,ビットマップ;		
	パターン番号 ビットマップ	 100から105までの整数 ドットのパターンを表す文字列

表 5-1(つづき)

† スケーラブル・フォントにのみ有効

5.3　RES（リセット）コマンド参考：各エミュレーションのリセット状態一覧表

工場出荷時のまま使用している場合。

パラメータ	日本語エミュレーション	リセット後の設定（FRPOコマンド） PCL 6
コマンド識別文字	R（P9）	←
エミュレーション・モード	6（P1）	←
長さの単位	インチ	←
印字枚数	1（パネル設定）	←
給紙カセット	給紙カセット（R4）	←
用紙のサイズ	カセット・サイズ（R2）	←
上マージン	0（*1）	1/2インチ
左マージン	0（*1）	Left logical
右マージン	最大（*1）	Right logical
下マージン	最大（*1）	1/2インチ
用紙方向	縦置き（C1）	縦置き（C5/2/3に依存）
行間隔	6 lpi（*2）	6 lpi（C5/2/3に依存）
文字間隔	10 cpi	10 cpi（C5/2/3に依存）
アンダーラインの太さ	4ドット	←
アンダーラインのベース・ラインからの距離	7ドット	←
初期設定のANKビットマップ・フォント	FONT 1（IBM5577：FONT 99）	なし
初期設定のANKスケーラブル・フォント	なし	Courier
フォント・モード	13	←
代替フォントの割り当て	0	なし
国別コード	8（U6）	8（U6）（*1）
グラフィック線の太さ	3ドット	←
ラスタ・グラフィック解像度	75ドット/インチ	←
日本語の書式	横書き	–
日本語スケーラブル・フォント	なし	–
パレット	消去	←
パレットID番号	0	←
カラー指定	黒 （シンプルカラー白黒パレットのK）	←
カラーモード	カラーモード	←
カラーマッチング	なし	←

←：「左欄と同じ」の意味。

（*1）：FRPOコマンドによって変更可能。

（*2）：エミュレーションにおけるデフォルト値を採用。

表 5-2

5.4 SETFコマンド参考:代替フォント初期設定一覧表

P:プロポーショナル・ピッチ

フォント名	文字間隔(cpi)	本プリンタで使用されるフォント番号	代替フォント番号
PC-PR201/65Aエミュレーション			
HSパイカ	10	1	0
HDパイカ	10	1	1
プロポーショナル	P	2	2
エリート	12	6	3
コンデンス	17.1	15	4
VP-1000エミュレーション			
Roman 10	10	1	0
Roman 12	12	6	3
Roman 15	15	7	4
Roman PS	P	2	1

表 5-3

第 6 章　ファームウェアパラメータ

本プリンタは、印刷設定に関する各種の情報を内部メモリに記憶しています。これらの情報はプリスクライブFRPOコマンドによって登録・変更でき、電源投入時のプリンタの初期状態として設定されます。本章ではFRPOコマンドと、そのパラメータの使用例を説明します。

- ファームウェア設定
- 各インタフェース独立FRPOパラメータ
- インタフェース共有FRPOパラメータ

6.1　ファームウェア設定

現在のFRPOパラメータの設定値は、ステータスページで確認することができます。

参考

FRPOパラメータを変更する前に、サービスステータスページを印刷しておくことをおすすめします。なお、FRPO INITコマンドですべてのFRPOパラメータを、プリンタの初期状態にもどすこともできます。(!R! FRPO INIT; EXIT;)

FRPOコマンドは以下の書式で実行します。

```
!R! FRPO パラメータ, 設定値 ; EXIT;
```

例ーエミュレーションをPC-PR201/65Aに設定

```
!R! FRPO P1, 11; EXIT;
```

6.2 各インタフェース独立FRPOパラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
上マージン	A1	インチ単位の整数部分	0
	A2	1/100インチ単位の小数部分	0
左マージン	A3	インチ単位の整数部分	0
	A4	1/100インチ単位の小数部分	0
ページの長さ	A5	インチ単位の整数部分	17
	A6	1/100インチ単位の小数部分	0
ページの幅	A7	インチ単位の整数部分	17
	A8	1/100インチ単位の小数部分	0
ページ方向	C1	0: 縦置き（ポートレート） 1: 横置き（ランドスケープ）	0
起動フォント†	C2	起動フォント番号の中2桁	0
	C3	起動フォント番号の最後2桁	0
	C5	起動フォント番号の最初の2桁	0
PCLフォント選択範囲	C8	0: 全内部フォントを選択対象とする 1: ビットマップフォントを対象外とする	0
KC-GLオプション	G0	0: Aモード/フォームフィード付 1: Bモード（ページ中央）/フォームフィード付 2: Aモード/ペンをストールへ戻す 3: Bモード/ペンをストールへ戻す 4: Aモード固定/フォームフィード付 6: A モード固定	0
KC-GLペン幅	G1-8	0〜99ドット	01/02/03/ 04/05/06/ 07/08
インタフェース・タイムアウト	J2	5秒単位	6（30秒）
KC-GL縮小モード	J9	0: オフ 1: A2 2: A1 3: A0 4: B3 5: B2 6: B1 7: B0	0
横方向オフセット	K0	-7〜+7（正数部）、単位はセンチ	0
	K1	-99〜+99（小数部）、単位は1/100センチ	0
縦方向オフセット	K2	-7〜+7（正数部）、単位はセンチ	0
	K3	-99〜+99（小数部）、単位は1/100センチ	0
新旧JISコードの切り換え （E-22ページ参照）	K6	0: 新JISモード 1: 旧JISモード	0

表 6-1

項目	FRPO	設定値	工場設定
パラレルインタフェース・モード††	O0	0: 標準モード 1: 高速モード 5: ニブル（高速）モード 70: 自動モード	5
パラレルライン制御††	O2	0: ライン制御オフ 2: PCL互換	0
エミュレーションモード	P1	6: PCL 6 8: KC-GL（HPGL 7550A） 9: KPDL 11: PC-PR201/65A 12: IBM 5577 13: VP-1000	6
キャリッジリターンの処理†	P2	0: 無視 1: CR 2: CR+LF	1
改行の処理†	P3	0: 無視 1: LF 2: CR+LF	1
KPDL自動切替え	P4	0: なし 1: 自動切替え	0
KPDL自動切替え先エミュレーション	P5	P1と同じ（9を除く）	6
AES オプション1- 自動エミュレーション切り換え（AES）が起動するページ排出コマンドおよび処理動作	P7	• AES起動後、KPDLまたは自動切替先（代替）エミュレーションのどちらにも該当しないデータはKPDLで処理。 0: すべてのページ排出コマンドでAES起動。 1: なし 2: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブEXITコマンドでAES起動。 3: プリスクライブEXITコマンドのみでAES起動。 4: ^Lコマンドのみで AES起動。 6: プリスクライブEXITコマンドおよび^ LコマンドでAES起動。 • AES起動後、KPDLまたは自動切替先（代替）エミュレーションのどちらにも該当しないデータは、代替エミュレーションで処理。 10: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブEXITコマンドでAES起動。	10
AESオプション2 - プリスクライブ !R! コマンド受信後のエミュレーション	P8	0: 現在のエミュレーション 1: 初期設定エミュレーション（P1）に変更 2: 代替エミュレーション（P5）に変更	2
ANKフォントスイッチ	R9	0: フォントオリエンテーション無効 1: フォントオリエンテーション有効	0
行間隔†	U0	インチあたりの行数/整数部分	6
行間隔†	U1	インチあたりの行数/小数部分	0
文字間隔†	U2	インチあたりの文字数/整数部分	10
文字間隔†	U3	インチあたりの文字数/小数部分	0

表 6-1（つづき）

項目	FRPO	設定値	工場設定
内蔵フォントの国別コード	U6	0: US 1: フランス 2: ドイツ 3: イギリス 4: デンマーク 5: スウェーデン 6: イタリア 7: スペイン 8: 日本 9: USリーガル 10: IBM PC-850（マルチ言語） 11: IBM PC-860（ポルトガル語） 12: IBM PC-863（カナダフランス語） 13: IBM PC-865（ノルウェー語） 14: ノルウェー語 15: デンマーク語2 16: スペイン語2 17: ラテンアメリカ 21: US ASCII（U7=50に設定） 77: HP Roman-8（U7=52に設定）	0
シンボルセット	U7	0: エミュレーションと同じ 1: IBM 6: IBM PC-8（US） 50: US ASCII（U6=21に設定） 52: HP Roman-8（U6=77に設定）	0
初期ANKアウトラインフォント・サイズ†	V0	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 上位2桁/設定有効範囲値：00〜09	0
	V1	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの整数 下位2桁/設定有効範囲値：00〜99	12
	V2	起動時のANKアウトラインフォント・サイズの小数2桁 設定有効値：00, 25, 50, 75	0
初期ANKアウトラインフォント名†	V3	起動時のANKアウトラインフォント名	Courier
初期漢字アウトライン・フォント サイズ†	V4	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数上位2桁 設定有効範囲:00〜09	0
	V5	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの整数下位2桁 設定有効範囲:00〜99	10
	V6	起動時の漢字アウトライン・フォントサイズの小数2桁 設定有効値:00, 25, 50, 75	0
初期漢字アウトライン・フォント名†	V7	起動時の漢字アウトライン・フォント名	DFHSMINCHO-W3

表 6-1（つづき）

† エミュレーションによっては無視されます。
†† 設定後はプリンタの電源を一度切るか、リセット後に有効です。

6.3　インタフェース共有FRPOパラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のパターン解像度	B8	0:　300 dpi 1:　600 dpi	0
起動時の排紙トレイ	C7	1:　フェイスダウントレイ 2:　フェイスアップトレイ	1
シリアルライン制御	D0	0:　プリンタがReadyまたはWaiting中5秒ごとにXONコードを送信。エラーは反映しない。 1:　プリンタがReadyまたはWaiting中5秒ごとにXONコードを送信。エラーを反映する。 10: XON コードを送信しない。エラーを反映しない。 11: XON コードを送信しない。エラーを反映する。	0
警告ブザー設定	D2	0:　オフ 1:　オン	0
用紙サイズエラー制御	D3	0:　オフ 1:　オン	0
受信バッファサイズ （ハードディスク/RAMディスク）	H0	0～99（10MB単位［0～990MB］）	0
バッファフルのしきい値†	H6	0～99 受信データバッファサイズのパーセント	90
バッファフル解除のしきい値†	H7	0～99 受信データバッファサイズのパーセント	70
受信データバッファ容量†	H8	0～99 FRPO S5の値で積算（0: 5 Kバイト）	12
タイムアウトの時間	H9	0～99　5秒単位（0: オフ）	0
メモリーカードの起動パーティション登録	I0	15バイト以内の"パーティション名"または'パーティション名'	－
ネットワークインタフェースジョブ制御††	I7	0:　なし 1:　^L（=0CH）を付加 2:　^D（=04H）を付加 3:　^L（=0CH）+^D（=04H）を付加 7:　^D（=04H）+^L（=0CH）を付加	0
オプションインタフェースジョブ制御††	I8	0:　なし 1:　^L（=0CH）を付加 2:　^D（=04H）を付加 3:　^L（=0CH）+^D（=04H）を付加 7:　^D（=04H）+^L（=0CH）を付加	0
縮小率	J0	0:　100 % 5:　70 % 6:　81 % 7:　86 % 8:　94 % 9:　98 %	0
ステータス送信制御	M1	0:　なし 1:　ステータスを送信	0
起動時のインタフェース†	M2	2:　パラレルインタフェース 3:　ネットワークインタフェース 4:　オプションインタフェース 5:　USBインタフェース	2

表 6-2

項目	FRPO	設定値	工場設定
バッファサイズオプション†	M3	0: 自動 1: バッファサイズを指定(固定) プリンタの各インタフェースのバッファサイズは、M5からM7のバッファ比率として指定します。	1
バッファサイズ比率(2)†	M5	第1バッファの比率(パラレルインタフェース)	5
バッファサイズ比率(3)†	M6	オプションインタフェースを装着した場合の第2バッファの比率	5
バッファサイズ比率(4)†	M7	オプションインタフェースを装着した場合の第3バッファの比率	5
両面印刷モードの選択 (両面印刷反転装置[PD-800]装着時)	N4	0: オフ 1: ロングエッジモード(長辺綴じ) 2: ショートエッジモード(短辺綴じ)	0
スリープタイマ時間	N5	1～48 5分単位(5～240分[0:オフ])	6(30分)
PCLリソース保護	N9	0: オフ 1: パーマネントリソースを保護して環境をリセット 2: パーマネント/テンポラリ・リソースを保護	1
コマンド認識文字	P9	33～99のASCIIコード	82(R)
自動カセット切替え	R1	0: オフ 用紙が無くなった際に、指定のカセット間で給紙を自動切り替え(1～7) 1: カセット1←→2 2: カセット3←→4 3: カセット5←→6 4: カセット1←→2←→3←→4 5: カセット3←→4←→5←→6 6: カセット1←→2←→5←→6 7: カセット1←→2←→3←→4←→5←→6 用紙が無くなった際に、同じサイズの用紙がセットされているカセット間で自動切り替え(11～17,99) 11 カセット1←→2 12 カセット3←→4 13 カセット5←→6 14 カセット1←→2←→3←→4 15 カセット3←→4←→5←→6 16 カセット1←→2←→5←→6 17 カセット1←→2←→3←→4←→5←→6 99: プリンタに装着している全てのペーパーフィーダ間でこの切り替えを行います(MPトレイがカセットモード時はMPトレイを含む)。 ※ 用紙種類の設定が有効となっている(!R! PSRC 100;)場合、R1の設定は無効です。	99

表 6-2 (つづき)

項目	FRPO	設定値	工場設定
用紙サイズ	R2	0: 給紙カセットのサイズ(R4参照) 1: モナーク 2: ビジネス/コマーシャル#10 3: ISO DL 4: ISO C5 5: エグゼクティブ 6: レターサイズ 7: リーガルサイズ 8: ISO A4 9: JIS B5 10: ISO A3 11: JIS B4 12: レジャー 13: ISO A5 14: ISO A6 15: JIS B6 16: コマーシャル#9 17: コマーシャル#6-3/4 18: ISO B5 19: カスタムサイズ 20: B4→A4縮小 21: A3→A4縮小 22: A4→A4 98%縮小 23: ストックフォーム→A4縮小 24: ストックフォーム→B4縮小 30: ISO C4 31: はがき 32: 往復はがき 33: Oficio II 36: A3ワイド 37: レジャーワイド 50: Statement 51: Folio 52: 洋形2号(封筒) 53: 洋形4号(封筒)	0
初期給紙元	R4	0: 多目的トレイ 1: カセット1 2: カセット2 3: カセット3 4: カセット4 5: カセット5 6: カセット6	1
ページ保護モード	R5	1: 自動 4: オン	1
多目的トレイの用紙サイズ	R7	0: 最大用紙サイズ その他のパラメータはR2と同じ	0
ソータのマルチモードの選択(ソータの装着時)††	S0	0: オフ 1: ID(トレイグループ)特定 2: インタフェース特定	0
ソータモード††	S1	0: ソートモード 1: コレートモード 3: メールボックスモード	0

表 6-2（つづき）

項目	FRPO	設定値	工場設定
ソータメッセージ表示††	S2	0: 「オプションスタッカ / ヨウシヲトリノゾイテクダサイ」のメッセージを表示 1: 上記のメッセージ非表示（電源投入時のみ表示） 2: 上記のメッセージ非表示（常時）	0
ソータトレイ最大収容枚数† †† （ソータ装着時）	S3	0: 最大収容枚数に達すると「オプションスタッカ トレイ[番号]ヨウシヲトリノゾイテクダサイ」を表示 1: 最大収容枚数を超えた分を、プリンタのフェイスダウントレイへ排紙	0
A4/レターサイズの共通給紙	S4	0: オフ 1: オン	0
ホストバッファサイズ積算値† （H8の値と積算）	S5	0: 10 KB 1: 100 KB 2: 1 MB	1
RAMディスクサイズ	S6	0～1024 MB単位	50
RAMディスクモード	S7	0: オフ 1: オン	0
JOG コマンド受信時のオプションスタッカの動作	S8	0: 全てのページをジョブ単位で左右に振り分け 1: 各ジョブの1 ページ目だけを振り分け	0
多目的トレイ給紙モード†	T0	0: カセットモード 1: 優先モード	0
起動時のステータスページの印刷	U5	0: 印刷しない 1: 印刷する	0
クーリエおよびレターゴシックのフォントタイプ選択†	V9	0: クーリエ＝ダーク レターゴシック＝ダーク 1: クーリエ＝レギュラー レターゴシック＝ダーク 4: クーリエ＝ダーク レターゴシック＝レギュラー 5: クーリエ＝レギュラー レターゴシック＝レギュラー	5
カラーモード	W1	0: モノクロ 1: カラー	1
光沢モード	W6	0: なし 1: 光沢モードオン	0
給紙カセット選択モード（PCL）	X9	0: 用紙種類の設定によって給紙カセットを切り替え 1: カセットの用紙サイズによって自動的に給紙カセットを切り替え	1
エラー時の自動継続印刷 （**[印刷可/解除]**キーを押して解除するエラーのみ）	Y0	0: オフ 1: オン	0
自動継続印刷時のエラー解除時間	Y1	0～99　5秒単位	6（30秒）
両面印刷時の用紙エラー検知	Y3	0: 検知しない 1: 検知する	0

表 6-2（つづき）

†　設定後はプリンタの電源を一度切るか、リセット後に有効です。
††　オプション品装着時に有効です。

付録 A　フォント

本プリンタは、和文PCLフォント2書体、欧文PCLフォント80書体、欧文ビットマップフォント1書体、欧文KPDL（PostScript レベル3互換）フォント136書体を搭載しています。

A.1　内蔵フォント一覧

以下は、本プリンタの内蔵フォントのリストです。このフォントリストは、操作パネルから印刷できます。手順については、1-51ページの**フォントリストの印刷**を参照してください。

フォントはオプションのメモリーカードまたはハードディスクから、プリンタのメモリーにダウンロードすることもできます。

PCLフォントリストの印刷例

DF平成ゴシック体
きれいな日本語ABCabc123
DF平成明朝体
きれいな日本語ABCabc123
DFHSGOTHIC-W5-SJ
ABCDEabcde?*' 012345' ｱｲｳｴｵ
DFHSMINCHO-W3-SJ
ABCDEabcde?*' 012345' ｱｲｳｴｵ
DFHSGOTHIC-W5-HANKAKU
ABCDEabcde?*' 012345'
DFHSMINCHO-W3-HANKAKU
ABCDEabcde?*' 012345'
TypeBank-OCR-A-BM12
ABCDE?*'012345'
TypeBank-OCR-AK-BM12
ABCDE?*'012345'ｱｲｳｴｵ
TypeBank-OCR-B-BM12
ABCDEabcde?*'012345'
TypeBank-OCR-BK-BM12
ABCDabcd?*'01234'ｱｲｳｴ
TypeBank-OCR-K-BM12
ｱｲｳｴｵｶｷｸｹｺ
TypeBankG-B-Hankaku-BM10
ABCDEabcde?*' 012345'
TypeBankM-M-Hankaku-BM10
ABCDEabcde?*' 012345'
AlbertusMd
ABCDEabcde?*'012345'
AlbertusExtBd
ABCDEabcde?*'012345'
AntiqueOlive
ABCDEabcde?*'012345'
AntiqueOlive-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
AntiqueOlive-It
ABCDEabcde?*'012345'
Arial
ABCDEabcde?*'012345'
Arial-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
Arial-It
ABCDEabcde?*'012345'
Arial-BdIt
ABCDEabcde?*'012345'
CGOmega
ABCDEabcde?*'012345'
CGOmega-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
CGOmega-It
ABCDEabcde?*'012345'
CGOmega-BdIt
ABCDEabcde?*'012345'
CGTimes
ABCDEabcde?*'012345'
CGTimes-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
CGTimes-It
ABCDEabcde?*'012345'
CGTimes-BdIt
ABCDEabcde?*'012345'
Clarendon-Cd
ABCDEabcde?*'012345'
Courier
ABCDEabcde?*'012345'
Courier-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
Courier-It
ABCDEabcde?*'012345'
Courier-BdIt
ABCDEabcde?*'012345'
CourierPS
ABCDEabcde?*'012345'
CourierPS-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
CourierPS-Ob
ABCDEabcde?*'012345'
CourierPS-BdOb
ABCDEabcde?*'012345'
Coronet
ABCDEabcde?*'012345'
GaramondAntiqua
ABCDEabcde?*'012345'
Garamond-Hlb
ABCDEabcde?*'012345'
Garamond-Krsv
ABCDEabcde?*'012345'
Garamond-HlbKrsv
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Ob
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-BdOb
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Nr
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-NrBd
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-NrOb
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-NrBdOb
ABCDEabcde?*'012345'
ITCAvantGardeGothic-Bk
ABCDEabcde?*'012345'
ITCAvantGardeGothic-Dm
ABCDEabcde?*'012345'
ITCAvantGardeGothic-BkOb
ABCDEabcde?*'012345'
ITCAvantGardeGothic-DmOb
ABCDEabcde?*' 012345'
ITCBookman-Lt
ABCDEabcde?*'012345'
ITCBookman-Dm
ABCDEabcde?*'012345'
ITCBookman-LtIt
ABCDEabcde?*'012345'
ITCBookman-DmIt
ABCDEabcde?*'012345'
ITCZapfChancery-MdIt
ABCDEabcde?*'012345'
ITCZapfDingbats
✡✢✣✤✥❀❂❉❄❅✝☛ ✎✐✑✓✗
LetterGothic
ABCDEabcde?*'012345'
LetterGothic-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
LetterGothic-It
ABCDEabcde?*' 012345'
Marigold
ABCDEabcde?*'012345'
NewCenturySchoolbook-Rom
ABCDEabcde?*'012345'
NewCenturySchoolbook-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
NewCenturySchoolbook-It
ABCDEabcde?*'012345'
NewCenturySchoolbook-BdIt
ABCDEabcde?*'012345'

図 A-1

PCLフォントリストの印刷例

Palatino
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Palatino-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Symbol
ΑΒΧΔΕαβχδε?∗012345
SymbolPS
ΑΒΧΔΕαβχδε?∗012345
TimesNewRoman
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRoman-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRoman-It
ABCDEabcde?‘012345’*
TimesNewRoman-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Rom
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Times-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Md
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
Univers-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-BdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdCdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
Univers-BdCdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Windings

LinePrinterBM8.5-Roman (Bitmap font)
ABCDEabcde?*'012345'

図 A-2

KPDLフォントリストの印刷例

平成明朝-W3（DFHSMincho-W3-83pv-RKSJ-H）
きれいな日本語ABCabc123
平成ゴシック-W5（DFHSGothic-W5-83pv-RKSJ-H）
きれいな日本語ABCabc123
AlbertusMT
ABCDEabcde?*'012345'
AlbertusMT-Italic
ABCDEabcde?*'012345'
AlbertusMT-Light
ABCDEabcde?*'012345'
AntiqueOlive-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
AntiqueOlive-Compact
ABCDEabcde?*'012345'
AntiqueOlive-Italic
ABCDEabcde?*'012345'
AntiqueOlive-Roman
ABCDEabcde?*'012345'
Apple-Chancery
ABCDEabcde?*'012345'
Arial-BoldItalicMT
ABCDEabcde?*'012345'
Arial-BoldMT
ABCDEabcde?*'012345'
Arial-ItalicMT
ABCDEabcde?*'012345'
ArialMT
ABCDEabcde?*'012345'
AvantGarde-Book
ABCDEabcde?*`012345'
AvantGarde-BookOblique
ABCDEabcde?*`012345'
AvantGarde-Demi
ABCDEabcde?*'012345'
AvantGarde-DemiOblique
ABCDEabcde?* '012345'
Bodoni
ABCDEabcde?*'012345'
Bodoni-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
Bodoni-BoldItalic
ABCDEabcde?*'012345'
Bodoni-Italic
ABCDEabcde?*'012345'
Bodoni-Poster
ABCDEabcde?*'012345'
Bodoni-PosterCompressed
ABCDEabcde?*'012345'
Bookman-Demi
ABCDEabcde?*'012345'
Bookman-DemiItalic
ABCDEabcde?*'012345'
Bookman-Light
ABCDEabcde?*'012345'
Bookman-LightItalic
ABCDEabcde?*'012345'
Candid
012345
Chicago
ABCDEabcde?*'012345'
Clarendon
ABCDEabcde?*'012345'
Clarendon-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
Clarendon-Light
ABCDEabcde?*'012345'
CooperBlack
ABCDEabcde?*'012345'
CooperBlack-Italic
ABCDEabcde?*'012345'

Copperplate-ThirtyThreeBC
ABCDEABCDE?*'012345'
Copperplate-ThirtyTwoBC
ABCDEABCDE?*'012345'
Coronet-Regular
ABCDEabcde?*'012345'
Courier
ABCDEabcde?*`012345'
Courier-Bold
ABCDEabcde?*`012345'
Courier-BoldOblique
ABCDEabcde?*`012345'
Courier-Oblique
ABCDEabcde?*`012345'
Eurostile
ABCDEabcde?*'012345'
Eurostile-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
Eurostile-BoldExtendedTwo
ABCDabcde?*'0123'
Eurostile-ExtendedTwo
ABCDabcde?*'0123'
Geneva
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-BoldCondensed
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-BoldItalic
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-Condensed
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-ExtraBold
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-Italic
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-Light
ABCDEabcde?*'012345'
GillSans-LightItalic
ABCDEabcde?*'012345'
Goudy
ABCDEabcde?*'012345'
Goudy-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
Goudy-BoldItalic
ABCDEabcde?*'012345'
Goudy-ExtraBold
ABCDEabcde?*'012345'
Goudy-Italic
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-BoldOblique
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Condensed
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Condensed-Bold
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Condensed-BoldObl
ABCDEabcde?*' 012345'
Helvetica-CondensedOblique
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Narrow
ABCDEabcde?*'012345'
Helvetica-Narrow-Bold
ABCDEabcde?*'012345'

図 A-3

KPDLフォントリストの印刷例

Helvetica-Narrow-BoldOblique
ABCDEabcde?‘012345’
Helvetica-Narrow-Oblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Oblique
ABCDEabcde?*‘012345’
HoeflerText-Black
ABCDEabcde?*‘012345’
HoeflerText-BlackItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
HoeflerText-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
HoeflerText-Ornaments
HoeflerText-Regular
ABCDEabcde?*‘012345’
JoannaMT
ABCDEabcde?*‘012345’
JoannaMT-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
JoannaMT-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
JoannaMT-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
LetterGothic
ABCDEabcde?*‘012345’
LetterGothic-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
LetterGothic-BoldSlanted
ABCDEabcde?*‘ 012345’
LetterGothic-Slanted
ABCDEabcde?*‘012345’
LubalinGraph-Book
ABCDEabcde?*‘012345’
LubalinGraph-BookOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
LubalinGraph-Demi
ABCDEabcde?*‘012345’
LubalinGraph-DemiOblique
ABCDEabcde?*‘ 012345’
Marigold
ABCDEabcde?*‘012345’
MonaLisa-Recut
ABCDEabcde?*‘012345’
Monaco
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchlbk-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchlbk-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchlbk-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchlbk-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
New York
ABCDEabcde?*‘012345’
Optima
ABCDEabcde?*‘012345’
Optima-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Optima-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
Optima-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
Oxford
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
StempelGaramond-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
StempelGaramond-BoldItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
StempelGaramond-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
StempelGaramond-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
Symbol
ΑΒΧΔΕαβχδε?∗012345
Taffy
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-BoldItalic
ABCDEabcde?‘012345’
Times-Italic
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Roman
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRomanPS-BoldItalicMT
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRomanPS-BoldMT
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRomanPS-ItalicMT
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRomanPSMT
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-BoldExt
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-BoldExtObl
ABCDEabcde?*‘ 012345’
Univers-BoldOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Condensed
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Condensed-Bold
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-CondensedBoldOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-CondensedOblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Extended
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-ExtendedObl
ABCDEabcde?*‘ 012345’
Univers-Light
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-LightOblique
ABCDEabcde?*‘ 012345’
Univers-Oblique
ABCDEabcde?*‘012345’
Wingdings-Regular
ZapfChancery-MediumItalic
ABCDEabcde?*‘012345’
ZapfDingbats

図 A-4

付録 B　インタフェース

ここでは、プリンタのパラレルインタフェースとUSBインタフェースについてピンの割当て、信号、タイミング、コネクタ仕様などを説明します。

- パラレルインタフェース
- USBインタフェース

B.1　パラレルインタフェース

パラレルインタフェースのコミュニケーションモード

本機のパラレルインタフェースは高速データ転送に対応しています。パラレルインタフェースモードは、操作パネルから切り換えることができます。詳しくは、1-33ページのパラレルインタフェースモードの設定を参照してください。

参考

IEEE1284規格に準拠したパラレルプリンタケーブルをお使いください。

パラレルインタフェースのコミュニケーションモードは次の4種類から選択できます。

モード	受信	送信
ニブル（高速）モード ［初期設定］	高速	ニブル
自動モード	高速またはECP	ニブルまたはECP
高速モード	高速	―
ノーマルモード†	ノーマル	―

表 B-1

†　プリンタをワークステーションに接続したときに正しく印刷できない場合は、ノーマルモードを選択してください。

インタフェース信号

パラレルインタフェースコネクタの各ピンの信号は、以下の表のとおりです。アスタリスク(*)が付いた信号は、負論理の信号です。表にはそれぞれの信号がプリンタ側から見て入力か出力かを示しています。

[ ]内は自動モードとニブル(高速)モード(IEEE1284)による信号です。自動モードとニブル(高速)モードでは、これらの信号が双方向で通信されます。

ピン	入/出力	コンピュータの信号	説明
1	入	Strobe*[nStrobe]	この信号がLからHに変わったときに、プリンタがData0[1]からData7[8]の信号線をラッチ。
2	入	Data 0[Data 1]	コンピュータからプリンタへ送られるデータの1バイトを形成する8本の信号線。Data7[8]が最高位ビット。
3	入	Data 1[Data 2]	
4	入	Data 2[Data 3]	
5	入	Data 3[Data 4]	
6	入	Data 4[Data 5]	
7	入	Data 5[Data 6]	
8	入	Data 6[Data 7]	
9	入	Data 7[Data 8]	
10	出	Acknowledge*[nAck]	データ受信の終了をLパルスで表示。
11	出	Busy[Busy]	データ受信のできない状態をH、受信可能をLで表示。
12	出	Paper Empty [PError]	紙無し状態および印刷データありの状態をHで表示。FRPO O2=2のときは、紙無し状態に戻る。
13	出	Online (Select) [Select]	プリンタのオンライン状態をH、オフライン状態をLで表示。FRPO O2=2のときは、オフライン状態に戻る。
14	入	—[nAutoFd]	Ignored
15	—	—	Not used
16	—	0 V DC	
17	—	Chassis Ground	
18	—	+5 V DC	プリンタの+5 V DCラインに接続。(+5 ±0.5 V、最大400 mA、ヒューズ付き)
19	—	Ground	
20	—	Ground	
21	—	Ground	
22	—	Ground	
23	—	Ground	
24	—	Ground	
25	—	Ground	
26	—	Ground	
27	—	Ground	
28	—	Ground	

表 B-2

ピン	入/出力	コンピュータの信号	説明
29	—	Ground	
30	—	Ground	
31	入	—［nInit］	Ignored
32	出	Error*［nFault］	プリンタにエラーが発生した状態をL、エラー無しをHで表示。FRPO O2=2のときは、エラー状況を送信。
33	—	—	Not used
34	—	—	Not used
35	出	Power Ready	プリンタの電源が投入されている間H状態。
36	入	Select In［nSelect In］	Hラインに接続時はネゴシエーションを、Lライン接続時はターミネーションを要求。

表 B-2（つづき）

参考

Paper Empty、OnlineおよびError信号の制御は、FRPO O2パラメータで設定します。

B.2 USBインタフェース

本機のUSB（ユニバーサルシリアルバス）インタフェースは、Full-Seed USB 2.0に準拠しています。USBインタフェースの仕様と信号は次のとおりです。

仕様

基本仕様

Full-Seed USB 2.0に準拠しています。

コネクタ

プリンタ：Bレセプタクル（メス）アップストリームポート

ケーブル：Bプラグ（オス）

ケーブル

5 m以下のUSB 2.0適合ケーブル。シールドされているケーブル線を使用してください。

転送モード

フルスピード（最大12 Mbps）

電源コントロール

自己電源デバイス

インタフェース信号

USB 接続ピン割り当て

ピン	信号	説明
1	Vbus	電源（+5 V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グラウンド
シェル		シールド

表 B-3

付録 C　オプションについて

ここでは、プリンタに装着できるさまざまなオプションについて説明します。
お客様の印刷上の要件やニーズに適したオプションをお選びください。
オプションの入手方法などについては、京セラミタジャパン株式会社正規特約店または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

参考

プリンタの本体内に装着するハードディスク、拡張メモリーなどは、外部に装着するオプション機器よりも先に装着してください。

C.1　オプション

LS-C8008シリーズのプリンタは、以下のオプションが取り付け可能です。

オプションの取り付け手順については、各オプション付属の説明書をご覧ください。（一部はここでも説明しています。）

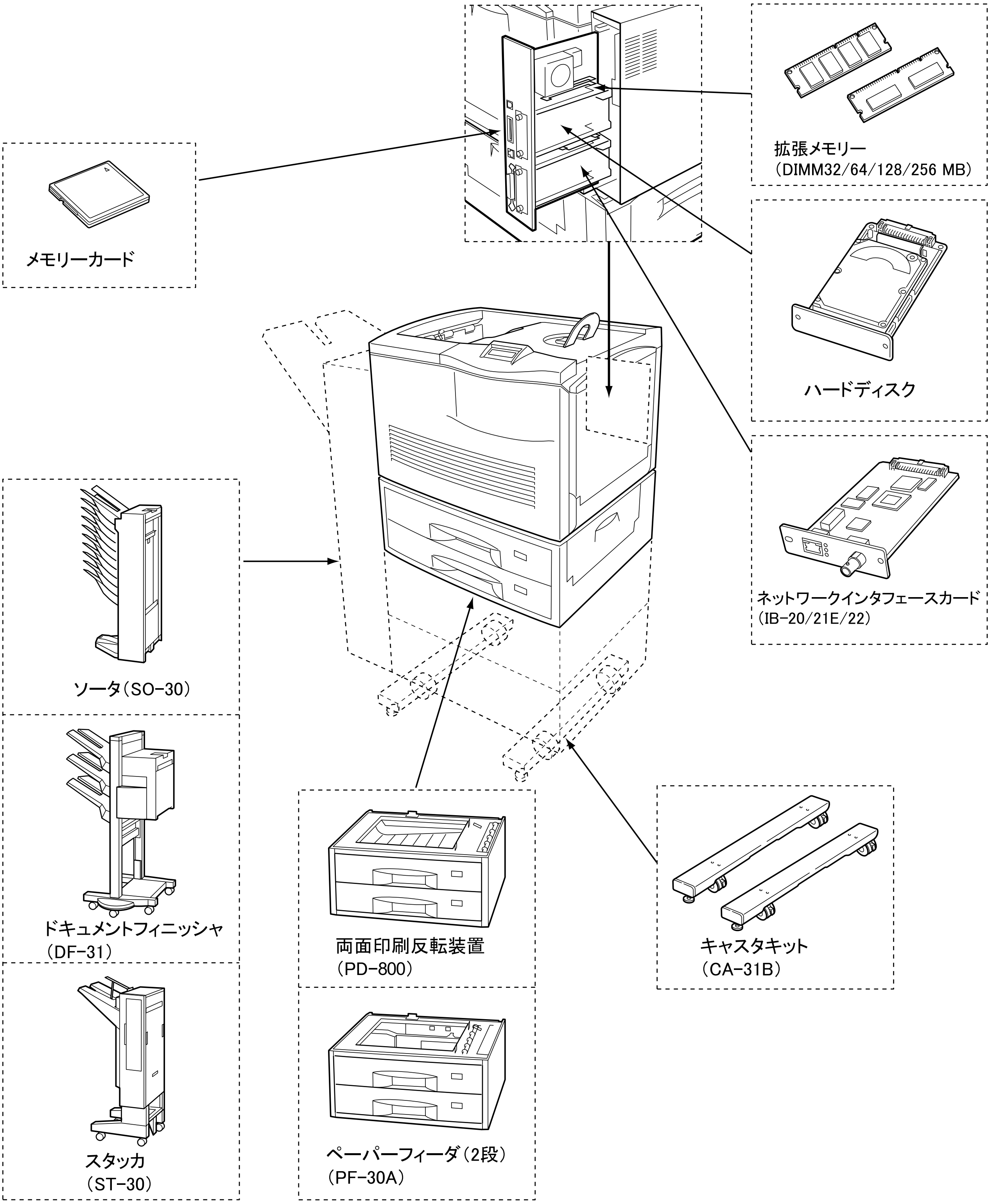


図 C-1

C.2　拡張メモリー

メモリーを増設するとより複雑なデータの印刷が可能になり、印刷の速度も速くなります。

LS-C8008にはメモリー増設のために空きスロットが2つ用意されています。メイン基板にあるスロットにオプションの拡張メモリーを装着することで、最大640 MBまでプリンタのメモリーを拡張できます。

参 考

拡張メモリーの増設は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページをご覧ください。お客様自身が装着を行って起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

対応拡張メモリー

拡張メモリーには、32 MB、64 MB、128 MB、256 MBがあります。詳しくは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メイン基板およびメモリー取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体チップを数多く搭載したメモリーには大敵です。静電気による破壊からメモリーを保護するために、装着前に次の事柄にご注意ください。

- メモリーは、プリンタに装着する直前まで静電気防止袋より取り出さないでください。
- メモリーに触れる前に、水道の蛇口や金属製のものに触って人体の静電気を除去してください。できれば、静帯対策用のリスト・バンドを手首にお付けください。
- メモリーを取り扱う際は、図のようにプリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。メイン基板も電子部品を傷めないように端を持ってください。

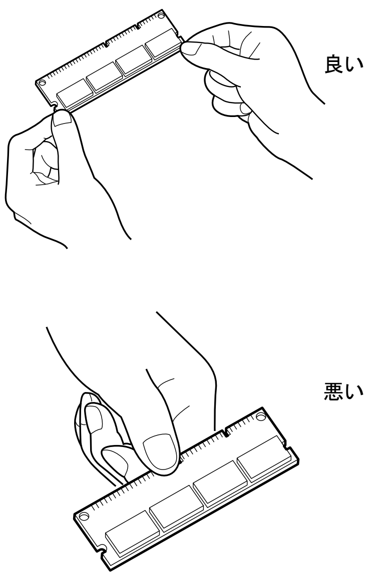


図 C-2

メモリーの取り付け

1 プリンタの電源を切り、電源コードとプリンタに接続しているケーブルをすべて取り外してください。

2 プリンタ背面にあるメイン基板の取り付けネジ2本を外してください。

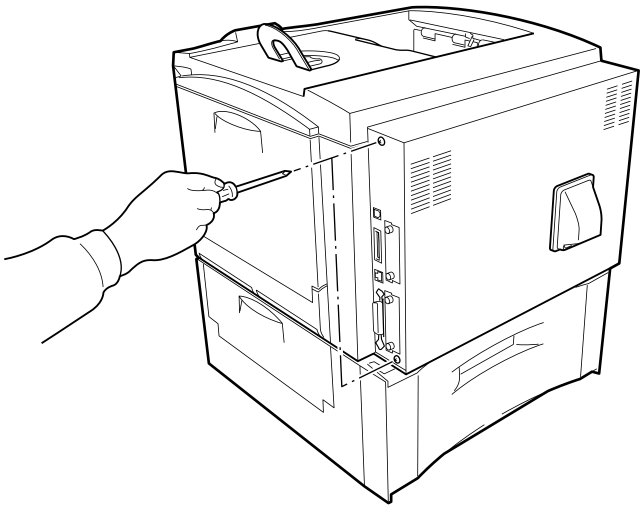


図 C-3

3 メイン基板をプリンタからゆっくりと引き出してください。

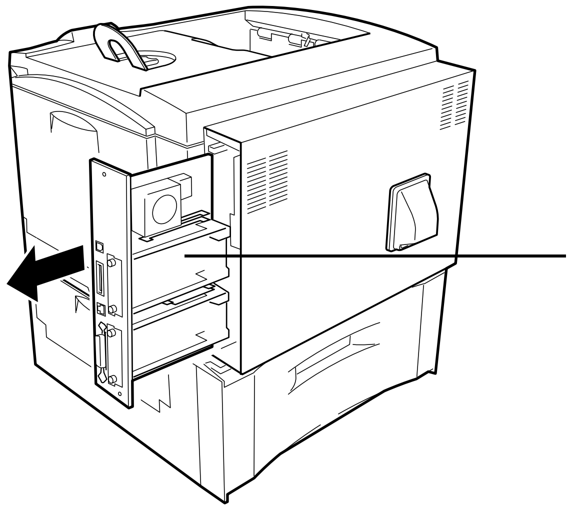


図 C-4

4 メモリーソケットの両端にあるストッパを外側に開いてください。

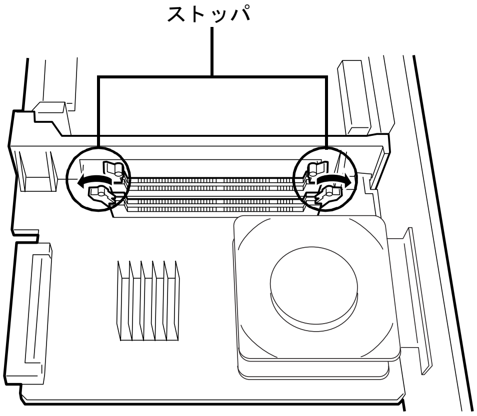


図 C-5

5 オプションの拡張メモリーをパッケージから取り出してください。メモリーの端子部を下側にし、切り欠き部分とソケットの突起部分を合わせてまっすぐに差し込んでください。

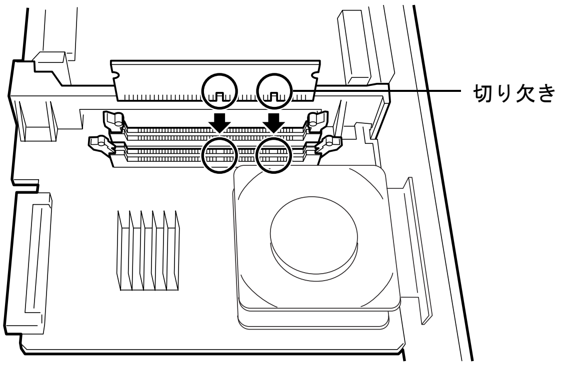


図 C-6

6 ストッパを閉じて装着した拡張メモリーを固定してください。

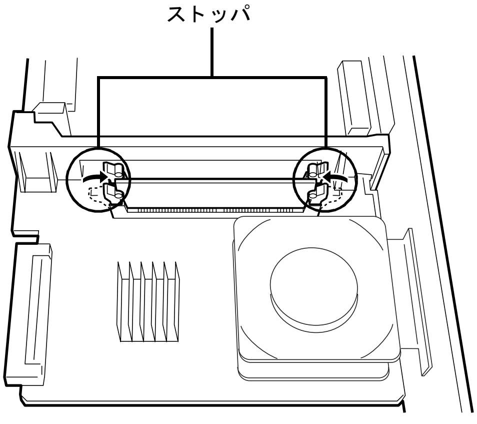


図 C-7

7 拡張メモリーの装着後、メイン基板を取り外したときと逆の手順でプリンタに装着し、ネジで固定してください。

メモリーの取り外し

取り付けたメモリーを取り外す場合は、メイン基板を取り外し、ソケット両端にあるストッパを外側に開いてください。拡張メモリーはソケットから外れます。

拡張メモリーの確認

拡張メモリーを装着してから、正しく装着されたかどうか、次の方法で確認してください。

1. プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードをプリンタにつなぎ、プリンタの電源を入れてください。
2. **「プリントデキマス」**が画面に表示されたら、操作パネルの[**メニュー**]キーを押してください。
3. [▽]キーを**「ステータスページ ノ インサツ」**が表示されるまで押してください。
4. [**実行**]キーを2回押してください。

印刷されたステータスページで、メモリーの量を確認してください。メモリーの増設が正しく行われていれば、トータルメモリーの数値が増加しています。（工場出荷時のLS-C8008のメモリーサイズは128 MBです。）

C.3　その他のオプション

メモリーカード

メモリーカード（最大256 MB）は、プリンタの右側にあるメモリーカードスロットに差し込みます。メモリーカードはオプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込めるマイクロチップカードです。フォントをメモリーカードにダウンロードする場合は、IC Link（プリンタ付属のCD-ROMに収録のユーティリティ）を使用します。

メモリーカードからのフォントの読み込み

プリンタに装着したメモリーカードのデータは、操作パネルから読み込みます。また、プリンタの電源を入れるとメモリーカードの内容が、プリンタに読み込まれます。操作手順については、1-61ページのメモリーカードの操作を参照してください。

注意

- プリンタの電源を入れたままメモリーカードを差し込んだり、抜いたりしないでください。
- 本機は電源を切っても、約30分間は冷却ファンの駆動のために内部の電源は切れません。メモリーカードを取り付ける場合は、電源を切ってから電源コードを抜いてください。メモリーカードの取り付け後は、電源コードを取り付けてすみやかに電源をオンにしてください。

プリンタの電源を切ってから電源コードを抜き、メモリーカードをメモリーカードスロットに差し込みます。

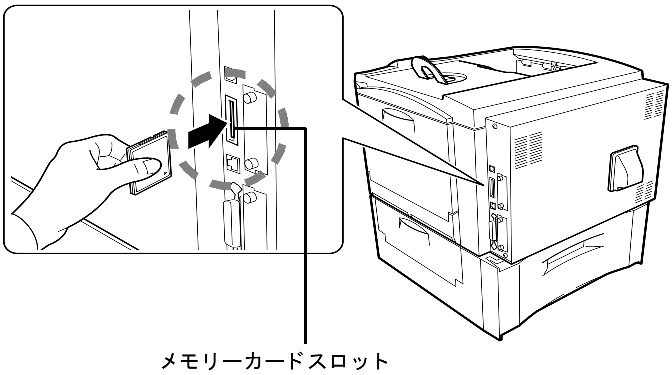


図 C-8

ペーパーフィーダ（PF-30A）

オプションのPF-30Aペーパーフィーダは下図のようにプリンタの下に3台まで（1台は標準装備）重ねて装着することができます。ペーパーフィーダには約500枚の用紙を収納することができます。プリンタの給紙カセットと合わせると最大3000枚を連続給紙することができます。ペーパーフィーダ付属の給紙カセットで使用できる用紙は、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JISB4、JISB5、レジャー、レター、リーガルです。

参考

PF-30Aペーパーフィーダを増設する場合は、安全対策上必ずオプションのキャスタキットCA-31Bを一番下のペーパーフィーダに取り付けてください。

ペーパーフィーダの取り付け手順については、ペーパーフィーダ付属の使用説明書をご覧ください。

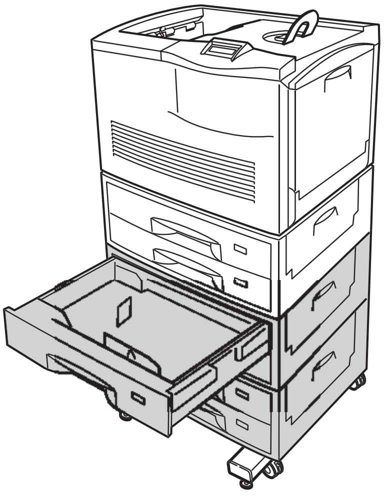


図 C-9

両面印刷反転装置（PD-800）

PD-800両面印刷反転装置は、1段目が両面ユニット、2段目が約500枚容量の給紙カセットとなっています。

両面印刷可能な用紙サイズは、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JIS B4、JIS B5、レジャー、レター、リーガルです。


参 考

両面印刷反転装置を増設する場合は、安全対策上必ずオプションのキャスタキットCA-31Bを一番下のペーパーフィーダに取り付けてください。

両面印刷反転装置は、図のようにプリンタの直下に装着します。取り付け手順については、両面印刷反転装置の使用説明書を参照してください。

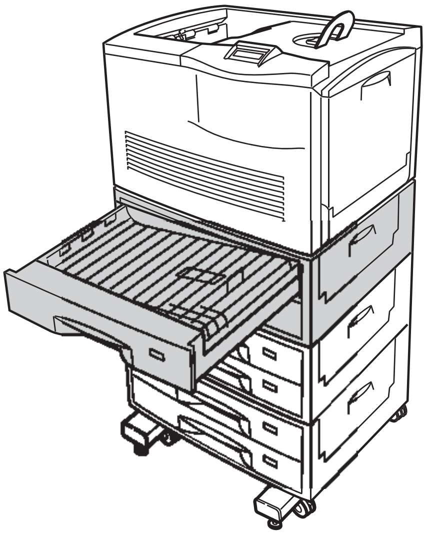


図 C-10

ソータ（SO-30）

SO-30ソータは9段のソータトレイを備えています。ソートモード、コレートモード、メールボックスモードの3種類が使用できます。モードについての詳細は1-85ページの**ソータのモードの選択**をお読みください。

ソータは、図のようにプリンタの左側へ装着します。取付けは、ソータに付属の専用ブラケットなどを使用してプリンタと接続します。

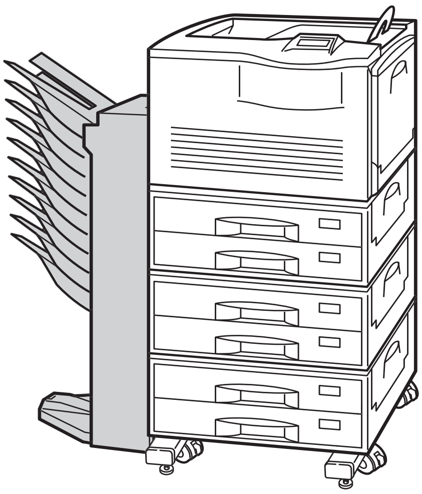


図 C-11

スタッカ（ST-30）

約3000枚の排紙ができる大容量スタッカです。オフセット排紙に対応しています。

スタッカは、図のようにプリンタの左側に設置します。取付けは、スタッカに付属の専用ブラケットなどを使用してプリンタと接続します。

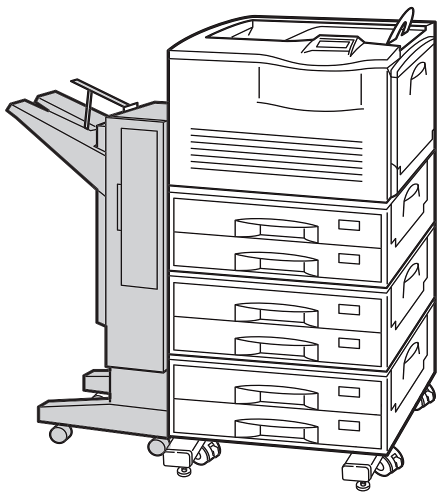


図 C-12

ドキュメントフィニッシャ（DF-31）

3段出力トレイ付きの多機能フィニッシャです。ステープル処理が可能です。また、オフセット排紙ができます。

ドキュメントフィニッシャは図のようにプリンタの左側に設置します。取付けは、ドキュメントフィニッシャに付属のブラケットなどを使用してプリンタと接続します。

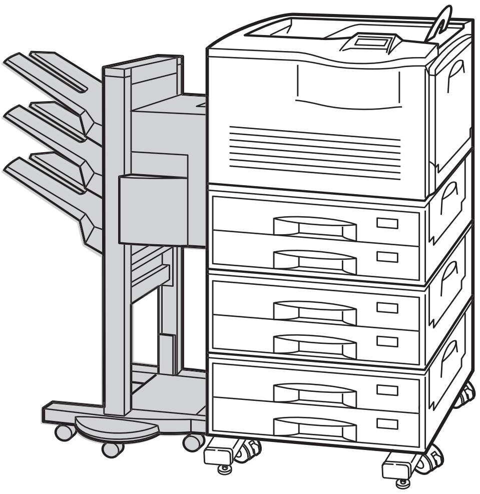


図 C-13

キャスタキット（CA-31B）

最下段のペーパーフィーダに取り付けてプリンタの移動を可能にします。キャスタキットは転倒防止機能付きのキャスタです。標準のペーパーフィーダあるいはPD-800を含めて、2台以上のペーパーフィーダを使用する場合には、必ずキャスタキットを取り付けてください。

注 意

複数のペーパーフィーダを装着したプリンタで、キャスタキットを取り付けなかったために生じた破損や障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

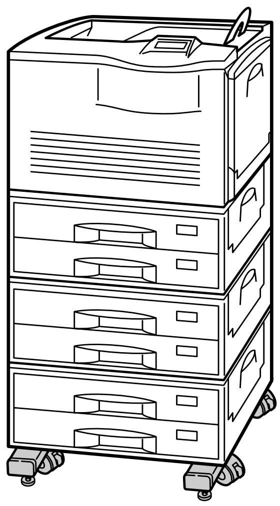


図 C-14

ハードディスク

ハードディスクは印刷データの保存に使います。複数部数印刷時には、電子ソート機能で高速な印刷が可能になるなどのメリットがあります。また、e-MPS機能を使用する場合は、ハードディスクが必要です。保存データの管理には、プリンタ付属のCD-ROMに収録されているKM-NET Printer Disk Managerユーティリティが使用できます。

使用できるハードディスクについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

ハードディスクはプリンタの右側面奥の上側のスロット[HDD]に装着します。装着後は、プリンタの操作パネルやKM-NET Printer Disk Managerでフォーマットを行ってください。

ハードディスクをプリンタに装着する際は、プリンタの電源を切り、電源コードを抜いて行ってください。



本機は電源を切っても、内部冷却のために約30分間は通電状態となっています。ハードディスクの装着は電源コードを抜いて行ってください。ハードディスクの装着が終了したらすみやかにプリンタの電源を入れてください。

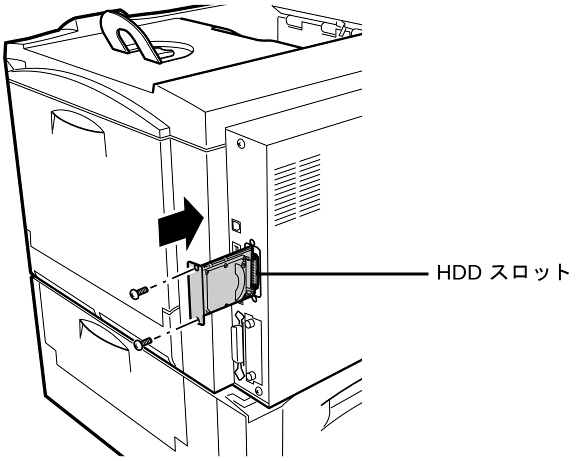


図 C-15

ネットワークインタフェースカード（IB-20/IB-21E/IB-22）

ネットワークインタフェースカードは、本体標準のネットワークインタフェース同様、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、EtherTalkプロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWareなどのさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

オプションのネットワークインタフェースカードは、オプションスロット［OPT］へ装着してください。

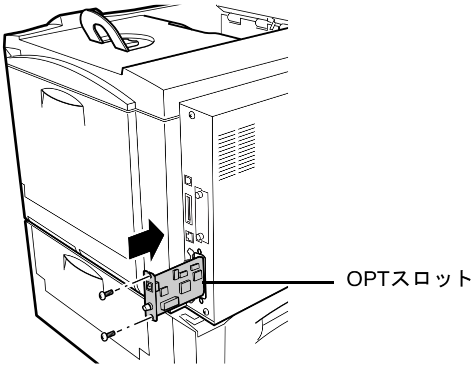


図 C-16

ネットワークインタフェースカード	ネットワーク接続
IB-20	10Base-T/100Base-TX/10Base-2
IB-21E	10Base-T/100Base-TX
IB-22	IEEE802.11b（無線）

表 C-1

ネットワークインタフェースカードの取り付け／操作手順については、ネットワークインタフェースカードに付属の説明書をお読みください。



本機は電源を切っても、内部冷却のために約30分間は通電状態となっています。ネットワークインタフェースカードの装着は、電源コードを抜いて行ってください。インタフェースカードの装着が終了したらすみやかにプリンタの電源を入れてください。

付録 D　プリンタの仕様

D.1　プリンタの仕様

項目		仕様
印刷方法		カラー電子写真中間転写方式
印刷速度		D-4ページのD.2 印刷速度を参照してください。
解像度		600 dpi（水平および垂直）
ファーストプリント（A4、23 °C）		約17秒（モノクロ） 約28秒（カラー）
ウォームアップ時間（23 °C）		180秒以下
CPU		PowerPC 750CX（400 MHz）
メインメモリー		標準128 MB（最大640 MBまで増設可能）
拡張メモリーモジュール		32 MB、64 MB、128 MB、256 MB（2スロット）
OS		Windows 3.1, Windows 95/98/Me, Windows NT/2000/XP, Macintosh, Linux
プロトコルサポート		IPX/SPX, TCP/IP, EtherTalk, NetBEUI
インタフェース	パラレル	IEEE1284準拠, 1
	USB	Full-Speed USB 2.0, 1
	ネットワーク	10Base-T/100Base-TX, 1
	オプション	ネットワークインタフェースカード, 1 ハードディスク（KUIO-LV）, 1
メモリーカードスロット		1（コンパクトフラッシュ、256 MB以下）
セルフテスト		起動時に実行
最大印刷許容ページ枚数（標準A4普通紙）		10万枚/月（モノクロ）、2.5万枚/月（カラー）
ドラム		アモルファスシリコンドラム
現像方式		4色（CMYK）成分乾式現像
主帯電方式		スコロトロン帯電（+）
転写方式	一次	ドラム転写
	二次	ベルト転写
分離方式		転写ベルトにより分離
ドラムクリーニング方式		カウンタブレード
一次転写ドラムクリーニング方式		ブラシクリーニング
ドラム除電方式		LEDによる光除電
定着方式		ヒートローラ
使用用紙		第2章 用紙についての2-2ページの用紙の基本仕様を参照してください。
給紙トレイおよび容量	給紙カセット	A3、B4、A4、B5、A5、レジャー、リーガル、レター 500枚収納
	多目的トレイ	80 × 148 mm ～ 310 × 458 mm 150枚収納（75 g/m²）/30枚収納（160 g/m²以上）
印刷不能領域		上下左右マージン4 mm

表 D-1

項目		仕様
排紙トレイ容量	フェイスダウントレイ	500枚収納(厚さ0.11 mm)
	フェイスアップトレイ	150枚収納(厚さ0.11 mm)
設置環境	温度	10～32.5 ℃
	湿度	15～80 %RH
	奨励環境	23 ℃、60 %RH
	海抜	2,000 m以下
	照度	1,500 lux以下
電源		AC100 V、50/60 Hz、13.9 A 電圧変動範囲: ±10 %以下 周波数変動範囲: ±2 %以下
消費電力	最大消費電力	1,299 W
	通常使用時	832 W
	待機時	172 W
	スリープモード時	22 W
稼動音†	プリント時	53 dB(A)
	待機時	39 dB(A)
	スリープ	測定限界以下
外形寸法	本体	幅590×高さ422×奥行き585 mm
	ペーパーフィーダ、両面印刷反転装置	幅560×高さ251×奥行き566 mm
質量	本体	76.3 kg
	ペーパーフィーダ	19.5 kg
	両面印刷反転装置	21.0 kg

表 D-1(つづき)

† ISO7779に準拠(バイスタンド位置、正面音圧レベル)

D.2　印刷速度

モード	用紙サイズ	印刷速度	
		カラー	モノクロ
片面印刷	A4、レター	8ページ/分	31ページ/分
	A5	8ページ/分	15ページ/分
	A3、レジャー、リーガル、B4、B5	4ページ/分	15ページ/分
	A4　厚紙、OHP（A4）［多目的トレイより給紙］	4ページ/分	8ページ/分
両面印刷†	A4、レター	8ページ/分	21ページ/分
	A5	8ページ/分	15ページ/分
	A3、レジャー, リーガル, B4, B5	4ページ/分	7ページ/分

表 D-2

†　PD-800両面印刷反転装置が必要です。

付録 E　文字コード表

- JIS漢字コード表
- IBM（シフトJIS）漢字コード表
- OCRキャラクタコード表
- 新/旧JISコード対応表
- PCL-Jコード表

E.1 JIS漢字コード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-10ページの 付表をご参照ください。ただしコンピュータによっては、この漢字コード表と異なる場合があります。IBM PS/55シリーズをお使いの方は、E-12ページのIBM(シフトJIS)漢字コード表をご覧ください。

ご注意：コード28XX～2FXXは、エミュレーションによって異なる場合があります。

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
21		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀
23																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9								A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
24	ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
25	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
26	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
27	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я														
28	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂															
29	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
2a	｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ
2b		″	„	─	━	│	┃	╌	╍	╎	╏	┄	┅	┆	┇	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2c				─	━	│	┃	─	━	╎	╏	┈	┉	┊	┋	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2d	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻
2e	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ																																					
2f																																															
30	亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲
31	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
32	押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
33	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
34	粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
35	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
36	供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
37	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
38	検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
21	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ							ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
25	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω																																						
27		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28																																															
29	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	‾
2a	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	ヰ	ヱ	ヮ	ヵ	ヶ	ヴ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	ダ	ヂ	ヅ	デ	ド	バ	パ	ビ	ピ	ブ	プ	ベ	ペ	ボ	ポ
2b	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	´		¨	‘	“	〔	〕	〈	〉	《	》	『	』	【	】
2c	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼															
2d	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2e														☎			㊞				㎢	㎤	㎥	dℓ	ℓ	kℓ	ns	μs	ms	HP	Hz																
2f																																															
30	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
31	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応
32	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改
33	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱
34	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄
35	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京
36	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈
37	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲
38	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
39	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
3a	此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽
3b	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
3c	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
3d	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
3e	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
3f	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
40	澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
41	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
42	臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
43	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地
44	帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴
45	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
46	董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
47	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
48	函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
49	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
4a	福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
4b	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
4c	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模
4d	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
4e	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
4f	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
39	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込
3a	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷
3b	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時
3c	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周
3d	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償
3e	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾
3f	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾
40	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線
41	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎
42	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只
43	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵
44	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓
45	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到
46	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入
47	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦
48	釆	頒	頌	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美
49	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服
4a	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋
4b	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満
4c	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒
4d	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃
4e	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯
4f	椀	湾	碗	腕																																											

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f
50	弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊
51	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂
52	辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵
53	呎	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢
54	圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏
55	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟
56	屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶
57	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸
58	悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆
59	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼
5a	擄	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯
5b	曄	曉	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦
5c	桙	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚
5d	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻
5e	沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒
5f	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘
60	燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆
61	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎
62	癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴
63	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚
64	筐	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝
65	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲
66	罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸
67	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀

	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f
50	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
51	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
52	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
53	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
54	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
55	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
56	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
57	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
58	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
59	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
5a	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5b	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5c	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5d	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5e	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5f	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
60	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄
61	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
62	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇
63	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
64	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
65	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
66	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
67	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺

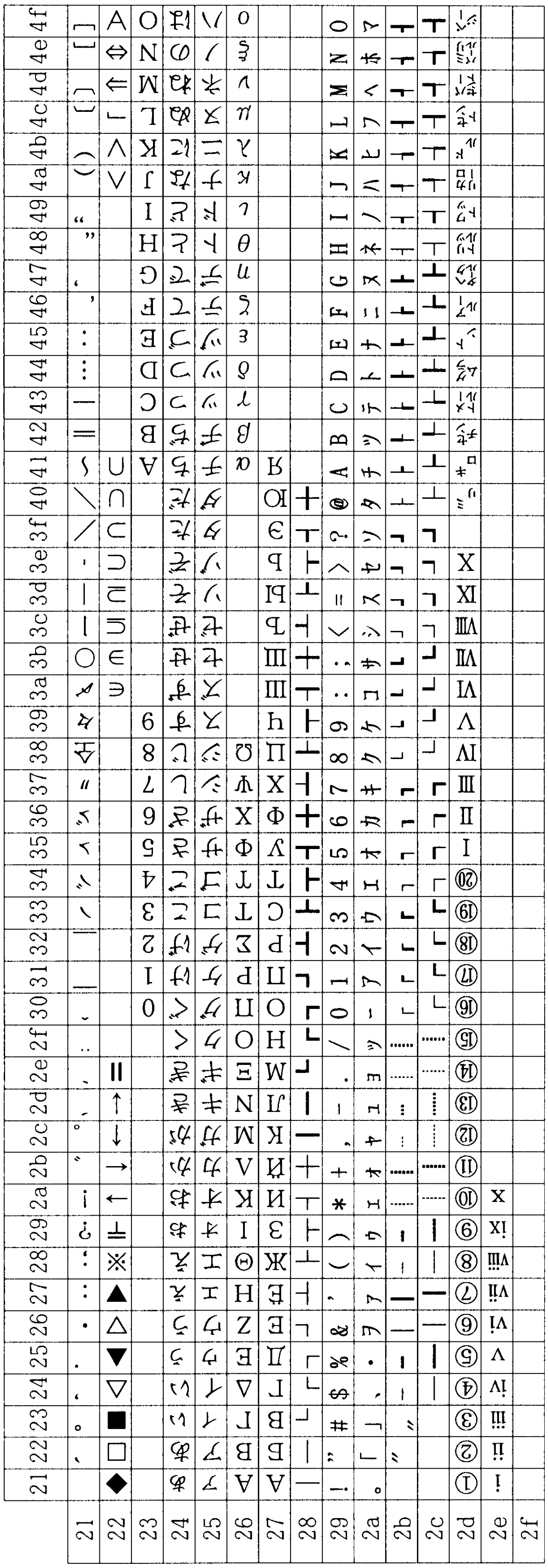
	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
50	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
51	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢
52	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦
53	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
54	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
55	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
56	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
57	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
58	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
59	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
5a	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛
5b	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5c	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5d	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5e	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5f	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
60	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
61	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣
62	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
63	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
64	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
65	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
66	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋
67	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
50	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲
51	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨
52	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨
53	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉
54	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩
55	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓
56	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏
57	徙	徜	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	忽	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚
58	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛
59	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼
5a	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼
5b	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍
5c	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣
5d	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾
5e	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌
5f	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼
60	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱
61	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰
62	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬
63	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐
64	簣	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆
65	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺
66	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋
67	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
68	茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
69	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣
6a	蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁
6b	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6c	譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
6d	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
6e	遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6f	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
70	陜	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
71	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
72	髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
73	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩
74	堯	槇	遙	瑤	凜	熙																																									
75																																															
76																																															
77																																															
78																																															
79																																															
7a																																															
7b																																															
7c																																															
7d																																															
7e																																															

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
68	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈
69	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙
6a	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞
6b	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫
6c	賚	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊
6d	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸
6e	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮
6f	鑰	鑵	鑞	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	門	閂	閊	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞
70	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰
71	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷
72	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈
73	麩	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠
74																																															
75																																															
76																																															
77																																															
78																																															
79																																															
7a																																															
7b																																															
7c																																															
7d																																															
7e																																															

付表：非漢字部分縦書き用



	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f
21	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	∃												∠	⊥	⌒	∂
23	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
24	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28																
29	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
2a	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜
2b	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴
2c	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴
2d	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2e														☎		
2f																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f
21	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
22	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬					
23		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
26																
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
28																
29	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
2a	ヰ	ヱ	ヮ	ヵ	ヶ	ヴ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ
2b	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼
2c	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼
2d	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
2e	㊞				㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	㎘	㎱	㎲	㎳	HP	Hz	
2f																

	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
21	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	ゐ	ゑ	を	ん											
25	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26															
27	ю	я													
28															
29	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	‾
2a	ダ	ヂ	ヅ	デ	ド	バ	パ	ビ	ピ	ブ	プ	ベ	ペ	ボ	ポ
2b	´	¨	‘	“	〔	〕	〈	〉	《	》	『	』	【	】	‐
2c															
2d	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2e															
2f															

E.2 IBM(シフトJIS)漢字コード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-18ページの付表をご参照ください。
- 以下のコードには文字が定義されていないため、本表では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。
  8040～80FF、8540～85FF、EB40～F9FF、FD40～FFFF

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
8150	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
8170	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
8190	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
81d0											∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬							
81f0	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																０
8250	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ
8270	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
8290	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82d0	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8370	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
83b0	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗
84b0	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			─	━	│	┃	┄	┅	┆	┇	┈	┉	┊	┋	┌	┏
86b0	┍	┎	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝
86c0	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭
86d0	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽
86e0	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋		
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜
8770	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									[illegible]	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
8790	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			ⅰ
87a0	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ							
87b0																
87c0																
87d0												☎			㊞	
87e0			㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	kℓ	㎱	㎲	㎳	HP	㎐			
87f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																亜
88a0	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦
88b0	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
88d0	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨
88f0	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8940	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓
8950	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴
8970	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
8990	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶
89b0	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
89d0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会
89f0	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外
8a50	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚
8a70	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	
8a80	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
8a90	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	粥
8aa0	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官
8ab0	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢
8ac0	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
8ad0	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩
8ae0	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇
8af0	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8b40	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌
8b50	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍
8b70	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
8b90	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	供
8ba0	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯
8bb0	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響
8bc0	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
8bd0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
8be0	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具
8bf0	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8c40	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫
8c50	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
8c60	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経
8c70	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	
8c80	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
8c90	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	検
8ca0	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険
8cb0	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
8cd0	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午
8ce0	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉
8cf0	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘
8d50	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔
8d70	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
8d90	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	此
8da0	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮
8db0	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
8dd0	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾
8df0	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8e40	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三
8e50	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸
8e60	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉
8e70	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
8e90	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	次
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識
8eb0	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
8ed0	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣
8ef0	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆
8f50	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔
8f60	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出
8f70	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
8f90	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄
8fb0	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵
8fc0	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
8fd0	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾
8ff0	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇
9050	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵
9070	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
9090	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	澄
90a0	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星
90b0	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請
90c0	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
90d0	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節
90e0	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰
90f0	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9140	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前
9150	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双
9170	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	
9180	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
9190	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	臓
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊
91b0	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰
91c0	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
91d0	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托
91f0	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹
9250	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛
9270	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
9290	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	帖
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹
92b0	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
92d0	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴
92e0	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵
92f0	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹
9350	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
9390	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同
93b0	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳
93c0	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
93d0	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那
93e0	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難
93f0	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9440	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念
9450	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農
9460	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳
9470	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
9480	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
9490	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函
94a0	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪
94b0	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆
94c0	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
94d0	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費
94f0	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9540	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧
9550	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	福
95a0	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮
95b0	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄
95c0	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
95d0	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕
95e0	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包
95f0	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽
9650	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲
9670	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
9690	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	漫
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民
96b0	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄
96d0	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻
96e0	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄
96f0	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9740	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌
9750	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔
9770	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留
97b0	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料
97c0	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
97d0	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令
97e0	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦
97f0	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9840	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼
9850	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀
9870	湾	碗	腕													
9880																
9890																弌
98a0	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍
98b0	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭
98c0	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
98d0	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚
98e0	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假
98f0	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9940	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖
9950	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩
9960	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩
9970	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	
9980	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
9990	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	辧
99a0	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹
99b0	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅
99c0	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
99d0	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听
99e0	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻
99f0	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9a40	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹
9a50	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟
9a60	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤
9a70	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	
9a80	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
9a90	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	圈
9aa0	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀
9ab0	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊
9ac0	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
9ad0	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤
9ae0	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲
9af0	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9b40	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑
9b50	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽
9b60	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃
9b70	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	
9b80	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
9b90	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	屐
9ba0	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷
9bb0	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛
9bc0	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
9bd0	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已
9be0	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢
9bf0	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9c40	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾
9c50	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑
9c60	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙
9c70	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	
9c80	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
9c90	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	悄
9ca0	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘
9cb0	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾
9cc0	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
9cd0	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑
9ce0	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶
9cf0	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9d40	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂
9d50	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈
9d60	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐
9d70	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	
9d80	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
9d90	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	據
9da0	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶
9db0	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸
9dc0	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
9dd0	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻
9de0	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢
9df0	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9e40	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧
9e50	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩
9e60	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞
9e70	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	
9e80	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
9e90	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	棔
9ea0	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡
9eb0	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞
9ec0	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
9ed0	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧
9ee0	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸
9ef0	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9f40	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅
9f50	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙
9f60	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪
9f70	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	
9f80	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
9f90	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	沺
9fa0	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣
9fb0	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸
9fc0	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
9fd0	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝
9fe0	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂
9ff0	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e040	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎
e050	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱
e060	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰
e070	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	
e080	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
e090	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	燹
e0a0	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘
e0b0	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒
e0c0	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
e0d0	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀
e0e0	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜
e0f0	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e140	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍
e150	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧
e160	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂
e170	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	
e180	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
e190	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	癲
e1a0	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹
e1b0	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩
e1c0	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
e1d0	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚
e1e0	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌
e1f0	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e240	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕
e250	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬
e260	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉
e270	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	
e280	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
e290	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	筺
e2a0	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟
e2b0	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩
e2c0	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
e2d0	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬
e2e0	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀
e2f0	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e340	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨
e350	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫
e360	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊
e370	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	
e380	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
e390	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	罅
e3a0	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆
e3b0	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱
e3c0	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
e3d0	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲
e3e0	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥
e3f0	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e440	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂
e450	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉
e460	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與
e470	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	
e480	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
e490	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	茵
e4a0	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟
e4b0	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫
e4c0	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
e4d0	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹
e4e0	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡
e4f0	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e540	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜
e550	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋
e560	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩
e570	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	
e580	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
e590	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	蝓
e5a0	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇
e5b0	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢
e5c0	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
e5d0	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃
e5e0	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃
e5f0	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e640	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦
e650	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐
e660	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂
e670	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	
e680	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
e690	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	譟
e6a0	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈
e6b0	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼
e6c0	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
e6d0	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱
e6e0	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣
e6f0	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e740	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇
e750	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅
e760	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟
e770	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	
e780	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
e790	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	遏
e7a0	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽
e7b0	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙
e7c0	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
e7d0	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶
e7e0	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐
e7f0	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e840	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔
e850	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇
e860	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰
e870	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙	
e880	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
e890	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	陝
e8a0	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸
e8b0	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑
e8c0	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
e8d0	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜
e8e0	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵
e8f0	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e940	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔
e950	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑
e960	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮
e970	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	
e980	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
e990	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	髻
e9a0	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃
e9b0	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀
e9c0	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
e9d0	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇
e9e0	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆
e9f0	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
ea40	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲
ea50	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚
ea60	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸
ea70	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	
ea80	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
ea90	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	堯
eaa0	槇	遙	瑤	凜	熙											
eab0																
eac0																
ead0																
eae0																
eaf0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fa40	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
fa50	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	￢	￤	＇	＂	㈱	№	℡	∵	纊	褜	鍈	銈
fa60	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒
fa70	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔	僴	僘	兊	
fa80	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝
fa90	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	塚	增	墲	夋
faa0	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧
fab0	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞	恝	悅	悊	惞
fac0	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕
fad0	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠	暲	暿	曺	朎
fae0	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆
faf0	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇	浯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fb40	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇
fb50	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱	犾	猤	猪	獷
fb60	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯
fb70	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺	礰	礼	神	
fb80	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒
fb90	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	蕫	﨟	薰	蘒
fba0	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒
fbb0	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗	釞	釭	釮	釤
fbc0	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧
fbd0	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞	鋿	錝	錂	鍰
fbe0	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃
fbf0	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎	髙			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fc40	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑				
fc50																
fc60																
fc70																
fc80																
fc90																
fca0																
fcb0																
fcc0																
fcd0																
fce0																
fcf0																

付表:非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
8150	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
8170	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
8190	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
81d0											∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬							
81f0	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																０
8250	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ
8270	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
8290	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82d0	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8370	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
83b0	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗
84b0	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			─	━	│	┃	┄	┅	┆	┇	┈	┉	┊	┋	┌	┍
86b0	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝
86c0	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭
86d0	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽
86e0	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋		
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜
8770	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
8790	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			ⅰ
87a0	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ							
87b0																
87c0																
87d0												☎			㊞	
87e0			㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	㎘	㎱	㎲	㎳	㏋	㎐			
87f0																

E.3　OCRキャラクタコード表

OCR-AK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0		P						ー	タ	ミ		
0	0	0	1	1				1	A	Q					。	ア	チ	ム		
0	0	1	0	2			"	2	B	R					「	イ	ツ	メ		
0	0	1	1	3			£	3	C	S					」	ウ	テ	モ		
0	1	0	0	4			$	4	D	T					、	エ	ト	ヤ		
0	1	0	1	5			%	5	E	U					・	オ	ナ	ユ		
0	1	1	0	6			&	6	F	V					ヲ	カ	ニ	ヨ		
0	1	1	1	7			'	7	G	W					ァ	キ	ヌ	ラ		
1	0	0	0	8			{	8	H	X					ィ	ク	ネ	リ		
1	0	0	1	9			}	9	I	Y					ゥ	ケ	ノ	ル		
1	0	1	0	A			*	:	J	Z					ェ	コ	ハ	レ		
1	0	1	1	B			+	;	K						ォ	サ	ヒ	ロ		
1	1	0	0	C			¬	⑁	L	¥		|			ャ	シ	フ	ワ		
1	1	0	1	D			-	=	M	⑃					ュ	ス	ヘ	ン		
1	1	1	0	E			.	⑂	N						ョ	セ	ホ	゛		
1	1	1	1	F			/	?	O						ッ	ソ	マ	゜		

OCR-BK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		**0**	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**	**6**	**7**	**8**	**9**	**A**	**B**	**C**	**D**	**E**	**F**
0	0	0	0	**0**				0	@	P		p				ｰ	ﾀ	ﾐ		
0	0	0	1	**1**			!	1	A	Q	a	q			｡	ｱ	ﾁ	ﾑ		
0	0	1	0	**2**			"	2	B	R	b	r			｢	ｲ	ﾂ	ﾒ		
0	0	1	1	**3**			#	3	C	S	c	s			｣	ｳ	ﾃ	ﾓ		
0	1	0	0	**4**			$	4	D	T	d	t			､	ｴ	ﾄ	ﾔ		
0	1	0	1	**5**			%	5	E	U	e	u			･	ｵ	ﾅ	ﾕ		
0	1	1	0	**6**			&	6	F	V	f	v			ｦ	ｶ	ﾆ	ﾖ		
0	1	1	1	**7**			'	7	G	W	g	w			ｧ	ｷ	ﾇ	ﾗ		
1	0	0	0	**8**			(	8	H	X	h	x			ｨ	ｸ	ﾈ	ﾘ		
1	0	0	1	**9**			)	9	I	Y	i	y			ｩ	ｹ	ﾉ	ﾙ		
1	0	1	0	**A**			*	:	J	Z	j	z			ｪ	ｺ	ﾊ	ﾚ		
1	0	1	1	**B**			+	;	K	[	k	{			ｫ	ｻ	ﾋ	ﾛ		
1	1	0	0	**C**			,	<	L	¥	l	|			ｬ	ｼ	ﾌ	ﾜ		
1	1	0	1	**D**			-	=	M	]	m	}			ｭ	ｽ	ﾍ	ﾝ		
1	1	1	0	**E**			.	>	N	^	n				ｮ	ｾ	ﾎ	ﾞ		
1	1	1	1	**F**			/	?	O	_	o				ｯ	ｿ	ﾏ	ﾟ		

OCR-K

				b 8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b 7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b 6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b 5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		**0**	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**	**6**	**7**	**8**	**9**	**A**	**B**	**C**	**D**	**E**	**F**
0	0	0	0	**0**				ｰ	ﾀ	ﾐ										
0	0	0	1	**1**			｡	ｱ	ﾁ	ﾑ										
0	0	1	0	**2**			｢	ｲ	ﾂ	ﾒ										
0	0	1	1	**3**			｣	ｳ	ﾃ	ﾓ										
0	1	0	0	**4**			､	ｴ	ﾄ	ﾔ										
0	1	0	1	**5**			･	ｵ	ﾅ	ﾕ										
0	1	1	0	**6**			ｦ	ｶ	ﾆ	ﾖ										
0	1	1	1	**7**			ｧ	ｷ	ﾇ	ﾗ										
1	0	0	0	**8**			ｨ	ｸ	ﾈ	ﾘ										
1	0	0	1	**9**			ｩ	ｹ	ﾉ	ﾙ										
1	0	1	0	**A**			ｪ	ｺ	ﾊ	ﾚ										
1	0	1	1	**B**			ｫ	ｻ	ﾋ	ﾛ										
1	1	0	0	**C**			ｬ	ｼ	ﾌ	ﾜ										
1	1	0	1	**D**			ｭ	ｽ	ﾍ	ﾝ										
1	1	1	0	**E**			ｮ	ｾ	ﾎ	ﾞ										
1	1	1	1	**F**			ｯ	ｿ	ﾏ	ﾟ										

E.4 新/旧JISコード対応表

漢字コードには旧JISと新JISがあり、本プリンタの工場出荷時は新JISコード(1990年版)に対応する設定になっています。なお、プリスクライブFRPO K6コマンドのパラメータを変更(`FRPO K6, 0;`→`FRPO K6, 1;`)することによって、旧JISコード(1978年版)にも対応することができます。詳しくは第6章 ファームウェアパラメータを参照してください。



参考 新JISコード(1990年版)は、1983年版のJISコードを含みます。1983年版と1990年版との主な違いは、「凜」と「熙」の2文字が追加され、一部文字(145文字)の字形が若干変更されています。

次の表は、旧JISコードと新JISコードで異なる字形について示しています。78の列が旧JISコードの字形、その右側の90の列が新JISコードの字形です。

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
3022	唖	唖	3032	芦	芦	3033	鯵	鯵	303B	飴	飴	306E	溢	溢
3071	茨	茨	3073	鰯	鰯	307C	淫	淫	312A	迂	迂	3133	嘘	嘘
3135	欝	欝	3139	厩	厩	313C	閏	閏	313D	噂	噂	3142	餌	餌
316B	焔	焔	3228	襖	襖	3229	鶯	鴬	322A	鷗	鴎	3260	迦	迦
3267	牙	牙	327A	恢	恢	327D	拐	拐	3322	晦	晦	3342	蠣	蛎
3349	攪	撹	3365	喝	喝	336B	葛	葛	3373	鞄	鞄	3376	竈	竃
337A	嚙	噛	3442	澗	澗	3443	灌	潅	344D	翰	翰	3452	諫	諫
3465	翫	翫	352B	徽	徽	3540	祇	祇	3562	汲	汲	3568	笈	笈
3622	俠	侠	362A	卿	卿	3642	饗	饗	3646	堯	尭	364F	僅	僅
366D	軀	躯	3674	喰	喰	367B	櫛	櫛	367D	屑	屑	3724	靴	靴
3737	祁	祁	3745	慧	慧	374E	稽	稽	3752	繫	繋	3755	荆	荊
375B	頸	頚	3764	隙	隙	3771	倦	倦	3779	嫌	嫌	377E	捲	捲
377D	拳	拳	3834	鹼	鹸	3841	諺	諺	392B	巷	巷	3937	昂	昂
3942	溝	溝	395C	礦	砿	396D	麴	麹	3974	鵠	鵠	3979	甑	甑
3A53	采	采	3A67	榊	榊	3A74	柵	柵	3B27	薩	薩	3B2A	鯖	鯖
3B2C	錆	錆	3B39	珊	珊	3B41	餐	餐	3C38	叱	叱	3C48	屢	屡
3C49	蘂	蕊	3C57	遮	遮	3C5D	杓	杓	3C5E	灼	灼	3D2B	繡	繍
3D36	酋	酋	3D6C	曙	曙	3D6D	渚	渚	3D72	薯	薯	3D73	藷	藷
3E25	哨	哨	3E33	廠	廠	3E3F	梢	梢	3E55	蔣	蒋	3E5F	醬	醤
3E64	鞘	鞘	3F2A	蝕	蝕	3F59	靱	靭	3F60	逗	逗	3F69	翠	翠
4022	摺	摺	4042	逝	逝	4066	蟬	蝉	4071	撰	撰	4072	栓	栓
4079	煎	煎	407A	煽	煽	407C	穿	穿	407D	箭	箭	4127	詮	詮
4128	賤	賎	4139	噌	噌	414C	遡	遡	414F	創	創	415F	搔	掻
4169	瘦	痩	4237	揃	揃	423D	遜	遜	424D	驒	騨	425C	腿	腿
4263	黛	黛	426F	啄	啄	4275	濯	濯	4276	琢	琢	427D	蛸	蛸
4327	巽	巽	4329	辿	辿	432A	棚	棚	432D	鱈	鱈	432E	樽	樽
433D	簞	箪	4370	註	註	4375	瀦	瀦	437C	凋	凋	443D	捗	捗
4448	槌	槌	444A	鎚	鎚	444D	塚	塚	444F	摑	掴	445B	壺	壷

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
4522	鄭	鄭	4527	擢	擢	452E	溺	溺	4536	塡	填	453F	顚	顛
4548	堵	堵	454B	屠	屠	4551	莵	莵	4552	賭	賭	4557	礪	砺
4564	塘	塘	456E	檮	梼	4573	濤	涛	4578	禱	祷	463E	鴇	鴇
4642	瀆	涜	4654	瀞	瀞	4655	噸	噸	465B	遁	遁	465C	頓	頓
4661	那	那	4666	謎	謎	4667	灘	灘	466A	楢	楢	4676	邇	迩
4729	禰	禰	472A	祢	祢	4739	囊	嚢	4757	牌	牌	4767	這	這
4768	蠅	蝿	4769	秤	秤	476D	剝	剥	4824	箸	箸	482E	潑	溌
4830	醱	醗	4840	叛	叛	4854	挽	挽	4862	扉	扉	4875	樋	樋
4922	柊	柊	4923	稗	稗	492F	逼	逼	4930	檜	桧	4932	媛	媛
4935	謬	謬	4940	廟	廟	494E	瀕	瀕	4951	頻	頻	4A43	蔽	蔽
4A4D	瞥	瞥	4A53	篇	篇	4A5A	娩	娩	4A79	庖	庖	4B22	泡	泡
4B29	蓬	蓬	4B4B	頬	頬	4B6A	槙	槇	4B70	鱒	鱒	4B78	迄	迄
4B79	儘	侭	4C4D	麵	麺	4C59	儲	儲	4C5F	餠	餅	4C62	籾	籾
4C79	藪	薮	4C7A	鑓	鑓	4C7C	愈	愈	4C7E	癒	癒	4D32	猷	猷
4D50	熔	熔	4D54	耀	耀	4D5A	遙	遥	4D69	萊	莱	4E4B	遼	遼
4E7A	漣	漣	4E7B	煉	煉	4E7C	簾	簾	4F21	蓮	蓮	4F31	榔	榔
4F36	籠	篭	4F39	蠟	蝋	5056	侭	儘	5122	僊	僊	513D	兔	兎
5147	冉	冉	514B	冕	冕	514D	冤	冤	5330	唹	唹	533A	唳	唳
5350	嗤	嗤	535E	嘲	嘲	536B	嚥	嚥	536C	嚮	嚮	5444	堋	堋
5445	堙	堙	5464	壷	壺	546C	夛	夛	553D	媾	媾	5563	寃	寃
5578	尨	尨	5622	屛	屏	5672	幤	幤	567D	廐	廐	567E	廏	廏
5824	悗	悗	5928	扁	扁	5960	捩	捩	596C	搆	搆	5978	攪	攪
5A39	攢	攅	5A4d	斃	斃	5A7A	曁	曁	5B45	枦	枦	5B4A	枴	枴
5B58	桧	檜	5B6B	梛	梛	5B6D	梼	檮	5B74	梍	梍	5D61	氈	氈
5E39	涛	濤	5E50	湮	湮	5E75	潅	灌	5E76	滬	滬	5F73	燗	燗
6026	爨	爨	605F	珎	珎	6076	瑤	瑶	612B	甄	甄	6130	甍	甍
6131	甕	甕	622B	皓	皓	6268	砿	礦	626A	砺	礪	626F	硼	硼
634A	稱	稱	6354	穐	穐	6359	窗	窗	635E	竈	竈	6439	箙	箙
6440	篝	篝	6446	篭	籠	6464	粐	粐	646E	粮	粮	6539	綛	綛
653B	綮	綮	6546	綟	綟	6646	翔	翔	6649	翩	翩	6764	舮	舮
6769	芍	芍	6772	苒	苒	6834	萁	莫	684D	萢	萢	683B	葱	葱
6874	蔗	蔗	6922	蕊	蘂	692E	薮	藪	693C	蔡	蔡	695A	蛎	蠣
697E	蝙	蝙	6A24	蝿	蠅	6A27	螂	螂	6A3C	蟒	蟒	6A3D	蠎	蠎
6A6F	褊	褊	6B32	覯	覯	6B5D	諫	諫	6B66	諞	諞	6B76	講	講
6C4D	賤	賤	6C69	跚	跚	6C74	踉	踉	6D4E	輓	輓	6D6C	迪	迪
6D6E	迩	邇	6E29	遘	遘	6E3D	扈	扈	6E57	釁	釁	6F65	閭	閭
7033	睢	睢	7045	霤	霤	7051	靠	靠	7057	靭	靱	7074	頸	頸
7075	頤	頤	7159	騙	騙	722D	鬮	鬮	723C	鮗	鮗	724D	鰺	鰺
724E	鯲	鯲	7274	鶯	鶯	7351	麪	麪	7352	麭	麭	737D	龜	龜

E.5 PCL-Jコード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-38ページの付表:非漢字部分縦書き用をご参照ください。

f000～f7ffには文字が定義されていないため、本書では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	″	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	〈	=	〉	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	・
8080																																
80a0		｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ
80c0	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			
8200																																
8220																																
8240																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん														
8300																																
8320																																
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8800																																
8820																																
8840																																
8860																																
8880																																亜
88a0	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			
8900																																
8920																																
8940	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改			
8a00																																
8a20																																
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	
8a80	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	粥
8aa0	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢
8ac0	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩
8ae0	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄			
8b00																																
8b20																																
8b40	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	供
8ba0	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響
8bc0	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
8be0	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8c00																																
8c20																																
8c40	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
8c60	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	
8c80	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	検
8ca0	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午
8ce0	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			
8d00																																
8d20																																
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	此
8da0	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷			
8e00																																
8e20																																
8e40	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸
8e60	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	次
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周			
8f00																																
8f20																																
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔
8f60	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵
8fc0	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9000																																
9020																																
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	澄
90a0	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請
90c0	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節
90e0	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線			
9100																																
9120																																
9140	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	
9180	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	臓
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰
91c0	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只			
9200																																
9220																																
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	帖
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴
92e0	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓			
9300																																
9320																																
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳
93c0	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那
93e0	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9400																																
9420																																
9440	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農
9460	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
9480	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函
94a0	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆
94c0	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美			
9500																																
9520																																
9540	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	福
95a0	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄
95c0	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕
95e0	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			
9600																																
9620																																
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	漫
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻
96e0	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒			
9700																																
9720																																
9740	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料
97c0	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令
97e0	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9800																																
9820																																
9840	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕													
9880																																弌
98a0	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭
98c0	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚
98e0	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲			
9900																																
9920																																
9940	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩
9960	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	
9980	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	辧
99a0	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅
99c0	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听
99e0	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨			
9a00																																
9a20																																
9a40	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟
9a60	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	
9a80	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	圈
9aa0	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊
9ac0	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤
9ae0	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩			
9b00																																
9b20																																
9b40	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽
9b60	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	
9b80	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	屐
9ba0	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛
9bc0	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已
9be0	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9c00																																
9c20																																
9c40	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑
9c60	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	
9c80	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	悄
9ca0	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾
9cc0	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑
9ce0	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛			
9d00																																
9d20																																
9d40	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈
9d60	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	
9d80	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	據
9da0	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸
9dc0	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻
9de0	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼			
9e00																																
9e20																																
9e40	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩
9e60	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	
9e80	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	棔
9ea0	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞
9ec0	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧
9ee0	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣			
9f00																																
9f20																																
9f40	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙
9f60	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	
9f80	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	沺
9fa0	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸
9fc0	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝
9fe0	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e000																																
e020																																
e040	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱
e060	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	
e080	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	燹
e0a0	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒
e0c0	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀
e0e0	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱			
e100																																
e120																																
e140	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧
e160	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	
e180	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	癲
e1a0	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩
e1c0	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚
e1e0	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬			
e200																																
e220																																
e240	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬
e260	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	
e280	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	筺
e2a0	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩
e2c0	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬
e2e0	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆			
e300																																
e320																																
e340	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫
e360	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	
e380	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	罅
e3a0	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱
e3c0	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲
e3e0	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e400																																
e420																																
e440	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉
e460	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	
e480	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	茵
e4a0	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫
e4c0	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹
e4e0	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈			
e500																																
e520																																
e540	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋
e560	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	
e580	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	蝓
e5a0	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢
e5c0	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃
e5e0	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞			
e600																																
e620																																
e640	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐
e660	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	
e680	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	譟
e6a0	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼
e6c0	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱
e6e0	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊			
e700																																
e720																																
e740	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅
e760	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	
e780	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	遏
e7a0	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙
e7c0	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶
e7e0	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e800																																
e820																																
e840	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇
e860	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙	
e880	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	陝
e8a0	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑
e8c0	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜
e8e0	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰			
e900																																
e920																																
e940	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑
e960	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	
e980	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	髻
e9a0	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀
e9c0	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇
e9e0	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈			
ea00																																
ea20																																
ea40	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚
ea60	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	
ea80	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	堯
eaa0	槇	遙	瑤	凜	熙																											
eac0																																
eae0																																
eb00																																
eb20																																
eb40																																
eb60																																
eb80																																
eba0																																
ebc0																																
ebe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ec00																																
ec20																																
ec40																																
ec60																																
ec80																																
eca0																																
ecc0																																
ece0																																
ed00																																
ed20																																
ed40	纊	褜	鍈	銈	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔
ed60	僴	僘	兊	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	
ed80	塚	增	墲	夋	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞
eda0	恝	悅	悊	惞	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠
edc0	暲	暿	曺	朎	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇
ede0	浯	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱			
ee00																																
ee20																																
ee40	犾	猤	猪	獷	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺
ee60	礰	礼	神	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	
ee80	蕫	﨟	薰	蘒	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗
eea0	釞	釭	釮	釤	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞
eec0	鋿	錝	錂	鍰	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎
eee0	髙	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑			ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	￢	￤	＇	＂			
ef00																																
ef20																																
ef40																																
ef60																																
ef80																																
efa0																																
efc0																																
efe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
f800																																
f820																																
f840																																
f860																																
f880																																
f8a0																																
f8c0																																
f8e0																																
f900																																
f920																																
f940																																
f960																																
f980																																
f9a0																																
f9c0																																
f9e0																																
fa00																																
fa20																																
fa40	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	￢	￤	＇	＂	㈱	№	℡	∵	纊	褜	鍈	銈
fa60	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔	僴	僘	兊	
fa80	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	塚	增	墲	夋
faa0	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞	恝	悅	悊	惞
fac0	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠	暲	暿	曺	朎
fae0	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇	浯			
fb00																																
fb20																																
fb40	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱	犾	猤	猪	獷
fb60	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺	礰	礼	神	
fb80	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	蕫	﨟	薰	蘒
fba0	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗	釞	釭	釮	釤
fbc0	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞	鋿	錝	錂	鍰
fbe0	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎	髙			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
fc00																																
fc20																																
fc40	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑																				
fc60																																
fc80																																
fca0																																
fcc0																																
fce0																																
fd00																																
fd20																																
fd40																																
fd60																																
fd80																																
fda0																																
fdc0																																
fde0																																
fe00																																
fe20																																
fe40																																
fe60																																
fe80																																
fea0																																
fec0																																
fee0																																
ff00																																
ff20																																
ff40																																
ff60																																
ff80																																
ffa0																																
ffc0																																
ffe0																																

付表: 非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	″	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	〈	=	〉	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	・
8080																																
80a0		｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ
80c0	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			
8200																																
8220																																
8240																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん														
8300																																
8320																																
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

用語集

bpp（bits per pixel）

画像の色深度を表す単位です。1ピクセル当たりのビット数を表します。2 bpp（標準モード）の場合は4階調、4 bpp（高画質モード）の場合は16階調になります。

dpi（dots per inch）

解像度を表す単位です。1インチ（25.4 mm）当たりのドット数を表します。

IEEE1284

プリンタとコンピュータを接続する国際標準規格です。この規格はIEEE（Institute of Electrical and Electronic Engineers）で、1994年に制定されました。

KM-NET VIEWER

ネットワーク上のプリンタの状態をモニタするネットワークマネージメントツールです。付属のCD-ROMに収録されています。

MB（mega bytes）

データの量を表す単位です。
1 MBは1,024 kB（=1,048,576 bytes）に相当します。

RAMディスク

プリンタのメモリーの一部を利用した仮想ディスク装置で、プリンタの総メモリーの中から、任意のメモリーサイズをRAMディスクとして設定することによって、電子ソート（印刷時間の短縮）などの機能が使えるようになります。

アウトラインフォント

アウトラインフォントではフォントの輪郭を数式によって記録しており、この数式の値を変更することで文字の拡大、縮小などを行います。フォントの輪郭が数式で記録されているため、拡大しても輪郭のなめらかな美しい印刷が行えます。フォントサイズは0.25ポイント単位で最大999.75ポイントまで設定することができます。

エミュレーション

他のプリンタのページ言語を解釈し、実行する機能です。本プリンタはPCL 6、KPDL、ラインプリンタ、PC-PR201/65A、IBM5577、EPSON VP-1000のエミュレーションを備えています。

オフライン

受信したデータを処理しますが、印刷しない状態です。印刷するにはオンラインに切り替えてください。

オンライン

受信したデータを印刷できる状態です。

拡張メモリー

プリンタのメモリー容量を増やすための増設用のメモリー（オプション）です。本プリンタは2つの拡張スロットを装備しており、32 MB、64 MB、128 MB、256 MBのDIMMで増設できます。本プリンタで使用できるDIMMについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

カセットモード

多目的トレイの動作モードの一つです。このモードは、給紙カセットと同じように用紙のひとつを連続して給紙することができます(約150枚)。

ステータスページ

搭載メモリー、総印刷枚数、給紙元の設定など、プリンタに関する様々な情報を確認することができるページです。

スリープモード

省電力モードで、プリンタ本体の操作やデータの送受信が一定の時間行われないと起動されます。スリープモード時は電力の消費は最小に抑えられます。スリープモードへの移行時間は初期設定で30分に設定されていますが、操作パネルから設定を変更することができます。

操作パネル

プリンタ上部にあります。操作パネルには3つのインジケータと8つのキーがあります。メッセージディスプレイはプリンタの状態を表示します。また、キーを押すことによって、プリンタのオンラインとオフラインを切り替えたり、印刷をキャンセルしたりすることができます。

多目的(MP)トレイ

プリンタの給紙トレイです。封筒、ハガキ、OHPシート、ラベル用紙などを印刷するときは、給紙カセットではなく多目的トレイから給紙してください。

パラレルインタフェース

パラレルインタフェースを使用した場合、プリンタとコンピュータ間のデータ転送は8ビットで行われます。本プリンタは、IEEE1284準拠の双方向通信に対応しています。

プリスクライブ(PRESCRIBE)コマンド

京セラミタプリンタに搭載されている独自のプリンタ制御言語で、プリンタに必要な様々な設定を行うことができます。また、ニーモニックで記述されたわかりやすいコマンドであるため、プログラミングを容易にします。

プリンタドライバ

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。プリンタドライバは、プリンタに付属のCD-ROMに収録されています。プリンタに接続したコンピュータにインストールしてください。

優先モード

多目的トレイの動作モードの一つです。このモードでは、多目的トレイに用紙をセットしている場合には、他の給紙元を選択していても多目的トレイから優先して給紙します。初期設定ではカセットモードに設定されていますが、操作パネルから優先モードに切り替えることができます。

ラスタライズ

文字や画像の印刷データを、プリンタで印刷するためにビットマップデータとして表現することです。

索引

ま

や

ら

QUALITY CERTIFICATE
この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。

第４版 2004 年10 月発行

KYOCERA

お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社
京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023　東京都中央区日本橋本町1-9-15

お客様相談窓口

市内通話料でOK ナビダイヤル

0570-046562

受付時間
● 9:00～17:00
（但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く）

市内通話料金でご利用いただけます。

札　幌	011-219-2345	大　阪	06-6764-3210
仙　台	022-232-3225	神　戸	078-651-7500
さいたま	048-666-4515	高　松	087-861-3861
東　京	03-3275-8040	広　島	082-295-2001
横　浜	045-471-0231	福　岡	092-441-2723
名古屋	052-582-7413		

京セラミタの情報は、インターネットでご覧いただけます。http://www.kyoceramita.co.jp/support/

2004.10

© 2003, 2004 京セラミタ株式会社